

池田市
子ども・子育て支援に関するニーズ等調査
報告書

令和6年（2024年）3月
池田市

目 次

I 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査方法と回収状況	1
3 調査結果のみかた	1
II 調査結果（就学前児童）	2
1 家族構成などについて	2
2 保護者の就労状況	16
3 教育・保育施設などの利用状況と今後の利用希望	22
4 病気になったときの対応や一時預かりの利用状況について	35
5 地域子育て支援拠点（つどいの広場）の利用状況について	48
6 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳児）	53
7 子どもの普段の生活について	59
8 子育てに対する意識について	64
9 仕事と子育ての両立について	73
10 池田市の子育て環境や子育て支援について	89
11 自由回答意見	95
III 調査結果（就学児童）	99
1 家族構成などについて	99
2 保護者の就労状況	110
3 留守家庭児童会の利用について	116
4 病気になったときの対応や一時預かりの利用状況について	129
5 子どもの普段の生活について	135
6 子育てに関する意識について	144
7 仕事と子育ての両立について	150
8 池田市の子育て環境や子育て支援について	154
9 自由回答意見	156
IV 参考資料（調査票）	159

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、子ども・子育て支援法に基づく（仮称）池田市こども計画の策定に向けて、国の基準指針に則して教育・保育、子育て支援に関する保護者の利用希望を把握するため実施しました。

2 調査方法と回収状況

調査対象	市内全域の小学校就学前児童の保護者2,000人、小学校就学児童の保護者2,000人 ※住民基本台帳より年齢配分を勘案して無作為抽出
調査方法	郵送により配布・回収（WEB回答併用）、礼状兼督促状1回
調査期間	令和5年12月6日～12月22日
回収状況	就学前児童の保護者：有効回答数 1,236件／有効回答率 61.8%（前回65.8%） 就学児童の保護者：有効回答数 1,260件／有効回答率 63.0%（前回66.0%）

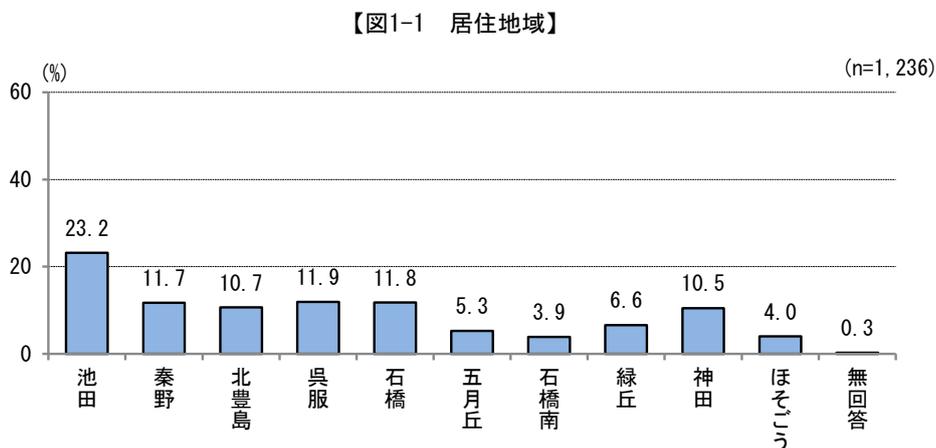
3 調査結果のみかた

- ①図中の「n」は、設問に対する回答者数のことを示します。
- ②回答比率（%）は回答者数（n）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示しました。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがあります。
- ③図表中に「MA%」の表示がある場合は、複数回答（○はいくつでも）を依頼した質問であり、回答比率（%）の計は100.0%を超えます。
- ④図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。
- ⑤図表のn値が少ない場合、見方には注意が必要です。
- ⑥前回の調査結果は平成30年度に実施した「子ども・子育て支援に関するニーズ等調査」より引用・抜粋しています。

II 調査結果(就学前児童)

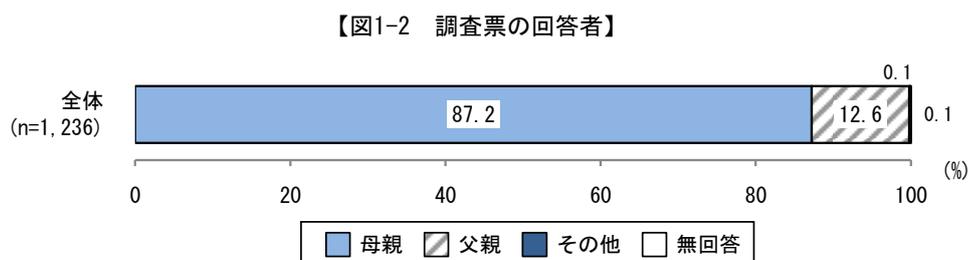
1 家族構成などについて

(1) 居住地域



居住地域は、「池田」が23.2%と最も多く、次いで「呉服」が11.9%、「石橋」が11.8%、「秦野」が11.7%、「北豊島」が10.7%となっています。(図1-1)

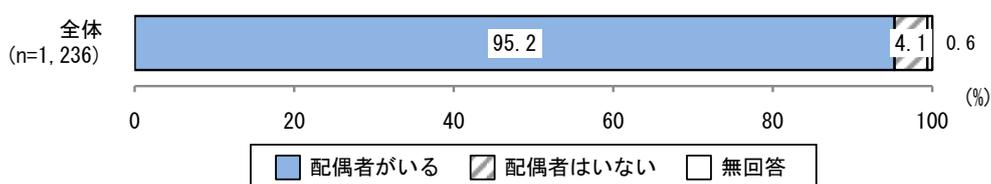
(2) 調査票の回答者



回答者の続柄は、「母親」が87.2%、「父親」が12.6%となっています。(図1-2)

(3)回答者の配偶関係

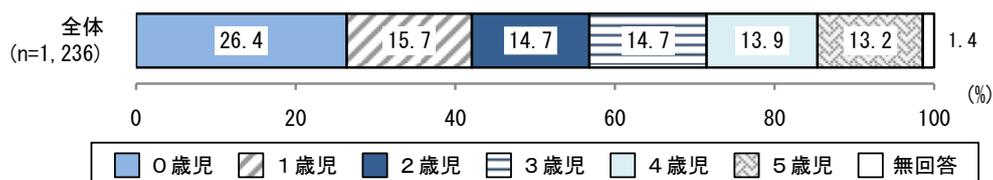
【図1-3 回答者の配偶関係】



回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が95.2%、「配偶者はいない」が4.1%となっています。(図1-3)

(4)子どもの年齢

【図1-4 子どもの年齢】

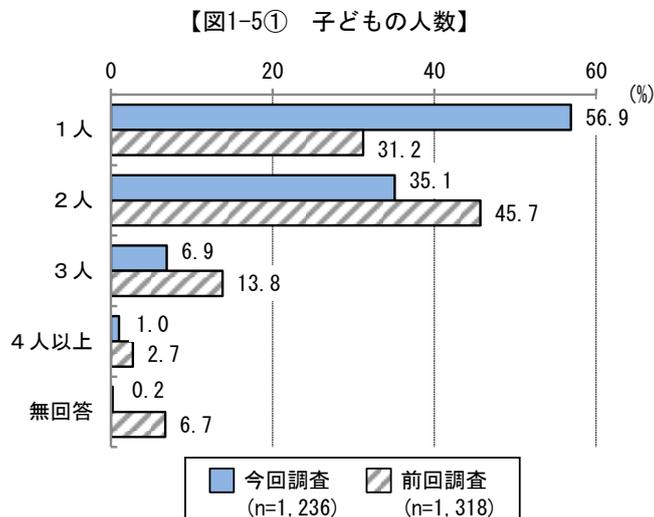


子どもの年齢は、「0歳児」が26.4%と最も多く、次いで「1歳児」が15.7%、「2歳児」、「3歳児」がそれぞれ14.7%、「4歳児」が13.9%、「5歳児」が13.2%となっています。(図1-4)

(5)子どもの人数と末子の年齢

問5 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人おられますか。2人以上おられる場合、末子の年齢(2023年4月1日現在の年齢)を記入してください。

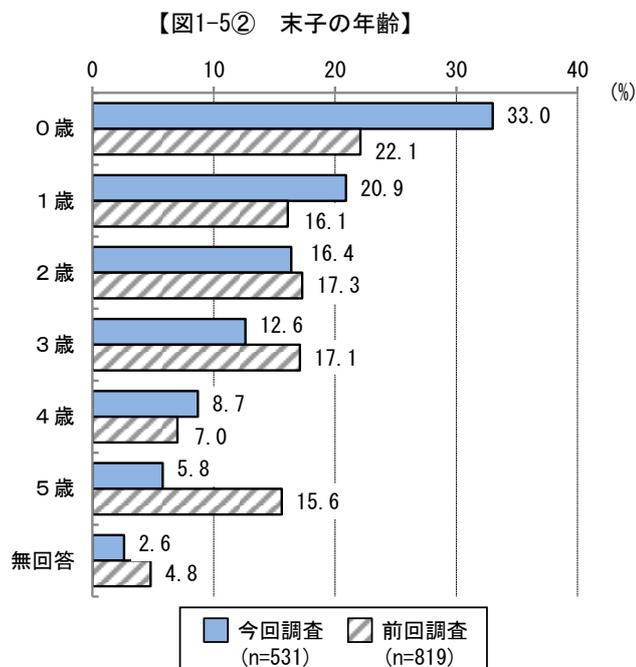
①子どもの人数



子どもの人数は、「1人」が56.9%と最も多く、次いで「2人」が35.1%、「3人」が6.9%、「4人以上」が1.0%となっています。

前回調査と比較すると、「1人」の割合が25.7ポイント増加しています。(図1-5①)

②末子の年齢

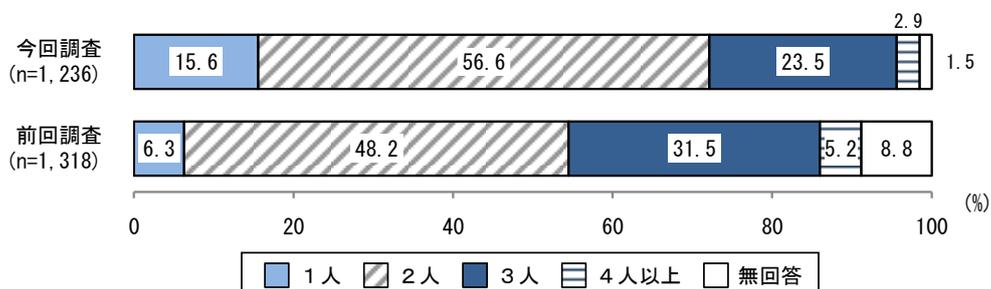


末子の年齢は、「0歳」が33.0%と最も多く、次いで「1歳」が20.9%、「2歳」が16.4%となっています。(図1-5②)

(6)希望する子どもの人数

問6 希望として、子どもが何人ほしいですか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。

【図1-6 希望する子どもの人数】

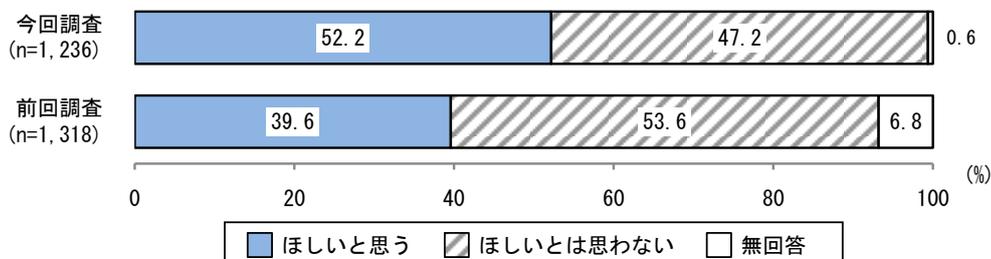


希望する子どもの人数は、「2人」が56.6%と最も多く、次いで「3人」が23.5%、「1人」が15.6%、「4人以上」が2.9%となっています。(図1-6)

(7)もう1人以上の子どもをほしいか

問7 もう1人以上の子どもをほしいと思いますか。(○は1つ)

【図1-7 もう1人以上の子どもをほしいか】



もう1人以上の子どもがほしいかは、「ほしいと思う」が52.2%、「ほしいとは思わない」が47.2%となっています。

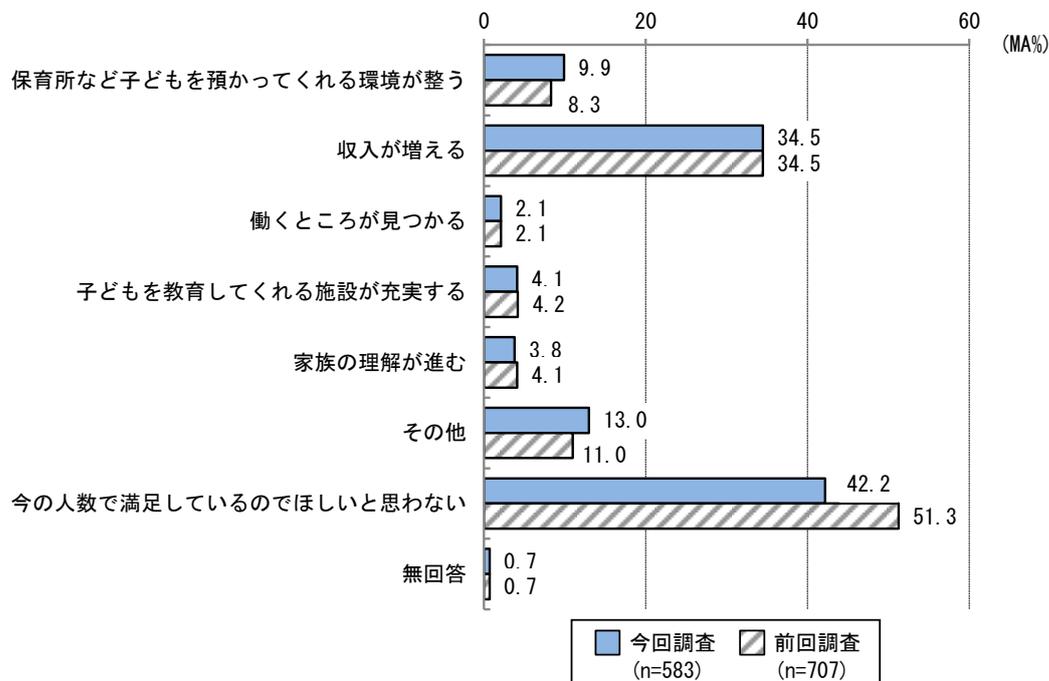
前回調査と比較すると、「ほしいと思う」が12.6ポイント増加しています。(図1-7)

(8)もう1人以上の子どもをほしいと思う環境

(問7で「2. ほしいとは思わない」と回答した人に対して)

問7-1 どのような環境が整えば、もう1人以上の子どもをほしいと思いますか。

【図1-8 もう1人以上の子どもをほしいと思う環境】



※複数回答として集計

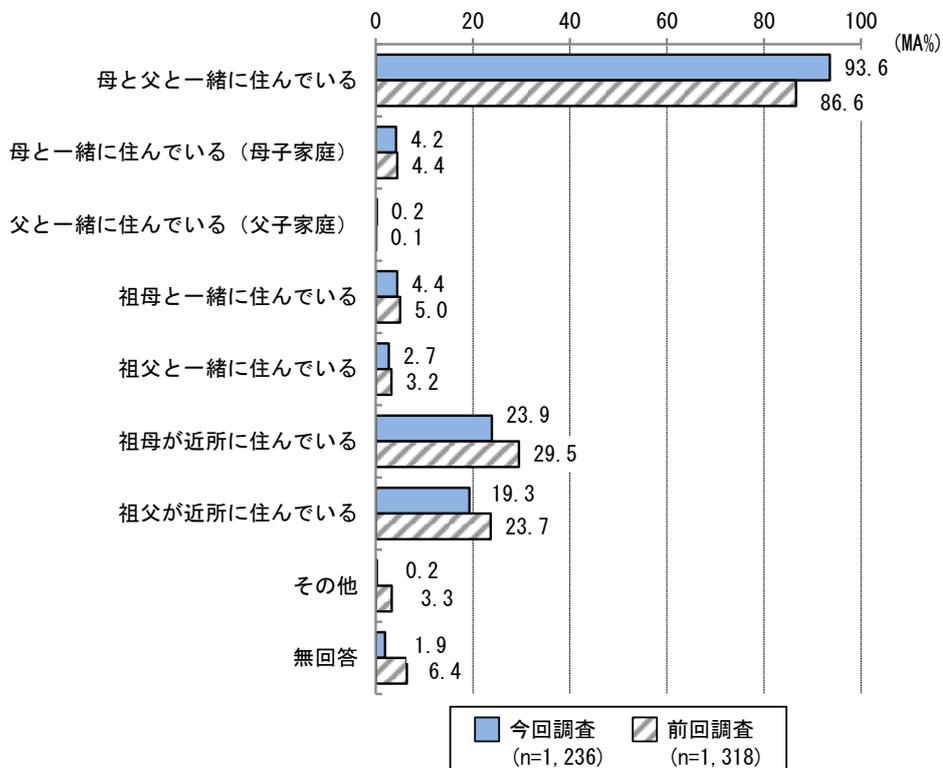
もう1人以上の子どもをほしいと思える環境は、「収入が増える」が34.5%、「保育所など子どもを預かってくれる環境が整う」が9.9%となっています。また「今の人数で満足しているのでほしいと思わない」は42.2%となっています。

前回調査と比較すると、「今の人数で満足しているのでほしいと思わない」が9.1ポイント減少しています。(図1-8)

(9)同居家族

問8 お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。
(〇はいくつでも)

【図1-9 同居家族】

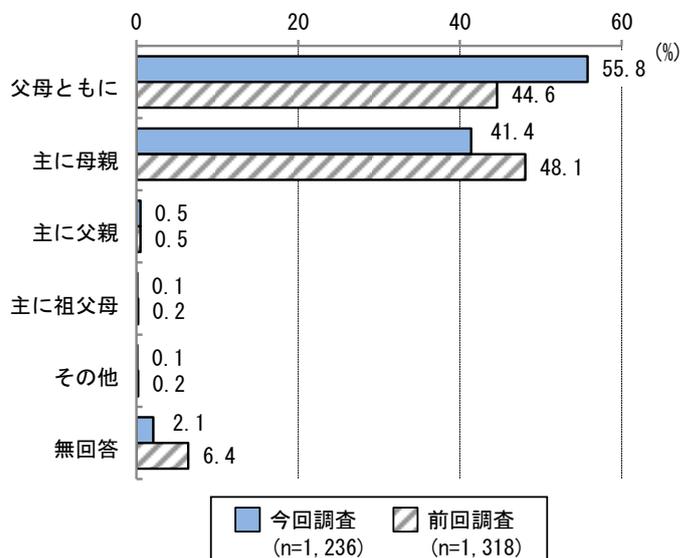


同居・近居の状況は、「母と父と一緒に住んでいる」が93.6%と最も多く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が23.9%、「祖父が近所に住んでいる」が19.3%となっています。(図1-9)

(10)子育てや教育を主に行う人

問9 お子さんの子育てや教育を主に行っている方は、お子さんからみてどなたですか。
(○は1つ)

【図1-10 子育てや教育を主に行う人】



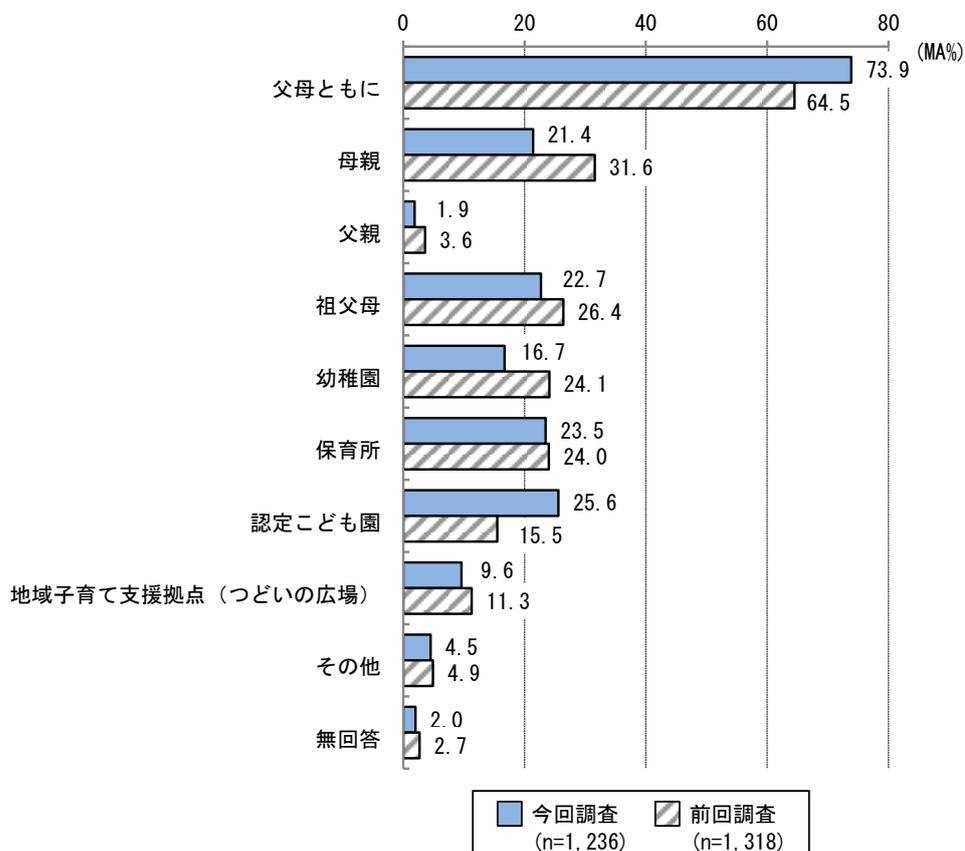
子育てや教育を主に行っている人は、「父母ともに」が55.8%と最も多く、次いで「主に母親」が41.4%、「主に父親」が0.5%となっています。

前回調査と比較すると、「父母ともに」が11.2ポイント増加しています。(図1-10)

(11)子育てや教育に関わっている人や施設

問10 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている人や施設をお答えください。
(〇はいくつでも)

【図1-11 子育てや教育に関わっている人や施設】



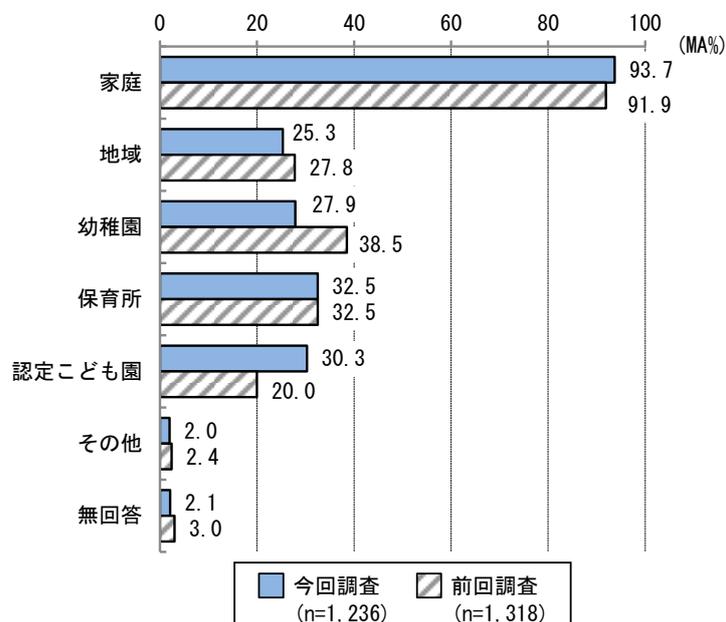
子育てや教育に日常的に関わっている人や施設は、「父母ともに」が73.9%と最も多く、次いで「認定こども園」が25.6%、「保育所」が23.5%となっています。

前回調査と比較すると、「認定こども園」が10.1ポイント、「父母ともに」が9.4ポイント増加しています。(図1-11)

(12)子育てや教育に影響すると思われる環境

問11 お子さんの子育てや教育に最も影響すると思われる環境は何ですか。(〇はいくつでも)

【図1-12 子育てや教育に影響すると思われる環境】



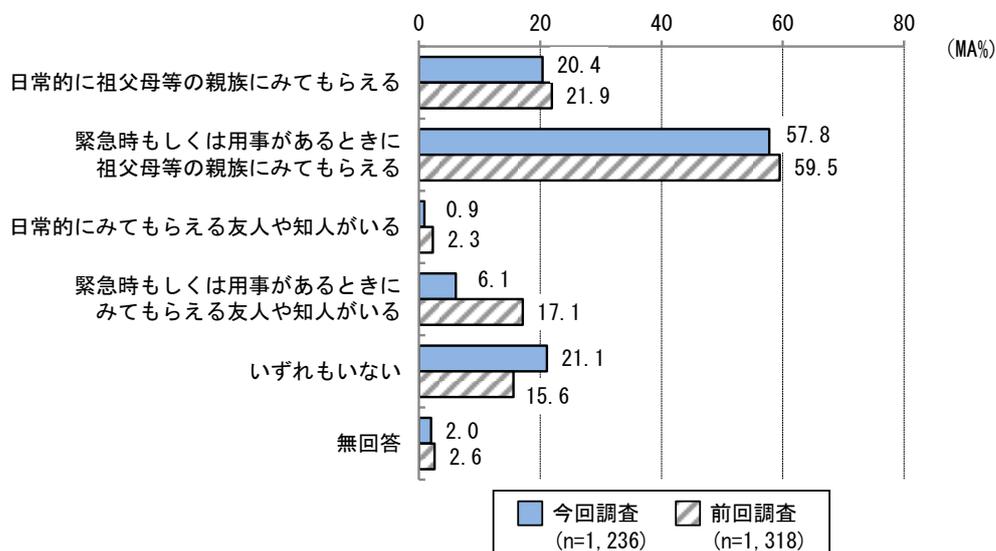
子育てや教育に最も影響すると思われる環境は、「家庭」が93.7%と最も多く、次いで「保育所」が32.5%、「認定こども園」が30.3%となっています。

前回調査と比較すると、「認定こども園」が10.3ポイント増加しています。(図1-12)

(13)日頃子どもをみてもらえる人

問12 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

【図1-13 日頃子どもをみてもらえる人】



日頃子どもをみてもらえる人は、「緊急時もしくは用事があるときに祖父母等の親族にみてもらえる」が57.8%と最も多くなっています。また「いずれもない」は21.1%となっています。

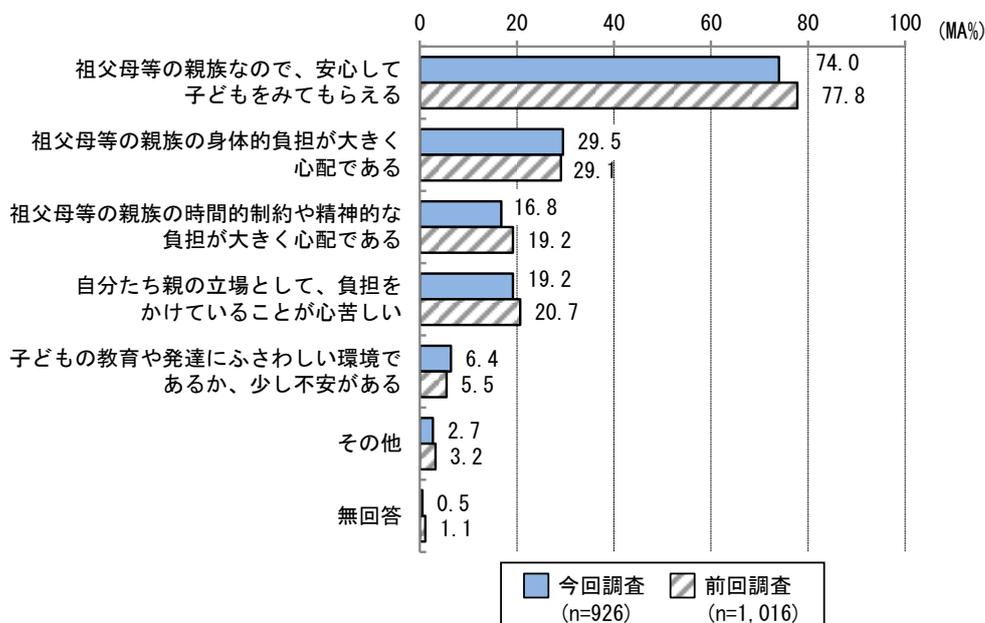
前回調査と比較すると、「緊急時もしくは用事があるときにみてもらえる友人や知人がいる」が11.0ポイント減少しています。(図1-13)

(14)子どもを親族に預かってもらうときの状況

(問12で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「2. 緊急時もしくは用事があるときに祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人に対して)

問12-1 お子さんを祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。
(○はいくつでも)

【図1-14 子どもを親族に預かってもらうときの状況】



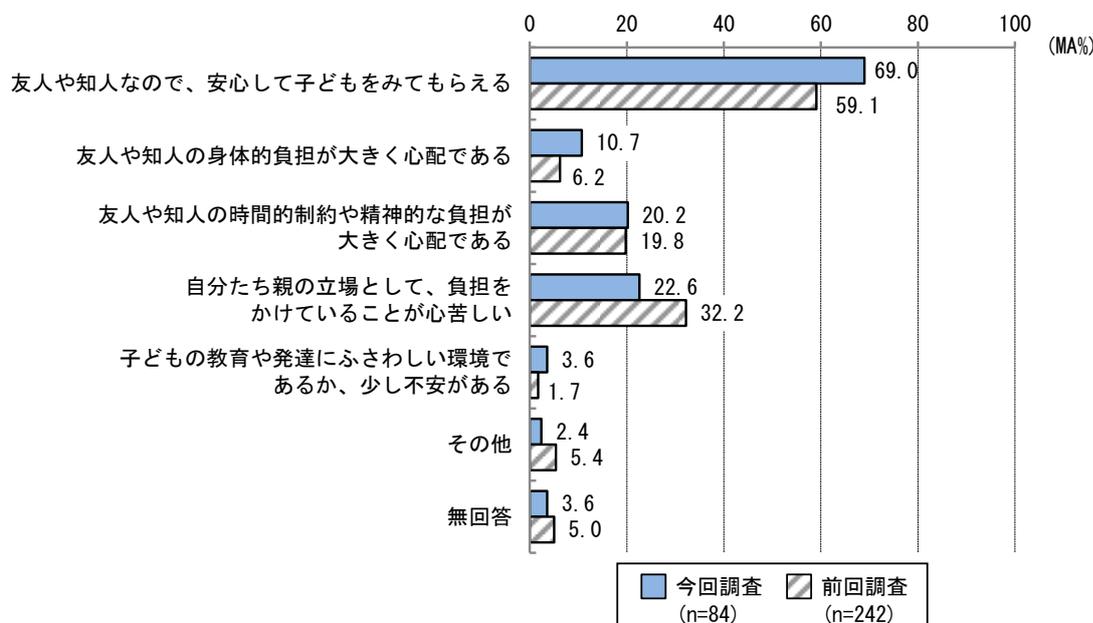
子どもを親族に預かってもらうときの状況は、「祖父母等の親族なので、安心して子どもをみてもらえる」が74.0%と最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が29.5%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が19.2%となっています。(図1-14)

(15)子どもを知人に預かってもらうときの状況

(問12で「3. 日常的にみてもらえる友人や知人がいる」「4. 緊急時もしくは用事があるときにみてもらえる友人や知人がいる」と回答した人に対して)

問12-2 お子さんを友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。
(〇はいくつでも)

【図1-15 子どもを知人に預かってもらうときの状況】

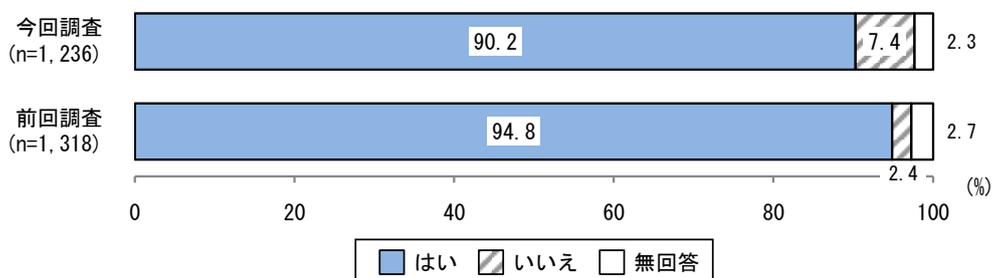


子どもを知人に預かってもらうときの状況は、「友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる」が69.0%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が22.6%、「友人や知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が20.2%となっています。(図1-15)

(16)子育てや教育について相談できる人の有無

問14 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

【図1-16 子育てや教育について相談できる人の有無】



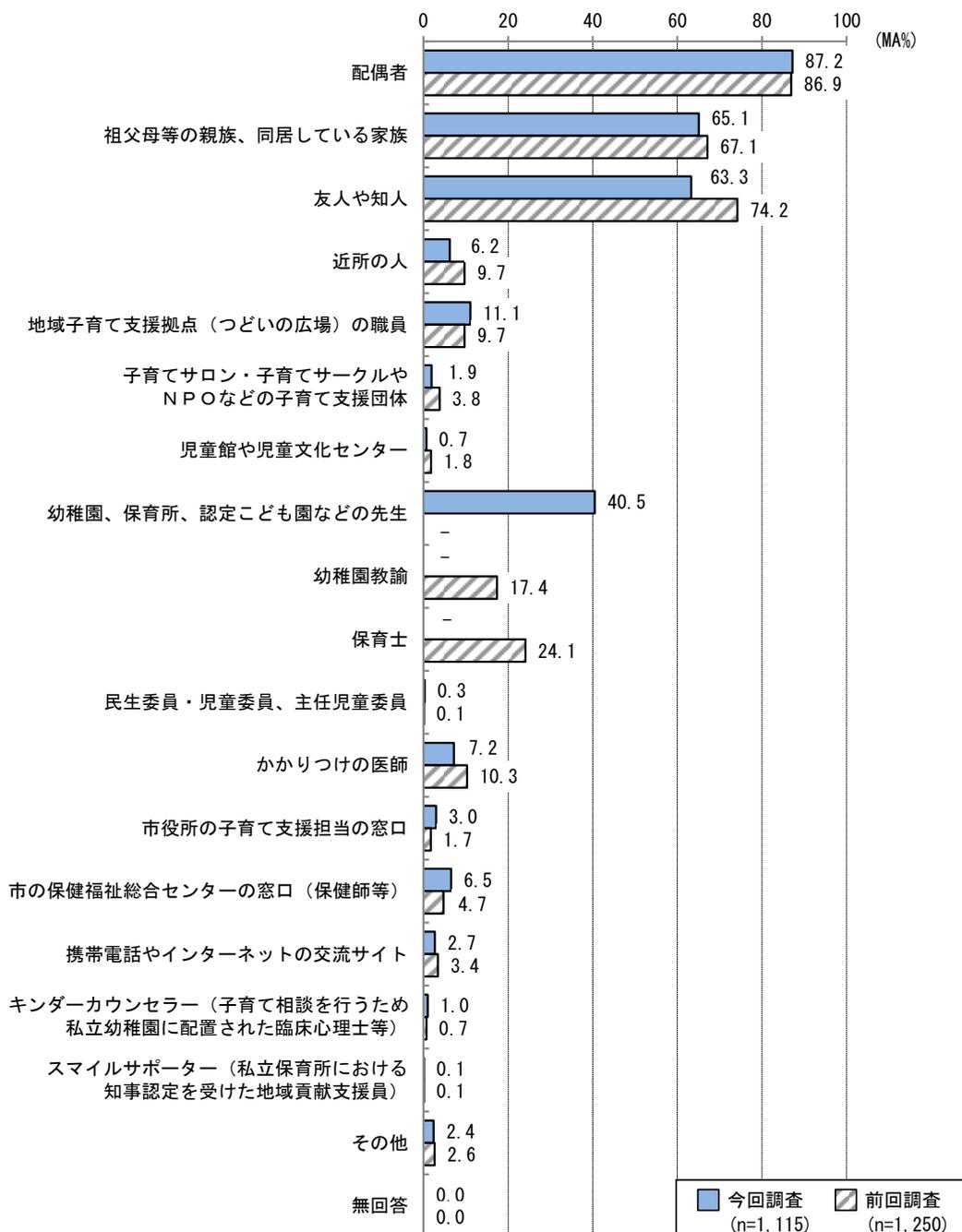
子育てや教育について相談できる人がいるかは、「はい」が90.2%、「いいえ」が7.4%となっています。(図1-16)

(17)気軽に相談できる人や場所

(問14で「1. はい」と回答した人に対して)

問14-1 気軽に相談できる人や場所についてお答えください。(〇はいくつでも)

【図1-17 気軽に相談できる人や場所】



※『幼稚園、保育所、認定こども園などの先生』は今回調査のみの選択肢。

前回調査では『幼稚園教諭』と『保育士』

気軽に相談できる人や場所は、「配偶者」が87.2%と最も多く、次いで「祖父母等の親族、同居している家族」が65.1%、「友人や知人」が63.3%、「幼稚園、保育所、認定こども園などの先生」が40.5%となっています。

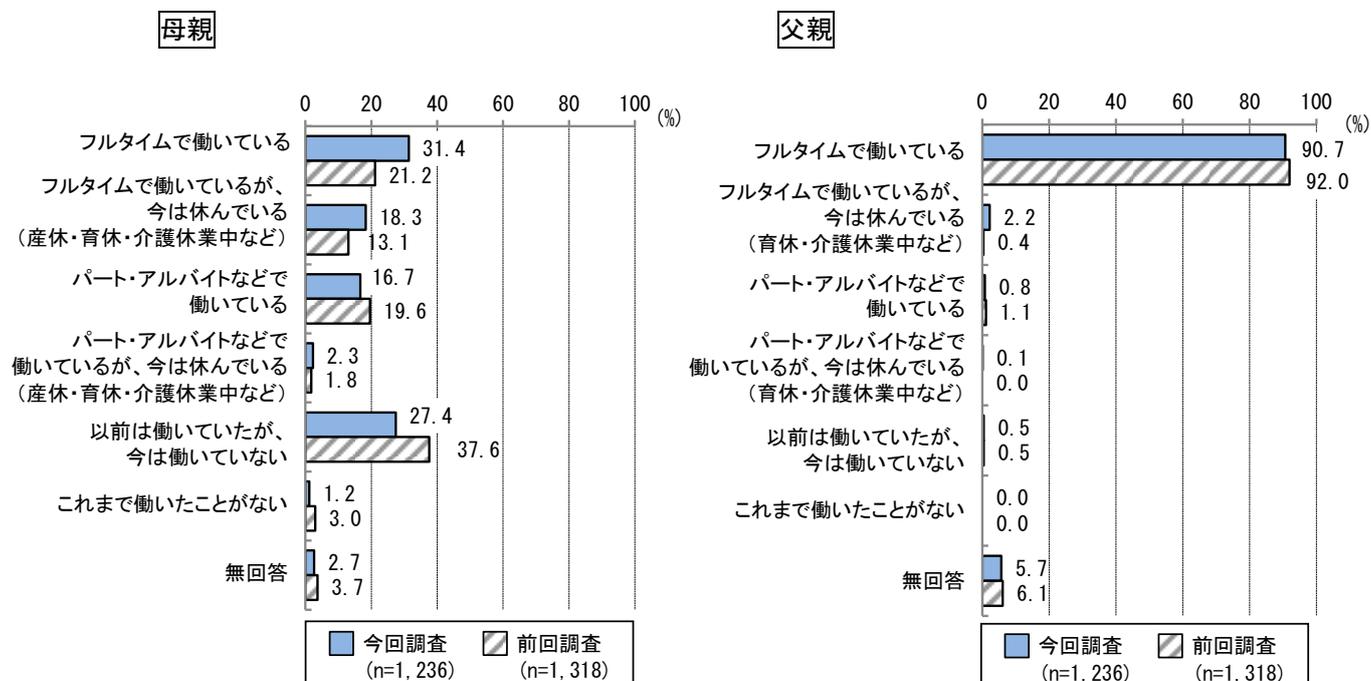
前回調査と比較すると、「友人や知人」が10.9ポイント減少しています。(図1-17)

2 保護者の就労状況

(1) 母親・父親の就労状況

問15/問16 お子さんの「母親」「父親」の働いている状況についておうかがいします。(○は1つ)

【図2-1 母親・父親の就労状況】



保護者の就労状況は、母親・父親とも「フルタイムで働いている」が最も多く、母親が31.4%、父親が90.7%となっています。

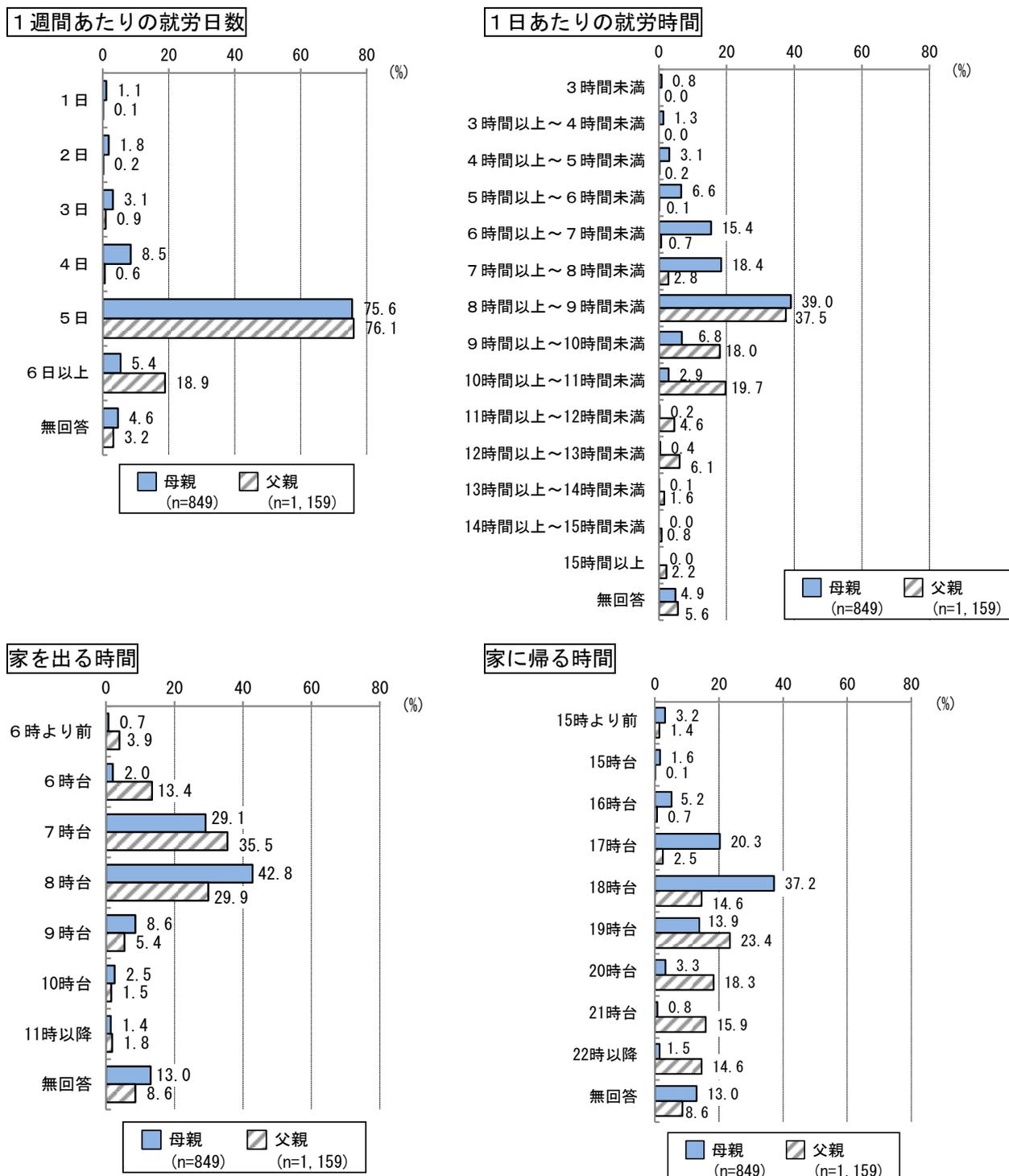
前回調査と比較すると、母親は「フルタイムで働いている」が10.2ポイント、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中など）」が5.2ポイント増加しています。(図2-1)

(2) 平均的な就労状況

(問15/問16で「1. フルタイムで働いている」「2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる」「3. パート・アルバイトなどで働いている」「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる」と回答した人に対して)

問15-1/問16-1 平均的な就労状況についてご記入ください。

【図2-2 平均的な就労状況】



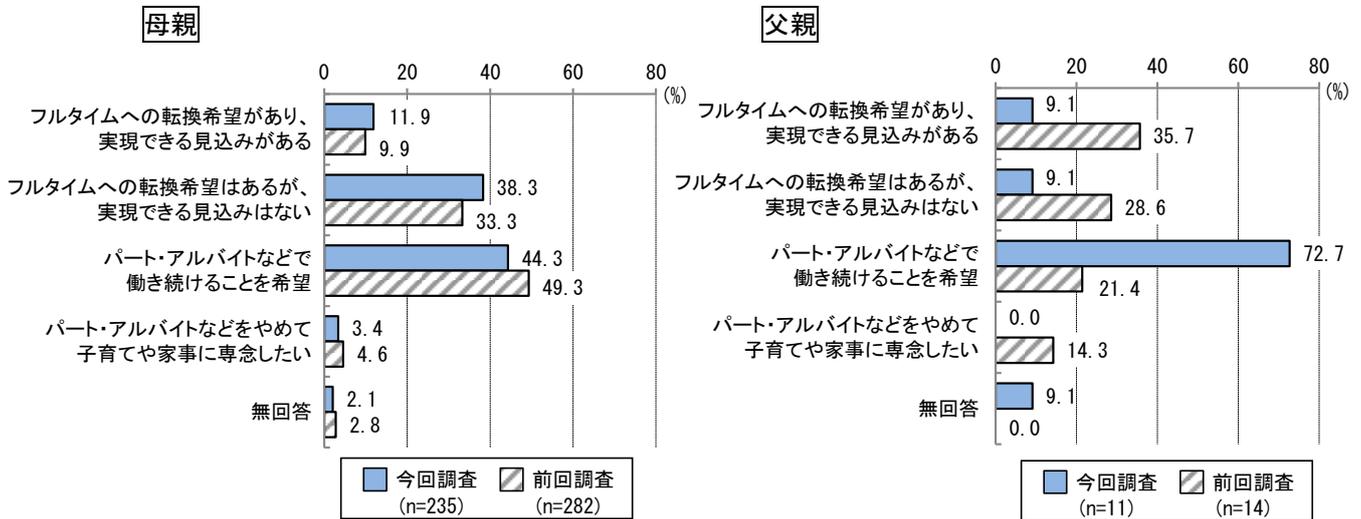
1週間あたりの就労日数は、母親・父親とも「5日」が、1日あたりの就労時間は母親・父親とも「8時間以上～9時間未満」がそれぞれ最も多くなっています。また、家を出る時間は、母親は「8時台」が、父親は「7時台」が最も多くなっています。家に帰る時間は、母親は「18時台」が、父親は「19時台」が最も多くなっています。(図2-2)

(3)パート・アルバイトで働く人のフルタイムへの転換希望

(問15/問16で「3. パート・アルバイトなどで働いている」「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」と回答した人に対して)

問15-2/問16-2 フルタイムへの転換希望がありますか。(○は1つ)

【図2-3 パート・アルバイトで働く人のフルタイムへの転換希望】



フルタイムへの転換希望は、母親・父親とも「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が最も多く、母親が44.3%、父親が8件となっています。(図2-3)

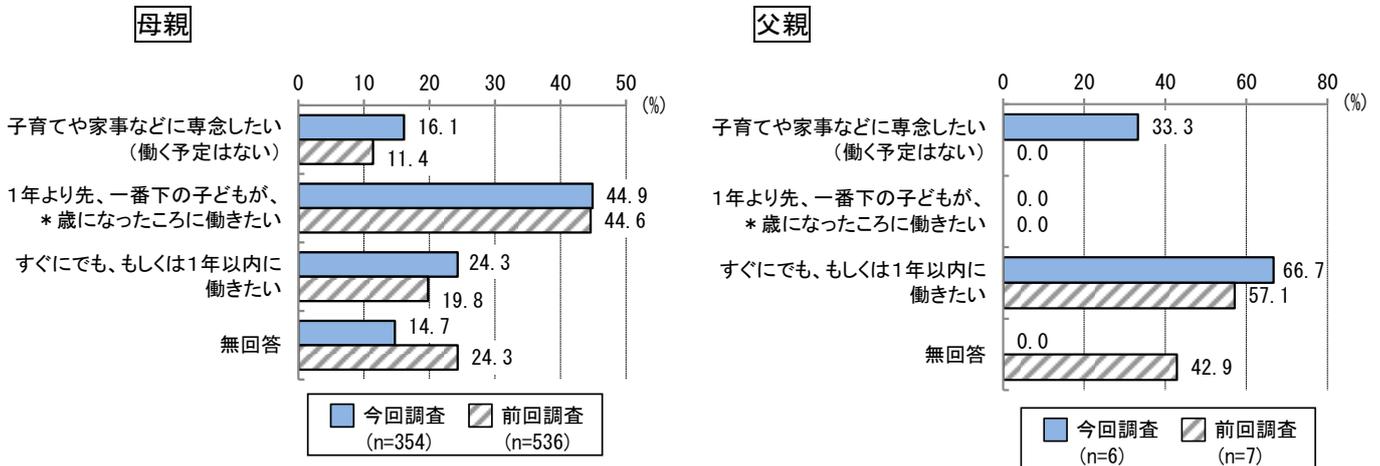
(4)働いていない人の就労希望

(問15/問16で「5. 以前は働いていたが、今は働いていない」「6. これまで働いたことがない」と回答した人に対して)

問17 働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

①就労希望

【図2-4① 就労希望】



一番下の子どもが何歳になったら働きたいか

	n	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上	無回答
母親	159	4.4	3.1	28.3	14.5	6.3	34.0	9.4
父親	-	-	-	-	-	-	-	-

※表の数値の網掛けは最も多い回答。(以下同様)

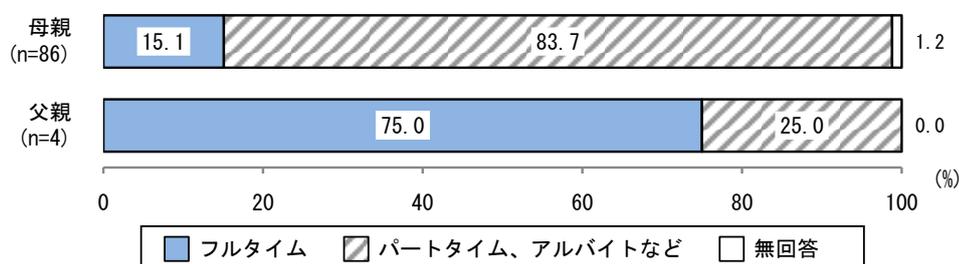
働いていない人の就労意向は、母親は「1年より先、一番下の子どもが、*歳になったら働きたい」(44.9%)が、父親は「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(4件)が最も多くなっています。

「1年より先で働きたい」人が、一番下の子どもが何歳になったら働きたいかについては、母親で「6歳以上」(34.0%)が最も多くなっています。(図2-4①)

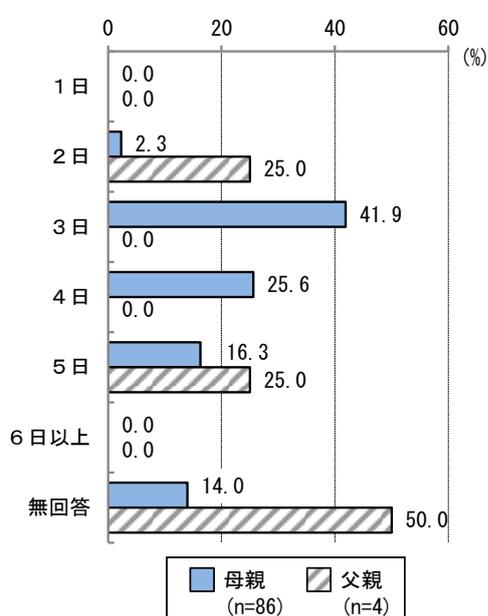
②「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」人の希望する働き方

【図2-4② 「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」人の希望する働き方】

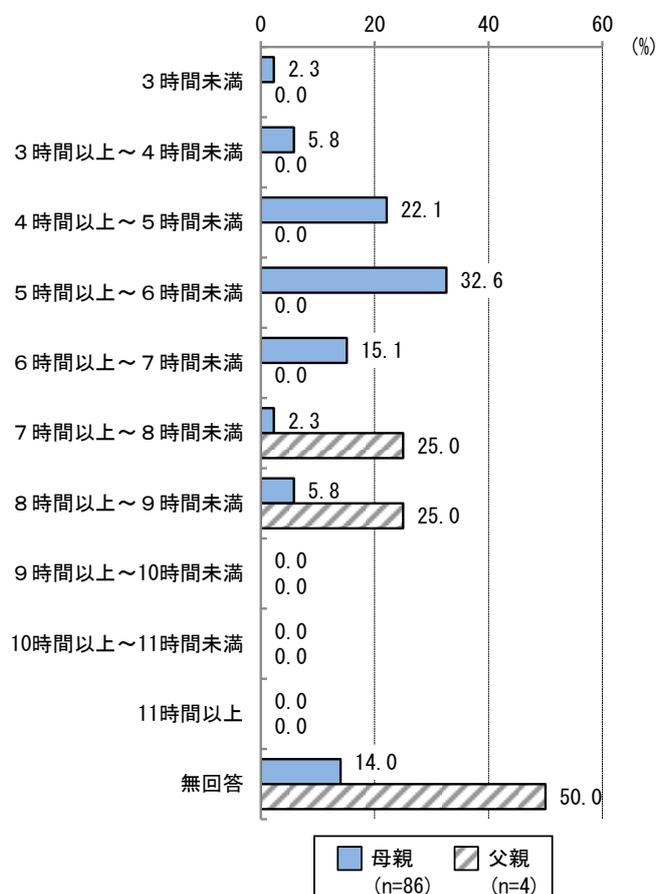
希望する働き方



1週間あたりの日数



1日あたりの時間



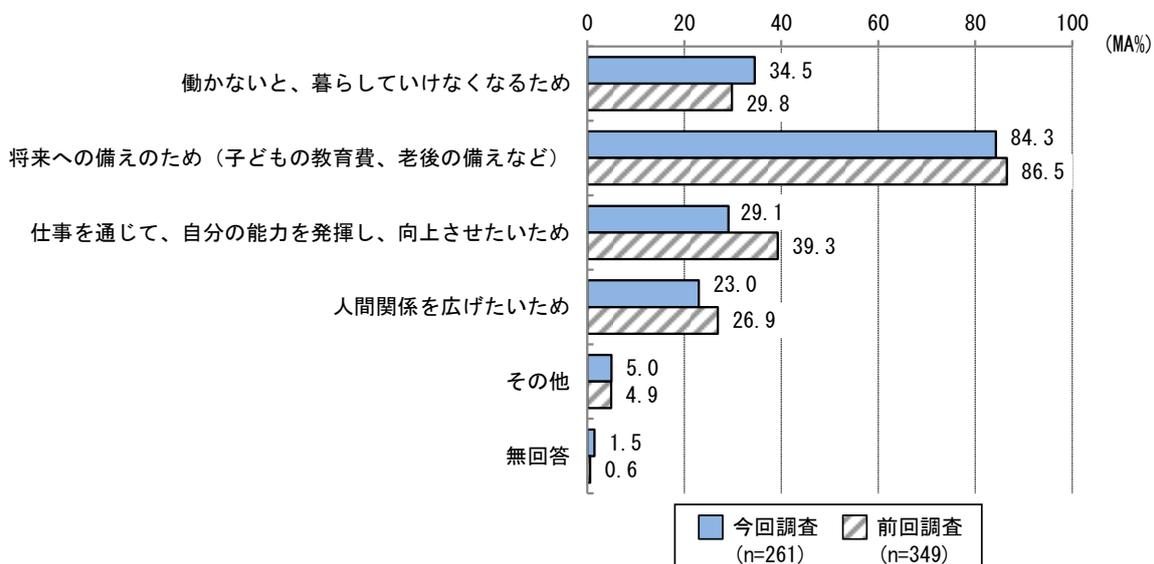
「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」人の希望する働き方は、母親で「パートタイム、アルバイトなど」が83.7%となっています。(図2-4②)

(5)働いていない人が今後働きたいと思う理由

(問17で「2.1年より先、1番下の子どもが*歳になったころに働きたい」「3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人に対して)

問17-1 働きたい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図2-5 働いていない人が今後働きたいと思う理由】



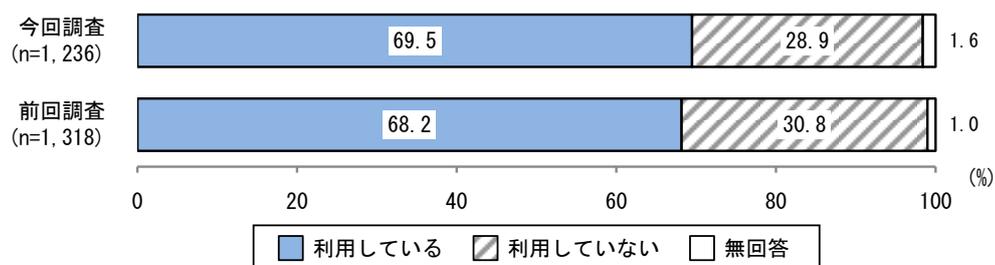
働きたい理由は、「将来への備えのため (子どもの教育費、老後の備えなど)」が84.3%と最も多く、次いで「働かないと、暮らしていけなくなるため」が34.5%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が29.1%となっています。(図2-5)

3 教育・保育施設などの利用状況と今後の利用希望

(1) 平日の教育・保育施設などの利用状況

問18 お子さんは、平日に、幼稚園や保育所、認定こども園といった教育・保育施設などを「月単位で定期的に」利用していますか。(○は1つ)

【図3-1 平日の教育・保育施設などの利用状況】



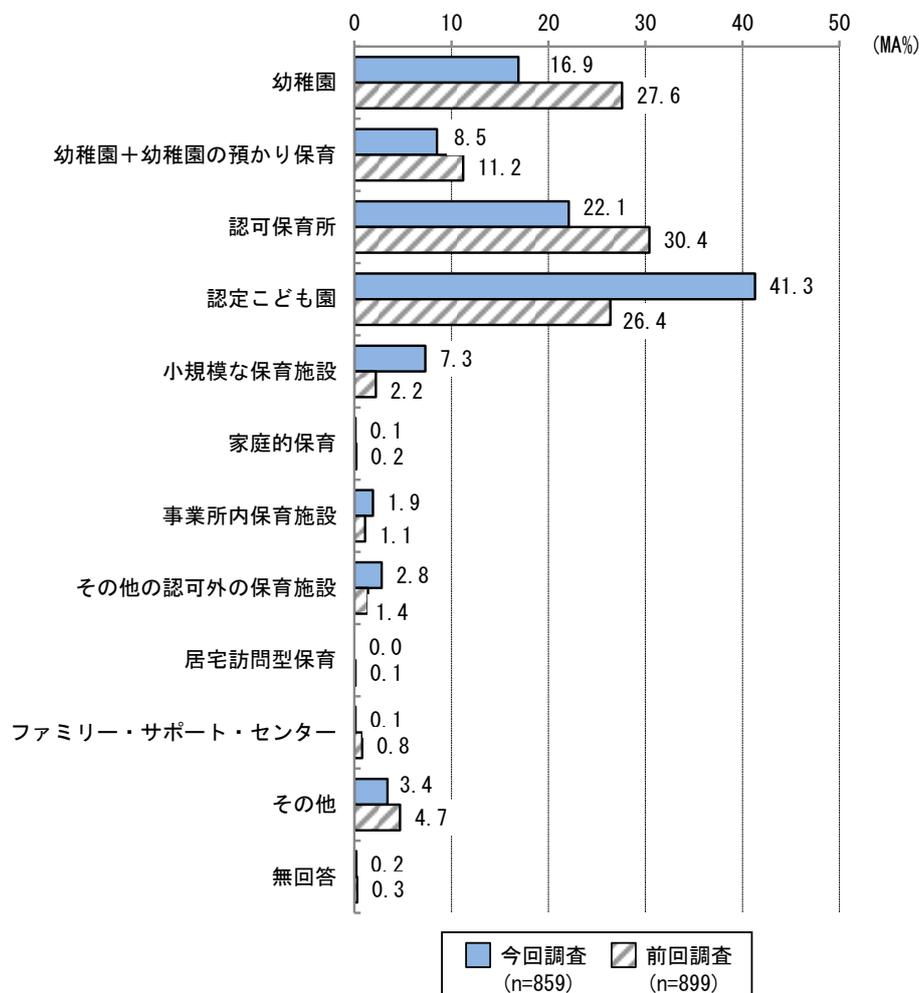
平日の教育・保育施設などの利用状況は、「利用している」が69.5%、「利用していない」が28.9%となっています。(図3-1)

(2)利用している教育・保育施設など

(問18で「1.利用している」と回答した人に対して)

問18-1 年間を通じて平日に定期的に利用している施設についてお答えください。
(〇はいくつでも)

【図3-2 利用している教育・保育施設など】



平日に定期的に利用している教育・保育施設は、「認定こども園」が41.3%と最も多く、次いで「認可保育所」が22.1%、「幼稚園」が16.9%となっています。

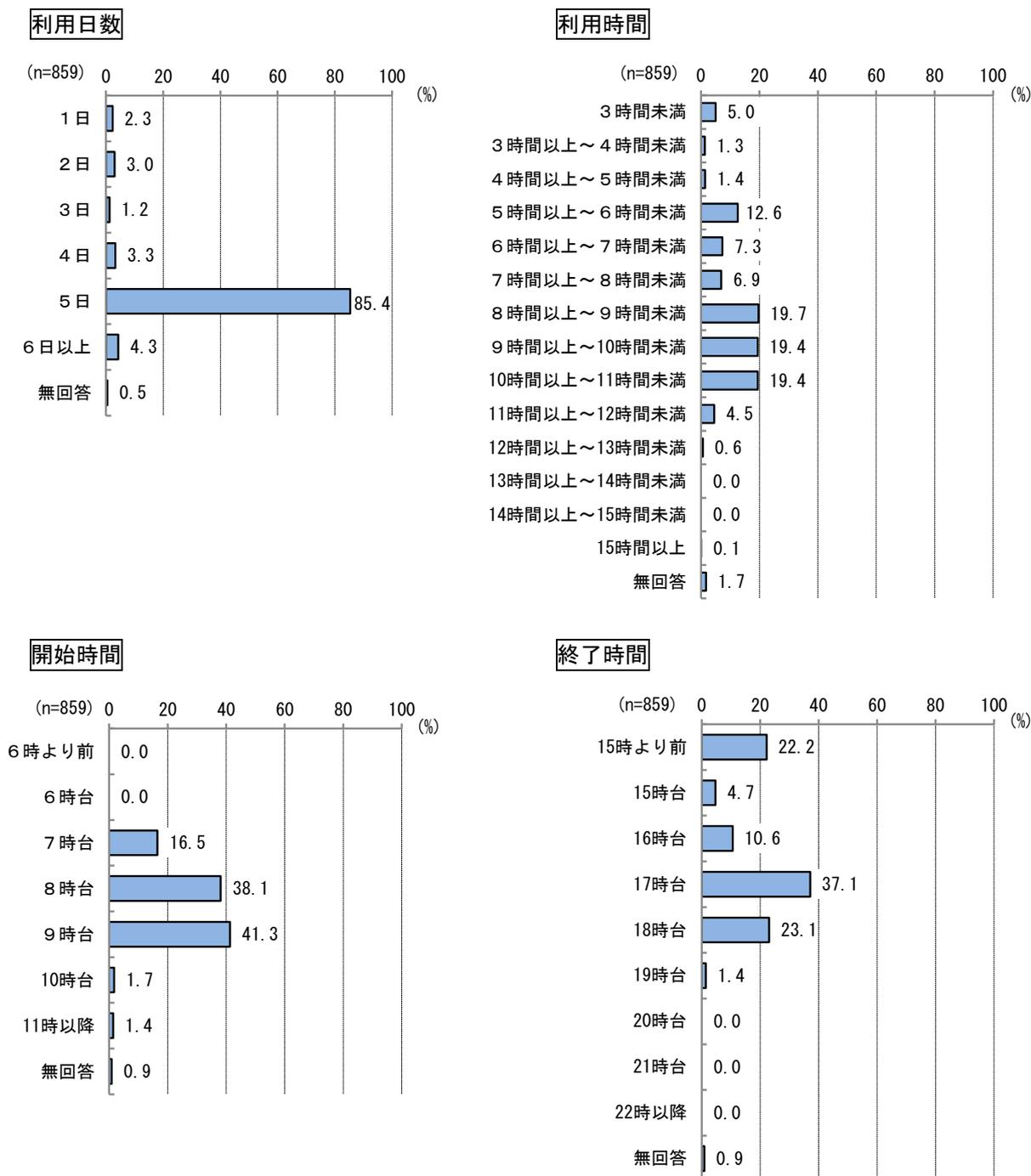
前回調査と比較すると、「認定こども園」が14.9ポイント増加しています。(図3-2)

(3)現在の利用日数・時間など

(問18で「1. 利用している」と回答した人に対して)

問18-2 平日に定期的に利用している教育・保育施設などについて、1週間に何日、1日あたり何時間利用していますか。

【図3-3 現在の利用日数・時間など】



1週間あたりの利用日数は、「5日」が85.4%と最も多くなっています。

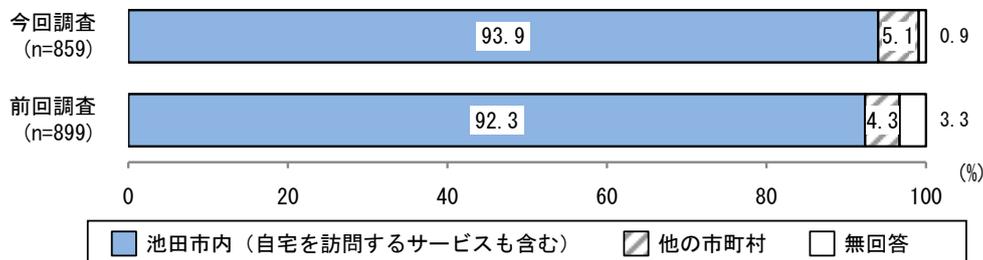
1日あたりの利用時間は、「8時間以上～9時間未満」が19.7%と最も多くなっています。また開始時間は「9時台」(41.3%)が、終了時間は「17時台」(37.1%)がそれぞれ最も多くなっています。(図3-3)

(4)利用している教育・保育施設などの場所

(問 18 で「1. 利用している」と回答した人に対して)

問18-3 利用している教育・保育施設などの実施場所はどこにありますか。(○は1つ)

【図3-4 利用している教育・保育施設などの場所】



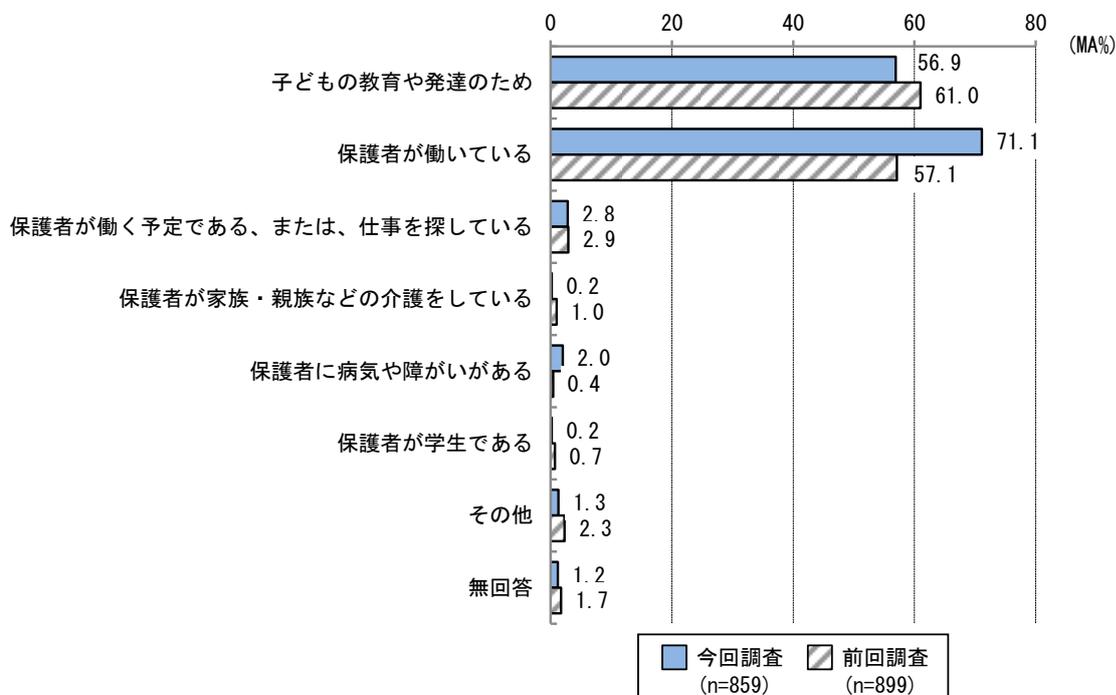
利用している教育・保育施設の場所は、「池田市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が93.9%、「他の市町村」が5.1%となっています。（図3-4）

(5)教育・保育施設などを利用している理由

(問 18 で「1. 利用している」と回答した人に対して)

問18-4 平日に定期的に教育・保育施設などを利用している理由は何ですか。(○はいくつでも)

【図3-5 教育・保育施設などを利用している理由】



平日に教育・保育施設などを利用している理由は、「保護者が働いている」が71.1%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が56.9%となっています。

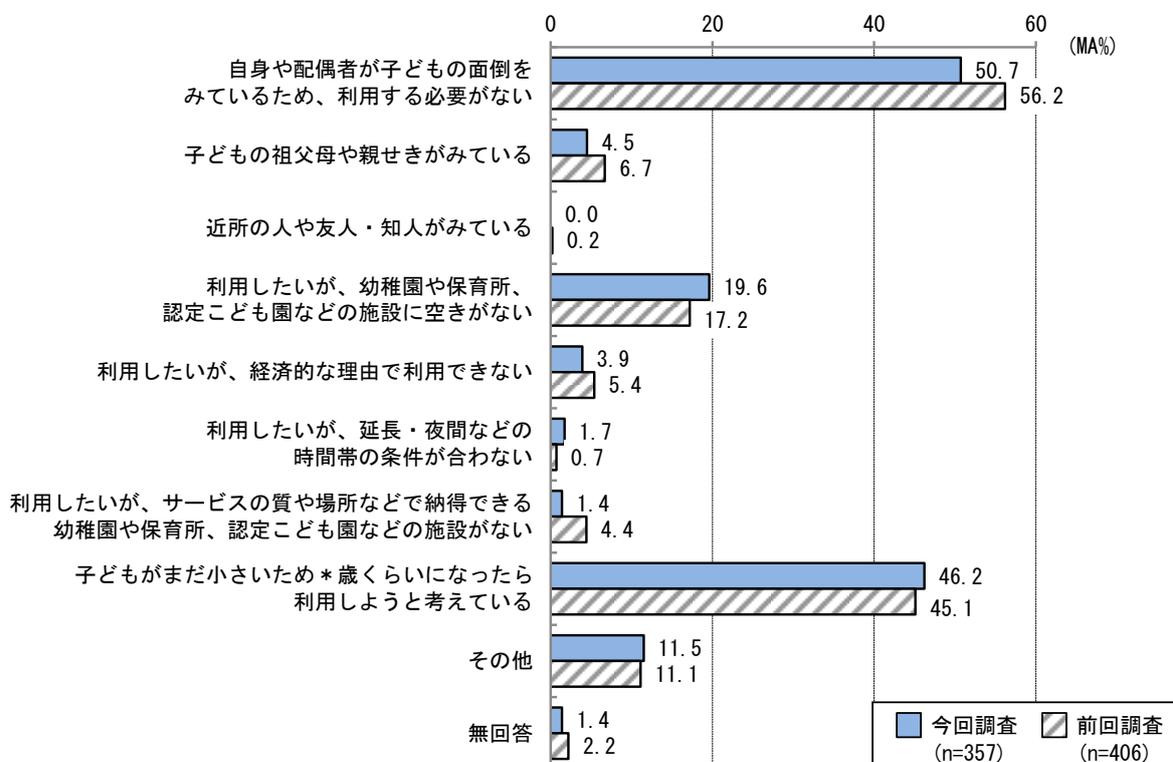
前回調査と比較すると、「保護者が働いている」が14.0ポイント増加しています。（図3-5）

(6)教育・保育施設などを利用していない理由

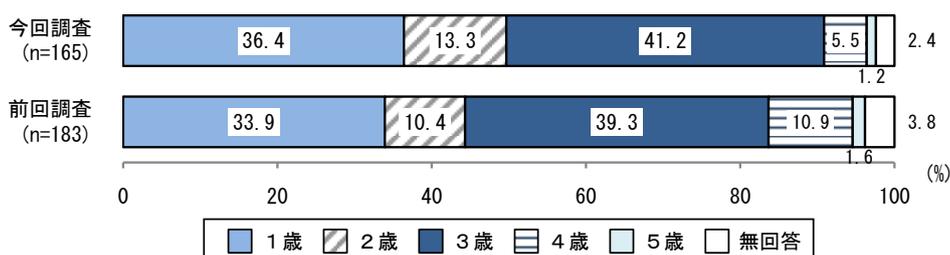
(問18で「2. 利用していない」と回答した人に対して)

問18-5 教育・保育施設などを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図3-6 教育・保育施設などを利用していない理由】



子どもが何歳くらいになったら利用したいか



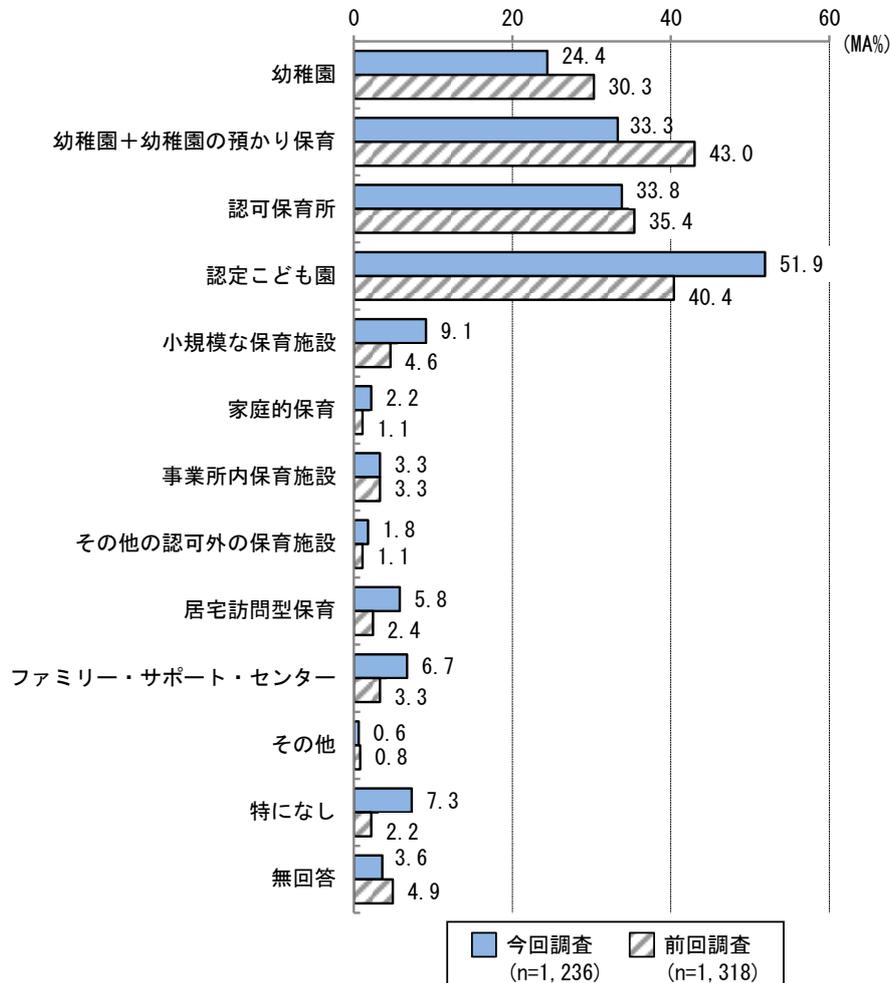
教育・保育施設を利用していない理由は、「自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない」が50.7%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が46.2%となっています。

「子どもがまだ小さいため」と回答した方の利用したいと考える子どもの年齢は、「3歳」が41.2%と最も多く、次いで「1歳」が36.4%となっています。(図3-6)

(7)平日に定期的に利用したい教育・保育施設

問19 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日に「月単位で定期的に」利用したいと考える教育・保育施設などをお答えください。(〇はいくつでも)

【図3-7 平日に定期的に利用したい教育・保育施設】



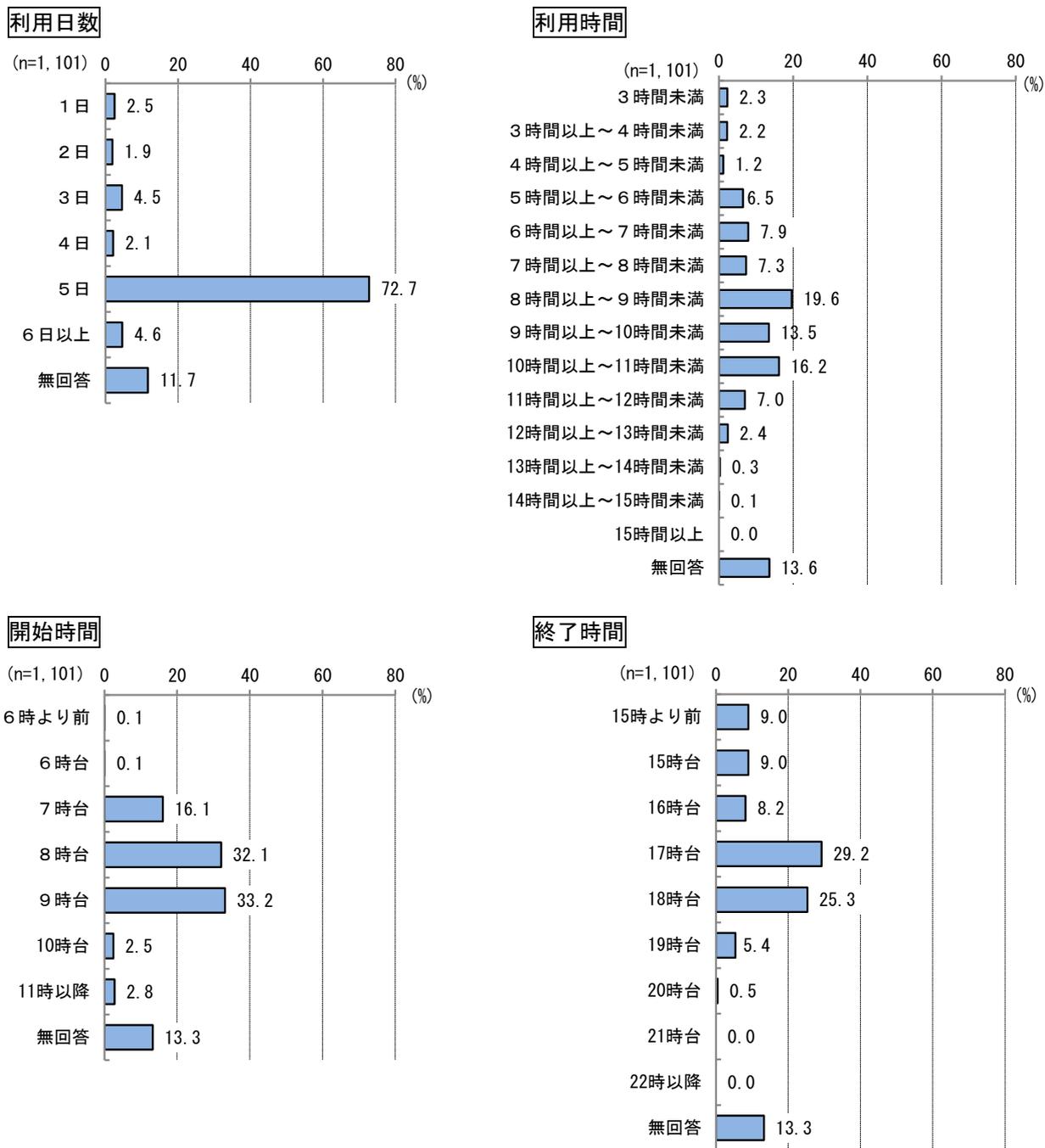
平日に定期的に利用したい教育・保育施設などは、「認定こども園」が51.9%と最も多く、次いで「認可保育所」が33.8%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が33.3%となっています。前回調査と比較すると、「認定こども園」が11.5ポイント増加しています。(図3-7)

(8)希望する利用日数・時間など

(問19で「1. 幼稚園」から「11. その他」までのいずれかに回答した人に対して)

問19-1 平日に定期的にご利用したい教育・保育施設などについて、1週間に何日、1日あたり何時間利用したいと思いますか。

【図3-8 希望する利用日数・時間など】



1週間あたりの利用希望日数は、「5日」が72.7%と最も多くなっています。

1日あたりの利用希望時間は、「8時間以上～9時間未満」が19.6%と最も多くなっています。

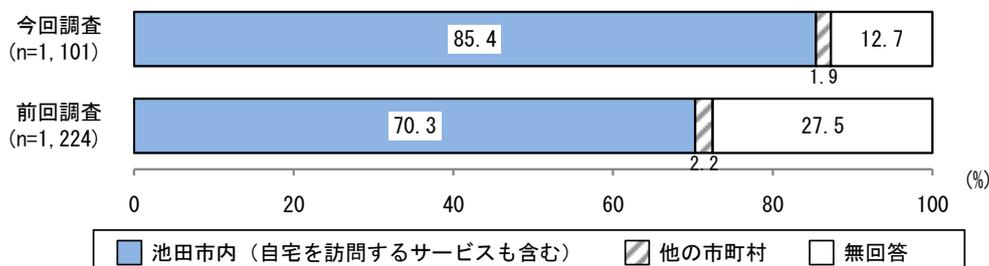
希望開始時間は、「9時台」が33.2%と最も多く、次いで「8時台」が32.1%となっています。また希望終了時間は「17時台」が29.2%と最も多く、次いで「18時台」が25.3%となっています。(図3-8)

(9)利用したい教育・保育施設などの場所

(問 19 で「1. 幼稚園」から「11. その他」までのいずれかに回答した人に対して)

問19-2 利用したい教育・保育施設などの実施場所はどこにありますか。(○は1つ)

【図3-9 利用したい教育・保育施設などの場所】



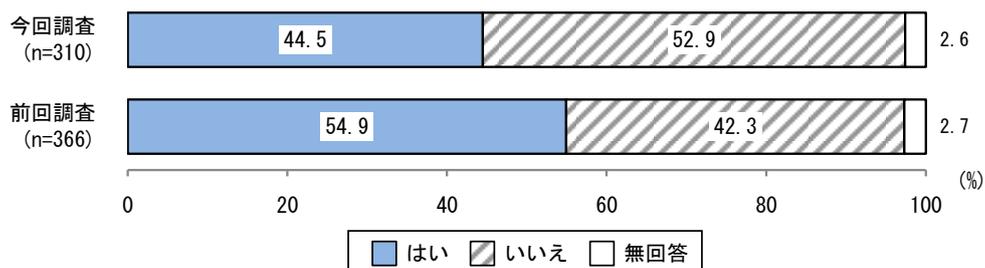
利用したい教育・保育施設の場所は、「池田市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が85.4%、「他の市町村」が1.9%となっています。（図3-9）

(10)特に幼稚園の利用を強く希望するか

(問 19 で「1. 幼稚園」「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「3. 認可保育所」から「11. その他」のいずれかに回答した人に対して)

問 19-3 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

【図3-10 特に幼稚園の利用を強く希望するか】



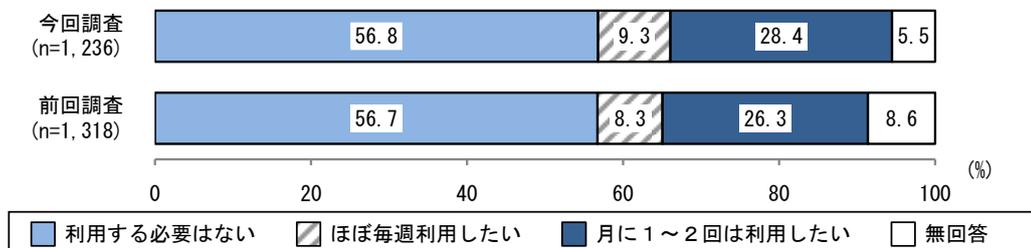
特に幼稚園の利用を強く希望するかは、「はい」が44.5%、「いいえ」が52.9%となっています。（図3-10）

(11)土曜日、日曜日・祝日の利用希望

問20 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所、認定こども園といった教育・保育施設などの利用希望がありますか。(○は1つ)

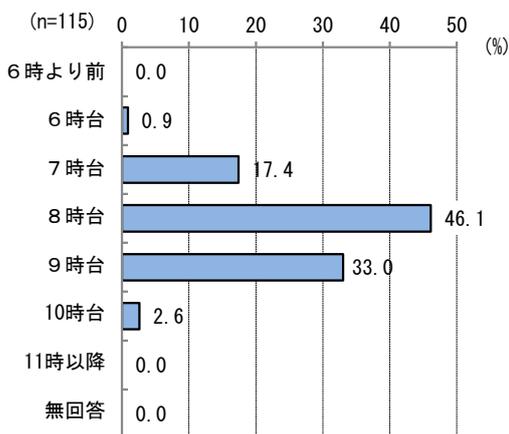
①土曜日の利用希望

【図3-11① 土曜日の利用希望】

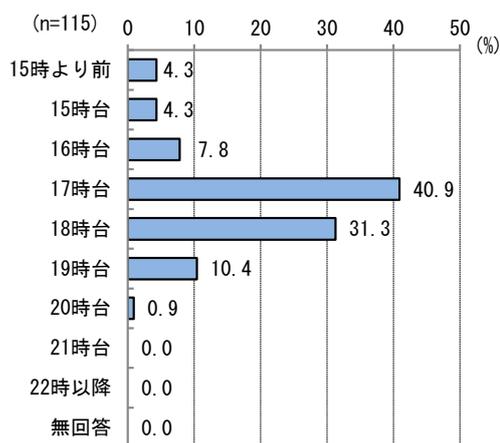


○ほぼ毎週利用したい人の希望時間

開始時間

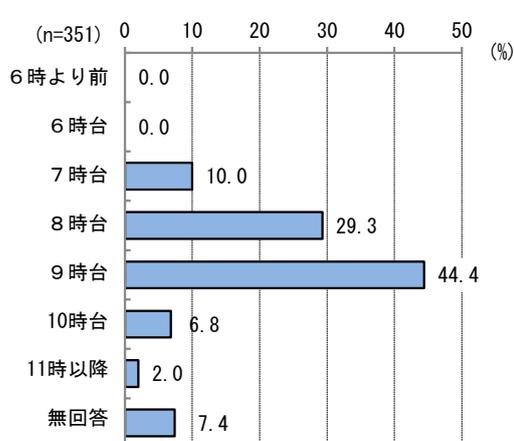


終了時間

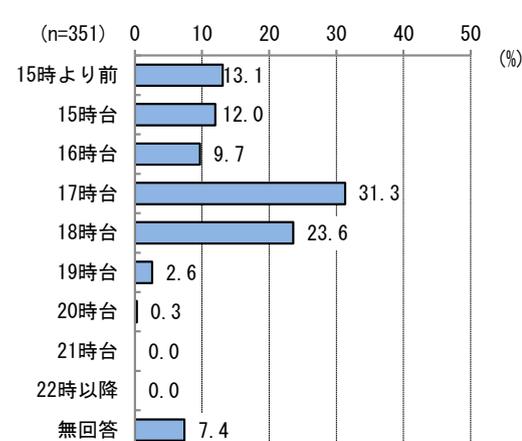


○月に1~2回利用したい人の希望時間

開始時間



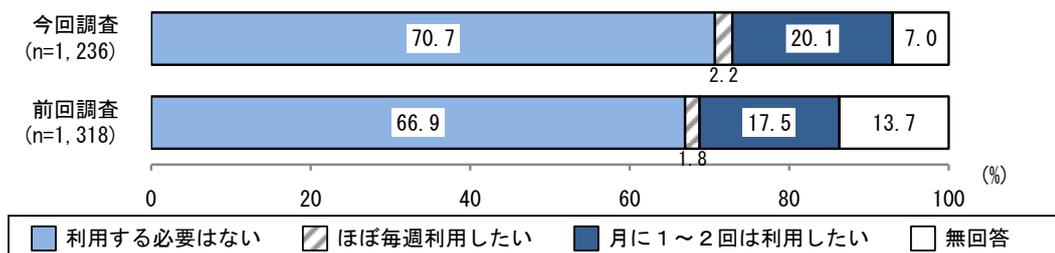
終了時間



土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が56.8%と最も多くなっています。また「月に1~2回は利用したい」が28.4%となっています。(図3-11①)

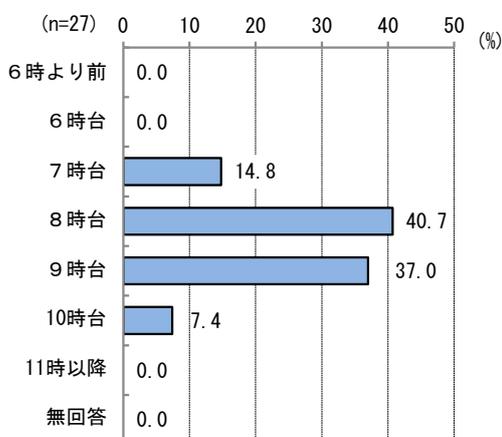
②日曜日・祝日の利用希望

【図3-11② 日曜日・祝日の利用希望】

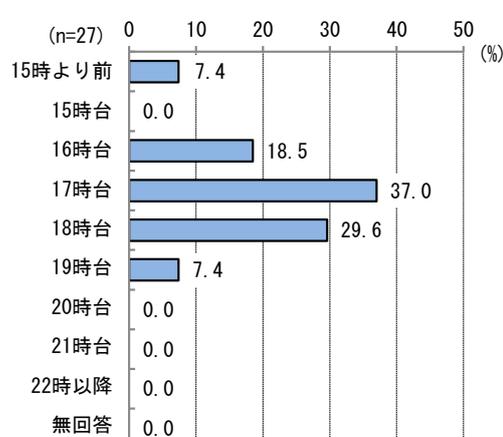


○ほぼ毎週利用したい人の希望時間

開始時間

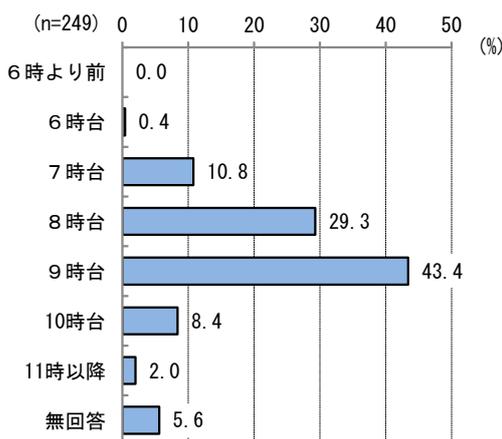


終了時間

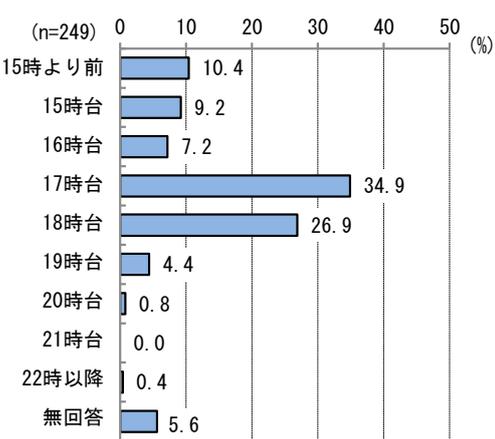


○月に1~2回利用したい人の希望時間

開始時間



終了時間



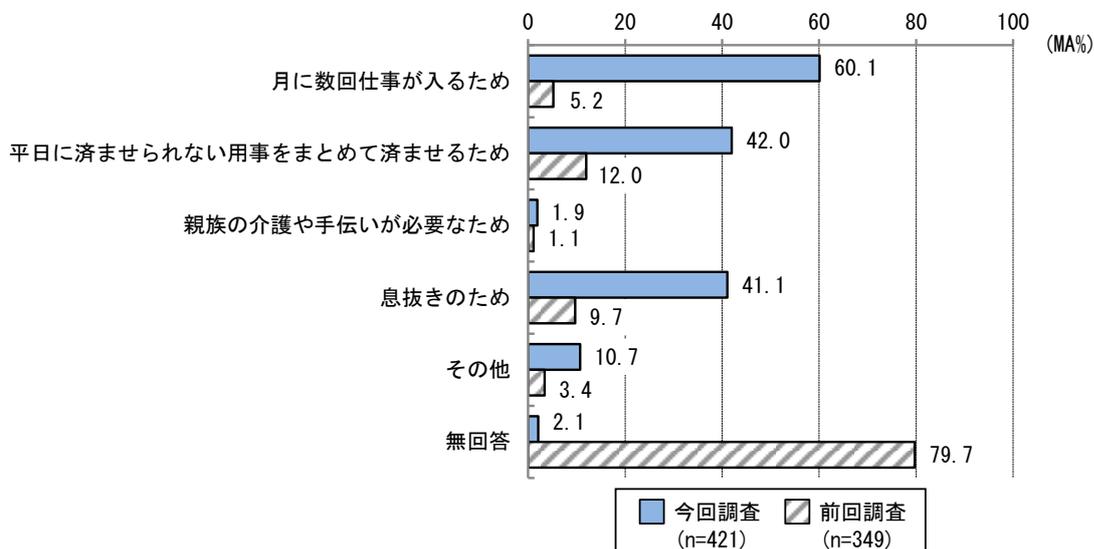
日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が70.7%と最も多くなっています。また「月に1~2回は利用したい」が20.1%となっています。(図3-11②)

(12) たまに利用したい理由

(問 20 で「2. 月に1～2回は利用したい」と回答した人に対して)

問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図3-12 たまに利用したい理由】



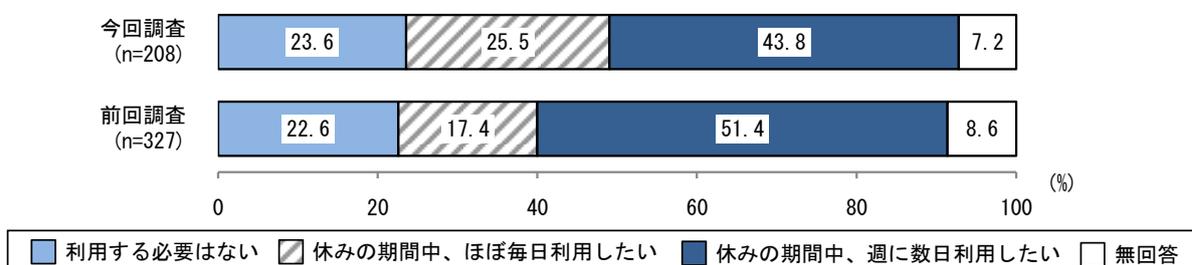
たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が60.1%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が42.0%、「息抜きのため」が41.1%となっています。(図3-12)

(13)長期休暇中の幼稚園の利用希望

(問 18-1 で「1. 幼稚園」「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」と回答した人に対して)

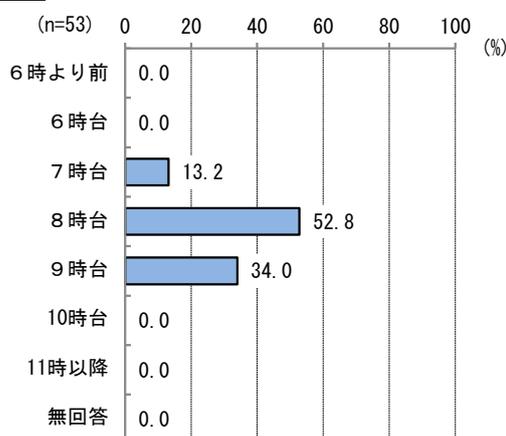
問21 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。(○は1つ)

【図3-13 長期休暇中の幼稚園の利用希望】

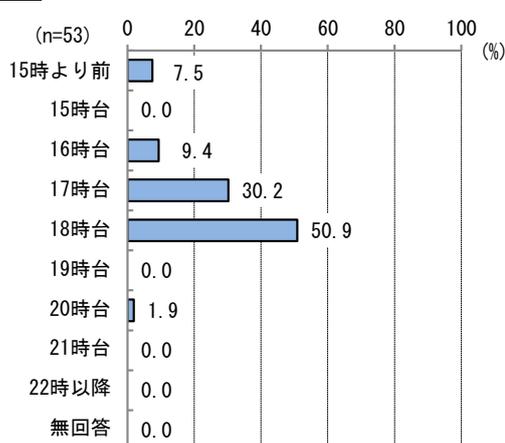


○ほぼ毎日利用したい人の希望時間

開始時間

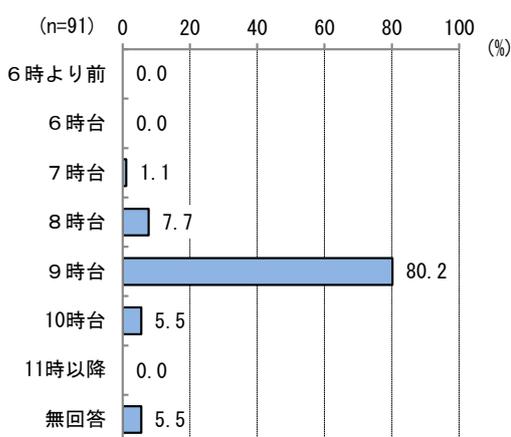


終了時間

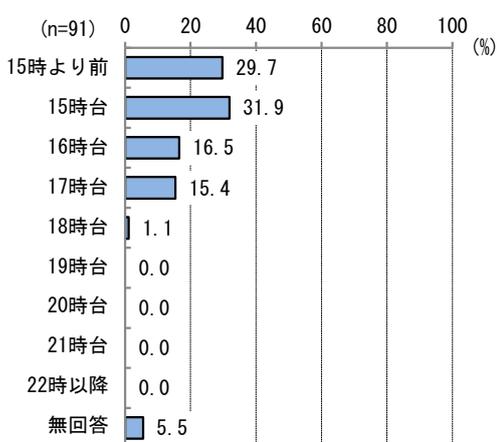


○週に数日利用したい人の希望時間

開始時間



終了時間

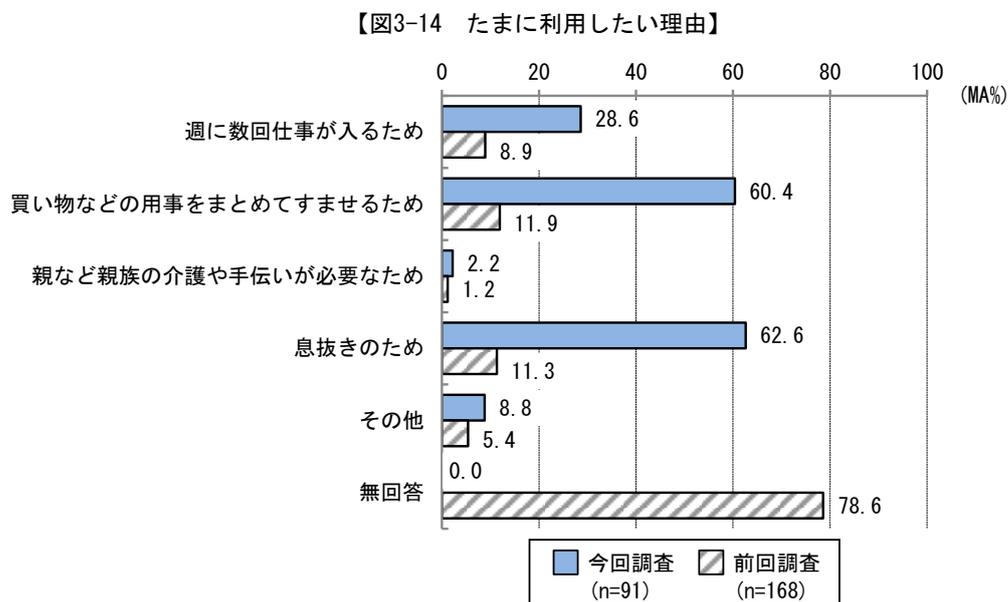


長期休暇中での幼稚園の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」が43.8%と最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が25.5%、「利用する必要はない」が23.6%となっています。(図3-13)

(14) たまに利用したい理由

(問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人に対して)

問21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)



たまに利用したい理由は、「息抜きのため」が62.6%と最も多く、次いで「買い物などの用事をまとめて済ませるため」が60.4%、「週に数回仕事が入るため」が28.6%となっています。(図3-14)

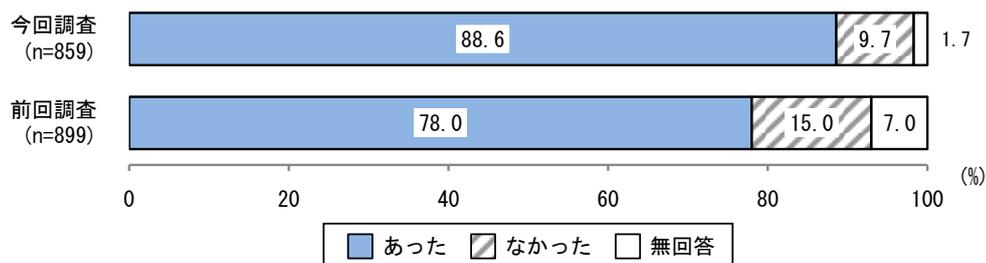
4 病気になったときの対応や一時預かりの利用状況について

(1) 子どもの病気やけがで教育・保育事業を利用できなかったこと

(問 18 で「1. 利用している」と回答した人に対して)

問22 この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所、認定こども園などの施設を利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

【図4-1 子どもの病気やけがで教育・保育事業を利用できなかったこと】



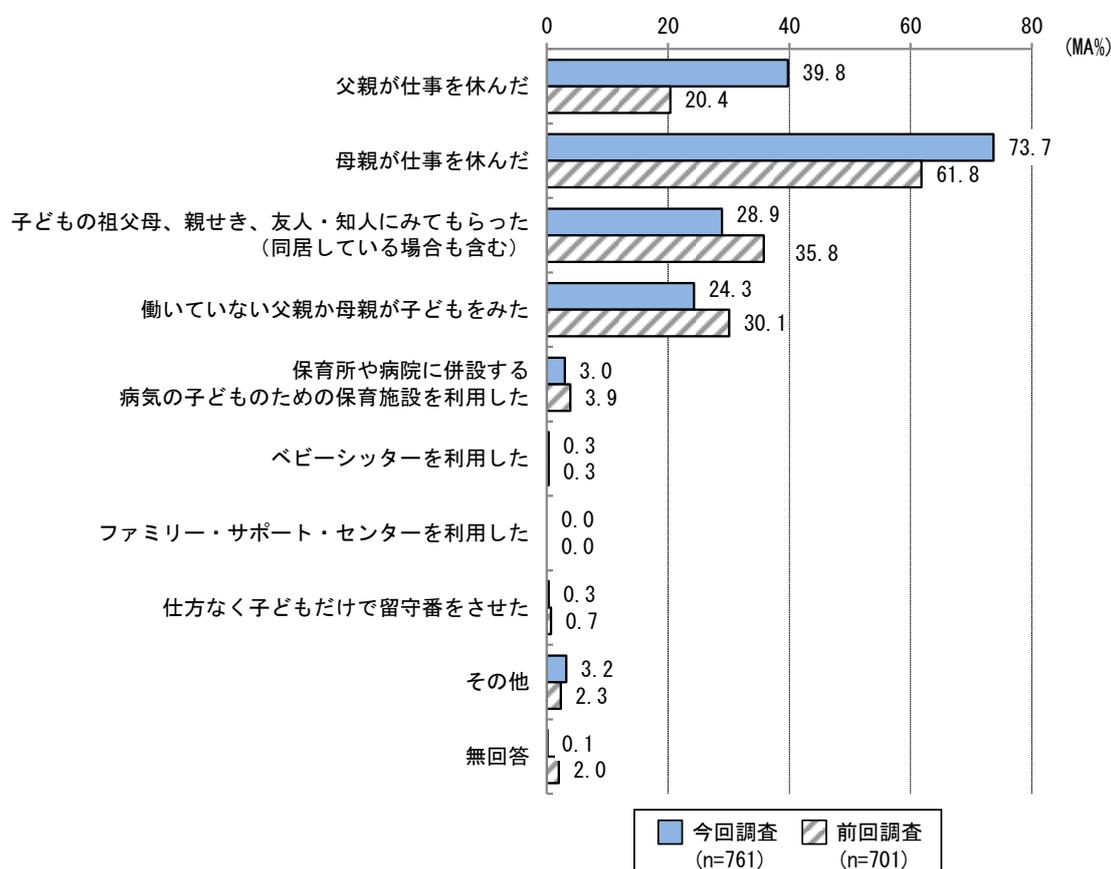
子どもの病気やけがで教育・保育事業を利用できなかったことは、「あった」が88.6%、「なかった」が9.7%となっています。(図4-1)

(2)1年間の対処方法

(問 22 で「1. あった」と回答した人に対して)

問22-1 この1年間で、お子さんが病気で幼稚園や保育所、認定こども園などの施設を利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(〇はいくつでも)

【図4-2 1年間の対処方法】



子どもが病気などで施設を利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が73.7%と最も多く、次いで「父親が仕事を休んだ」が39.8%、「子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が28.9%となっています。(図4-2)

対処日数

【表4-2-1 1年間の対処方法（対処日数）】

	n	1日 ～ 2日	3日 ～ 5日	6日 ～ 10日	11日 ～ 20日	21日 ～ 30日	31日 以上	無 回 答
父親が仕事を休んだ	303	21.5	44.6	21.5	5.3	1.7	0.7	5.0
母親が仕事を休んだ	561	4.8	26.0	29.6	25.5	5.3	3.6	5.2
子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった	220	25.5	36.8	18.6	8.6	3.2	2.3	5.0
働いていない父親か母親が子どもをみた	185	5.4	17.3	27.0	21.1	8.6	8.1	12.4
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	23	30.4	30.4	26.1	13.0	-	-	-
ベビーシッターを利用した	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-
ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	100.0	-	-	-	-	-	-
その他の対処方法	24	25.0	20.8	37.5	12.5	4.2	-	-

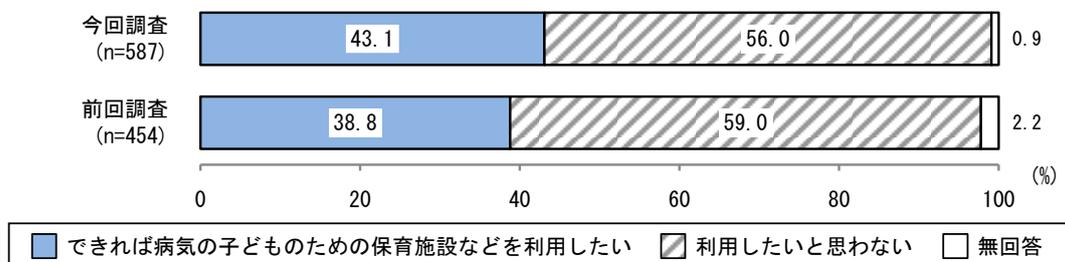
“父親が仕事を休んだ”は「3日～5日」（44.6%）が、“母親が仕事を休んだ”は「6日～10日」（29.6%）が、“子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった”は「3日～5日」（36.8%）が、それぞれ最も多くなっています。（表4-2-1）

(3) 病気の子どものための保育施設の利用希望

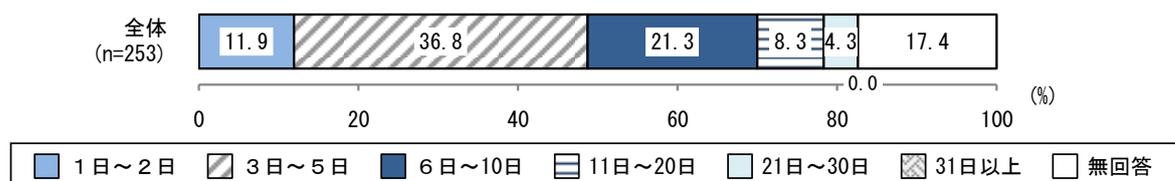
(問 22-1 で「1. 父親が仕事を休んだ」「2. 母親が仕事を休んだ」と回答した人に対して)

問22-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思いましたか。(〇は1つ)

【図4-3 病気の子どものための保育施設の利用希望】



利用を希望する日数



病気の子どものための保育施設の利用希望は、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が43.1%、「利用したいと思わない」が56.0%となっています。

前回調査と比較すると、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が4.3ポイント増加しています。

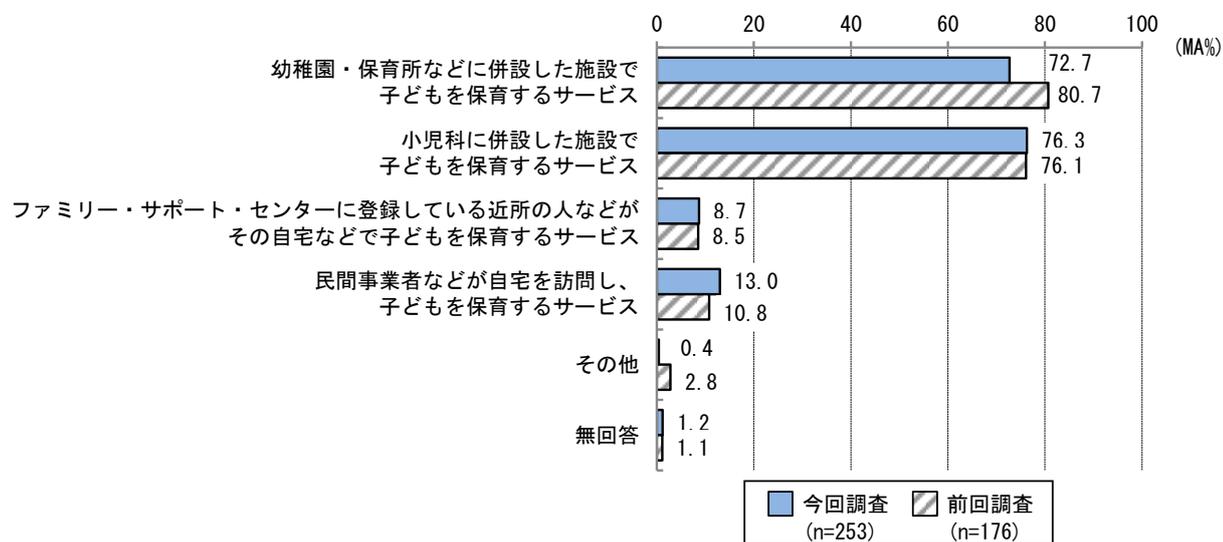
利用したい人の希望する日数は、「3日～5日」が36.8%と最も多くなっています。(図4-3)

(4)希望する事業形態

(問 22-2 で「1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と回答した人に対して)

問22-3 利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

【図4-4 希望する事業形態】



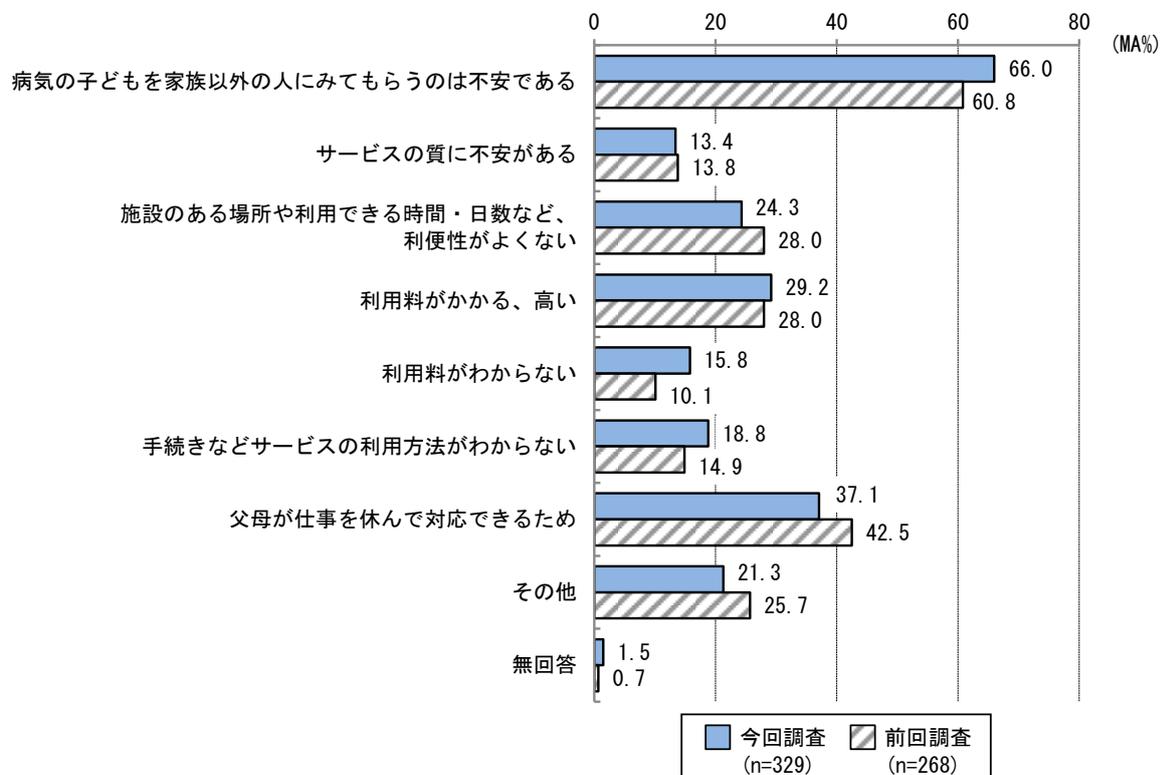
利用する場合に希望する事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育するサービス」が76.3%と最も多く、次いで「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもを保育するサービス」が72.7%となっています。(図4-4)

(5)利用したくない理由

(問 22-2 で(病気の子どものための保育施設などを)「2. 利用したいと思わない」と回答した人に対して)

問22-4 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図4-5 利用したくない理由】



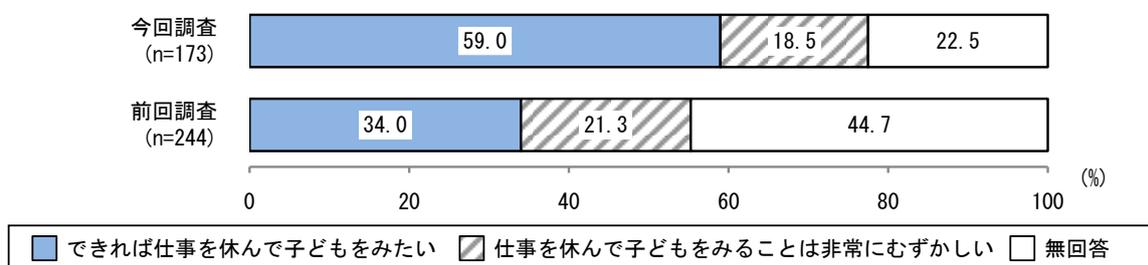
病気の子どものための保育施設を利用したくない理由は、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が66.0%と最も多く、次いで「父母が仕事を休んで対応できるため」が37.1%、「利用料がかかる、高い」が29.2%、「施設のある場所や利用できる時間・日数など、利便性がよくない」が24.3%となっています。(図4-5)

(6)父母のいずれかが仕事を休んで看病したいと思った経験

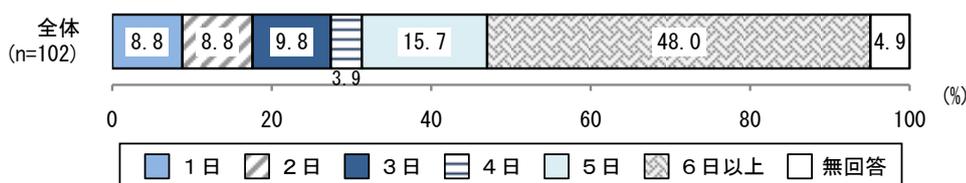
(問 22-1 で「3. 子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった」から「9. その他」までのいずれかに回答した人に対して)

問22-5 「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい。」と思われましたか。(○は1つ)

【図4-6 仕事を休んで看病したいと思った経験】



できれば仕事を休んで子どもをみたい日数



仕事を休んで子どもの看病をしたいかは、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が59.0%、「仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい」が18.5%となっています。

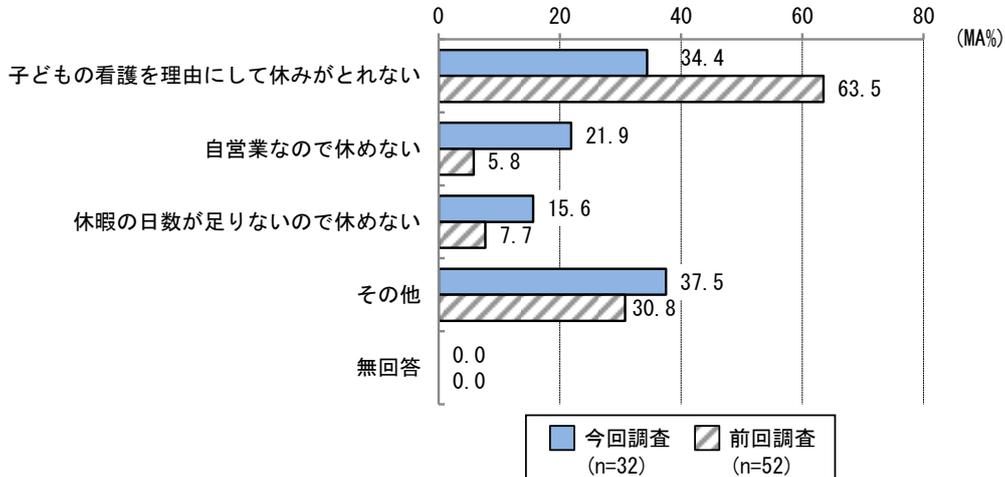
できれば仕事を休んで子どもをみたい日数は、「6日以上」が48.0%と最も多くなっています。(図4-6)

(7)仕事を休んで子どもを看病することが難しい理由

(問22-5で「2.仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい」と回答した人に対して)

問22-6 そう思われる理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図4-7 仕事を休んで子どもを看病することが難しい理由】

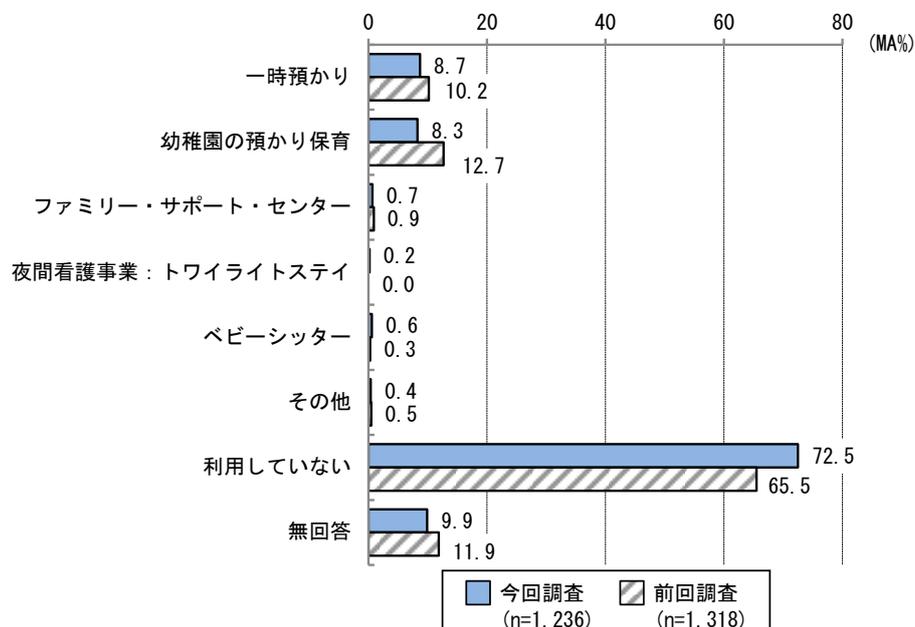


仕事を休んで子どもを看病することが難しい理由は、「子どもの看護を理由にして休みがとれない」が34.4%となっています。「その他」としては、“仕事が忙しすぎる”“代わりの人がいない、見つけるのが難しい”“休むと収入が減る”“職場に迷惑をかけたくないという気持ちがある”などの意見がありました。(図4-7)

(8)子どもを預かるサービスの利用状況

問23 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(○はいくつでも)

【図4-8 子どもを預かるサービスの利用状況】



子どもを預かるサービスの利用状況は、「利用していない」が72.5%となっています。利用している人では、「一時預かり」が8.7%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.3%となっています。(図4-8)

年間利用日数

【表4-8-1 子どもを預かるサービスの利用状況（年間利用日数）】

	n	(%)						
		1日 2日	3日 5日	6日 10日	11日 20日	21日 30日	31日以上	無回答
一時預かりを利用した	107	36.4	30.8	16.8	8.4	3.7	0.9	2.8
幼稚園の預かり保育を利用した	102	17.6	18.6	15.7	11.8	6.9	26.5	2.9
ファミリー・サポート・センターを利用した	9	11.1	55.6	22.2	-	-	11.1	-
夜間看護事業：トワイライトステイを利用した	2	-	-	-	-	-	-	100.0
ベビーシッターを利用した	8	12.5	37.5	12.5	25.0	-	12.5	-
その他のサービスを利用した	5	20.0	20.0	-	20.0	-	40.0	-

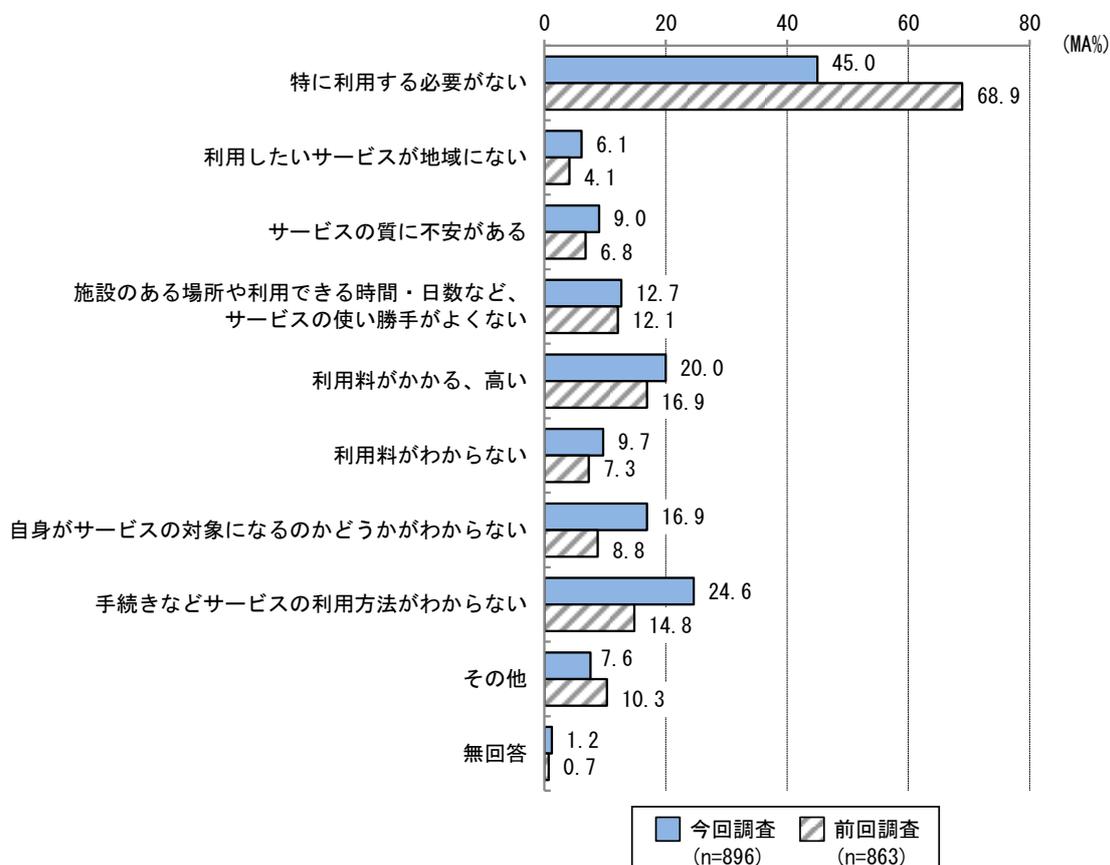
子どもを預かるサービスを利用した年間日数について、“一時預かりを利用した”は「1日～2日」(36.4%)が、“幼稚園の預かり保育を利用した”は「31日以上」(26.5%)がそれぞれ最も多くなっています。(表4-8-1)

(9)子どもを預かるサービスを利用していない理由

(問23で「7. 利用していない」と回答した人に対して)

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図4-9 子どもを預かるサービスを利用していない理由】

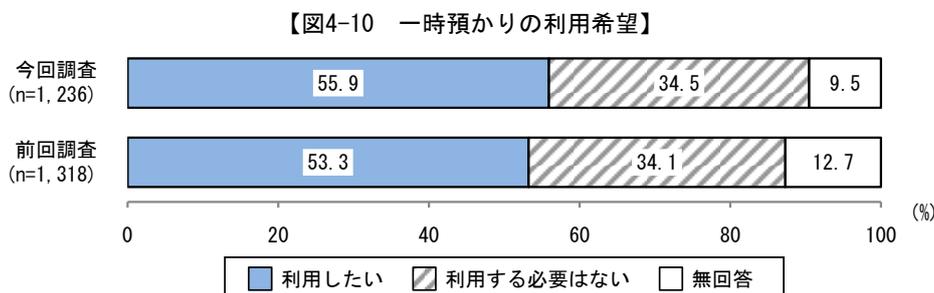


子どもを預かるサービスを利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が45.0%と最も多く、次いで「手続きなどサービスの利用方法がわからない」が24.6%、「利用料がかかる、高い」が20.0%となっています。

前回調査と比較すると、「特に利用する必要がない」が23.9ポイント減少しています。(図4-9)

(10)一時預かりの利用希望

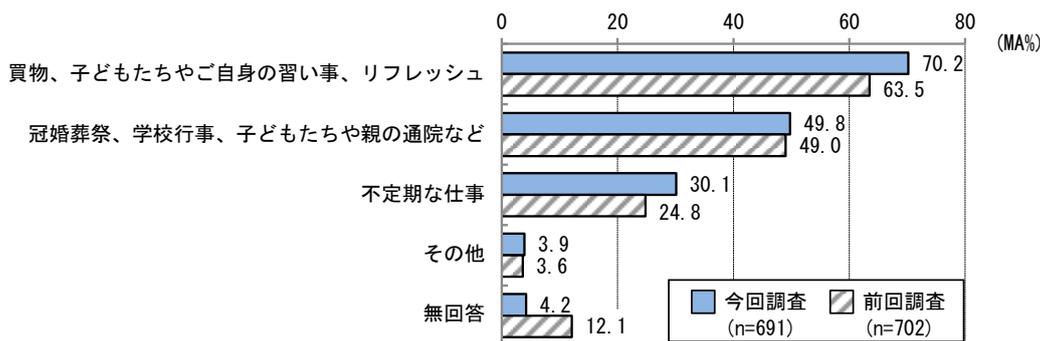
問24 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施している「一時預かり」を利用したいと思いますか。



一時預かりの利用希望は、「利用したい」が55.9%、「利用する必要はない」が34.5%となっています。(図4-10)

利用したい人の利用目的・年間泊数

【図4-10-1 一時預かりの利用希望（利用目的・年間泊数）】



	n	(%)						
		1日	3日	16日	21日	32日	31日以上	無回答
一時預かりを利用したい年間合計日数	691	11.7	22.9	20.5	20.8	9.0	9.1	5.9
買物、子どもたちや自身の習い事、リフレッシュで利用したい	485	17.5	30.7	18.4	20.4	6.0	3.5	3.5
冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院などで利用したい	344	23.8	42.4	18.3	11.0	0.9	0.3	3.2
定期的な仕事で利用したい	208	17.8	33.7	18.3	12.5	5.8	7.7	4.3
その他の目的で利用したい	27	18.5	37.0	18.5	11.1	-	11.1	3.7

利用したい人の目的は、「買物、子どもたちや自身の習い事、リフレッシュ」が70.2%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が49.8%となっています。

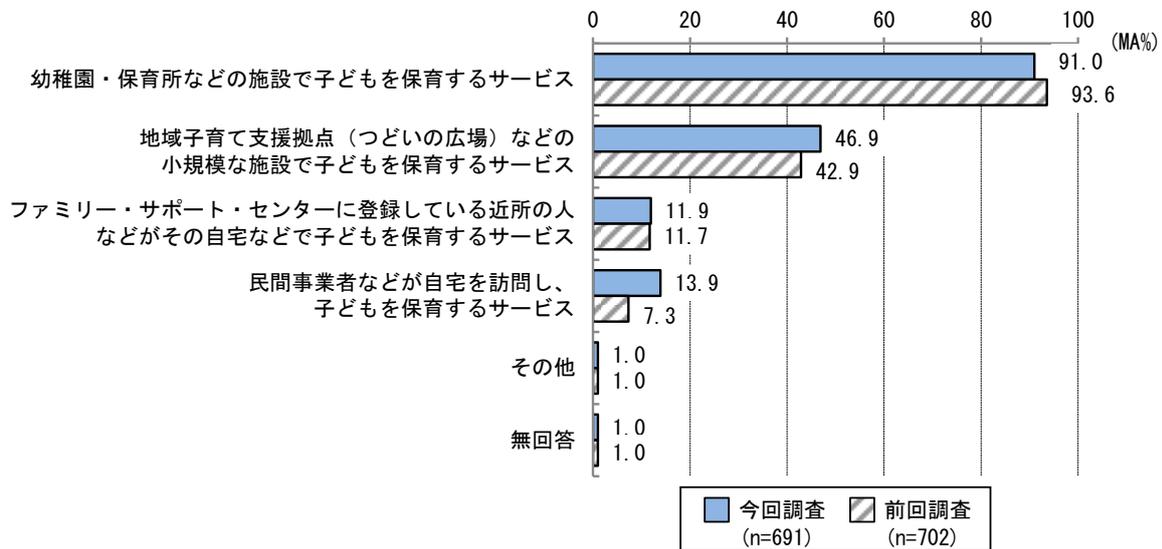
いずれの利用目的も、年間の希望泊数は「3日～5日」が最も多くなっています。(図4-10-1)

(11)望ましい事業形態

(問 24 で「1. 利用したい」と回答した人に対して)

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

【図4-11 望ましい事業形態】



利用する場合に望ましい事業形態は、「幼稚園・保育所などの施設で子どもを保育するサービス」が91.0%と最も多く、次いで「地域子育て支援拠点(つどいの広場)などの小規模な施設で子どもを保育するサービス」が46.9%となっています。(図4-11)

(12)泊りがけで子どもを家族以外に預ける必要性(短期入所生活援助事業の利用希望)

問25 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望の有無、必要な泊数をご記入ください。

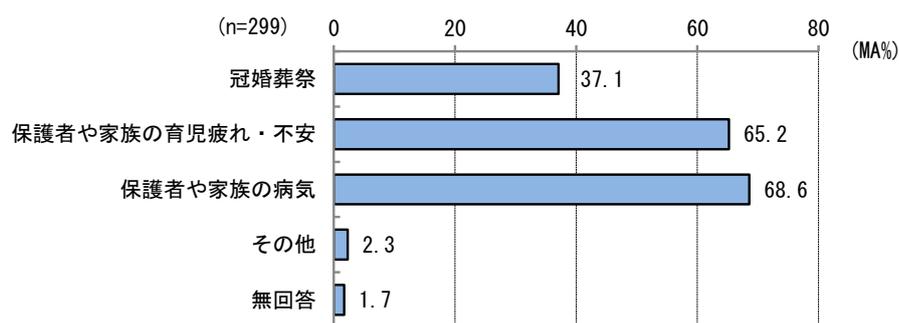
【図4-12 泊りがけで子どもを家族以外に預ける必要性】



泊りがけで子どもを家族以外に預けることについて、必要があり短期入所生活援助事業を「利用したい」は24.2%、「利用する必要はない」は68.4%となっています。(図4-12)

利用したい人の利用目的・年間泊数

【図4-12-1 短期入所生活援助事業の利用希望(利用目的・年間泊数)】



	n	年間泊数 (%)						
		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊以上	無回答
短期入所生活援助事業を利用したい年間泊数	299	35.1	28.8	19.7	8.7	2.7	1.3	3.7
冠婚葬祭で利用したい	111	74.8	21.6	0.9	-	-	-	2.7
保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい	195	55.9	24.1	10.3	6.7	-	0.5	2.6
保護者や家族の病気で利用したい	205	44.9	36.6	9.8	2.9	0.5	0.5	4.9
その他の目的で利用したい	7	42.9	28.6	14.3	14.3	-	-	-

短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用したい目的は、「保護者や家族の病気」が68.6%と最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が65.2%となっています。

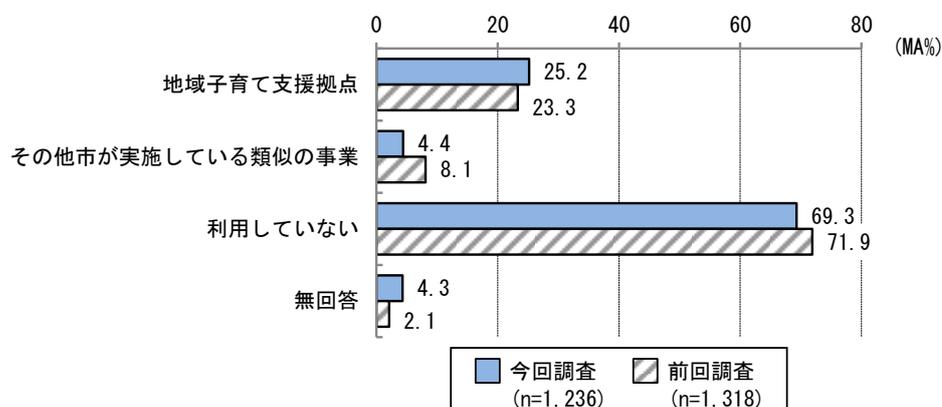
目的別の年間泊数は、いずれの目的も「1泊～2泊」が最も多くなっています。(図4-12-1)

5 地域子育て支援拠点(つどいの広場)の利用状況について

(1)地域子育て支援拠点の利用状況

問26 現在、地域子育て支援拠点(つどいの広場)を利用していますか。(〇はいくつでも)

【図5-1 地域子育て支援拠点の利用状況】



1か月あたりの利用回数 ※1週間あたりは1か月あたりに換算

	n	(%)						
		1回	3回	6回	11回	16回	21回以上	無回答
地域子育て支援拠点	312	54.8	24.7	9.0	3.8	2.6	0.3	4.8
類似の事業	54	70.4	18.5	1.9	1.9	-	-	7.4

地域子育て支援拠点の利用状況は、「利用していない」人が69.3%となっています。利用している人では「地域子育て支援拠点」が25.2%、「その他市が実施している類似の事業」が4.4%となっています。

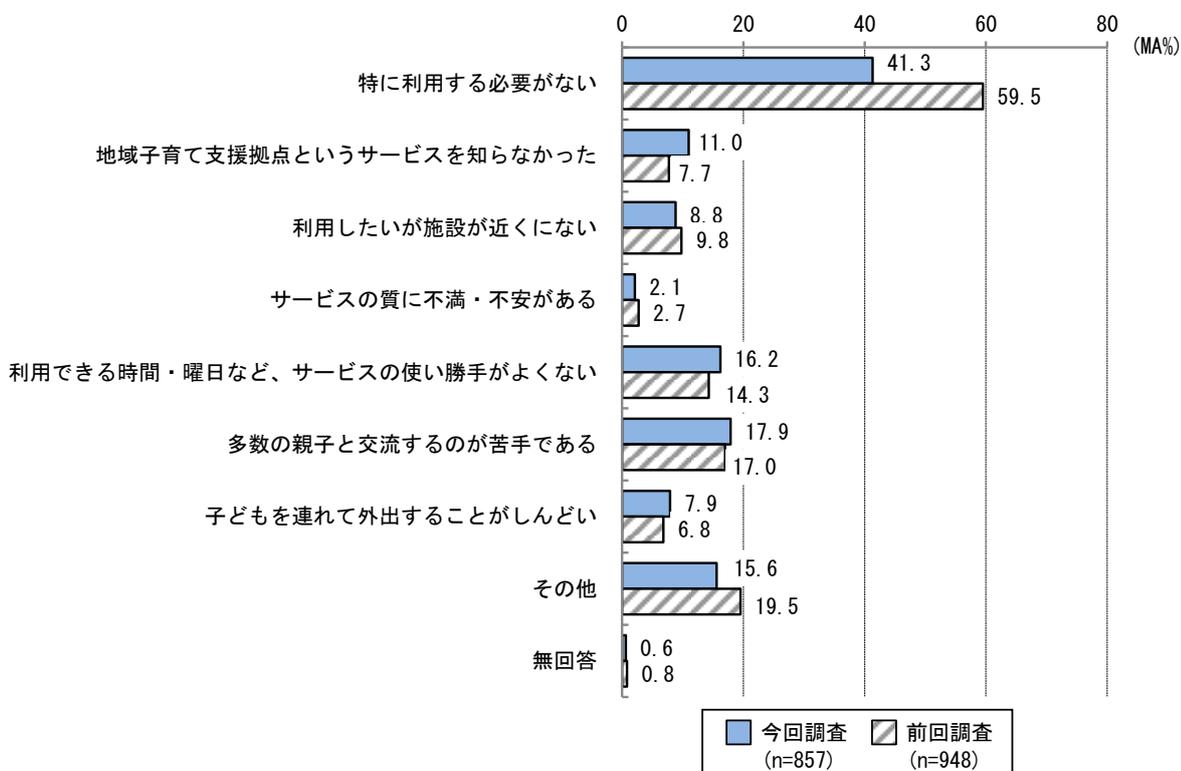
利用している人の1か月あたりの利用回数は、地域子育て支援拠点も類似の事業も「1回～2回」が最も多くなっています。(図5-1)

(2)地域子育て支援拠点等を利用していない理由

(問26で「3. 利用していない」と回答した人に対して)

問26-1 利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図5-2 地域子育て支援拠点等を利用していない理由】

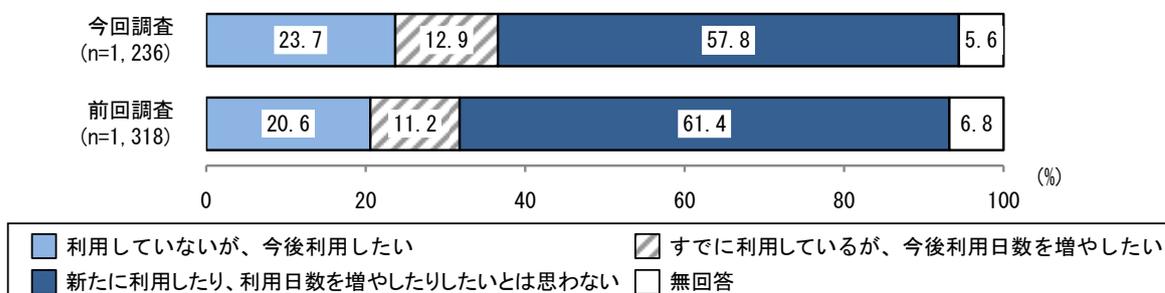


地域子育て支援拠点等を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が41.3%と最も多く、次いで「多数の親子と交流するのが苦手である」が17.9%、「利用できる時間・曜日など、サービスの使い勝手がよくない」が16.2%となっています。(図5-2)

(3)地域子育て支援拠点の利用希望

問27 地域子育て支援拠点について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(〇は1つ)

【図5-3 地域子育て支援拠点の利用希望】



1か月あたりの利用回数

※ 1週間は1か月に換算

	n	1回 ~ 2回	3回 ~ 5回	6回 ~ 10回	11回 ~ 15回	16回 ~ 20回	21回 以上	無回答	(%)
今後利用したい (1月あたりの希望回数)	293	63.5	25.6	4.1	1.7	0.7	-	4.4	
利用日数を増やしたい (1か月あたりの増やしたい回数)	160	30.6	44.4	11.9	6.9	1.3	-	5.0	

地域子育て支援拠点の今後の利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が57.8%と最も多くなっています。

今後利用したい人が希望する1か月あたりの利用回数は、「1回~2回」が63.5%と最も多くなっています。

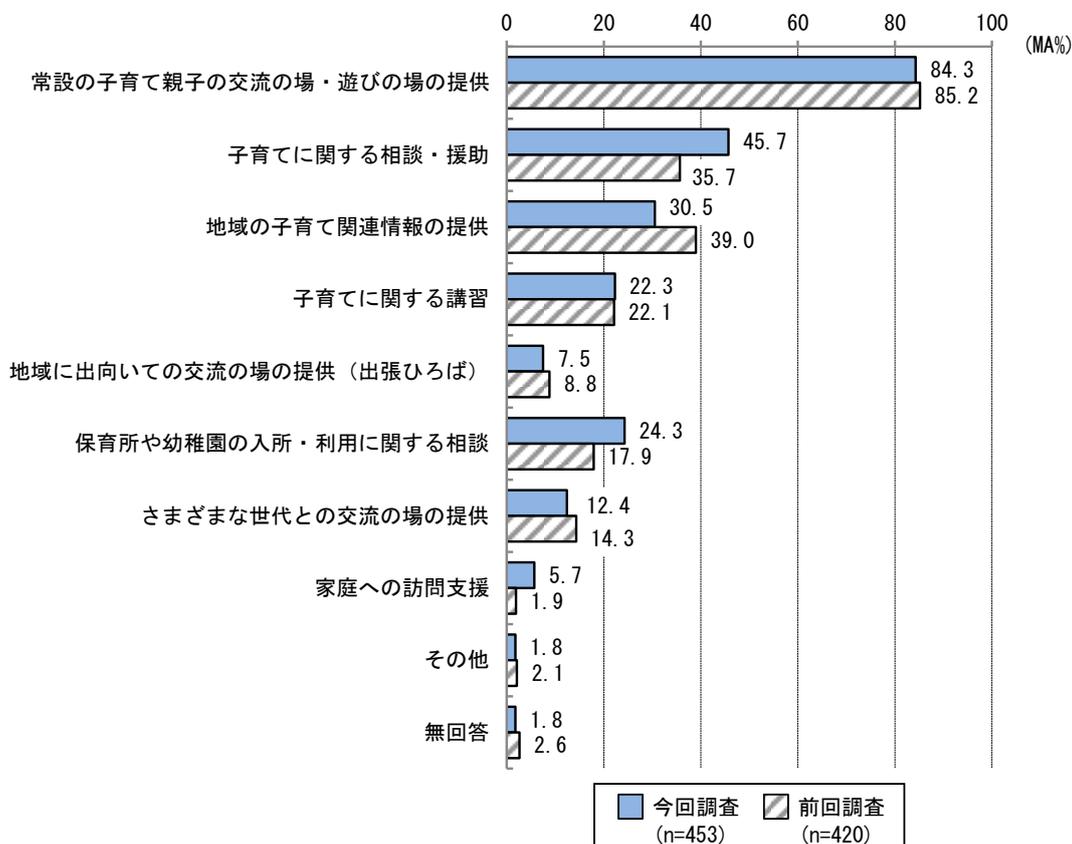
利用日数を増やしたい人が追加したい1か月あたりの利用回数は、「3回~5回」が44.4%と最も多く、次いで「1回~2回」が30.6%となっています。(図5-3)

(4)利用したいサービス

(問27で「1. 利用していないが、今後利用したい」「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した人に対して)

問27-1 地域子育て支援拠点を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。
(〇は3つまで)

【図5-4 利用したいサービス】



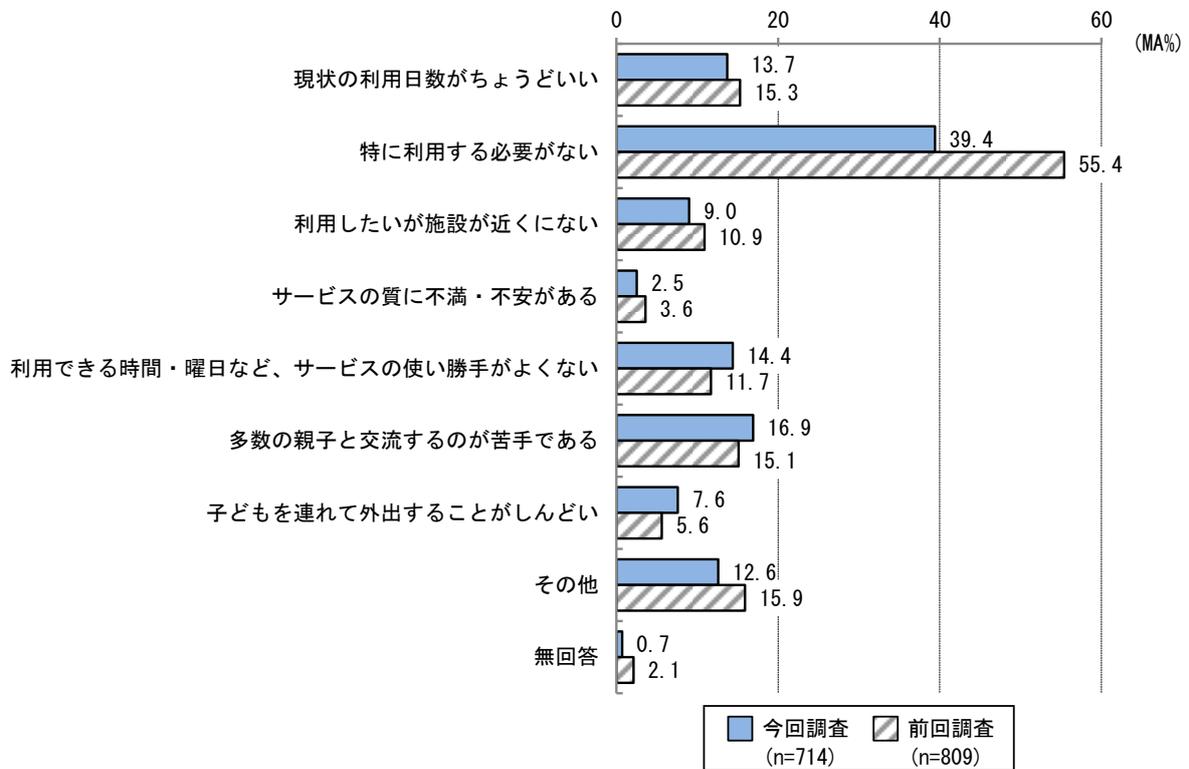
地域子育て支援拠点で利用したいサービスは、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が84.3%と最も多く、次いで「子育てに関する相談・援助」が45.7%、「地域の子育て関連情報の提供」が30.5%となっています。(図5-4)

(5)新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない理由

(問27で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」と回答した人に対して)

問27-2 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図5-5 新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない理由】



新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない理由は、「特に利用する必要がない」が39.4%と最も多く、次いで「多数の親子と交流するのが苦手である」が16.9%、「利用できる時間・曜日など、サービスの使い勝手がよくない」が14.4%となっています。(図5-5)

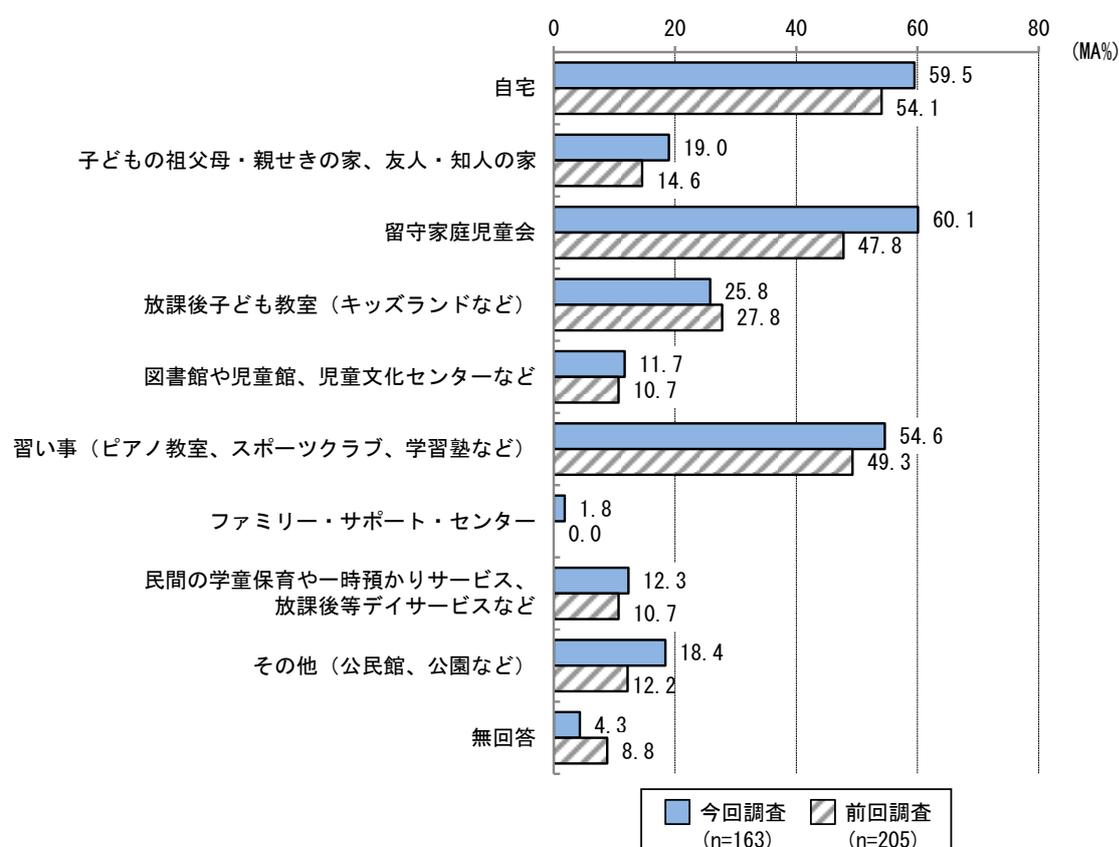
6 小学校就学後の放課後の過ごし方について(5歳児)

(1)放課後の時間の過ごし方の希望

問28 お子さんが小学校に就学された後、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年の時(1～3年生)と高学年の時(4～6年生)に分けて、それぞれ希望する場所に○をつけ、1週間あたりの希望日数をお答えください。また、「留守家庭児童会」を選んだ場合には、利用を希望する時間、学年もお書きください。

①放課後の過ごし方の希望

【図6-1① 放課後の時間の過ごし方の希望】



就学後の放課後の過ごし方で希望する場所は、「留守家庭児童会」が60.1%と最も多く、次いで「自宅」が59.5%、「習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が54.6%、「放課後子ども教室 (キッズランドなど)」が25.8%となっています。(図6-1①)

②過ごし方ごとの1週間あたりの希望日数

【表6-1② 過ごし方ごとの1週間あたりの希望日数】

(%)

	低学年（1～3年生）							高学年（4～6年生）						
	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	93	10.8	16.1	11.8	6.5	25.8	29.0	79	11.4	25.3	25.3	5.1	26.6	6.3
子どもの祖父・親せきの家、友人・知人の家	31	45.2	22.6	9.7	-	6.5	16.1	27	37.0	14.8	14.8	-	14.8	18.5
留守家庭児童会	96	1.0	6.3	6.3	12.5	61.5	12.5	81	6.2	1.2	12.3	4.9	34.6	40.7
放課後子ども教室	40	40.0	10.0	12.5	-	5.0	32.5	34	52.9	17.6	8.8	-	14.7	5.9
図書館や児童館、児童文化センターなど	19	31.6	5.3	10.5	-	10.5	42.1	18	55.6	5.6	11.1	5.6	11.1	11.1
習い事	87	24.1	31.0	10.3	3.4	3.4	27.6	77	23.4	40.3	23.4	2.6	6.5	3.9
ファミリー・サポート・センター	3	100.0	-	-	-	-	-	2	50.0	-	-	-	-	50.0
民間の学童保育や一時預かりサービス、放課後等デイサービスなど	19	26.3	36.8	21.1	-	15.8	-	19	26.3	31.6	10.5	-	10.5	21.1
その他	28	21.4	42.9	10.7	3.6	-	21.4	24	29.2	45.8	20.8	-	-	4.2

希望日数は、“自宅”と“留守家庭児童会”では低学年・高学年とも「5日以上」が最も多くなっています。また“子どもの祖父・親せきの家、友人・知人の家”と“放課後子ども教室”では低学年・高学年とも「1日」が最も多くなっています。(表6-1②)

留守家庭児童会の利用希望日数

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
低学年	96	1.0	6.3	6.3	12.5	61.5	12.5
高学年	81	6.2	1.2	12.3	4.9	34.6	40.7

留守家庭児童会の希望終了時間

(%)

	n	15時より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
低学年	96	-	1.0	7.3	44.8	20.8	6.3	1.0	-	-	18.8
高学年	81	-	1.2	-	37.0	11.1	2.5	1.2	-	-	46.9

留守家庭児童会の利用希望学年（いつまで利用したいか）

(%)

	n	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
低学年	96	-	3.1	83.3				13.5
高学年	81				21.0	4.9	32.1	42.0

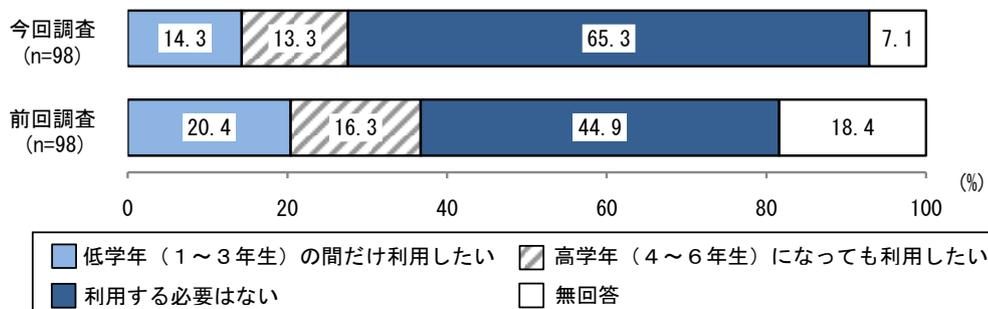
(2)土曜日、日曜・祝日、長期休暇中の留守家庭児童会の利用希望

(問 28 で「3. 留守家庭児童会」と回答した人に対して)

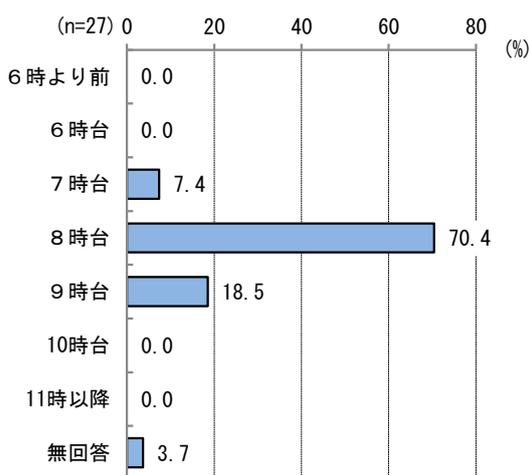
問28-1 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、留守家庭児童会の利用希望はありますか。

①土曜日の利用希望

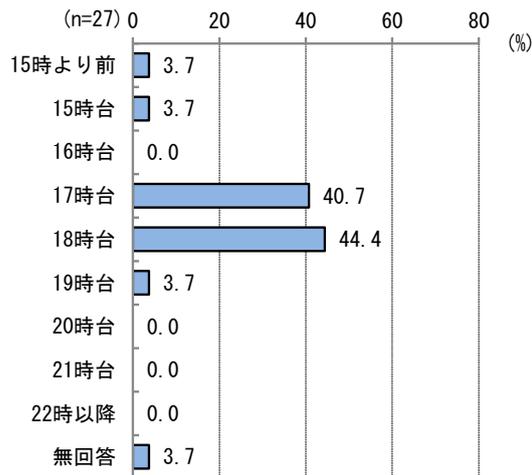
【図6-2① 土曜日の利用希望】



開始時間



終了時間



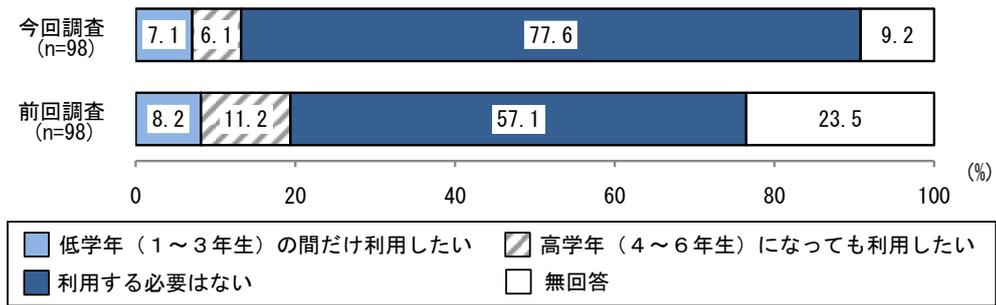
土曜日の留守家庭児童会の利用希望は、合計（低学年＋高学年）27.6%となっています。

開始時間は「8時台」が、終了時間は「18時台」がそれぞれ最も多くなっています。(図6-

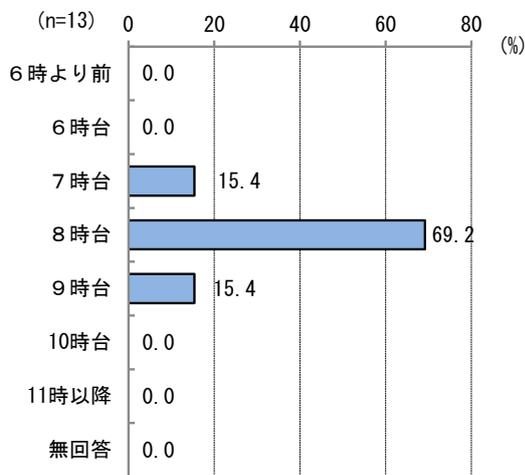
2①)

②日曜日・祝日の利用希望

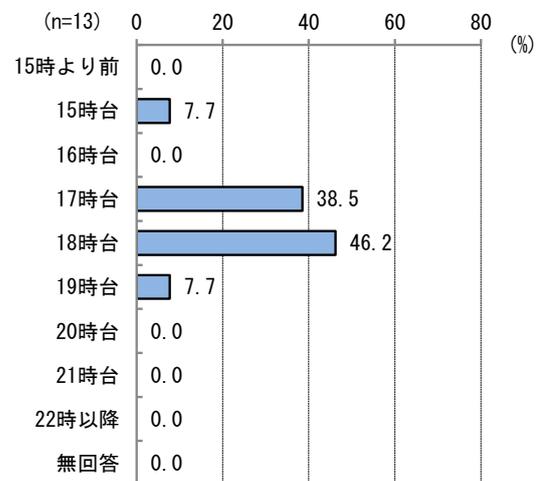
【図6-2② 日曜日・祝日の利用希望】



開始時間



終了時間

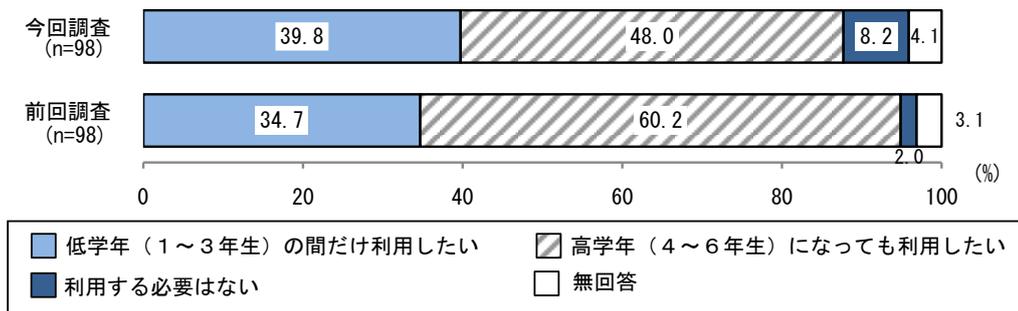


日曜日・祝日の留守家庭児童会の利用希望は、合計13.2%となっています。

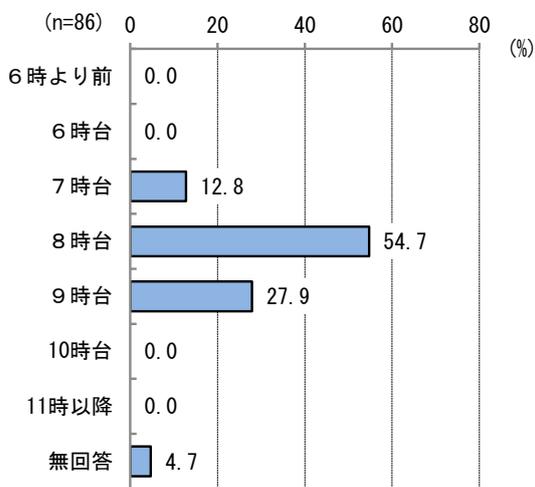
開始時間は「8時台」が、終了時間は「18時台」がそれぞれ最も多くなっています。(図6-2②)

③長期休暇中の利用希望

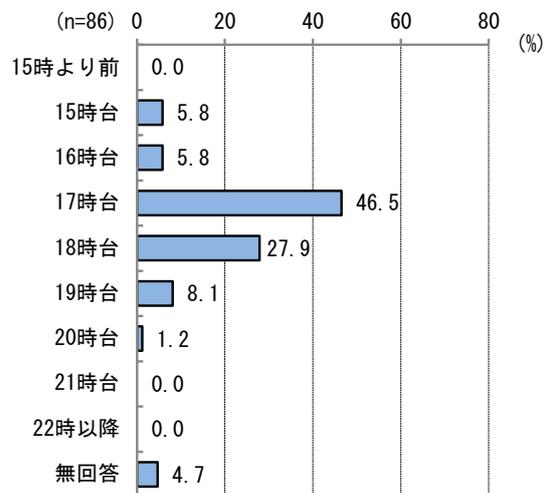
【図6-2③ 長期休暇中の利用希望】



開始時間



終了時間



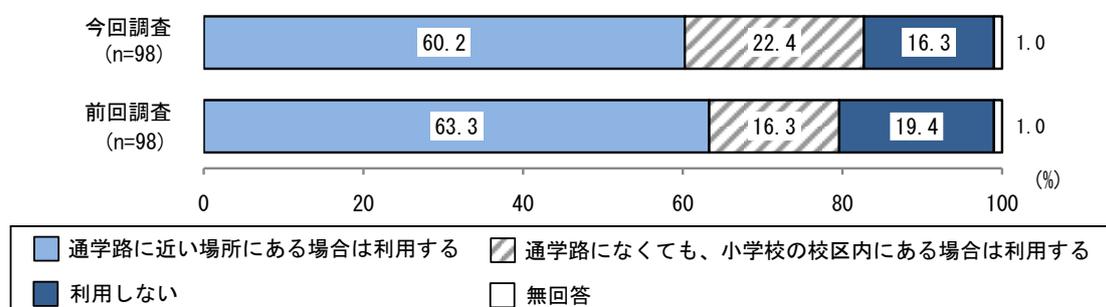
長期休暇中の留守家庭児童会の利用希望は、合計87.8%となっています。

開始時間は「8時台」が、終了時間は「17時台」がそれぞれ最も多くなっています。(図6-2③)

(3) 小学校以外の場所にある留守家庭児童会の利用希望

問28-2 留守家庭児童会の設置場所について、在籍している小学校以外の場所であっても利用しますか。(○は1つ)

【図6-3 小学校以外の場所にある留守家庭児童会の利用希望】



小学校以外の場所にある留守家庭児童会の利用希望は、「通学路に近い場所にある場合は利用する」が60.2%、「通学路になくても、小学校の校区内にある場合は利用する」が22.4%、「利用しない」が16.3%となっています。(図6-3)

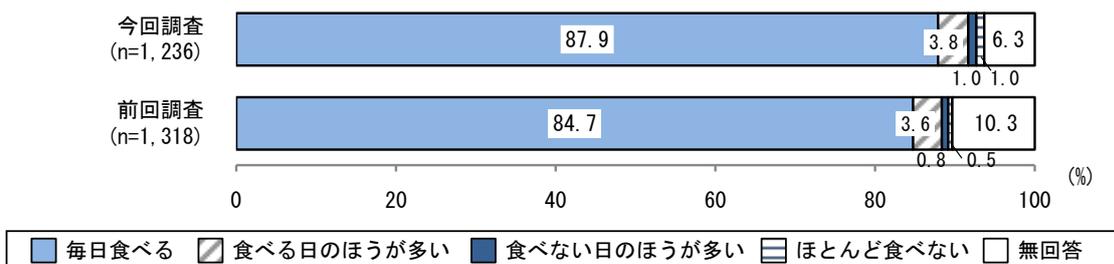
7 子どもの普段の生活について

(1) 子どもの生活習慣

問29 お子さんの生活習慣についてお答えください。(○は1つ)

①朝食の状況(朝ごはんを食べますか。)

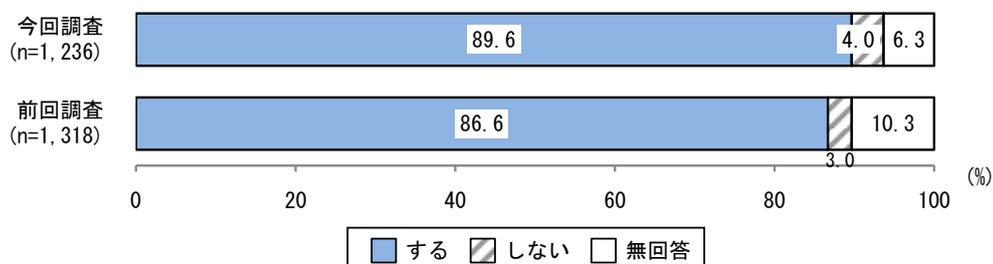
【図7-1① 朝食の状況】



朝食の状況は、「毎日食べる」が87.9%となっています。(図7-1①)

②家族との食事の状況(1日1回は家族と一緒に食事をしますか。)

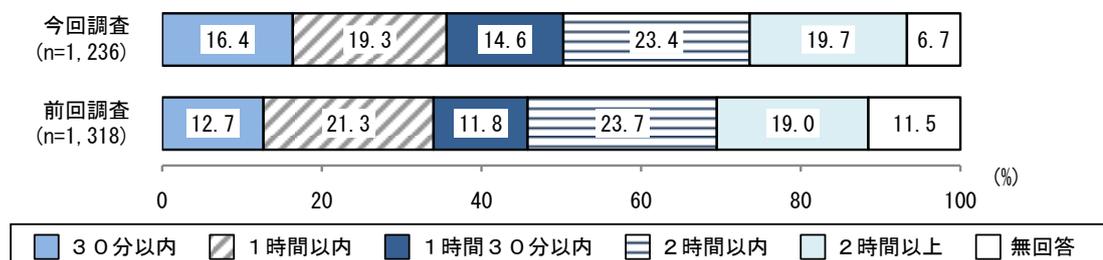
【図7-1② 家族との食事の状況】



1日1回は家族と食事をするかは、「する」が89.6%となっています。(図7-1②)

③テレビ・ビデオ等の視聴時間(平日のテレビ・ビデオ(ゲームを含む)の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。)

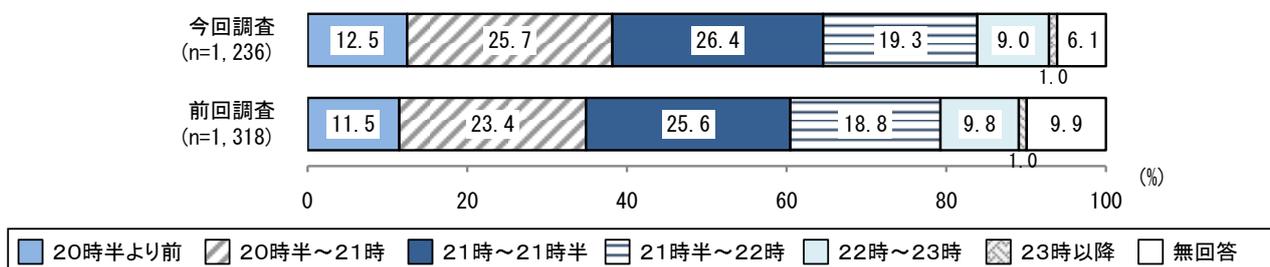
【図7-1③ テレビ・ビデオ等の視聴時間】



平日のテレビ・ビデオなどの1日あたり平均視聴時間は、「2時間以内」が23.4%と最も多く、次いで「2時間以上」が19.7%、「1時間以内」が19.3%となっています。(図7-1③)

④就寝時間(就寝時間は何時ですか。)

【図7-1④ 就寝時間】

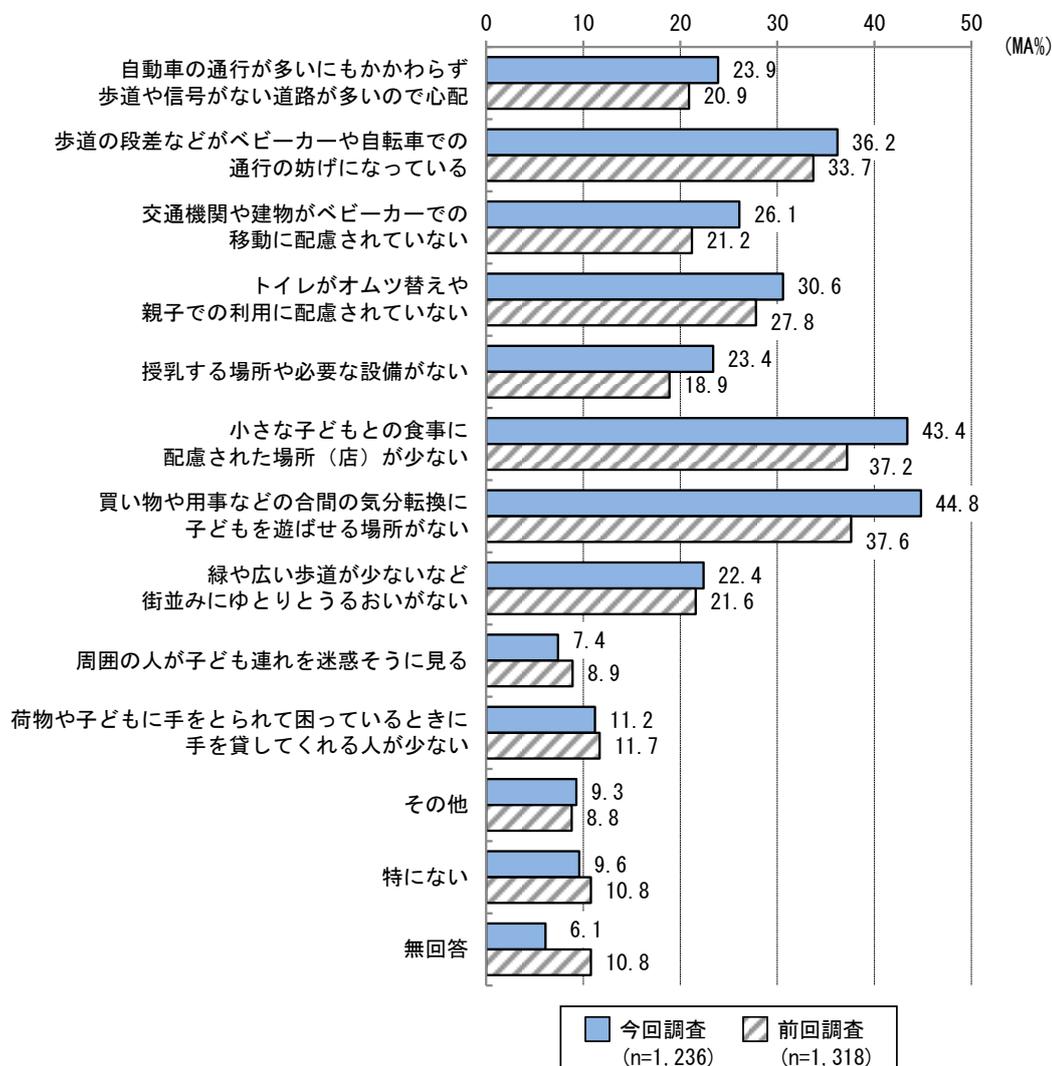


就寝時刻は、「21時~21時半」が26.4%と最も多く、次いで「20時半~21時」が25.7%、「21時半~22時」が19.3%となっています。(図7-1④)

(2)外出時に困ること

問30 お子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。(〇はいくつでも)

【図7-2 外出時に困ること】

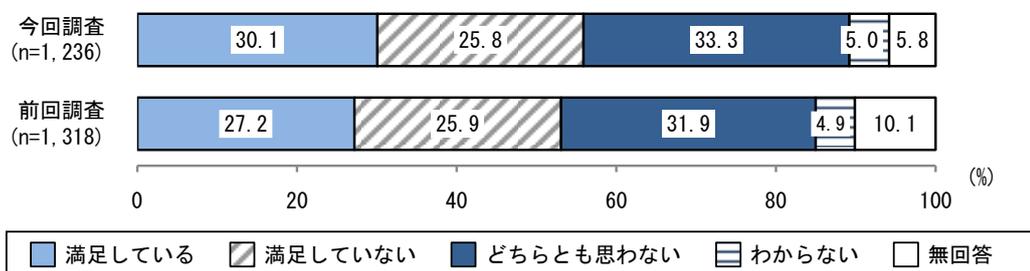


子どもと外出するときに困ることは、「買物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が44.8%と最も多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない」が43.4%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が36.2%となっています。(図7-2)

(3)子どもの遊び場への満足度

問31 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(○は1つ)

【図7-3 子どもの遊び場への満足度】

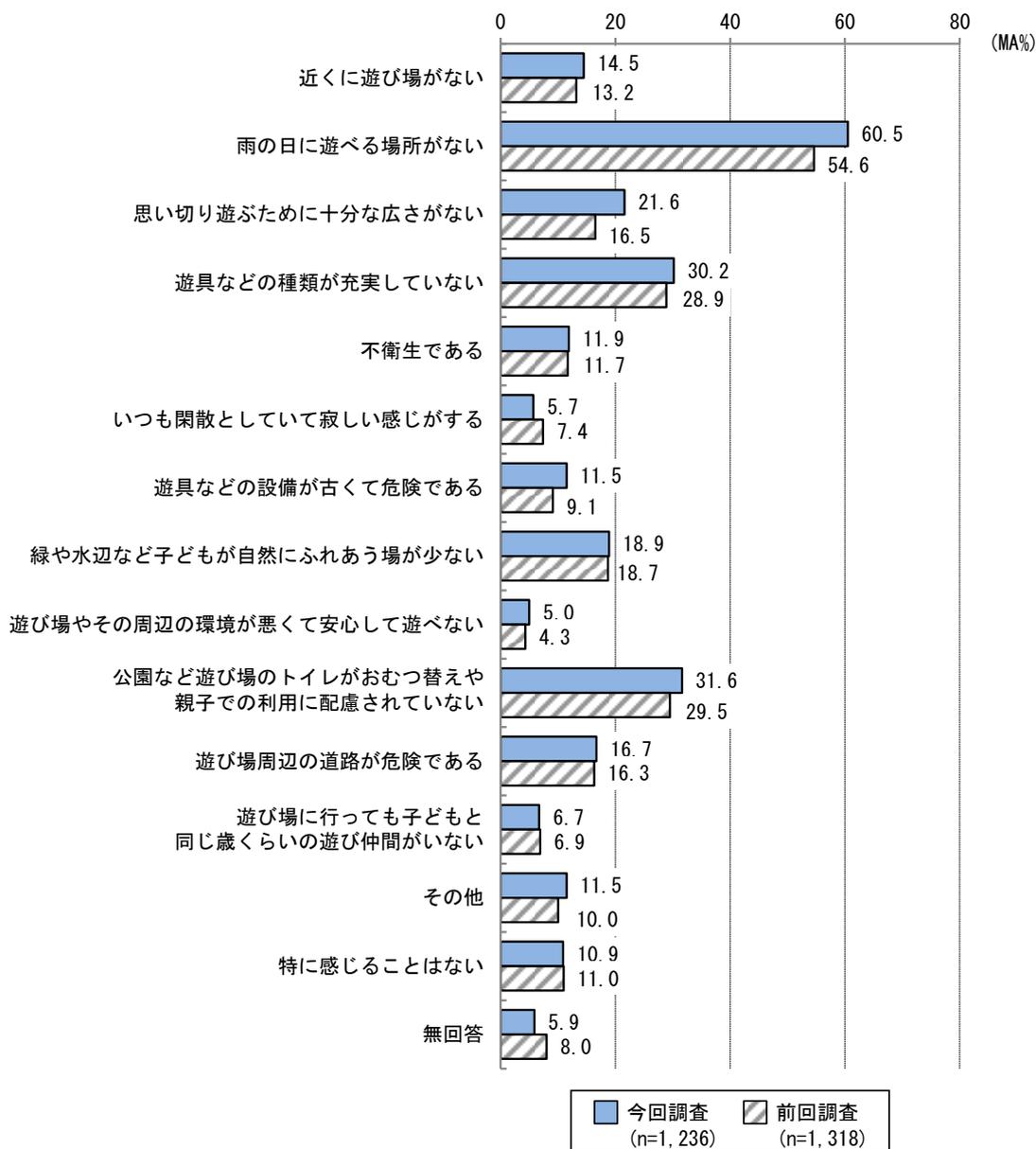


子どもの遊び場に関する満足度は「満足している」が30.1%、「満足していない」が25.8%となっています。(図7-3)

(4)子どもの遊び場について感じること

問32 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

【図7-4 子どもの遊び場について感じること】



子どもの遊び場について日頃感じることは、「雨の日に遊べる場所がない」が60.5%と最も多く、次いで「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が31.6%、「遊具などの種類が充実していない」が30.2%となっています。(図7-4)

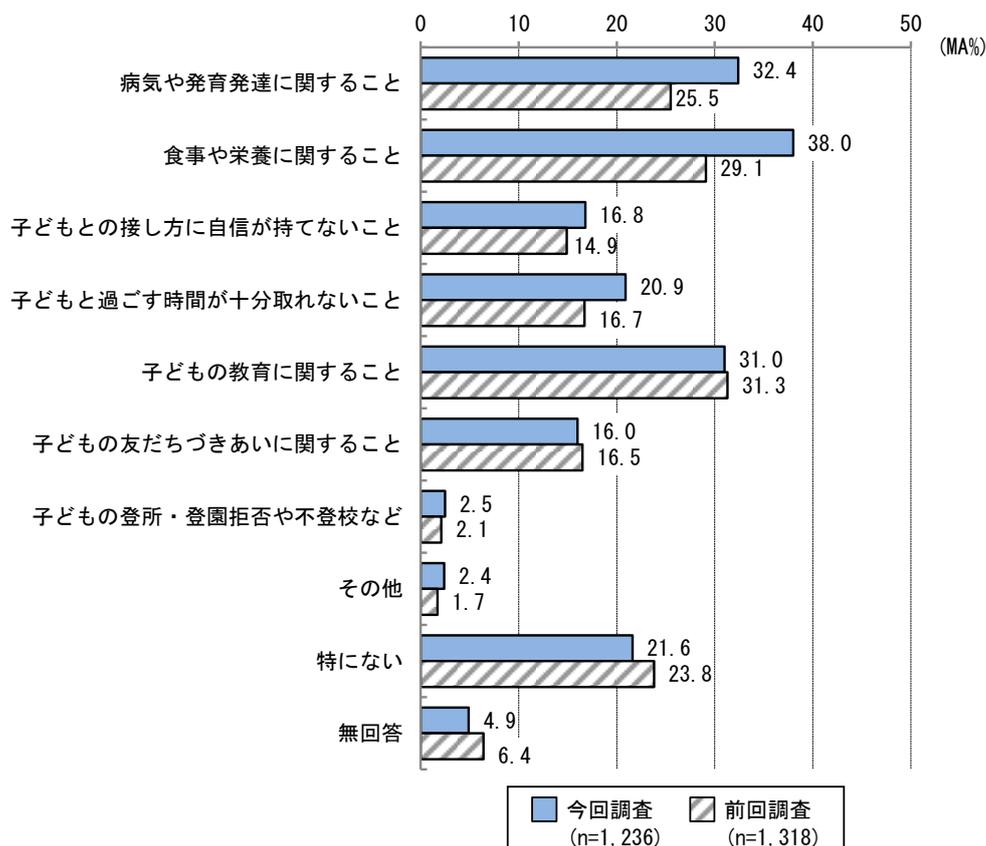
8 子育てに対する意識について

(1) 子育てに関する悩みや気になること

問33 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

①子どもに関する悩み

【図8-1① 子どもに関する悩み】

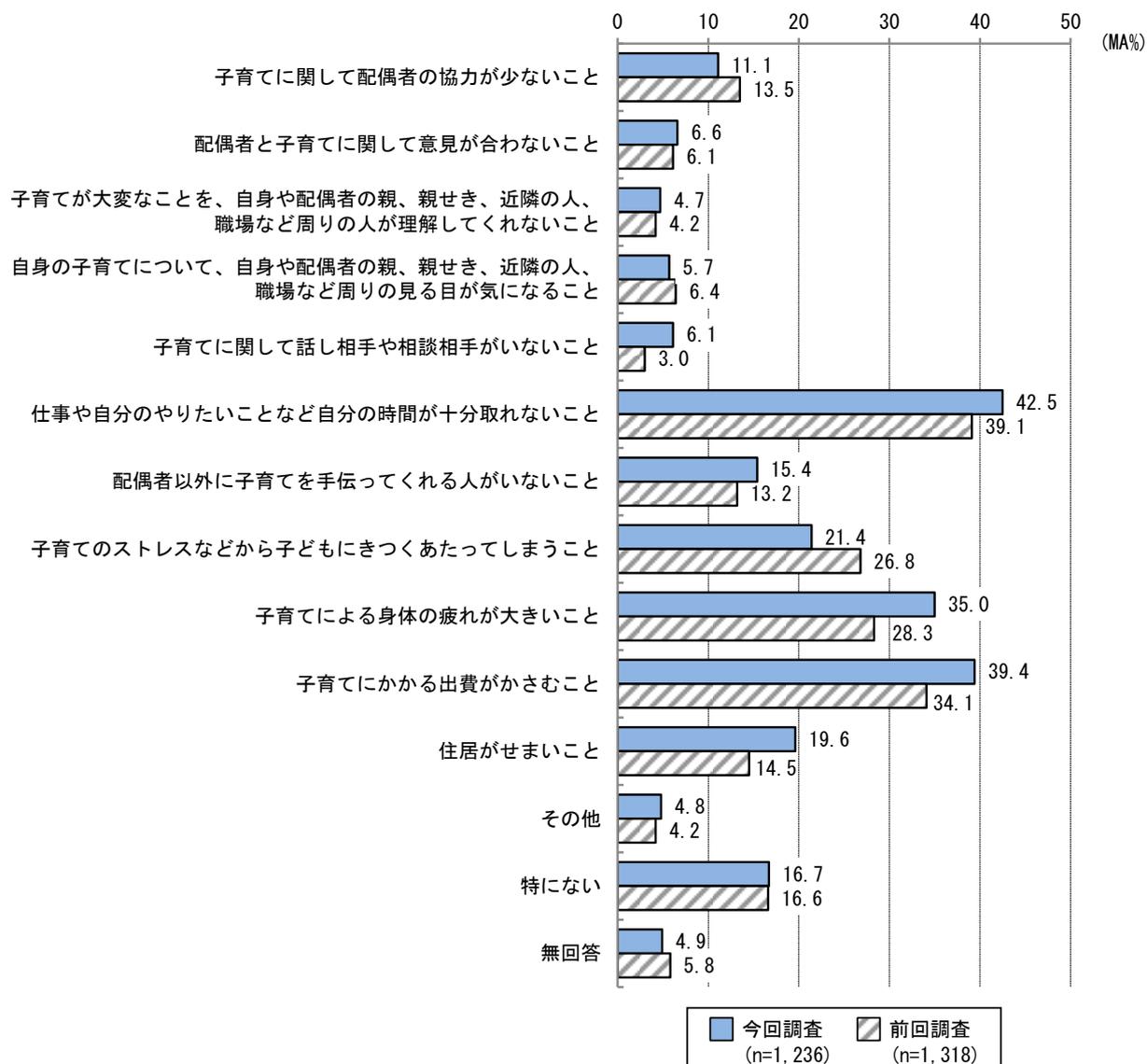


子どもに関する悩みは、「食事や栄養に関すること」が38.0%と最も多く、次いで「病気や発育発達に関すること」が32.4%、「子どもの教育に関すること」が31.0%となっています。

(図8-1①)

②保護者自身に関する悩み

【図8-1② 保護者自身に関する悩み】

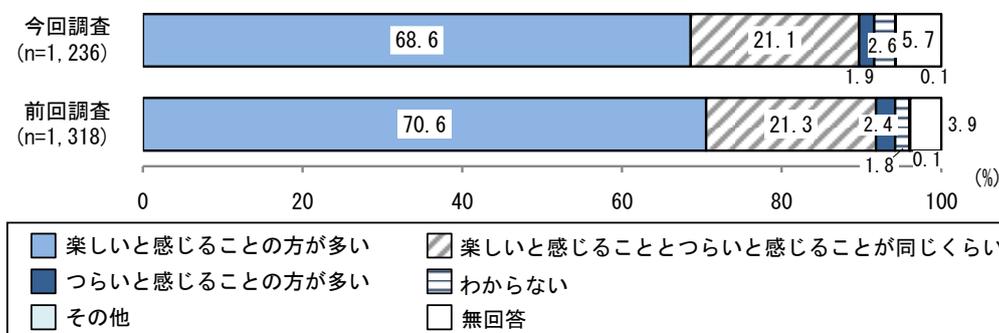


保護者自身に関する悩みごとは、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が42.5%と最も多く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が39.4%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が35.0%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が21.4%となっています。(図8-1②)

(2)子育ては楽しいと感じることが多いか

問34 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(〇は1つ)

【図8-2 子育ては楽しいと感じることが多いか】



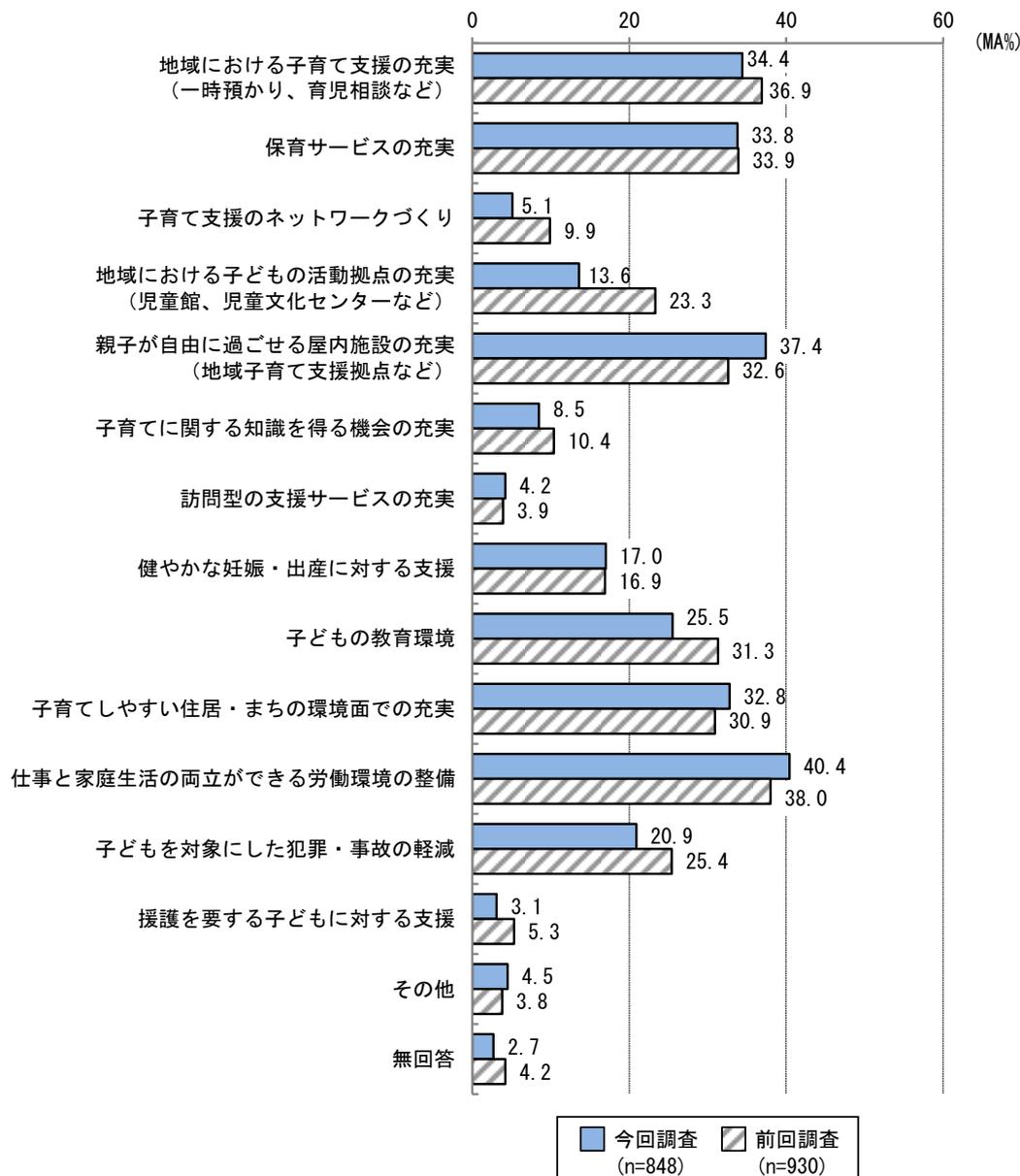
子育てを感じることは、「楽しいと感じることが多い」が68.6%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が21.1%となっています。(図8-2)

(3)有効と感じる支援・対策

(問 34 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」と回答した人に対して)

問34-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

【図8-3 有効と感じる支援・対策】



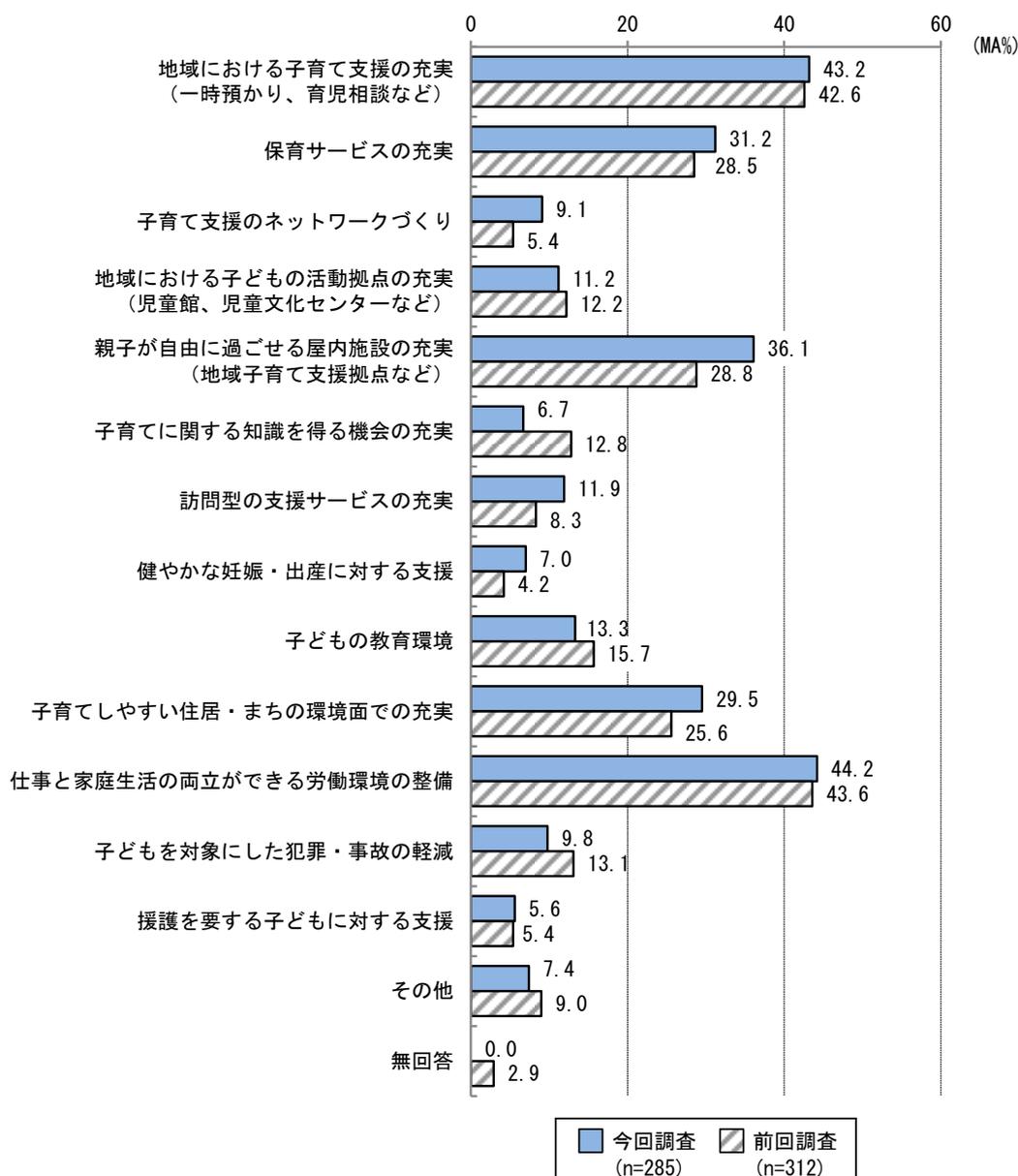
子育てをする中で有効と感じる支援・対策は、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が40.4%と最も多く、次いで「親子が自由に過ごせる屋内施設の充実（地域子育て支援拠点など）」が37.4%、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が34.4%、「保育サービスの充実」が33.8%となっています。（図8-3）

(4)子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

(問34で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」と回答した人に対して)

問34-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。
(〇は3つまで)

【図8-4 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策】

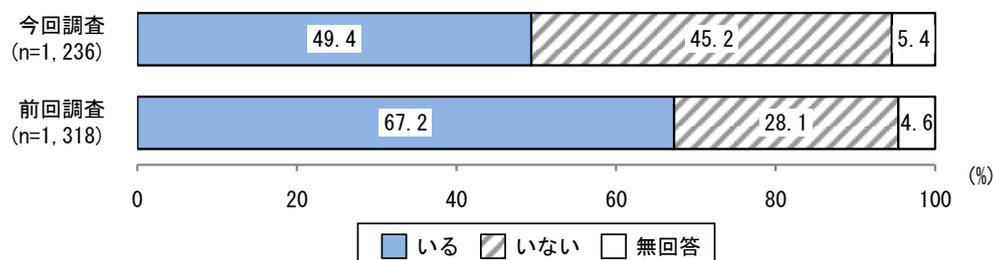


子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が44.2%と最も多く、次いで「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が43.2%、「親子が自由に過ごせる屋内施設の充実（地域子育て支援拠点など）」が36.1%、「保育サービスの充実」が31.2%となっています。（図8-4）

(5)日常的に話をする人の有無

問35 近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。(〇は1つ)

【図8-5 日常的に話をする人の有無】

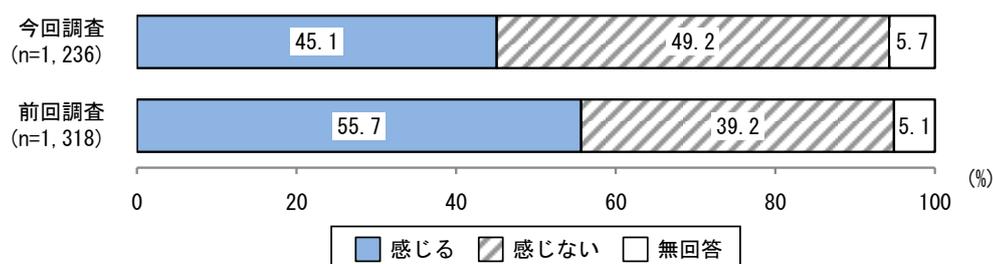


近所で日常会話をする相手は、「いる」が49.4%、「いない」が45.2%となっています。前回調査と比較すると、「いる」が17.8ポイント減少しています。(図8-5)

(6)自分の子育てが地域の人に支えられているか

問36 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(〇は1つ)

【図8-6 自分の子育てが地域の人に支えられているか】



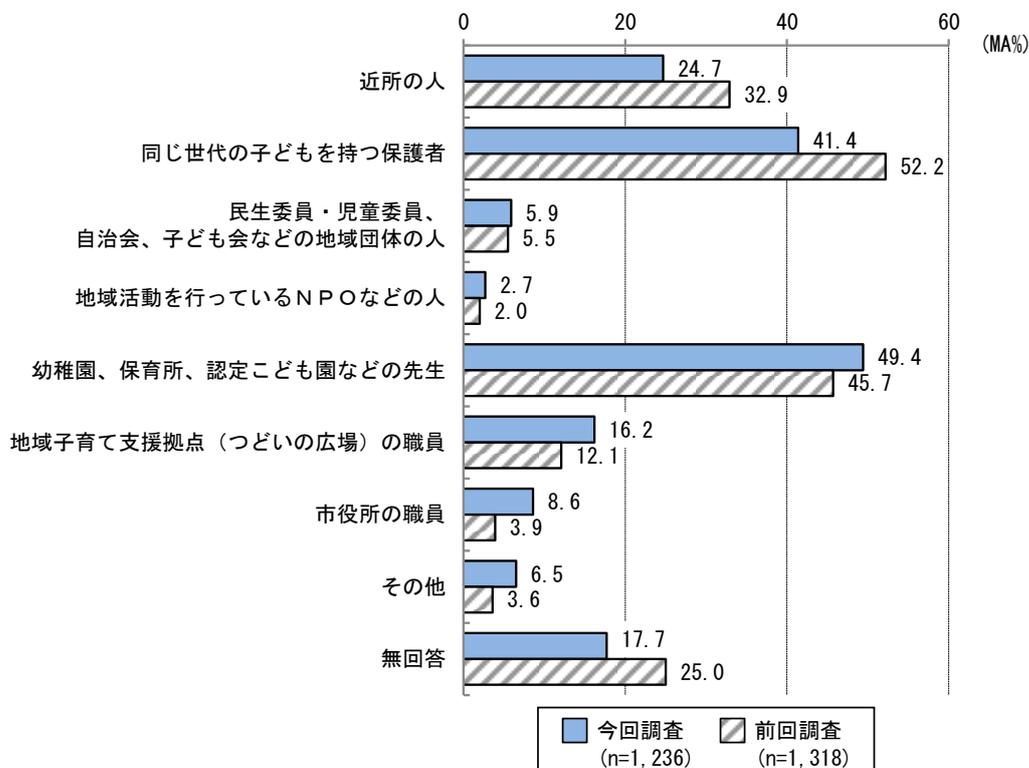
自身の子育てが地域の人に支えられていると感じるかは、「感じる」が45.1%、「感じない」が49.2%となっています。

前回調査と比較すると、「感じる」が10.6ポイント減少しています。(図8-6)

(7)支えられているまたは支えてほしいと感じる人

問37 地域の人に支えられていると感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。そのように感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(〇はいくつでも)

【図8-7 支えられているまたは支えてほしいと感じる人】

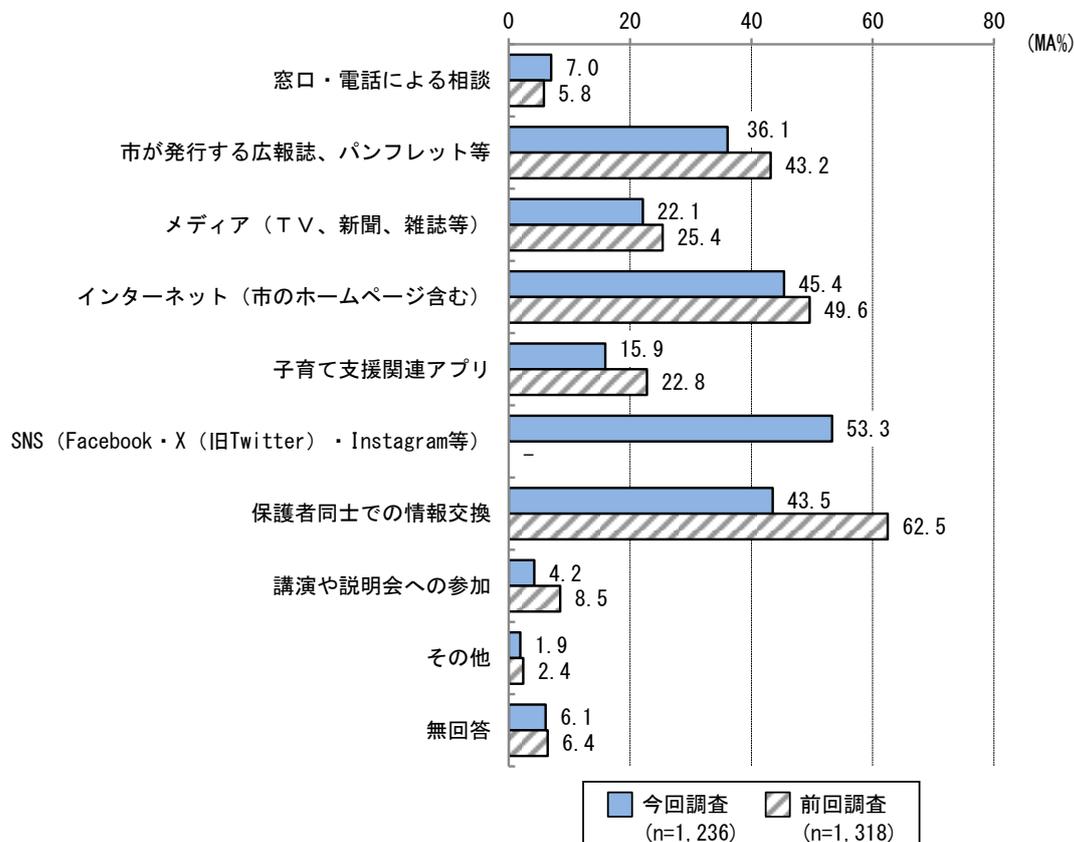


支えられている・支えてほしい相手は、「幼稚園、保育所、認定こども園などの先生」が49.4%と最も多く、次いで「同じ世代の子どもを持つ保護者」が41.4%、「近所の人」が24.7%となっています。(図8-7)

(8)子育てに関する情報入手について

問38 子育てに関する情報を手に入れる手段として、特に活用しているもの、活用したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

【図8-8 子育てに関する情報入手について】



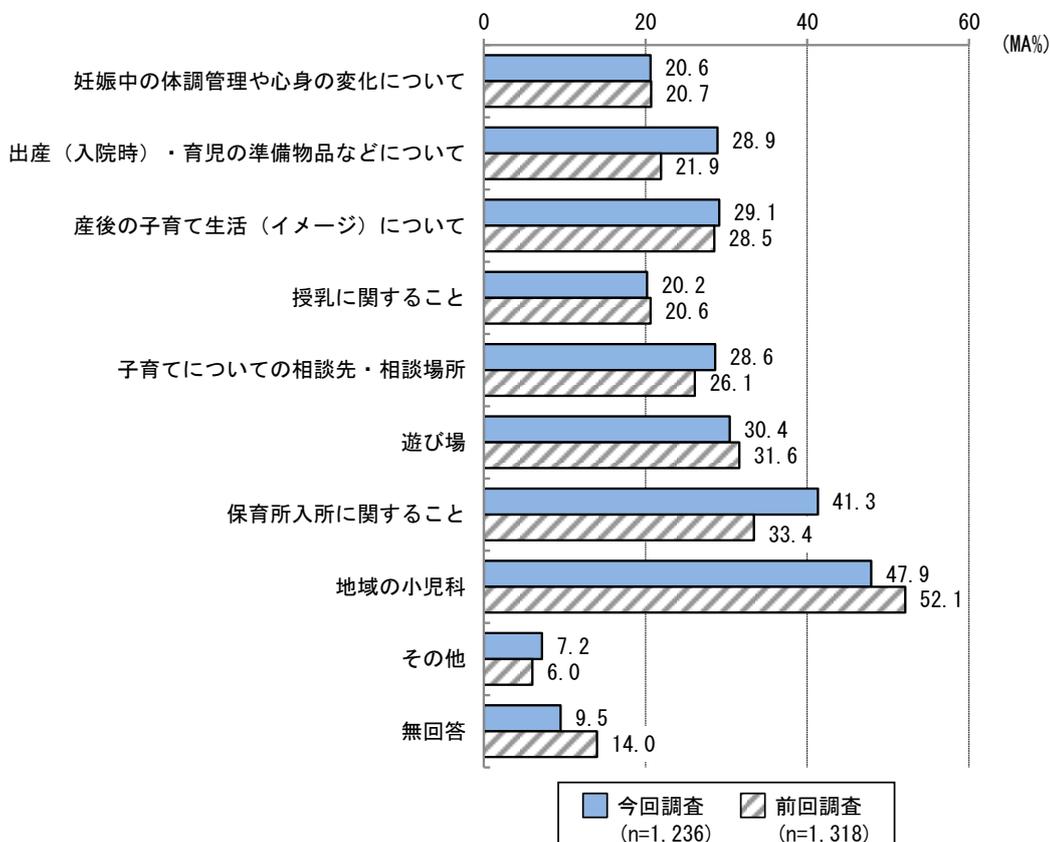
※『市が発行する広報誌、パンフレット等』は、前回調査では『広報誌、パンフレット・チラシ』
『インターネット（市のホームページ含む）』は、前回調査では『インターネットの記事、メールマガジン』
『子育て支援関連アプリ』は、前回調査では『スマートフォンの子育て支援アプリ』
『SNS（Facebook・X（旧Twitter）・Instagram等）』は今回調査のみの選択肢。

子育てに関する情報入手で活用している・活用したいものは、「SNS（Facebook・X（旧Twitter）・Instagram等）」が53.3%と最も多く、次いで「インターネット（市のホームページ含む）」が45.4%、「保護者同士での情報交換」が43.5%、「市が発行する広報誌、パンフレット等」が36.1%となっています。（図8-8）

(9)妊娠や子育てに関する情報提供内容としてよかったもの

問39 妊娠中に、市役所からの「妊娠や子育てに関する情報提供」の内容として、あればよかったもの、あってよかったと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

【図8-9 妊娠や子育てに関する情報提供内容としてよかったもの】



妊娠や子育てに関する情報提供内容としてよかったものは、「地域の小児科」が47.9%と最も多く、次いで「保育所入所に関すること」が41.3%、「遊び場」が30.4%、「産後の子育て生活（イメージ）について」が29.1%、「出産（入院時）・育児の準備物品などについて」が28.9%となっています。（図8-9）

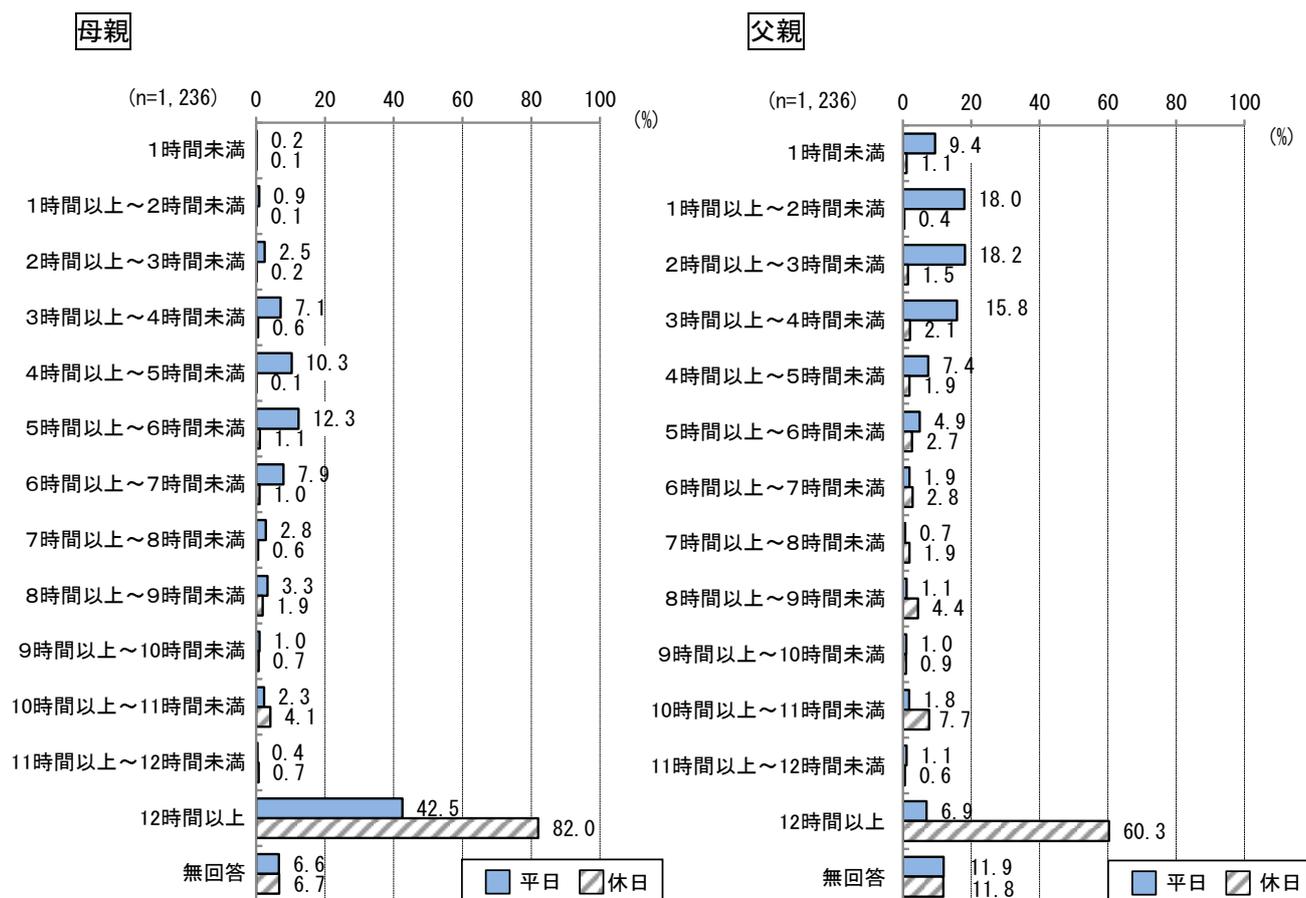
9 仕事と子育ての両立について

(1)子どもと過ごす時間

問40 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。枠内に1週間の平均的な時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。(○は1つ)

①子どもと過ごす一日あたりの時間

【図9-1① 子どもと過ごす一日あたりの時間】

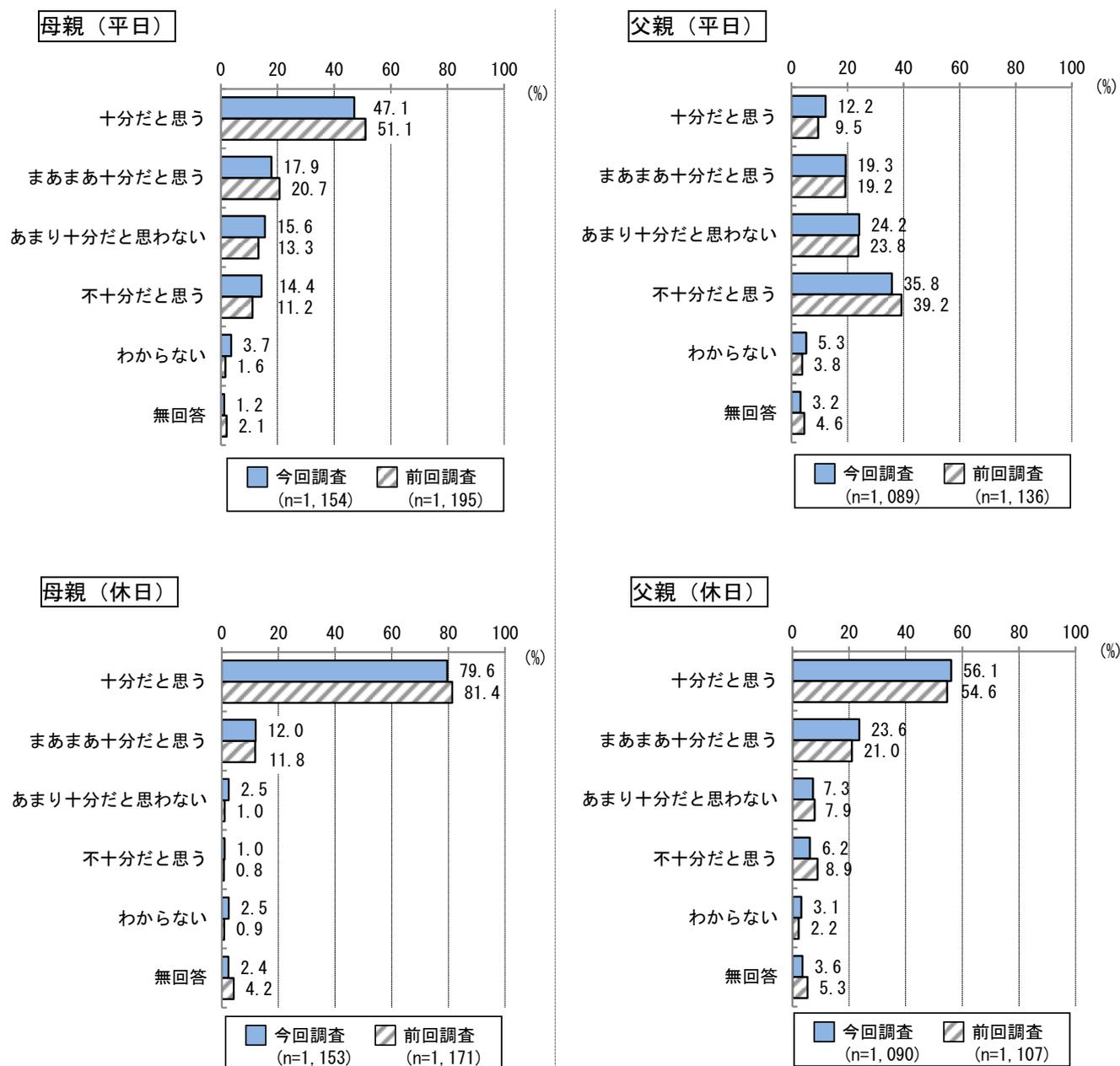


子どもと過ごす時間について、母親は平日、休日とも「12時間以上」が最も多くなっています。

父親は、平日は「2時間以上～3時間未満」が最も多く、休日は「12時間以上」が最も多くなっています。(図9-1①)

②子どもと過ごす時間は十分か

【図9-1② 子どもと過ごす時間は十分か】



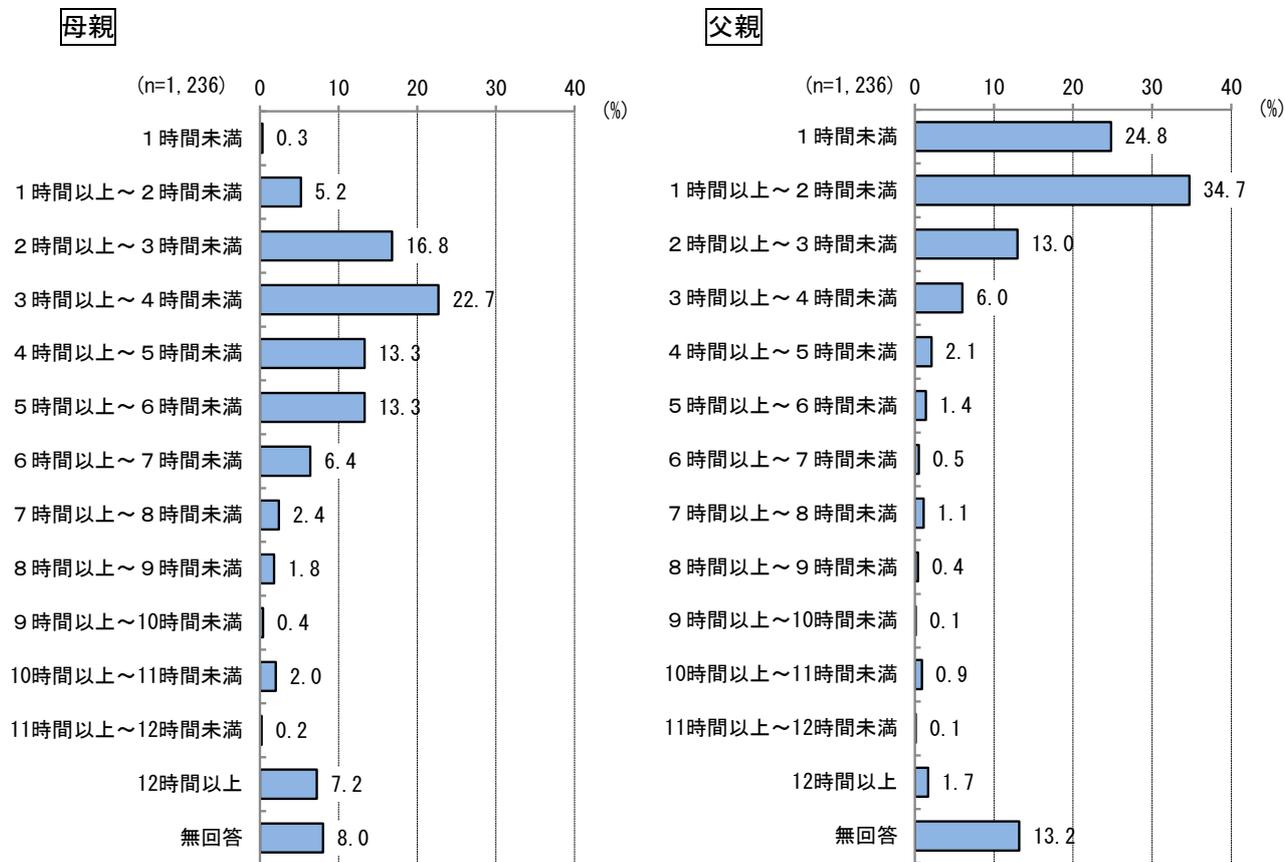
子どもと一緒に過ごす時間は十分かは、母親は平日、休日ともに「十分だと思う」が最も多くなっています。

父親は、平日は「不十分だと思う」が最も多く、休日は「十分だと思う」が最も多くなっています。(図9-1②)

(2)家事をする時間

問41 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をご記入ください。

【図9-2 家事をする時間】

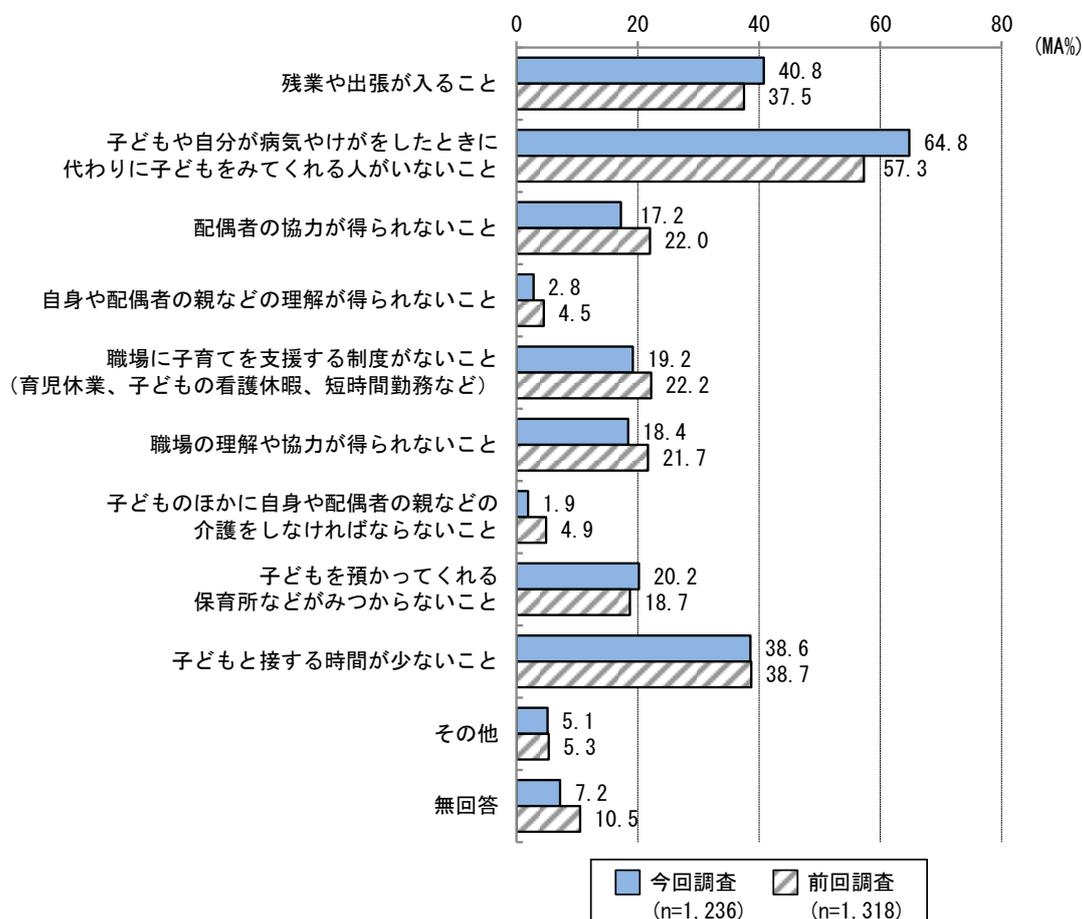


1日あたりの家事時間は、母親は「3時間以上～4時間未満」が22.7%と最も多く、父親は「1時間以上～2時間未満」が34.7%と最も多くなっています。(図9-2)

(3)仕事と子育てを両立させる上での課題

問42 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

【図9-3 仕事と子育てを両立させる上での課題】



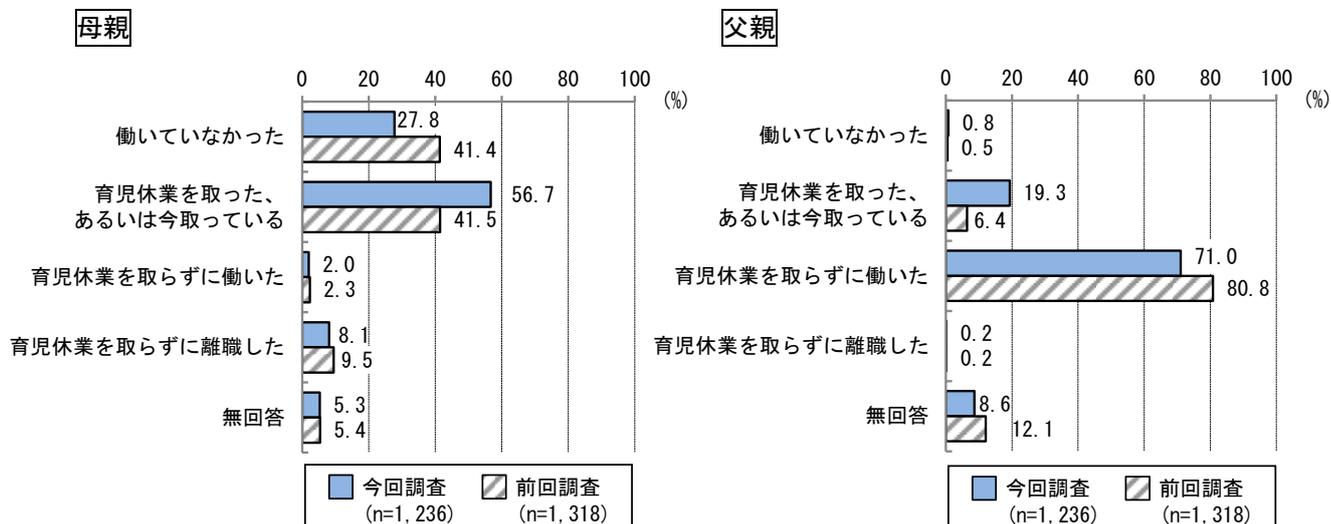
仕事と子育てを両立させる上での課題は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が64.8%と最も多く、次いで「残業や出張が入ること」が40.8%、「子どもと接する時間が少ないこと」が38.6%となっています。(図9-3)

(4) 育児休業の取得状況

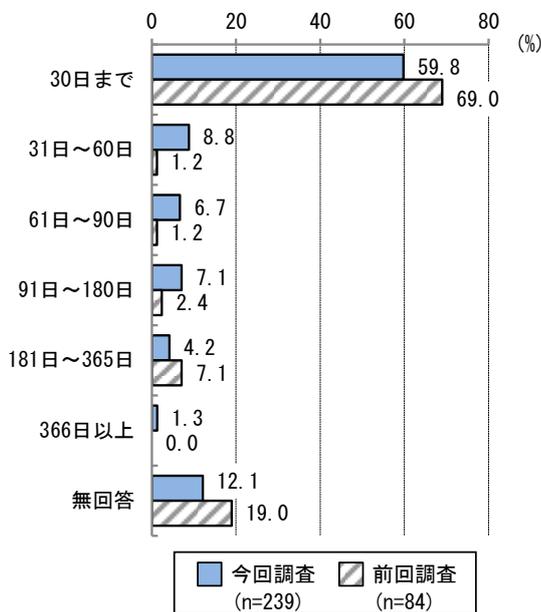
問43 お子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(○は1つ)

① 育児休業の取得状況

【図9-4① 育児休業の取得状況】



父親の育児休業の取得日数

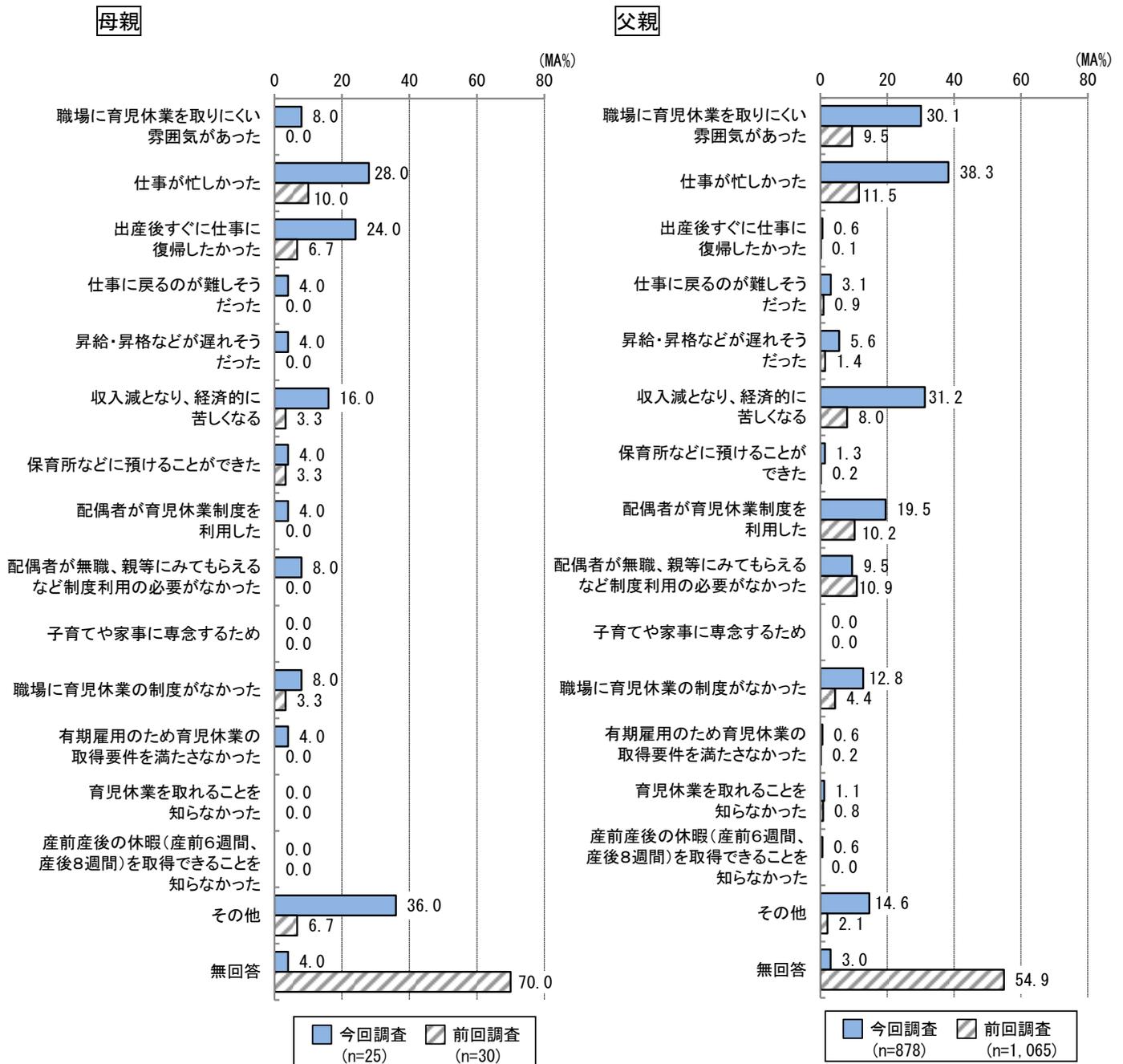


育児休業の取得状況は、母親は「育児休業を取った、あるいは今取っている」が56.7%と最も多く、父親は「育児休業を取らずに働いた」が71.0%と最も多くなっています。

育児休業を取得した父親の取得日数は、「30日まで」が59.8%と最も多く、次いで「31日～60日」が8.8%、「91日～180日」が7.1%となっています。(図9-4①)

②母親/父親が育児休業を取らずに働いた理由

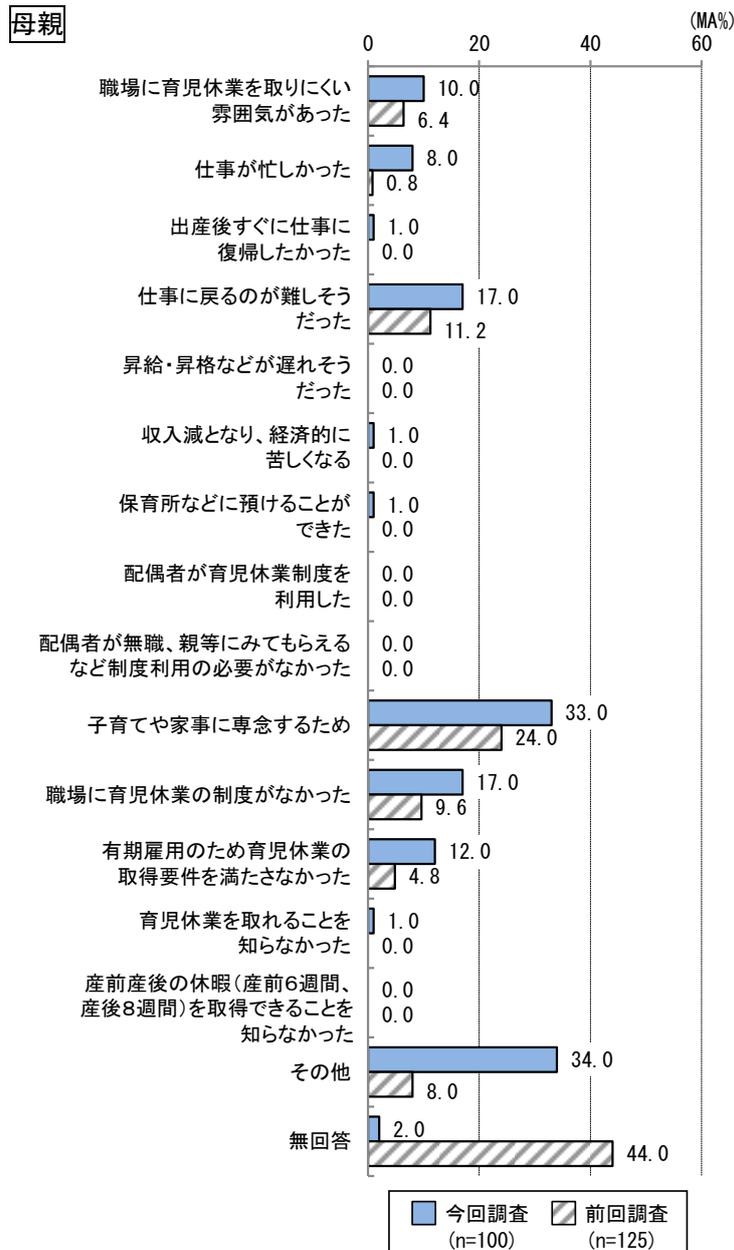
【図9-4② 育児休業を取らずに働いた理由】



育児休業を取らずに働いたと回答した人のその理由は、母親、父親とも「仕事が忙しかった」が最も多くなっています。次いで父親では「収入減となり、経済的に苦しくなる」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が多くなっています。(図9-4②)

③母親/父親が育児休暇を取らずに離職した理由

【図9-4③ 育児休暇を取らずに離職した理由】



母親が育児休暇を取らずに離職した理由は、「子育てや家事に専念するため」が33.0%、「仕事に戻るのが難しそうだった」、「職場に育児休業の制度がなかった」がそれぞれ17.0%となっています。またその他の理由としては、“引っ越しや転勤のため”“パートだったため”“退職を勧められた、退職しないといけない雰囲気があった”などの意見がありました。(図9-4③)

父親

育児休暇を取らずに離職したと回答した方は3人で、その理由は「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と「仕事が忙しかった」がそれぞれ1件、「その他」が2件となっています。

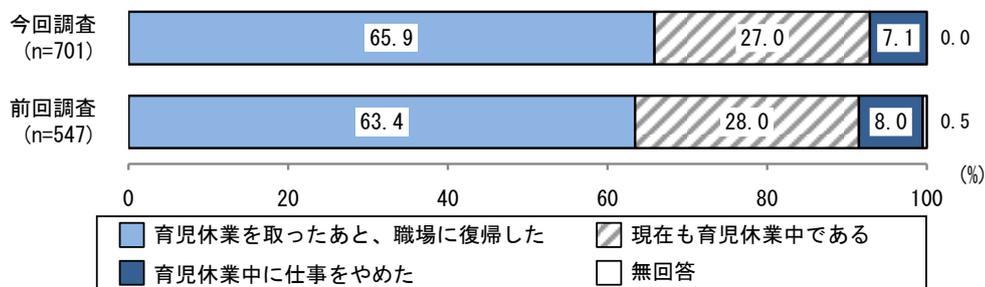
(5) 育児休業取得後の職場復帰について

(問43で「2. 育児休業を取った、あるいは今取っている」と回答した人に対して)

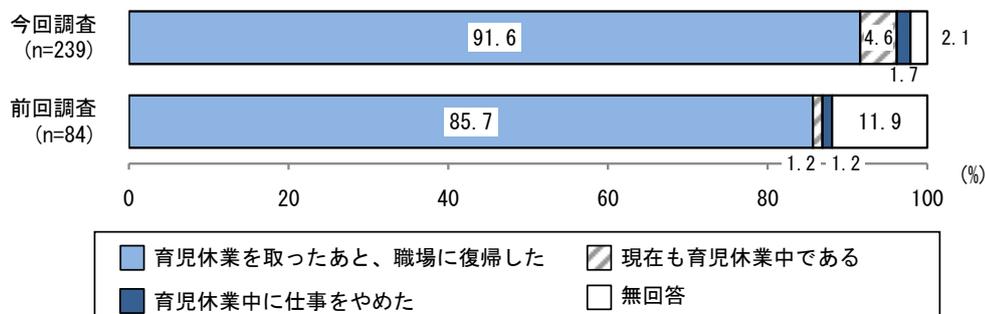
問43-1 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(〇は1つ)

【図9-5 育児休業取得後の職場復帰について】

母親



父親



育児休業取得後の職場復帰については、母親、父親ともに「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が最も多くなっています。(図9-5)

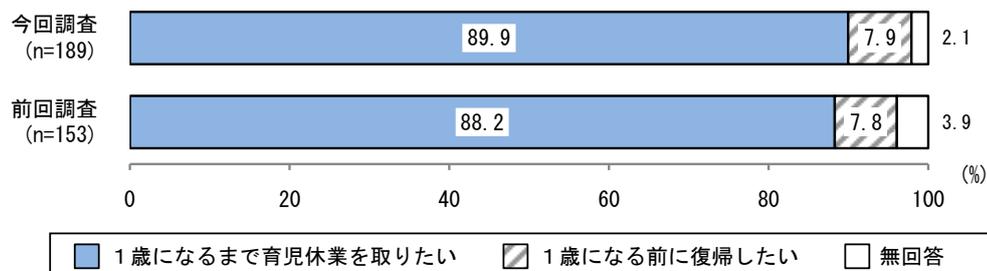
(6) 保育所などに必ず預けられる場合の育児休業取得意向

(問 43-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した人に対して)

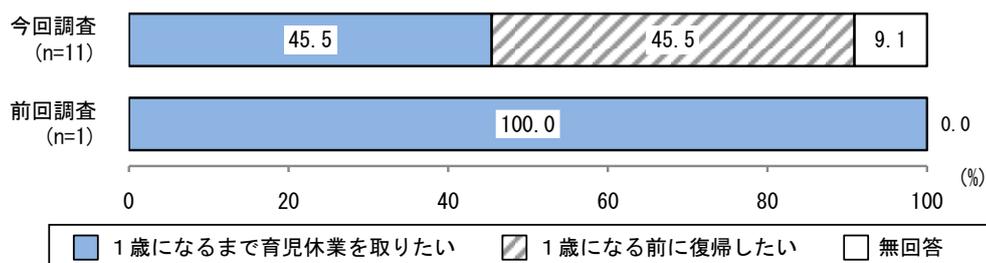
問43-2 お子さんが1歳になったときに必ず保育所などに預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取りますか。または、保育所などに預けられたとしても1歳になる前に復帰しますか。(○は1つ)

【図9-6 保育所などに必ず預けられる場合の育児休業取得意向】

母親



父親



1歳で必ず保育所などに預けられる場合の育児休業の取得意向について、母親は「1歳になるまで育児休業を取りたい」が89.9%となっています。(図9-6)

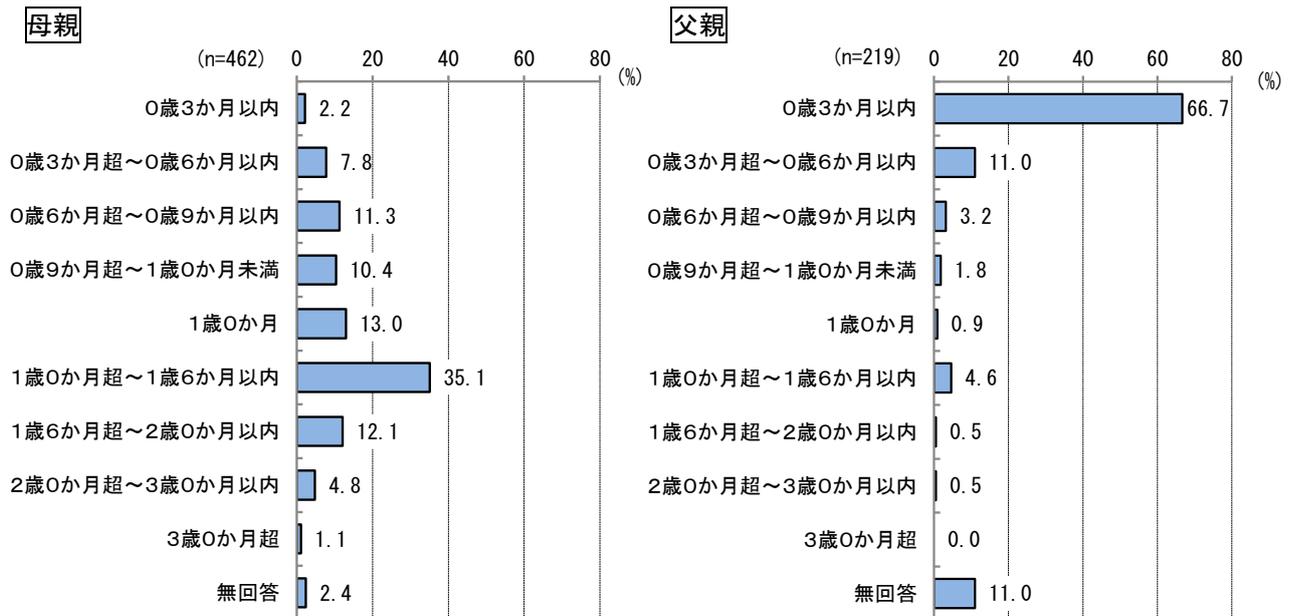
(7) 育児休業の取得期間と職場復帰のタイミング

(問 43-1 で「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」と回答した人に対して)

問43-3 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。

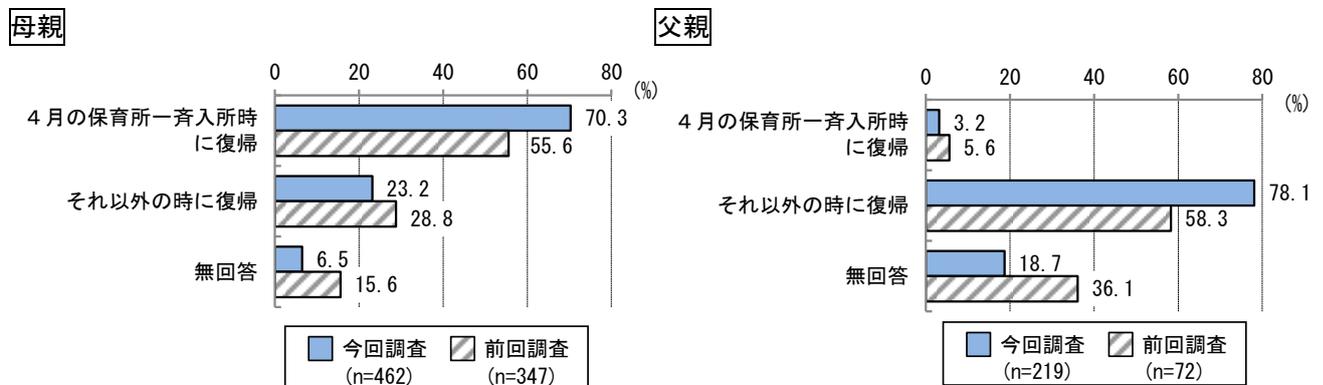
① 実際の取得期間(子どもが何歳のときに復帰したか)

【図9-7① 実際の取得期間 (子どもが何歳のときに復帰したか)】



育児休業の実際の取得期間について、子どもが何歳のときに復帰したかは、母親は「1歳0か月超～1歳6か月以内」(35.1%)、父親は「0歳3か月以内」(66.7%)がそれぞれ最も多くなっています。(図9-7①)

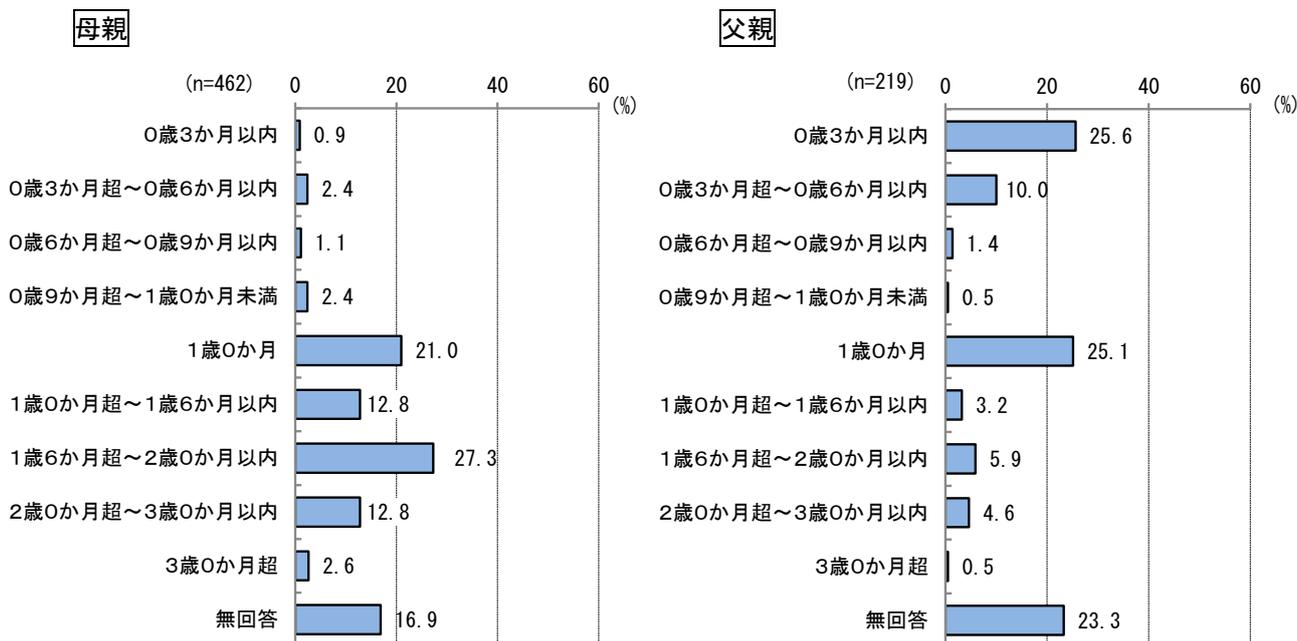
【図9-7①-1 実際の取得期間 (復帰時期)】



復帰時期については、母親は「4月の保育所一斉入所時に復帰」が70.3%となっています。父親は「それ以外の時に復帰」が78.1%となっています。(図9-7①-1)

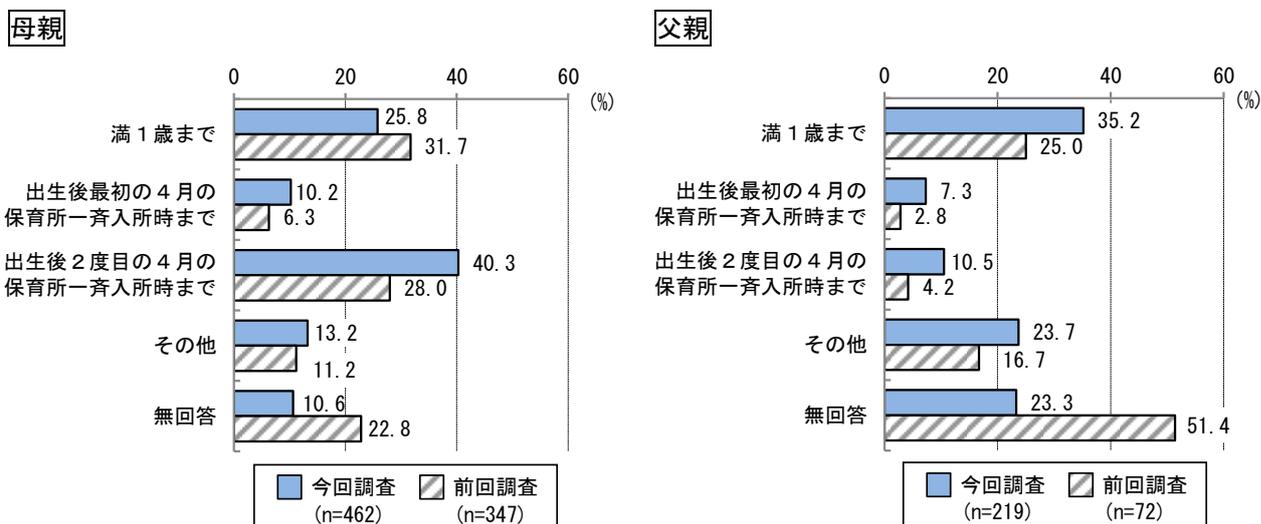
②希望の取得期間(子どもが何歳のときに復帰したかったか)

【図9-7② 希望の取得期間 (子どもが何歳のときに復帰したかったか)】



育児休業の希望の取得期間について、母親は「1歳6か月超～2歳0か月以内」(27.3%)が、父親は「0歳3か月以内」(25.6%)が、それぞれ最も多くなっています。(図9-7②)

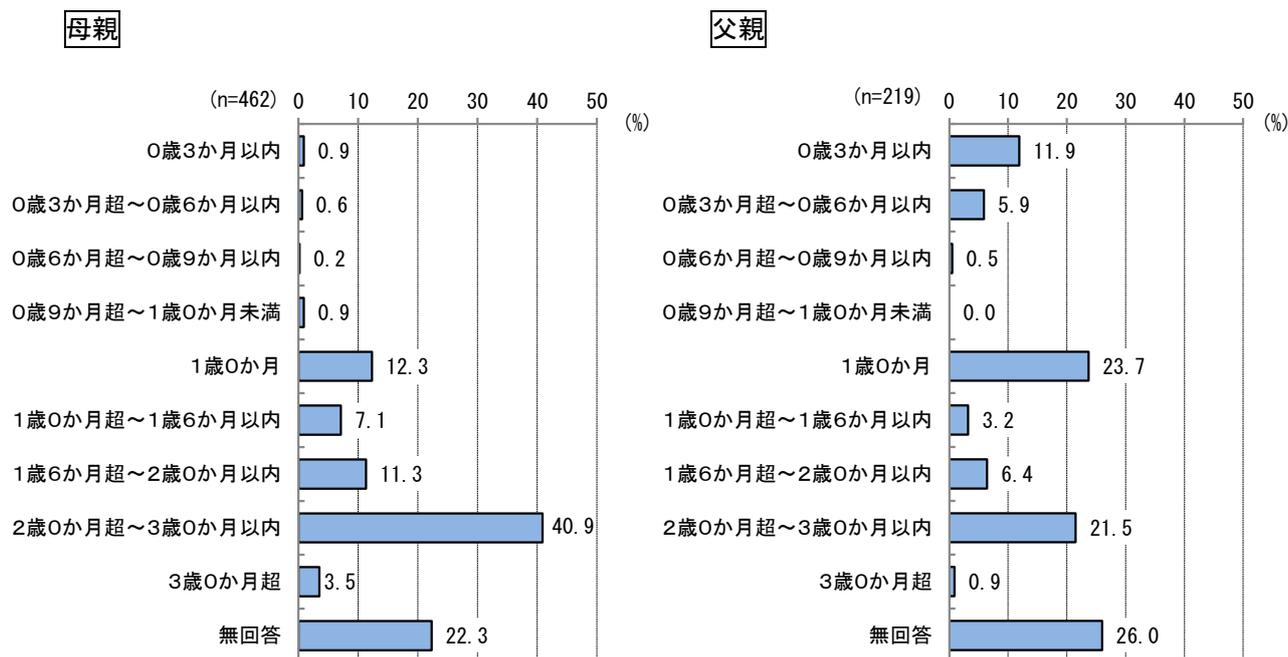
【図9-7②-1 希望の取得期間 (復帰時期)】



希望の復帰時期については、母親は「出生後2度目の4月の保育所一斉入所時まで」(40.3%)が、父親は「満1歳まで」(35.2%)が、それぞれ最も多くなっています。(図9-7②-1)

③育休が3歳まで取得可能な場合の希望の取得期間

【図9-7③ 育休が3歳まで取得可能な場合の希望の取得期間】



育児休業を3歳まで取得可能な場合の希望の取得期間は、母親が「2歳0か月超～3歳0か月以内」(40.9%)、父親が「1歳0か月」(23.7%)が、それぞれ最も多くなっています。(図9-7③)

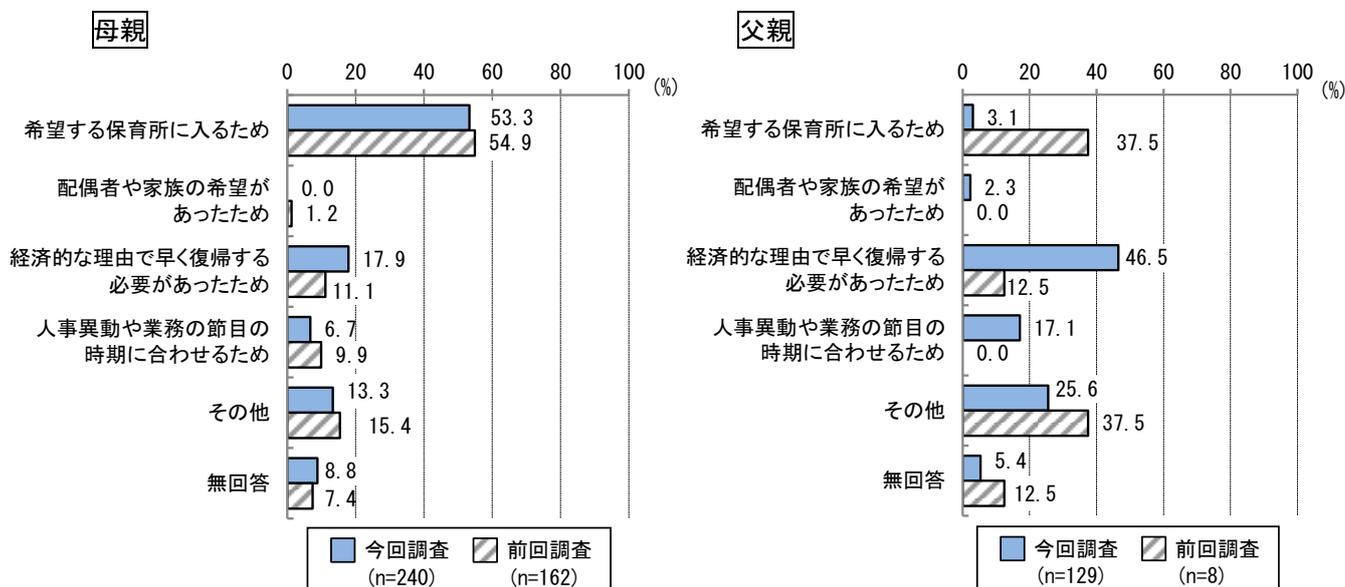
(8)希望の時期に職場復帰しなかった理由

(問 43-3 で回答した実際の取得期間と希望の取得期間が異なる人に対して)

問43-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についておうかがいします。(○は1つ)

①「希望」より早く復帰した理由

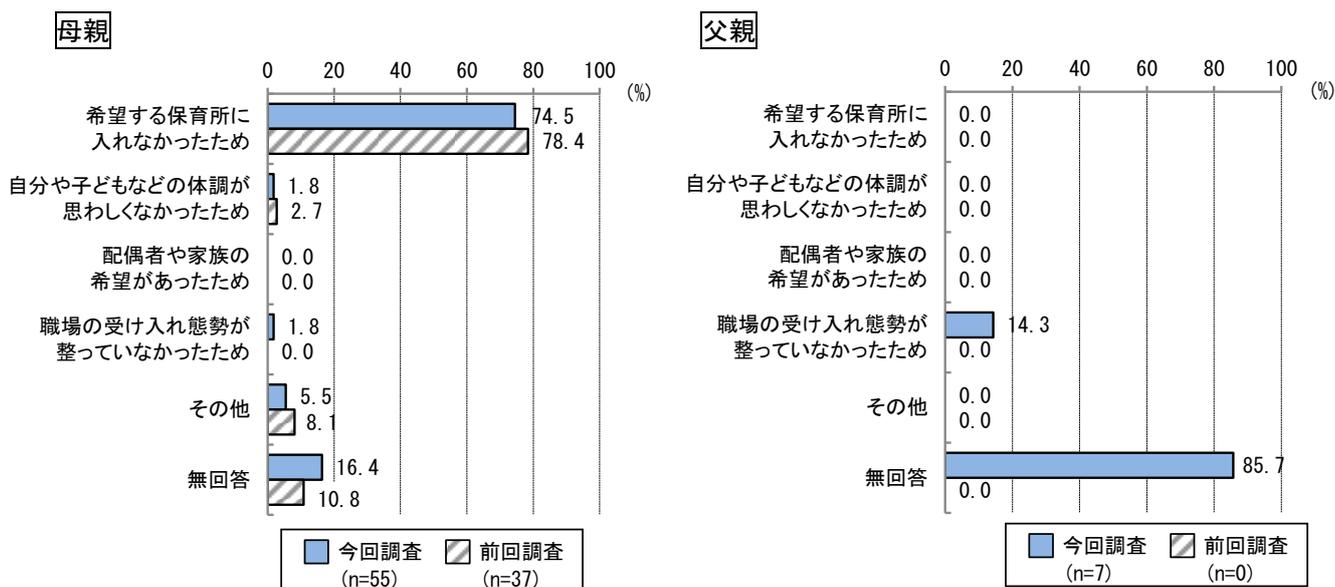
【図9-8① 希望の時期に職場復帰しなかった理由（早く復帰した理由）】



「希望」より早く復帰した理由は、母親は「希望する保育所に入るため」(53.3%)が、父親は「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」(46.5%)が、それぞれ最も多くなっています。(図9-8①)

②「希望」より遅く復帰した理由

【図9-8② 希望の時期に職場復帰しなかった理由（遅く復帰した理由）】



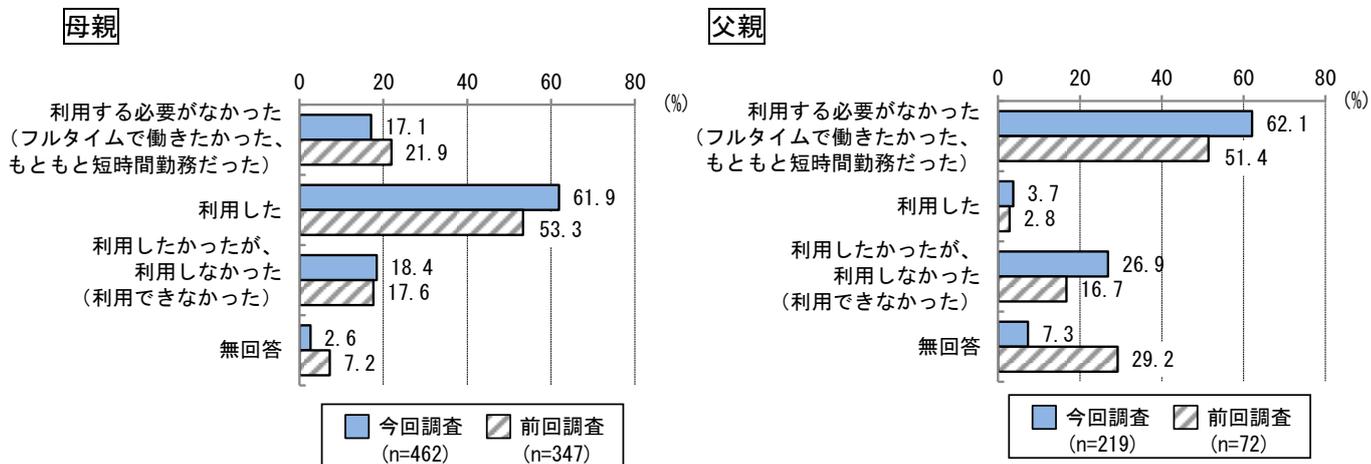
「希望」より遅く復帰した理由は、母親は「希望する保育所に入れなかったため」が74.5%と最も多くなっています。(図9-8②)

(9)短時間勤務制度の利用状況

(問 43-1 で「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」と回答した人に対して)

問43-5 育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。育児休業を終え、職場復帰するときに、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つ)

【図9-9 短時間勤務制度の利用状況】



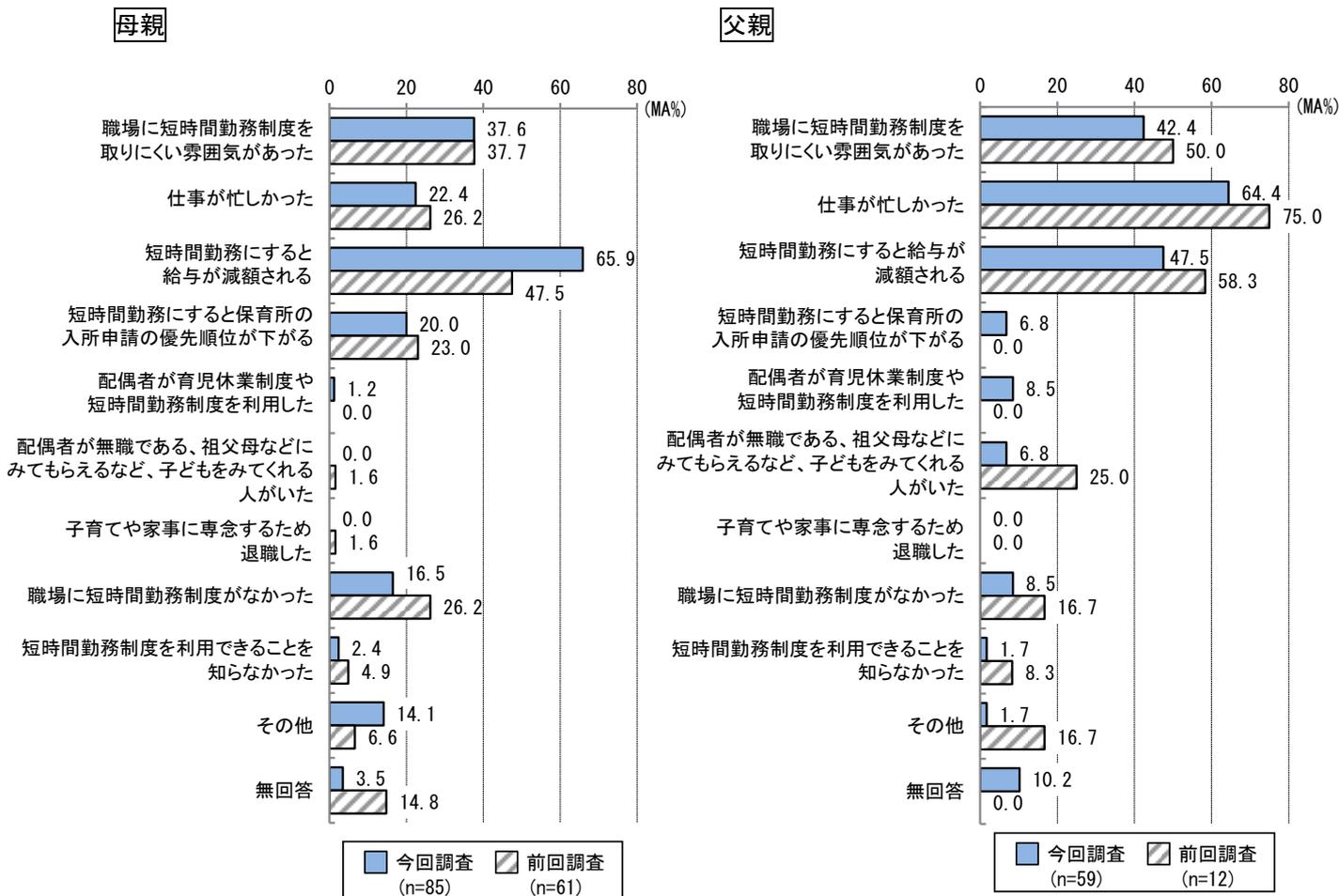
職場復帰したときの短時間勤務制度の利用状況について、母親は「利用した」が61.9%となっています。父親は「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が62.1%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が26.9%となっています。(図9-9)

(10)短時間勤務制度を利用しなかった理由

(問43-5で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した人に対して)

問43-6 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

【図9-10 短時間勤務制度を利用しなかった理由】



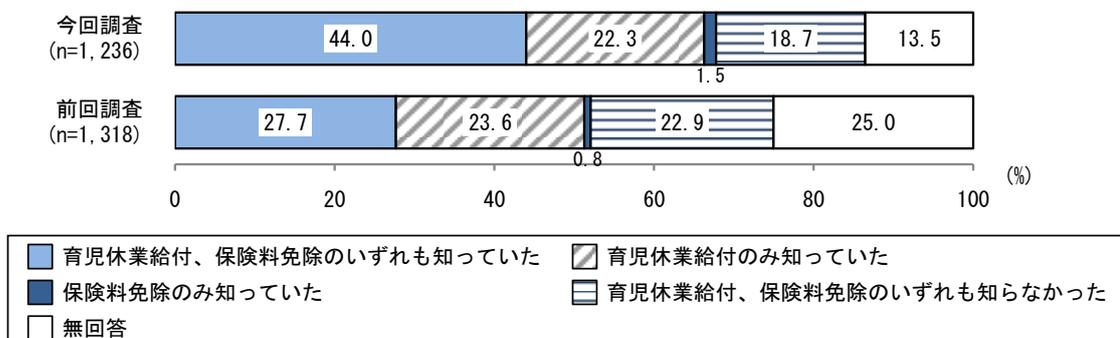
短時間勤務制度を利用しなかった理由は、母親は「短時間勤務にすると給与が減額される」が65.9%と最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が37.6%、「仕事が忙しかった」が22.4%となっています。

父親は「仕事が忙しかった」が64.4%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が47.5%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が42.4%となっています。(図9-10)

(11) 育児休業給付、保険料免除の認知度

問44 子どもが1歳(一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業などの期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。(○は1つ)

【図9-11 育児休業給付、保険料免除の認知度】



育児休業給付、保険料免除の認知度は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が44.0%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が22.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が18.7%となっています。(図9-11)

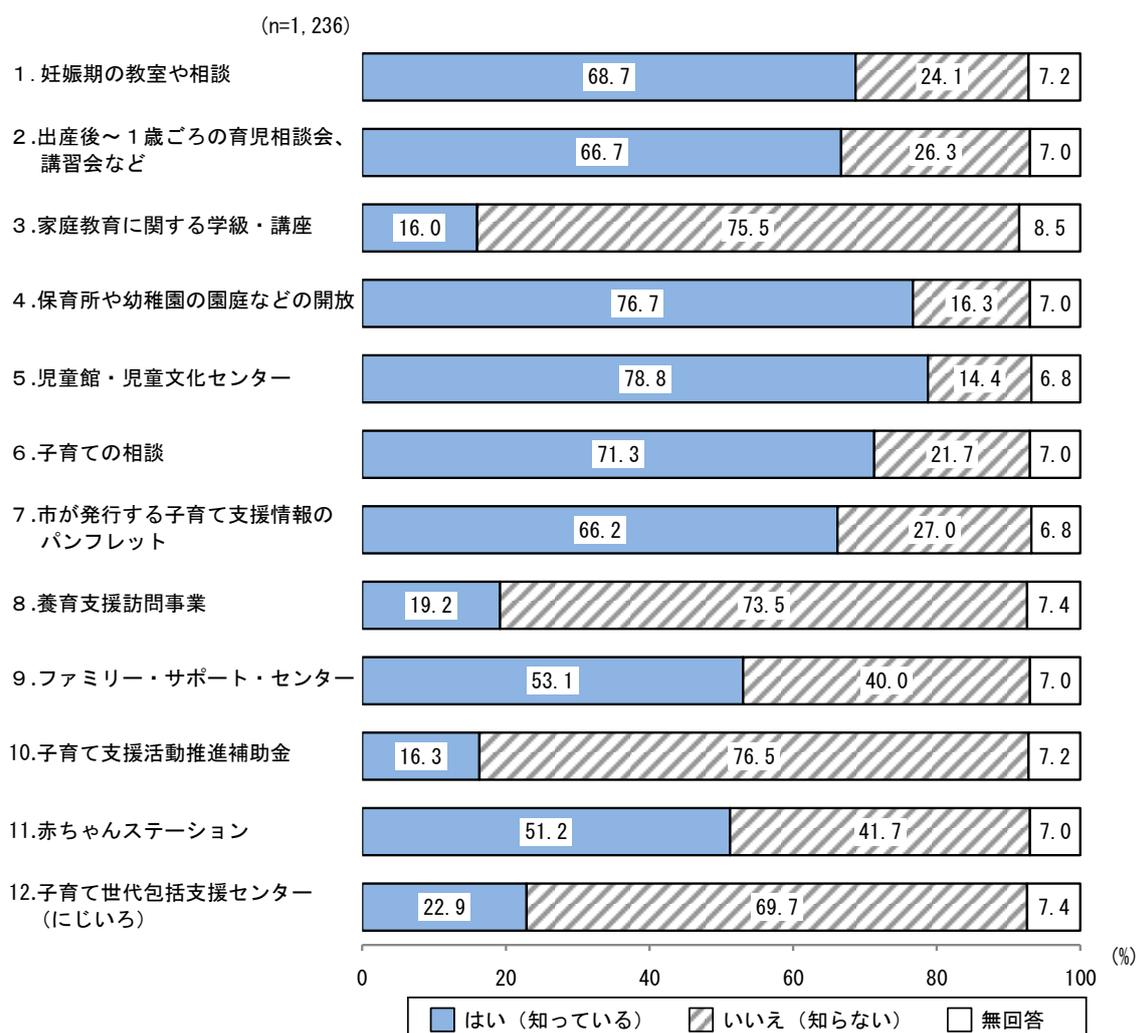
10 池田市の子育て環境や子育て支援について

(1) 子育て支援に関する事業の認知度・利用経験・利用希望

問45 子育て支援に関する事業・サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。

① 子育て支援に関する事業の認知度

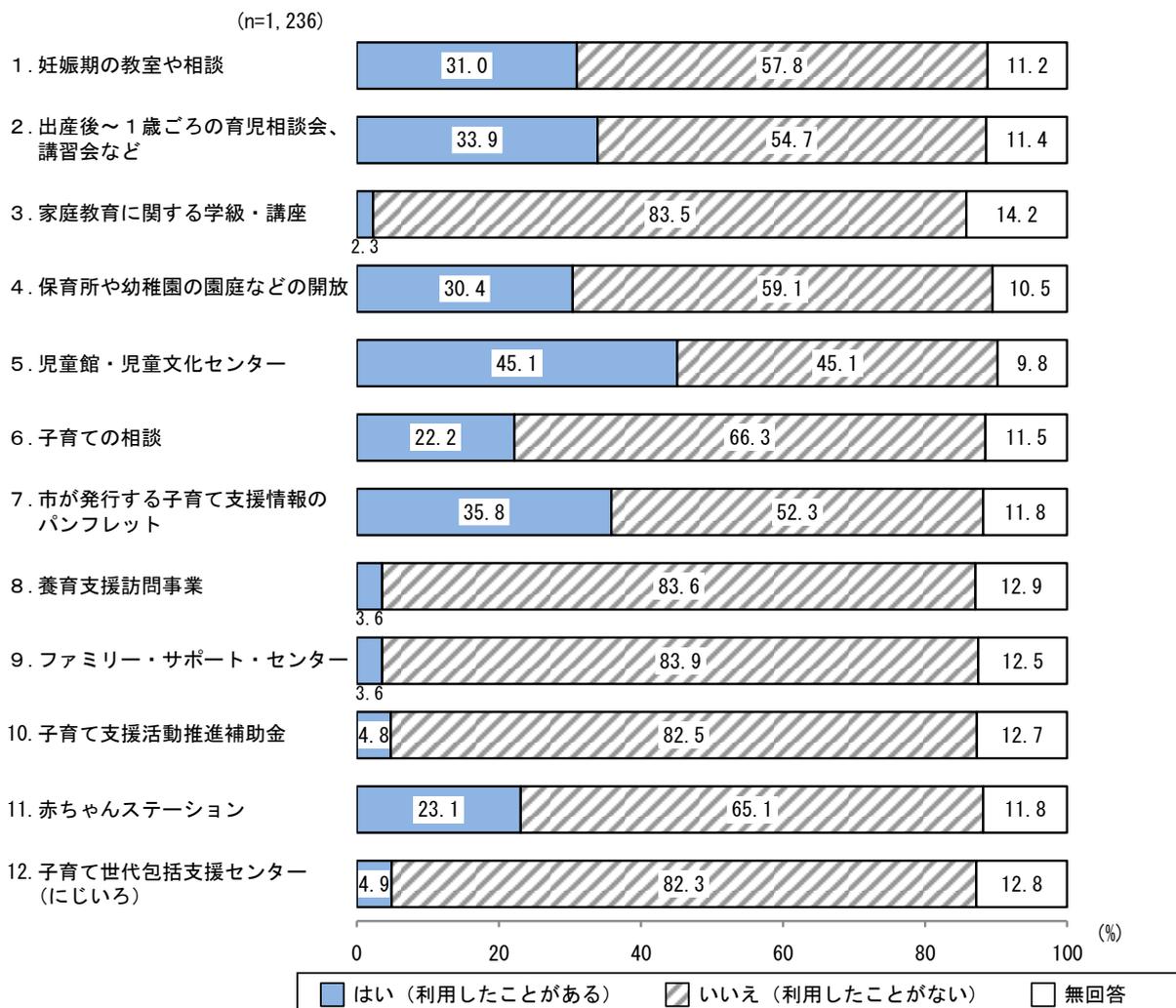
【図10-1① 子育て支援に関する事業の認知度】



子育て支援に関する事業の認知度について、知っている割合のほうが高いのは、“1. 妊娠期の教室や相談”、“2. 出産後～1歳ごろの育児相談会、講習会など”、“4. 保育所や幼稚園の園庭などの開放”、“5. 児童館・児童文化センター”、“6. 子育ての相談”、“7. 市が発行する子育て支援情報のパンフレット”、“9. ファミリー・サポート・センター”、“11. 赤ちゃんステーション”となっています。(図10-1①)

②子育て支援に関する事業の利用経験

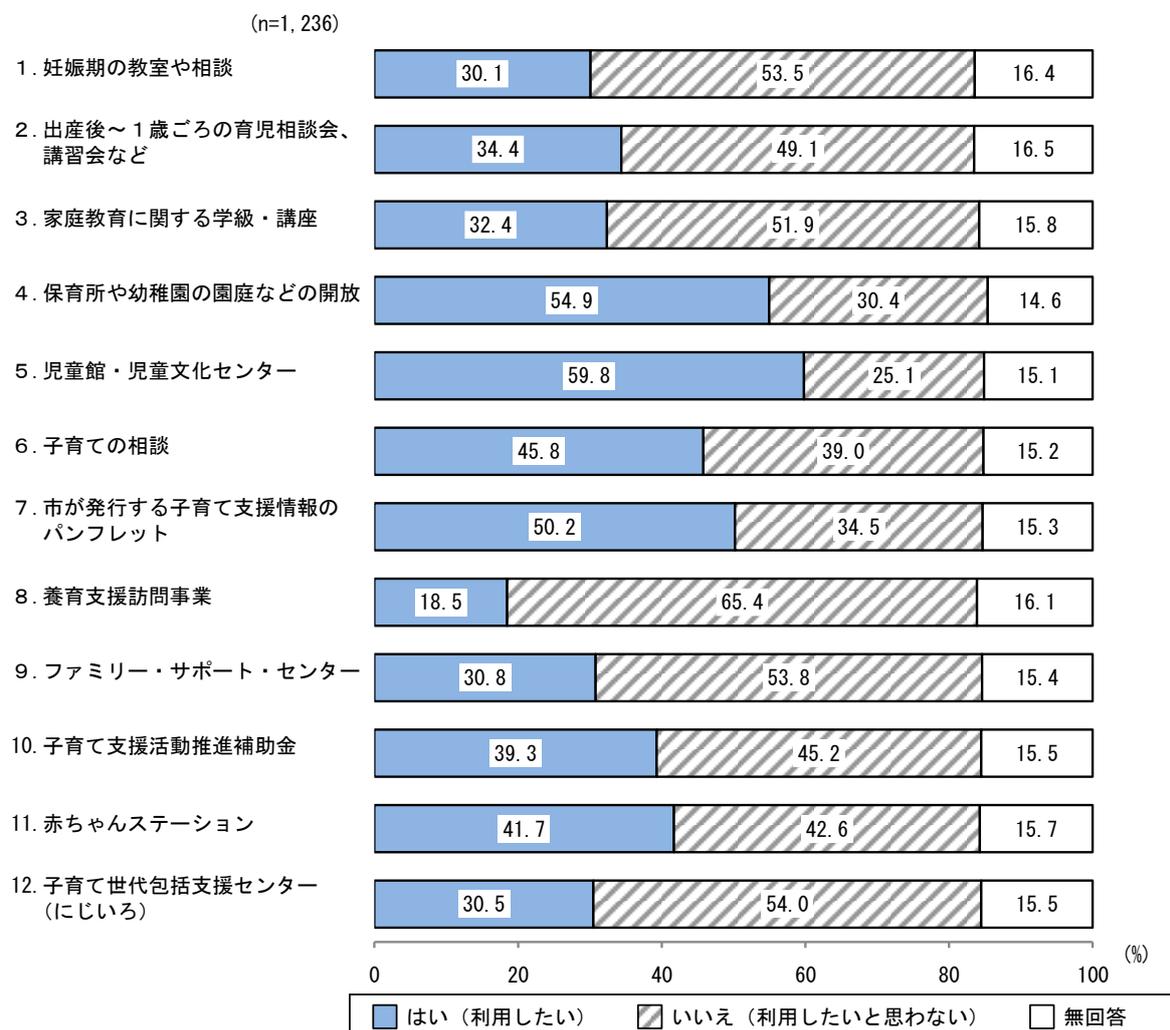
【図10-1② 子育て支援に関する事業の利用経験】



子育て支援に関する事業の利用経験について、「はい (利用したことがある)」の割合は、“5. 児童館・児童文化センター”で45.1%、“7. 市が発行する子育て支援情報のパンフレット”で35.8%となっています。(図10-1②)

③子育て支援に関する事業の今後の利用意向

【図10-1③ 子育て支援に関する事業の今後の利用意向】

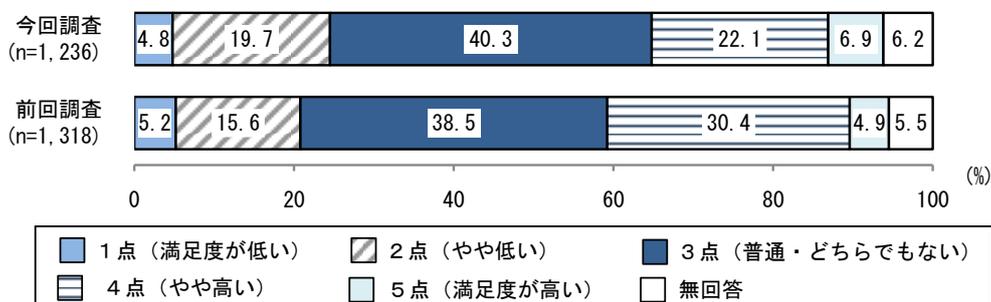


子育て支援に関する事業の今度の利用意向について、利用したい割合のほうが高いのは、“4. 保育所や幼稚園の園庭などの開放”、“5. 児童館・児童文化センター”、“6. 子育ての相談”、“7. 市が発行する子育て支援情報のパンフレット”となっています。(図10-1③)

(2)子育て環境や子育て支援への満足度

問46 池田市の子育て環境や子育て支援への満足度についておうかがいします。(○は1つ)

【図10-2 子育て環境や子育て支援への満足度】

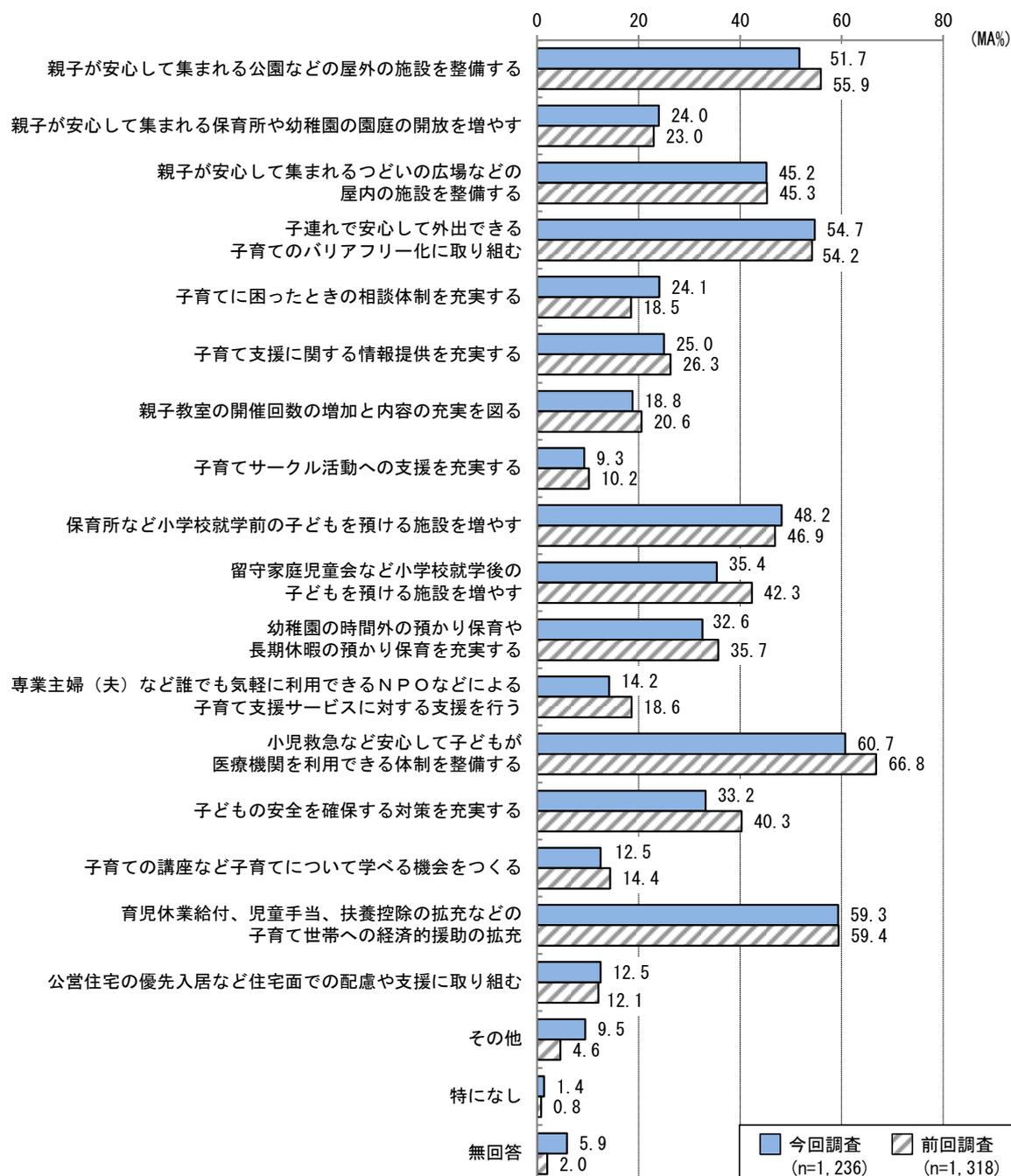


池田市の子育て環境や子育て支援への満足度は、「3点（普通・どちらでもない）」が40.3%と最も多く、次いで「4点（やや高い）」が22.1%、「2点（やや低い）」が19.7%となっています。（図10-2）

(3) 充実してほしい子育て支援サービス

問47 あなたの子育て経験から、市役所などに対してどのような子育て支援サービスを充実してほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

【図10-3 充実してほしい子育て支援サービス】



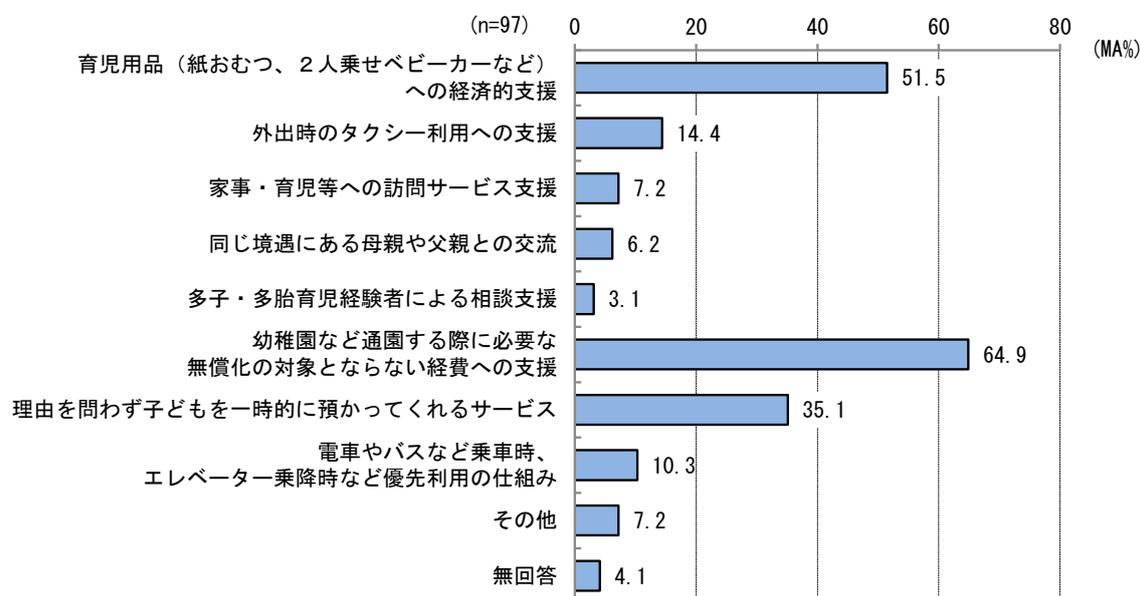
市役所などに対して充実してほしい子育て支援サービスは、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が60.7%と最も多く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が59.3%、「子連れで安心して外出できる子育てのバリアフリー化に取り組む」が54.7%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が51.7%となっています。(図10-3)

(4)子育ての負担を軽減するのに有効な支援サービス

(封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つの子)のお子さんがある方に対して)

問48 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。

【図10-4 子育ての負担を軽減するのに有効な支援サービス】



※『最も有効だと思うもの』と『2番目に有効と思うもの』を合わせた複数回答として集計

子育ての負担を軽減するのに有効だと思う支援は、「幼稚園など通園する際に必要な無償化の対象とならない経費への支援」が64.9%と最も多く、次いで「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が51.5%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が35.1%となっています。（図10-4）

11 自由回答意見

(1)子育てや教育のために周囲からどのようなサポートがあればよいか

問13 お子さんの子育てや教育のために、周囲(身近な人、市役所の職員など)からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

子育てや教育のためのサポートについての自由回答意見には、就学前児童の保護者635名から、延べ713件の記入があり、以下の項目に関するご意見が寄せられました。

【教育・保育施設・事業について】：306件

- 病児・病後児保育や一時保育・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 224件
- 保育所などの質(入所条件、職員、送迎、保育料など)・・・・・・・・ 32件
- 保育所(園)・幼稚園の設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 22件
- 保育日・保育時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13件
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15件

【留守家庭児童会】：11件

- 入会要件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5件
- 質、指導員の向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4件
- 時間の延長、土日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件

【子育て支援事業について】：244件

- 情報提供・相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110件
- 子育て支援の取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62件
- 経済的支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48件
- 地域の理解、関わり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24件

【親子交流の場、子供の居場所】：64件

- 子どもが学べる場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28件
- 安全な遊び場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13件
- 地域で親子同士が楽しめる場・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10件
- 親子交流の事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5件
- 放課後・休日 子どもの施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4件
- 雨の日に遊べる場、屋内で遊べる場・・・・・・・・・・・・・・ 4件

【その他】：88件

- 現状への満足感・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15件
- 子どもの医療体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13件
- 行政窓口での対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12件
- 働き方、求職支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10件
- 子育てに適した物理的環境づくり・・・・・・・・・・・・・・ 9件
- 防犯・防災等の安全への取り組み・・・・・・・・・・・・・・ 6件
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23件

(2)子育て環境や子育て支援に関する意見

問49 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

調査票末尾の自由回答意見には、就学前児童の保護者632名から、延べ1,111件の記入があり、以下の項目に関するご意見が寄せられました。

1. 子どもの教育や保育、子育て支援について

【保育所（園）について】：162件

- 待機児童の解消、定員の増枠、保育所（園）の増設について・・・68件
- 入所の時期や選択の自由（兄弟同所など）について・・・31件
- 保育料について・・・14件
- 保育士について（質、待遇）・・・10件
- その他（質、場所、保育時間、利用ルールなど）・・・39件

【幼稚園について】：6件

- 利用条件・選考について・・・3件
- その他（保育料、保育時間など）・・・3件

【学校について】：15件

- 給食について・・・3件
- 教師の増員、資質向上について・・・2件
- その他（指導内容、安全性など）・・・10件

【留守家庭児童会について】：37件

- 利用学年の延長について・・・12件
- 運営方法や利用基準について・・・11件
- 利用時間・利用日数の柔軟対応について・・・4件
- 土日祝・長期休暇の利用について・・・2件
- その他（指導員の資質向上、質、利用料、給食・おやつなど）・・・8件

【相談・情報提供の場について】：53件

- 相談しやすい体制について・・・20件
- 情報が入ってこないことについて・・・16件
- 情報の発信・提供方法について・・・15件
- その他（相談対応への不満など）・・・2件

【その他保育支援について】：60件

- 一時預かりについて・・・32件
- 病児保育施設の増設について・・・10件
- 病児保育の定員について・・・3件
- その他（その他のサービスの提案、他市との比較、利用のしやすさなど）・・・15件

【その他（学ぶ環境など）】：10件

- 学校間の教育格差の解消、学力向上について・・・2件
- 塾等のサポートについて（金銭面、送迎など）・・・2件
- その他（子どもをとりまく環境など）・・・6件

2. 保健・福祉について

【保健・医療について】：110件

- 産科・小児科が少ないことについて・・・41件
- 児童医療費助成の年齢延長・無料化について・・・18件
- 産後ケアについて・・・14件
- 急病時にすぐに診てもらえる施設がないことについて・・・6件
- 小児科の予約が取りづらいことについて・・・5件
- その他（医療の質、保健センター、予防接種、健診、産前の支援など）・・・26件

【福祉について】：151件

- 経済的援助について（拡充、利用条件など）・・・113件
- ふくまる子ども券の復活について・・・14件
- その他（ゴミ袋・おむつなどの配布、エンゼル祝品制度など）・・・24件

3. 子育てを支援する施設・機会の提供について

【文化・学習・子育て支援施設について】：48件

- 児童文化センター・児童館について（増設、場所、講座、老朽化など）・・・7件
- 図書館について（自習室の設置、増設など）・・・7件
- その他（自習室、予約方法、利用時間、場所や駐車場など）・・・34件

【地域での交流・学習・行事について】：21件

- 体験型学習やイベントについて・・・10件
- その他（こども食堂、土日の開催、年齢指定のないイベントなど）・・・11件

4. 環境について

【公園について】：116件

- 公園遊具の充実について・・・22件
- 公園の増設について・・・21件
- 公園の安全性・清潔さについて・・・14件
- 公園設備（トイレ、カフェ、駐車場等）の充実について・・・12件
- その他（場所、室内、ボール遊び可能な場、芝生のある公園など）・・・47件

【道路、公共施設について】：98件

- 道路・歩道の整備について（ガタガタ、狭いなど）・・・54件
- 子育てバリアフリー化について・・・24件
- その他（駅、電柱、駐車（輪）場など）・・・20件

【防犯・安全対策について】：31件

- 喫煙マナーについて・・・11件
- 小児性犯罪者の監視システムの設置について（防犯カメラなど）・・・3件
- その他（交通マナー、駅前の勧誘、通学路の安全性など）・・・17件

【街の環境について】：46件

- 子ども用品店が少ない・・・32件
- 日用品の購入が不便（ショッピングセンターがないなど）・・・6件
- その他（子供向けの飲食店の増設など）・・・8件

5. その他

【働きながらの子育てについて】：22件

- 仕事と子育ての両立について・・・・・・・・・・・・・・・・・・12件
- 共働きできる環境づくりについて・・・・・・・・・・・・・・・・5件
- 職場の環境・意識改革について・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- その他（子育て世代向けの仕事、復職支援、市による就労斡旋など）・・・・3件

【行政への要望・感想】：125件

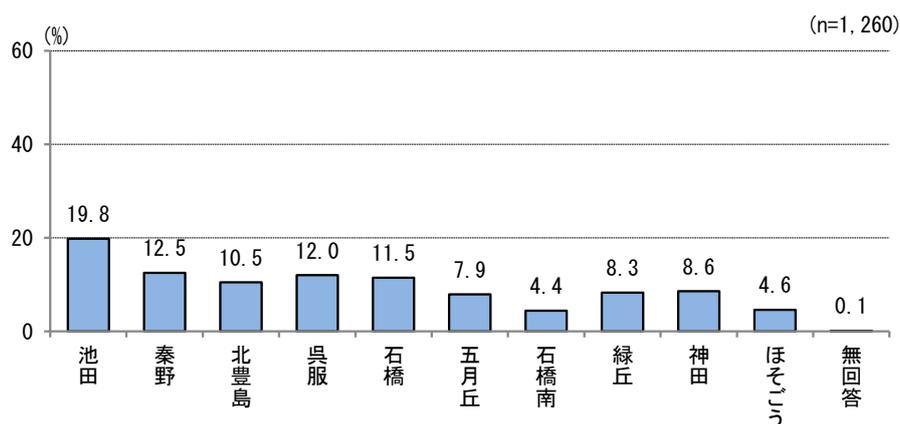
- 他市との比較（主に箕面市、明石市、大阪市など）・・・・29件
- 現状への満足感・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24件
- アンケートの量、時期、結果公開について・・・・・・・・21件
- 「子ども・子育て支援日本一」ではまったくない・・・・6件
- その他（市の交通機関、申請方法、職員の対応など）・・・・45件

Ⅲ 調査結果(就学児童)

1 家族構成などについて

(1) 居住地域

【図1-1 居住地域】



居住地域は、「池田」が19.8%と最も多く、次いで「秦野」が12.5%、「呉服」が12.0%、「石橋」が11.5%、「北豊島」が10.5%となっています。(図1-1)

(2) 調査票の回答者

【図1-2 調査票の回答者】



回答者の続柄は、「母親」が88.7%、「父親」が11.0%となっています。(図1-2)

(3)回答者の配偶関係

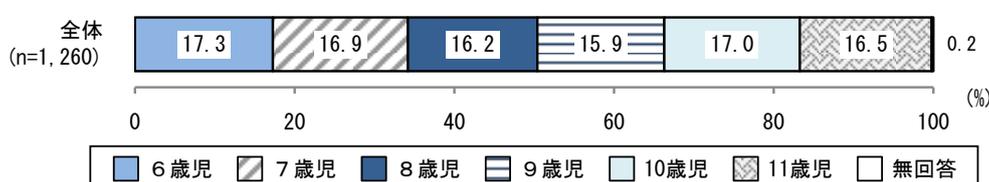
【図1-3 回答者の配偶関係】



回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が90.9%、「配偶者はいない」が8.2%となっています。(図1-3)

(4)子どもの年齢

【図1-4 子どもの年齢】

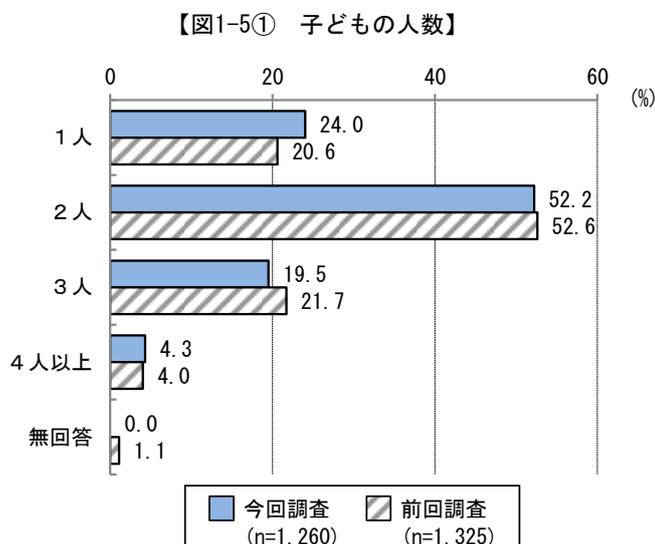


子どもの年齢は、「6歳児」が17.3%と最も多く、次いで「10歳児」が17.0%、「7歳児」が16.9%となっています。(図1-4)

(5)子どもの人数と末子の年齢

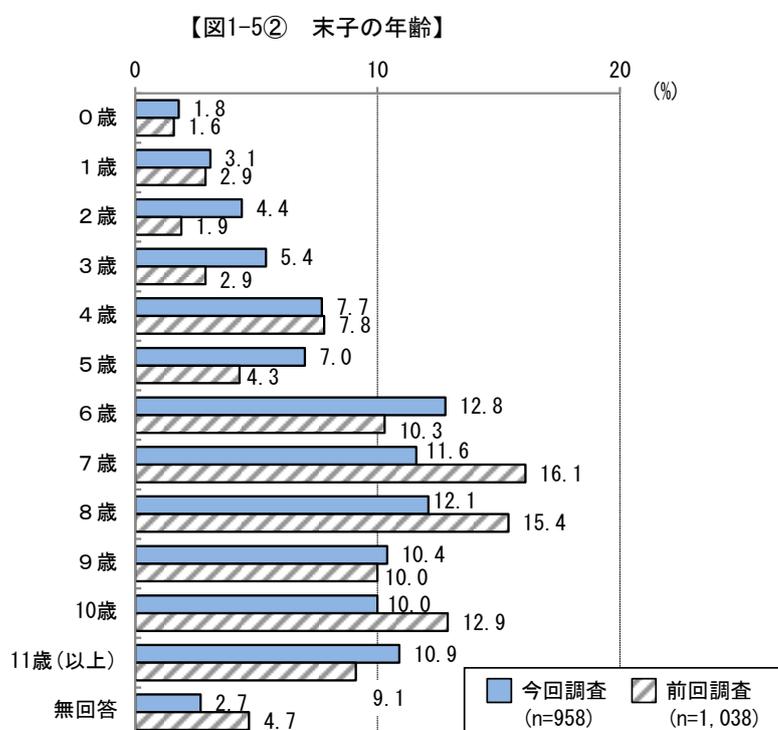
問5 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人おられますか。2人以上おられる場合、末子の年齢(2023年4月1日現在の年齢)を記入してください。

①子どもの人数



子どもの人数は、「2人」が52.2%と最も多く、次いで「1人」が24.0%、「3人」が19.5%、「4人以上」が4.3%となっています。(図1-5①)

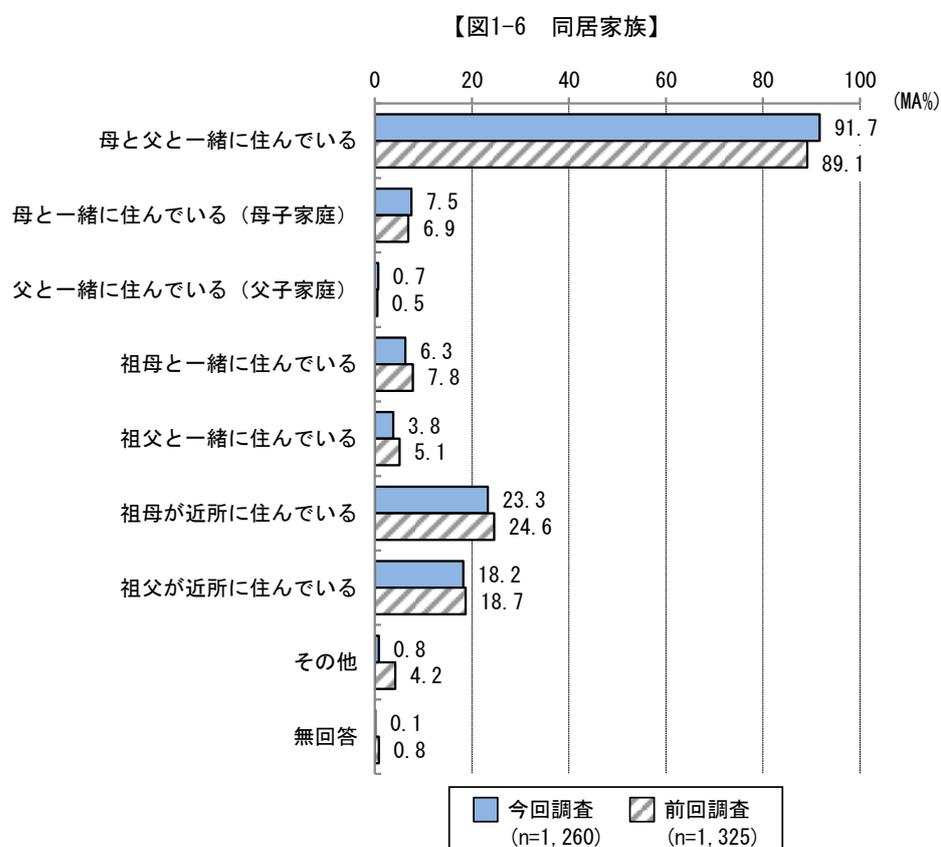
②末子の年齢



末子の年齢は、「6歳」が12.8%と最も多く、次いで「8歳」が12.1%、「7歳」が11.6%、「11歳(以上)」が10.9%、「9歳」が10.4%となっています。(図1-5②)

(6)同居家族

問6 お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。
(〇はいくつでも)

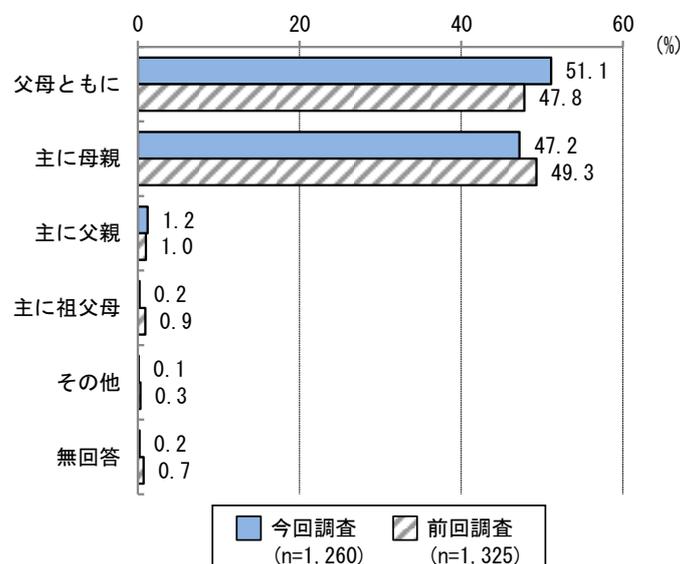


同居・近居の状況は、「母と父と一緒に住んでいる」が91.7%と最も多く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が23.3%、「祖父が近所に住んでいる」が18.2%となっています。(図1-6)

(7)子育てや教育を主に行う人

問7 お子さんの子育てや教育を主に行っている方は、お子さんからみてどなたですか。
(○は1つ)

【図1-7 子育てや教育を主に行う人】

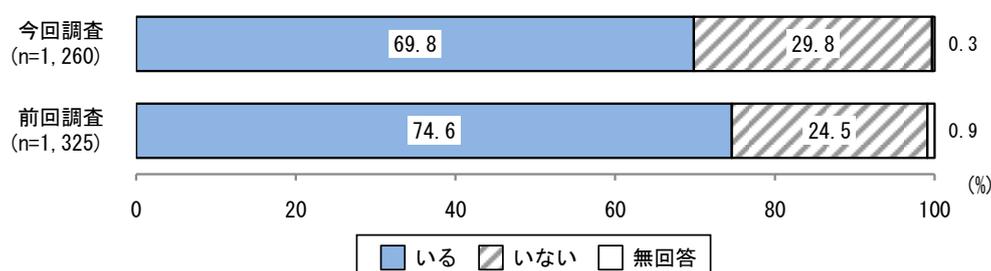


子育てや教育を主に行っている人は、「父母ともに」が51.1%と最も多く、次いで「主に母親」が47.2%、「主に父親」が1.2%となっています。(図1-7)

(8)近所で日常会話をする相手

問8 近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。
(○は1つ)

【図1-8 近所で日常会話をする相手】

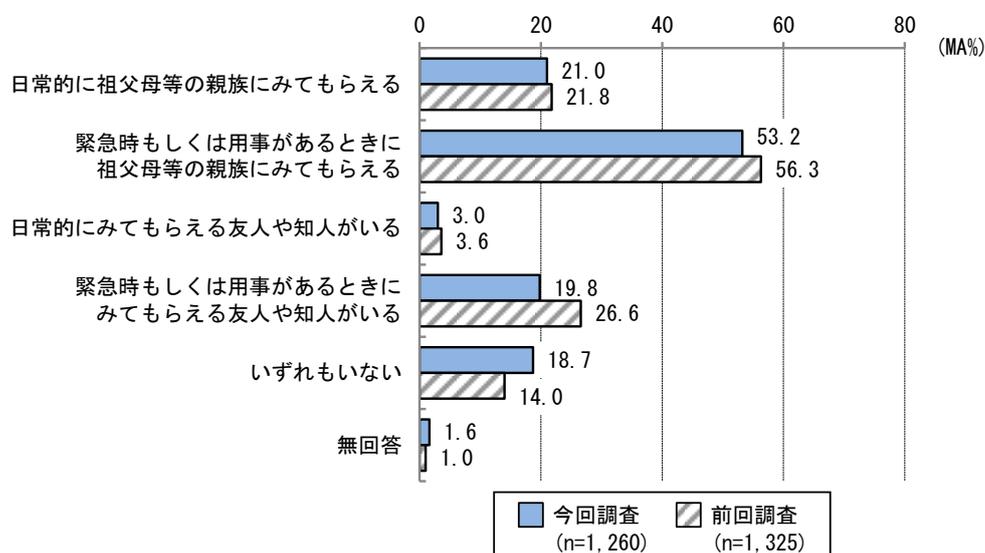


近所で日常会話をする相手は、「いる」が69.8%、「いない」が29.8%となっています。(図1-8)

(9)日頃子どもをみてもらえる人

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

【図1-9 日頃子どもをみてもらえる人】



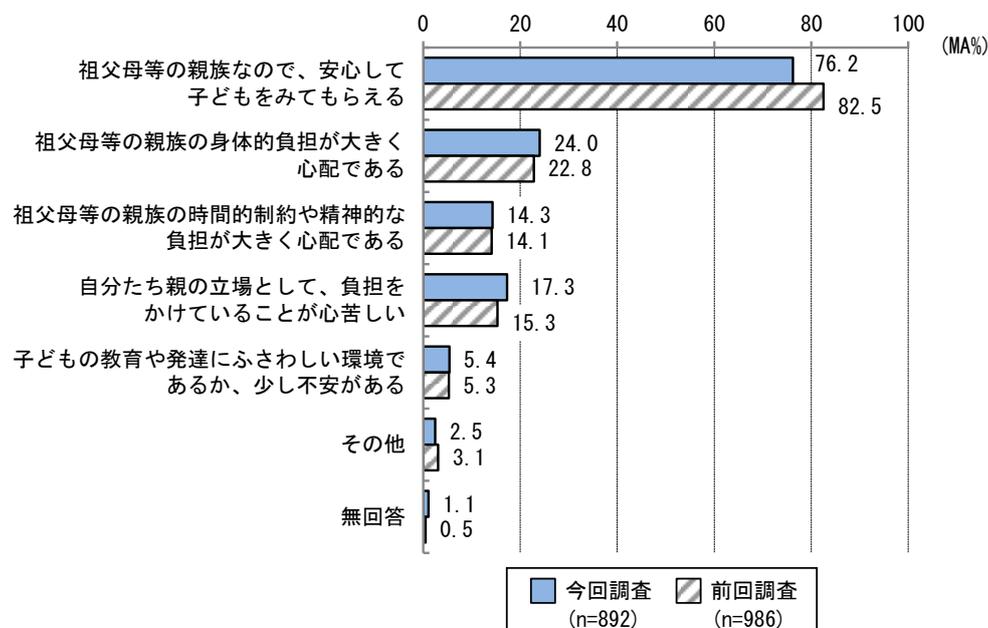
日頃子どもをみてもらえる人は、「緊急時もしくは用事があるときに祖父母等の親族にみてもらえる」が53.2%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が21.0%、「緊急時もしくは用事があるときにみてもらえる友人や知人がいる」が19.8%となっています。また「いずれもない」は18.7%となっています。(図1-9)

(10)子どもを親族に預かってもらうときの状況

(問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「2. 緊急時もしくは用事があるときに祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人に対して)

問9-1 お子さんを祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。
(○はいくつでも)

【図1-10 子どもを親族に預かってもらうときの状況】



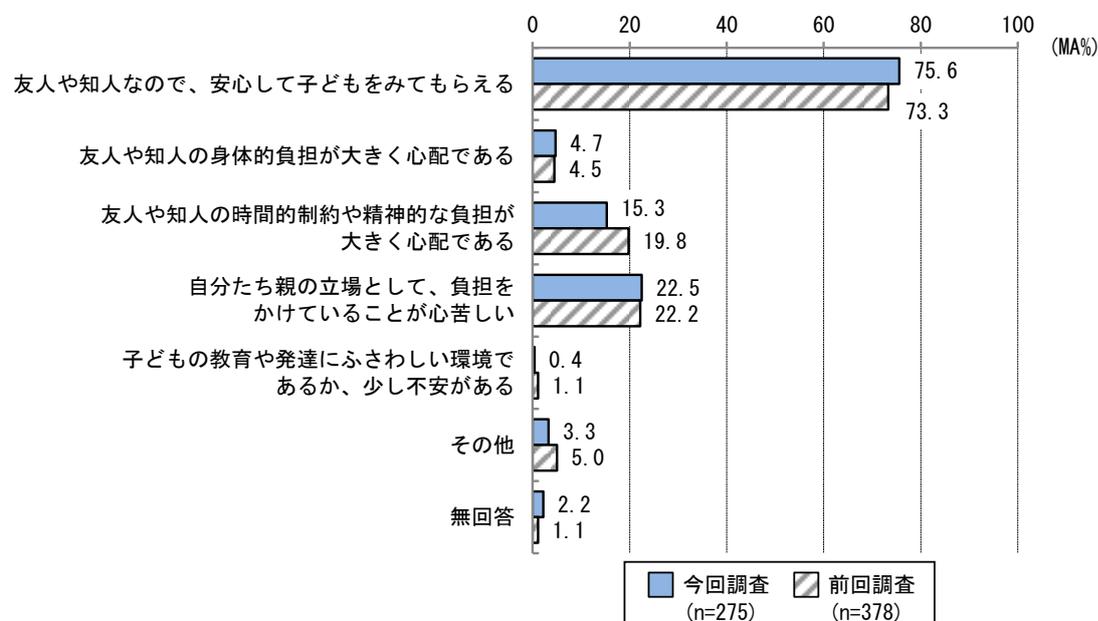
子どもを親族に預かってもらうときの状況は、「祖父母等の親族なので、安心して子どもをみてもらえる」が76.2%と最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が24.0%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が17.3%となっています。(図1-10)

(11)子どもを知人に預かってもらうときの状況

(問9で「3. 日常的にみてもらえる友人や知人がいる」「4. 緊急時もしくは用事があるときにみてもらえる友人や知人がいる」と回答した人に対して)

問9-2 お子さんを友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。
(○はいくつでも)

【図1-11 子どもを知人に預かってもらうときの状況】

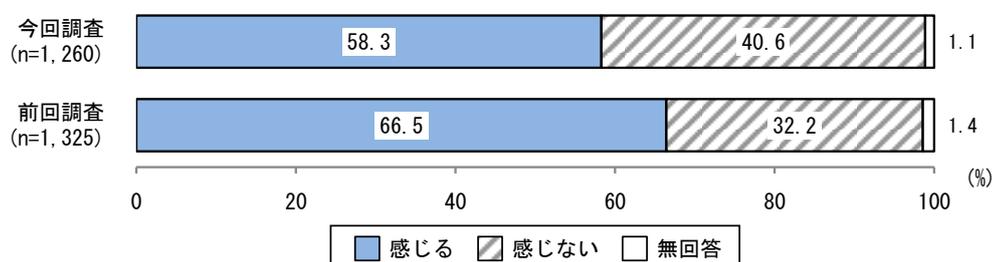


子どもを知人に預かってもらうときの状況は、「友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる」が75.6%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が22.5%、「友人や知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が15.3%となっています。(図1-11)

(12)自分の子育てが地域の人に支えられているか

問10 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(○は1つ)

【図1-12 自分の子育てが地域の人に支えられているか】



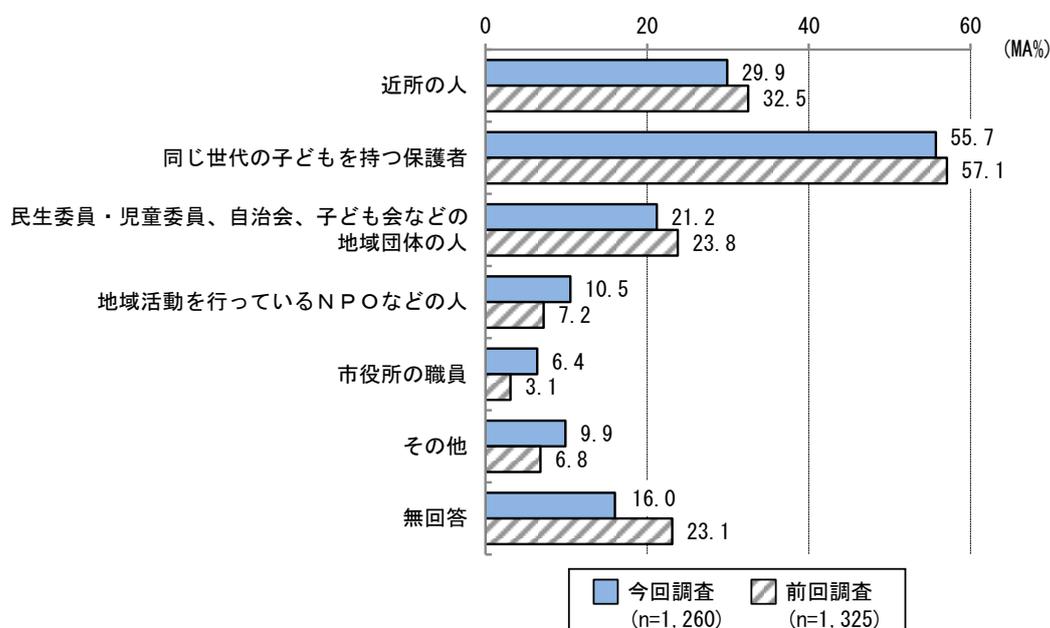
自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるかは、「感じる」が58.3%、「感じない」が40.6%となっています。

前回調査と比較すると、「感じない」が8.4ポイント増加しています。(図1-12)

(13)支えられているまたは支えてほしいと感じる人

問11 地域の人に支えられていると感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。そのように感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(○はいくつでも)

【図1-13 支えられているまたは支えてほしいと感じる人】

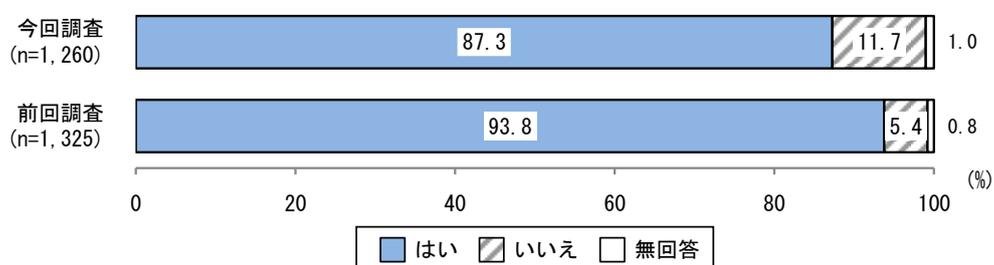


支えられている・支えてほしい相手は、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が55.7%と最も多く、次いで「近所の人」が29.9%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が21.2%となっています。(図1-13)

(14)子育てや教育について相談できる人の有無

問12 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

【図1-14 子育てや教育について相談できる人の有無】



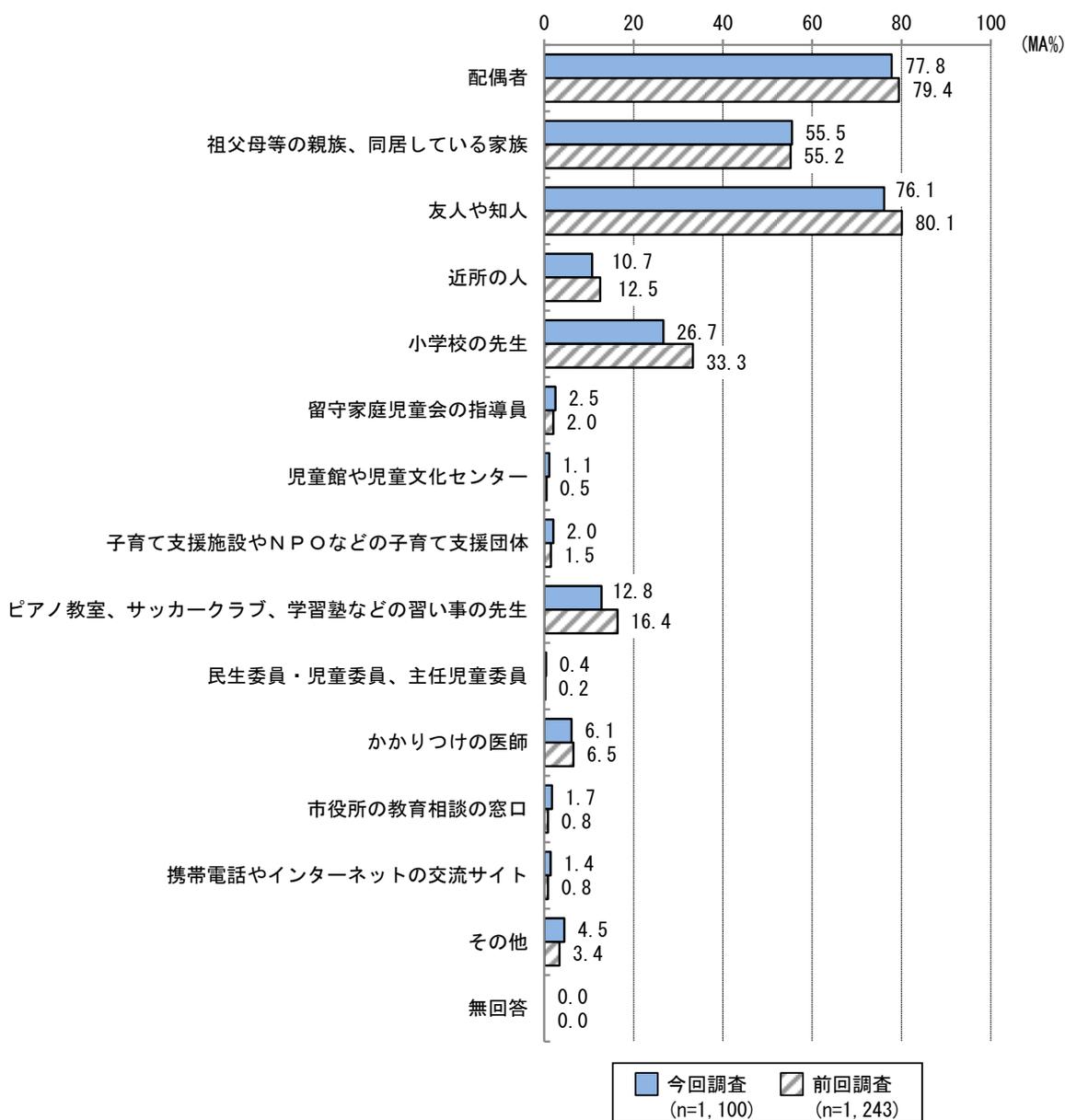
子育てや教育について相談できる人がいるかは、「はい」が87.3%、「いいえ」が11.7%となっています。(図1-14)

(15)気軽に相談できる人や場所

(問12で「1. はい」と回答した人に対して)

問12-1 気軽に相談できる人や場所についてお答えください。(〇はいくつでも)

【図1-15 気軽に相談できる人や場所】



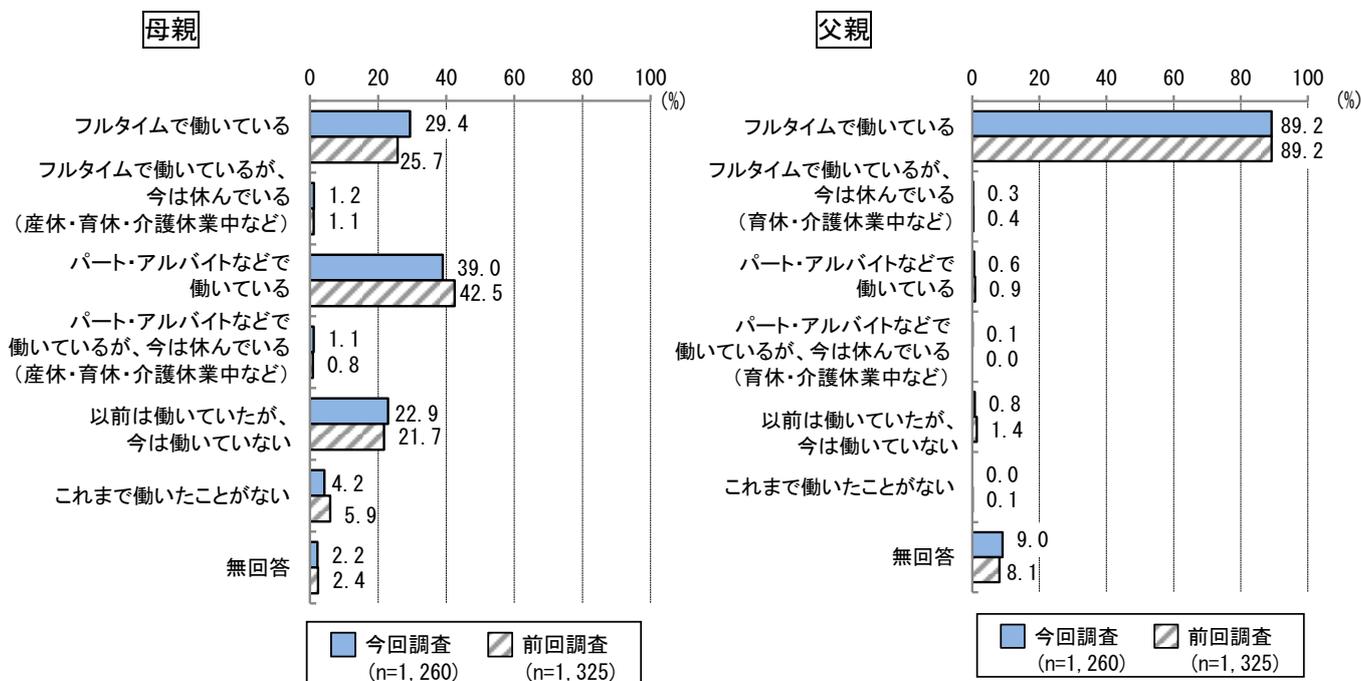
気軽に相談できる人や場所は、「配偶者」が77.8%と最も多く、次いで「友人や知人」が76.1%、「祖父母等の親族、同居している家族」が55.5%、「小学校の先生」が26.7%となっています。(図1-15)

2 保護者の就労状況

(1) 母親・父親の就労状況

問13/問14 お子さんの「母親」「父親」の働いている状況についておうかがいします。(○は1つ)

【図2-1 母親・父親の就労状況】



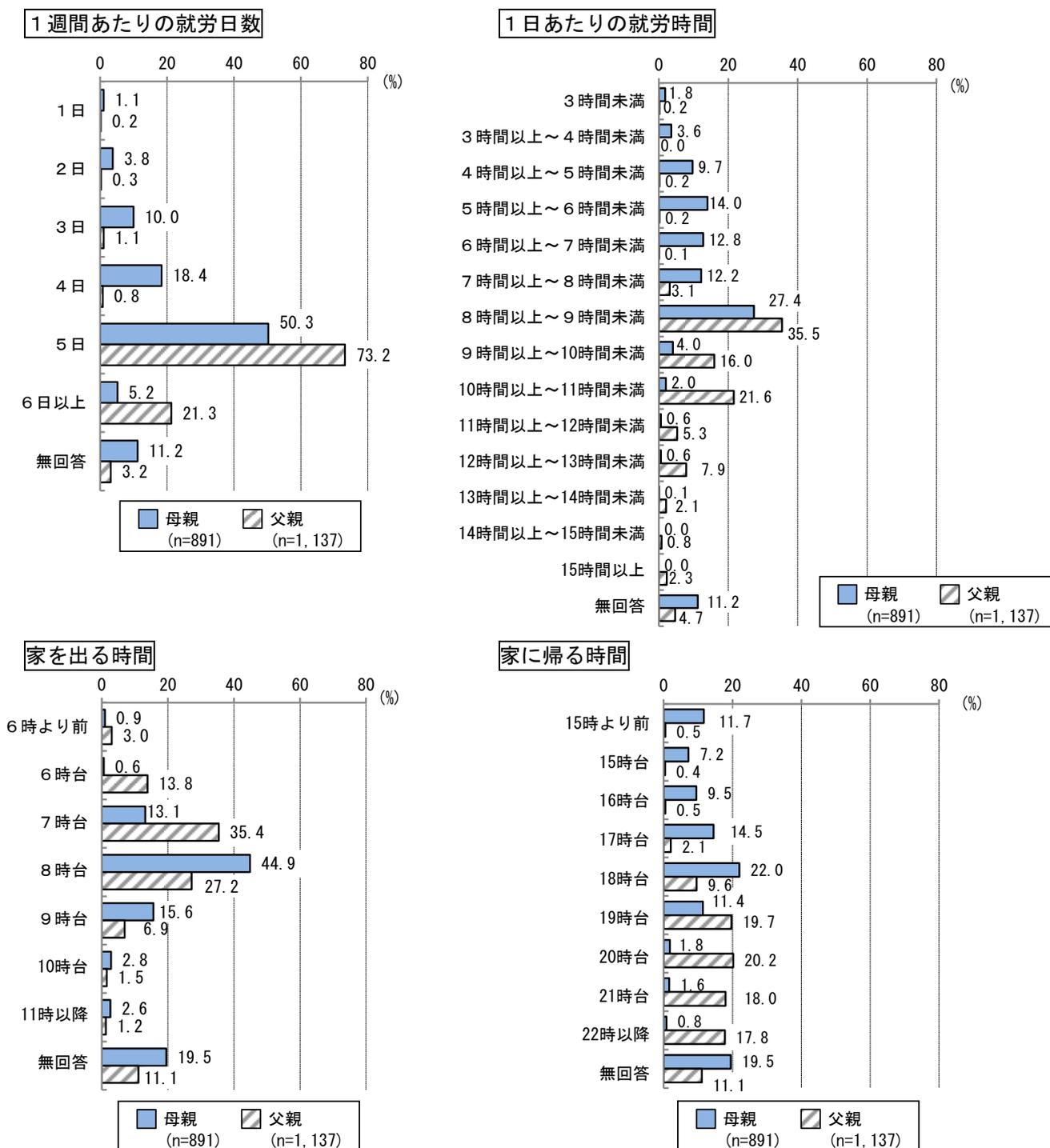
保護者の就労状況は、母親は「パート・アルバイトなどで働いている」(39.0%)が、父親は「フルタイムで働いている」(89.2%)がそれぞれ最も多くなっています。(図2-1)

(2)平均的な就労状況

(問13/問14で「1.フルタイムで働いている」「2.フルタイムで働いているが、今は休んでいる」「3.パート・アルバイトなどで働いている」「4.パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる」と回答した人に対して)

問13-1/問14-1 平均的な就労状況についてご記入ください。

【図2-2 平均的な就労状況】



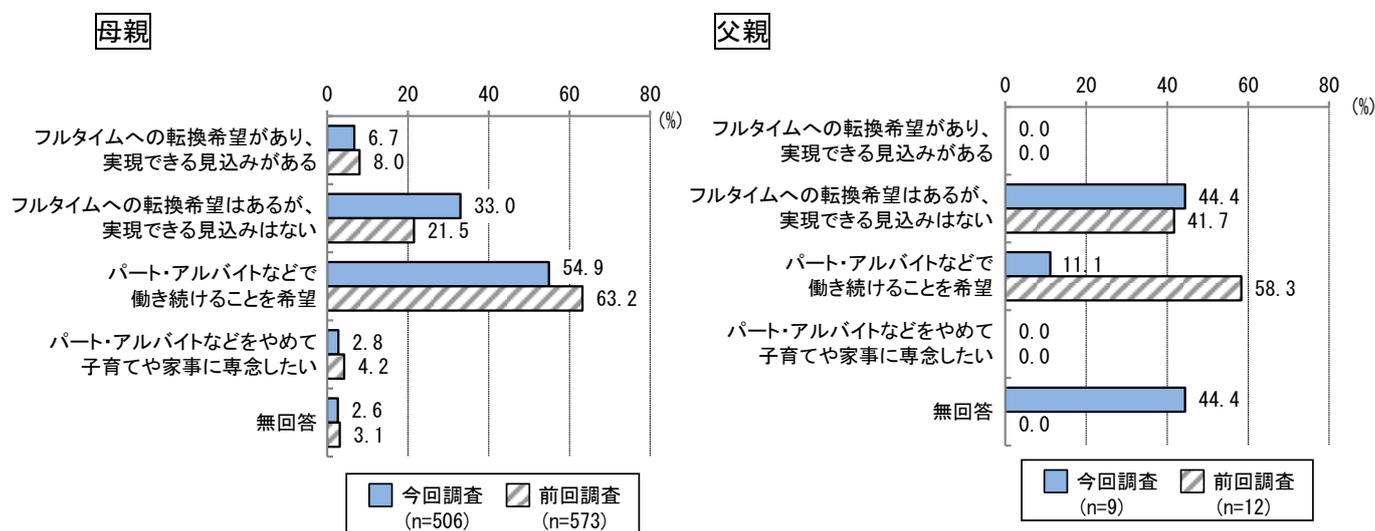
1週間あたりの就労日数は、母親・父親とも「5日」が、1日あたりの就労時間は母親・父親とも「8時間以上～9時間未満」がそれぞれ最も多くなっています。また、家を出る時間は、母親は「8時台」が、父親は「7時台」が最も多くなっています。家に帰る時間は、母親は「18時台」が、父親は「20時台」が最も多くなっています。(図2-2)

(3)パート・アルバイトで働く人のフルタイムへの転換希望

(問13/問14で「3. パート・アルバイトなどで働いている」「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」と回答した人に対して)

問13-2/問14-2 フルタイムへの転換希望がありますか。(○は1つ)

【図2-3 パート・アルバイトで働く人のフルタイムへの転換希望】



フルタイムへの転換希望は、母親は「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」(54.9%)が、父親は「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(4件)がそれぞれ最も多くなっています。(図2-3)

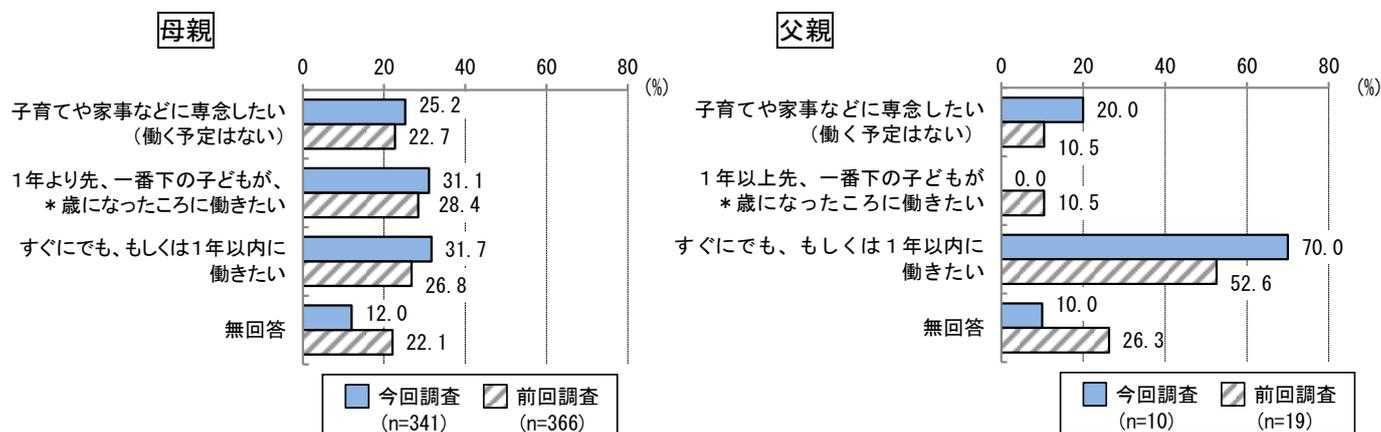
(4)働いていない人の就労希望

(問 13/問 14 で「5. 以前は働いていたが、今は働いていない」「6. これまで働いたことがない」と回答した人に対して)

問15 働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

①就労希望

【図2-4① 就労希望】



一番下の子どもが何歳になったら働きたいか

	n	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上	無回答
母親	106	-	0.9	3.8	5.7	0.9	83.0	5.7
父親	-	-	-	-	-	-	-	-

※表の数値の網掛けは最も多い回答。(以下同様)

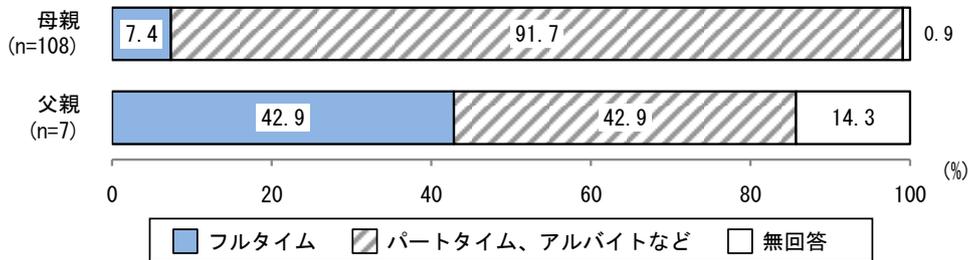
働いていない人の就労希望は、母親・父親とも「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が最も多く、母親が31.7%、父親が7件となっています。

「1年より先で働きたい」人が、一番下の子どもが何歳になったら働きたいかについては、母親で「6歳以上」(83.0%)が最も多くなっています。(図2-4①)

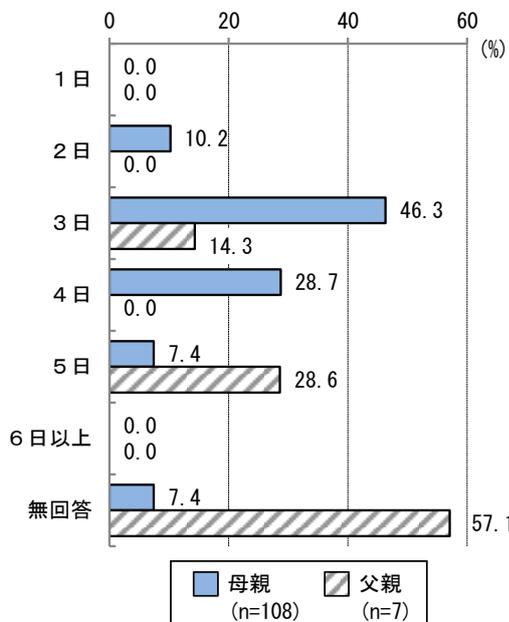
②「すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」人の希望する働き方

【図2-4② 「すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」人の希望する働き方】

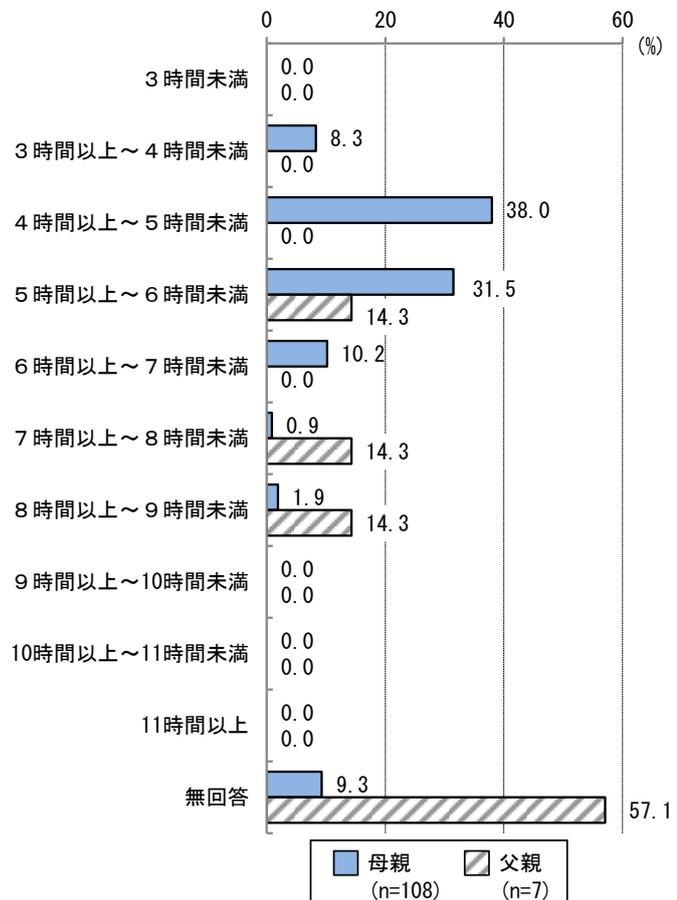
希望する働き方



1週間あたりの日数



1日あたりの時間



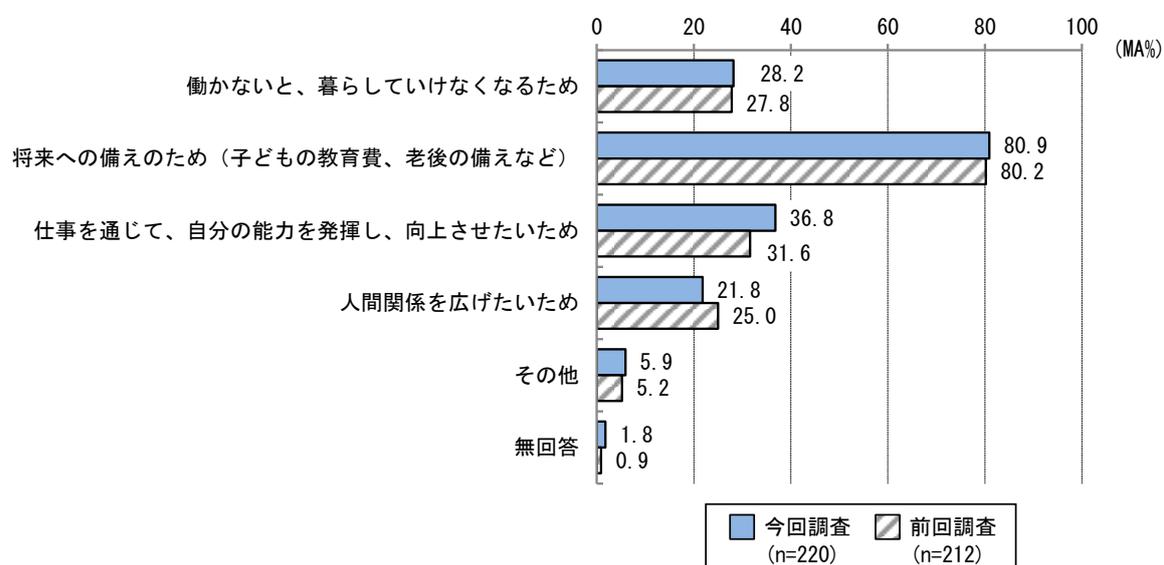
「すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」人の希望する働き方は、母親で「パートタイム、アルバイトなど」が91.7%となっています。(図2-4②)

(5)働いていない人が今後働きたいと思う理由

(問15で「2.1年より先、1番下の子どもが*歳になったころに働きたい」「3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人に対して)

問15-1 働きたい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図2-5 働いていない人が今後働きたいと思う理由】



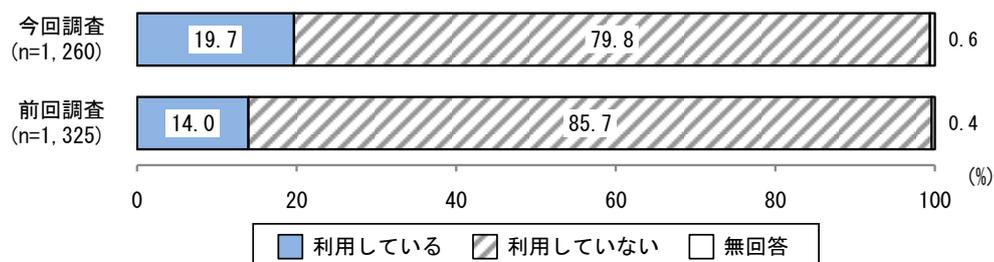
働きたい理由は、「将来への備えのため (子どもの教育費、老後の備えなど)」が80.9%と最も多く、次いで「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が36.8%となっています。(図2-5)

3 留守家庭児童会の利用について

(1) 留守家庭児童会の利用有無

問16 現在、留守家庭児童会を利用していますか。(○は1つ)

【図3-1 留守家庭児童会の利用有無】



留守家庭児童会の利用有無は、「利用している」が19.7%、「利用していない」が79.8%となっています。(図3-1)

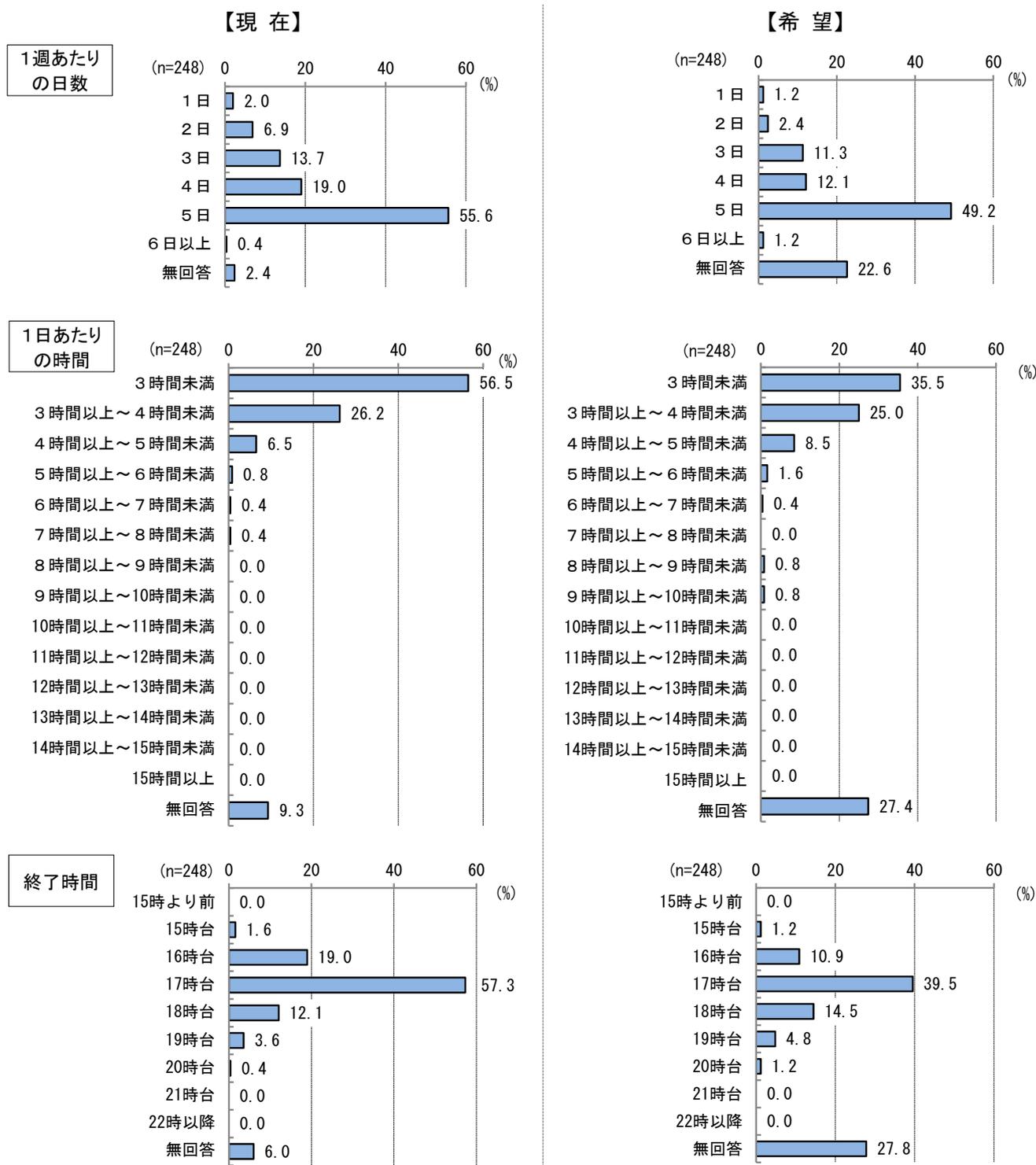
(2) 留守家庭児童会の利用状況

(問16で「1. 利用している」と回答した人に対して)

問16-1 留守家庭児童会について、最も多いパターンとして、1週間に何日、1日あたり何時間(何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

① 平日の利用状況と希望

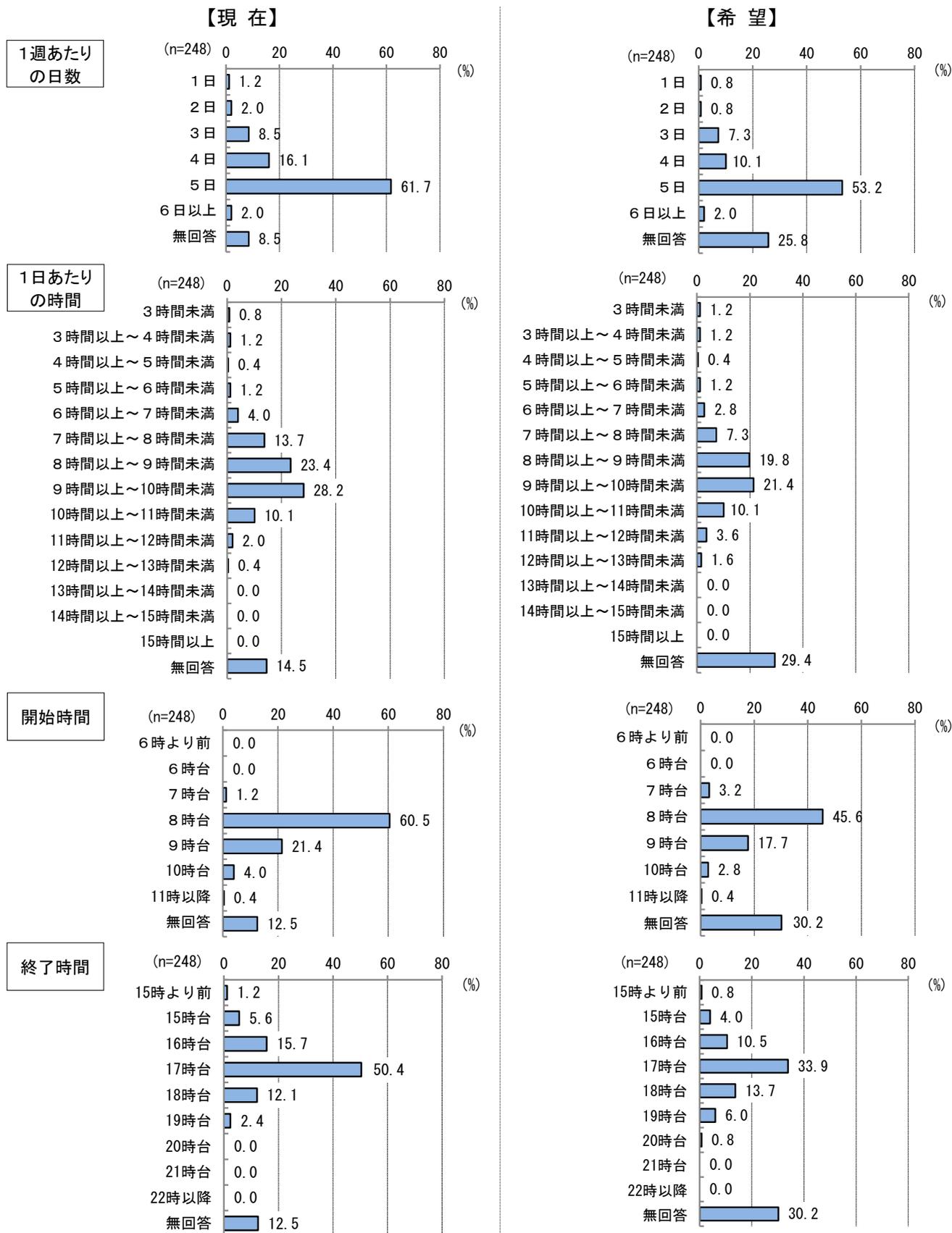
【図3-2①】 留守家庭児童会の現在の利用状況と希望 (平日)



平日の利用状況について、現在と希望で傾向は変わりません。(図3-2①)

②長期休暇中の利用状況と希望

【図3-2②】 留守家庭児童会の現在の利用状況と希望（長期休暇中）



長期休暇中の利用状況について、現在と希望で傾向は変わりません。(図3-2②)

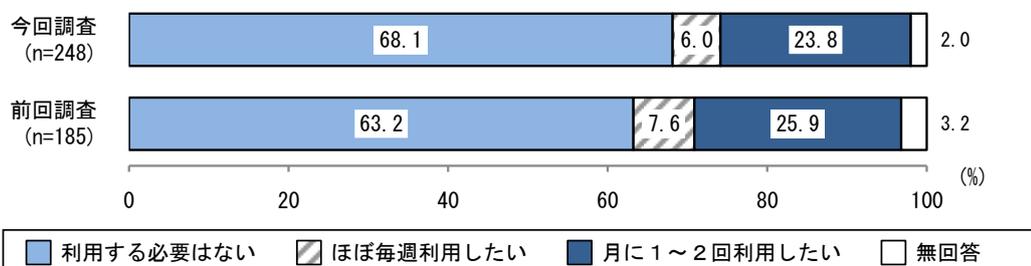
(3)土曜日、日曜日・祝日の利用希望

(問16で「1.利用している」と回答した人に対して)

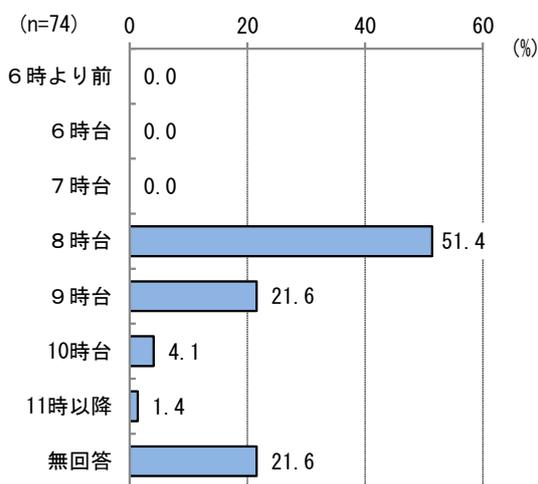
問16-2 土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望がありますか。

①土曜日の利用希望

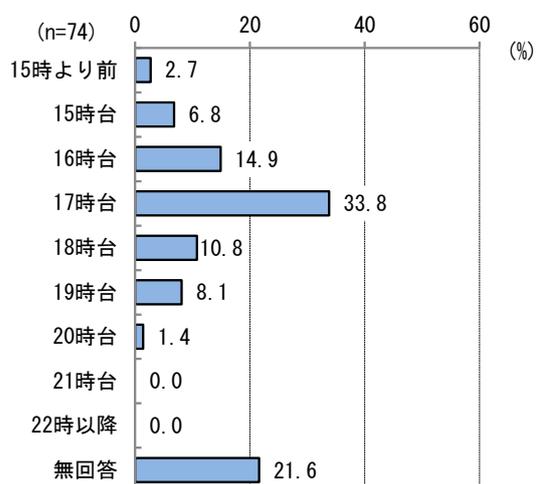
【図3-3① 土曜日の利用希望】



開始時間



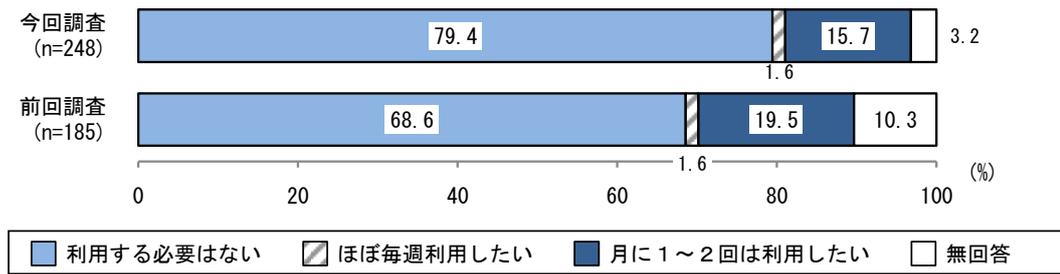
終了時間



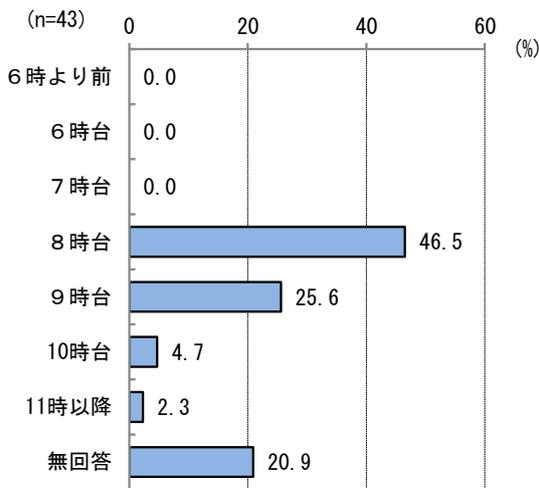
土曜日の留守家庭児童会の利用希望は、「利用する必要はない」が最も多くなっています。利用を希望する人の開始時間は、「8時台」が最も多く、終了時間は「17時台」が最も多くなっています。(図3-3①)

②日曜日・祝日の利用希望

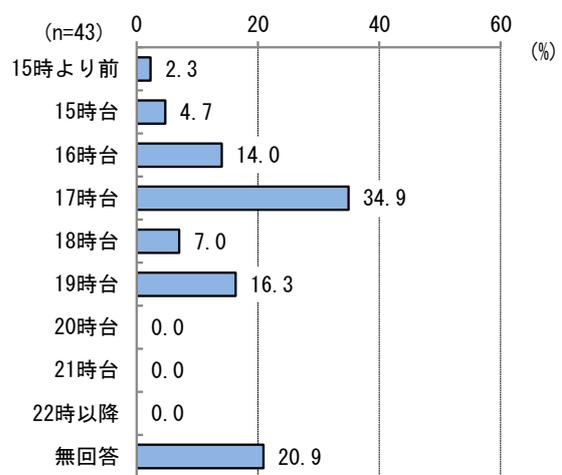
【図3-3② 日曜日・祝日の利用希望】



開始時間



終了時間



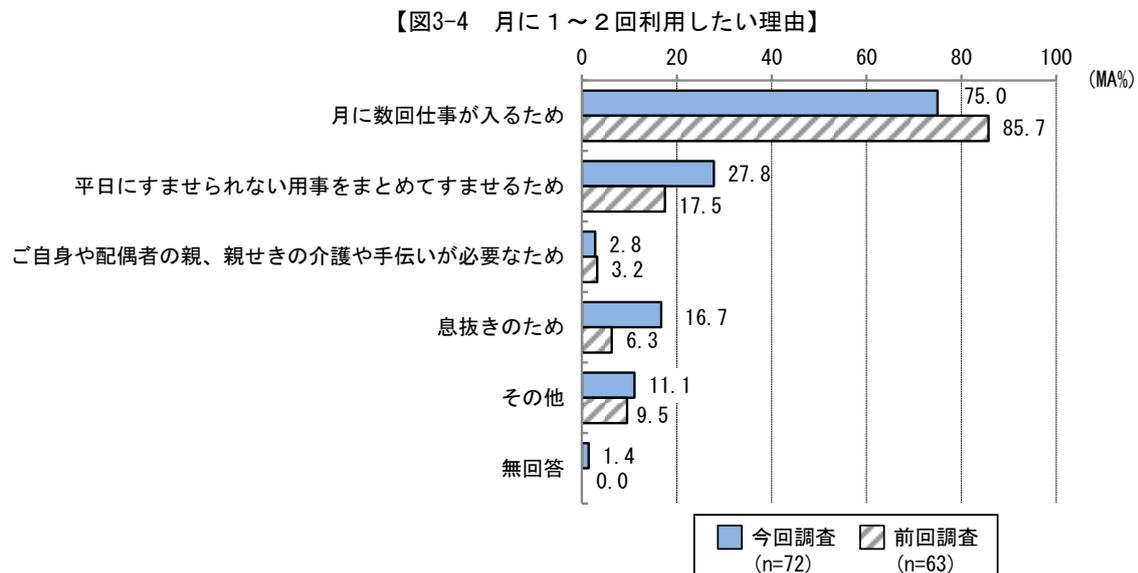
日曜日・祝日の留守家庭児童会の利用希望は、「利用する必要はない」が最も多くなっています。

日曜日・祝日に利用を希望する人の開始時間は、「8時台」が最も多く、終了時間は「17時台」が最も多くなっています。(図3-3②)

(4)月に1～2回利用したい理由

(問16-2で「3.月に1～2回利用したい」と回答した人に対して)

問16-3 月に1～2回利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

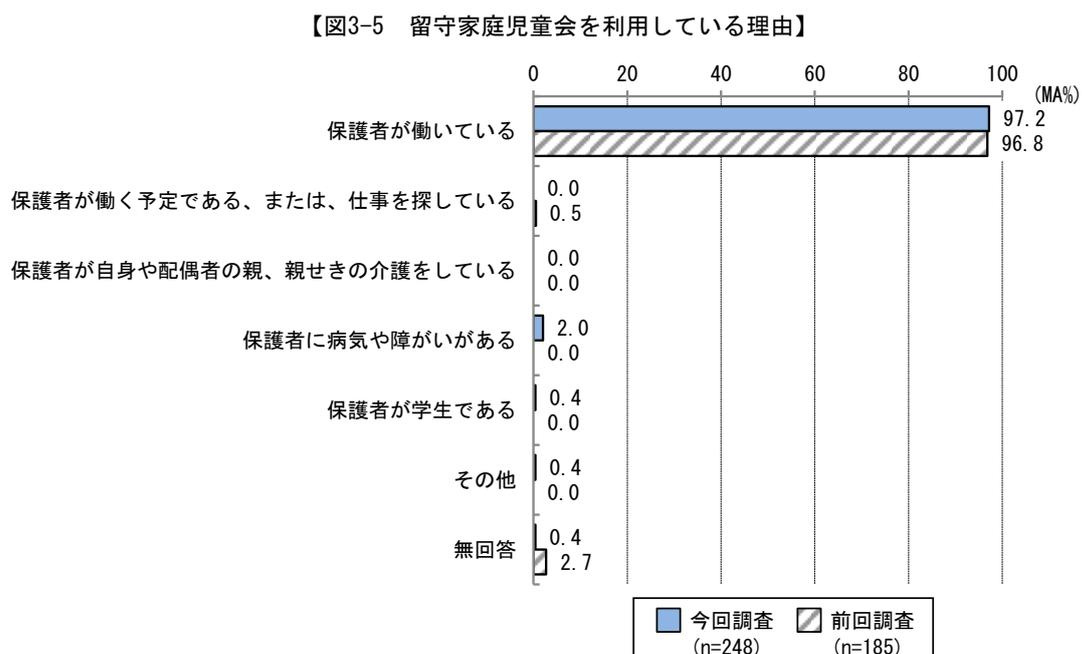


土曜日、日曜日・祝日に留守家庭児童会を月に1～2回利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が75.0%と最も多くなっています。(図3-4)

(5)留守家庭児童会を利用している理由

(問16で「1.利用している」と回答した人に対して)

問16-4 留守家庭児童会を利用されている理由は何ですか。(○は最もあてはまるもの1つだけ)



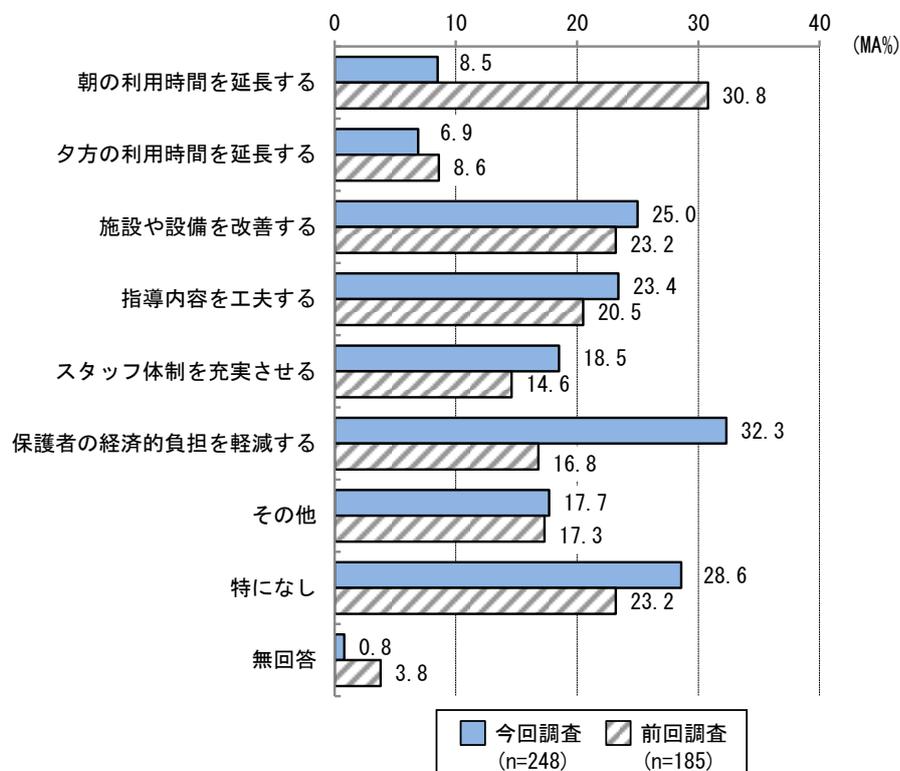
留守家庭児童会を利用している理由は、「保護者が働いている」が97.2%と最も多くなっています。(図3-5)

(6) 留守家庭児童会に希望すること

(問16で「1. 利用している」と回答した人に対して)

問16-5 現在通っている留守家庭児童会にどのようなことを希望しますか。(〇はいくつでも)

【図3-6 留守家庭児童会に希望すること】



留守家庭児童会に望むことは、「保護者の経済的負担を軽減する」が32.3%と最も多く、次いで「施設や設備を改善する」が25.0%、「指導内容を工夫する」が23.4%となっています。

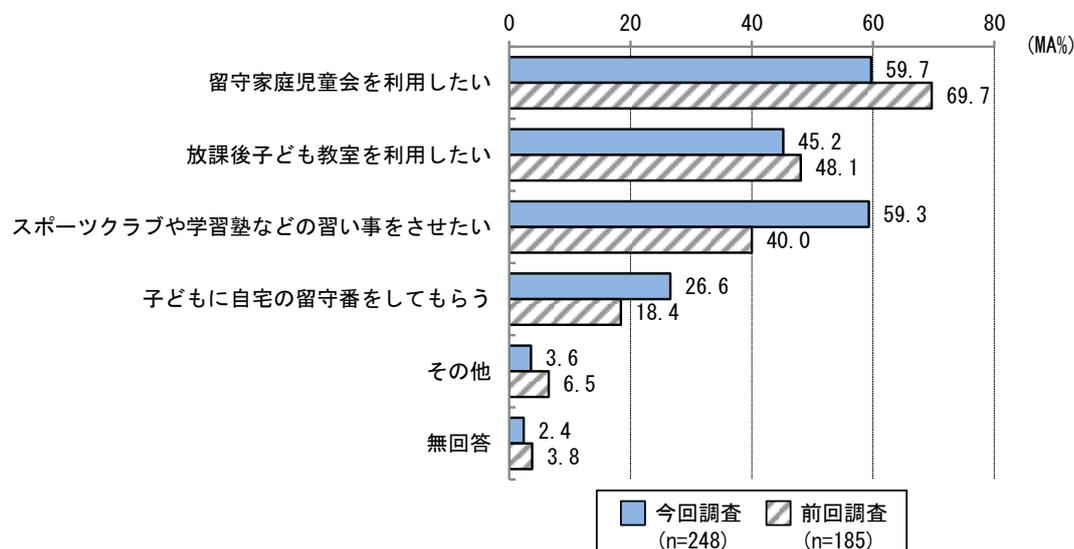
前回調査と比較すると、「保護者の経済的負担を軽減する」が15.5ポイント増加しています。(図3-6)

(7)小学4年生以降の放課後の過ごし方の希望

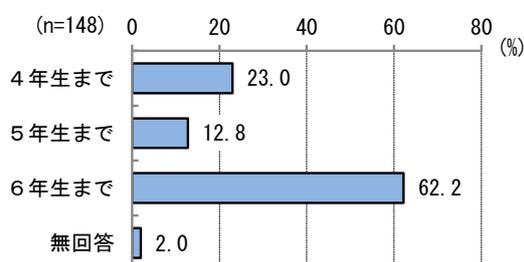
(問16で「1.利用している」と回答した人に対して)

問16-6 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(〇はいくつでも)

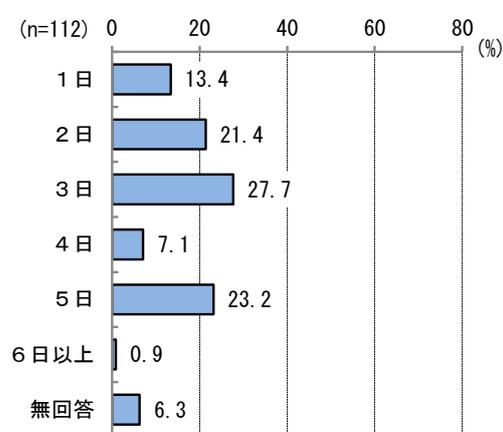
【図3-7 小学4年生以降の放課後の過ごし方の希望】



留守家庭児童会を利用したい学年



放課後子ども教室の1週間あたりの利用希望日数



小学4年生以降の放課後の過ごし方は、「留守家庭児童会を利用したい」が59.7%と最も多く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が59.3%、「放課後子ども教室を利用したい」が45.2%となっています。

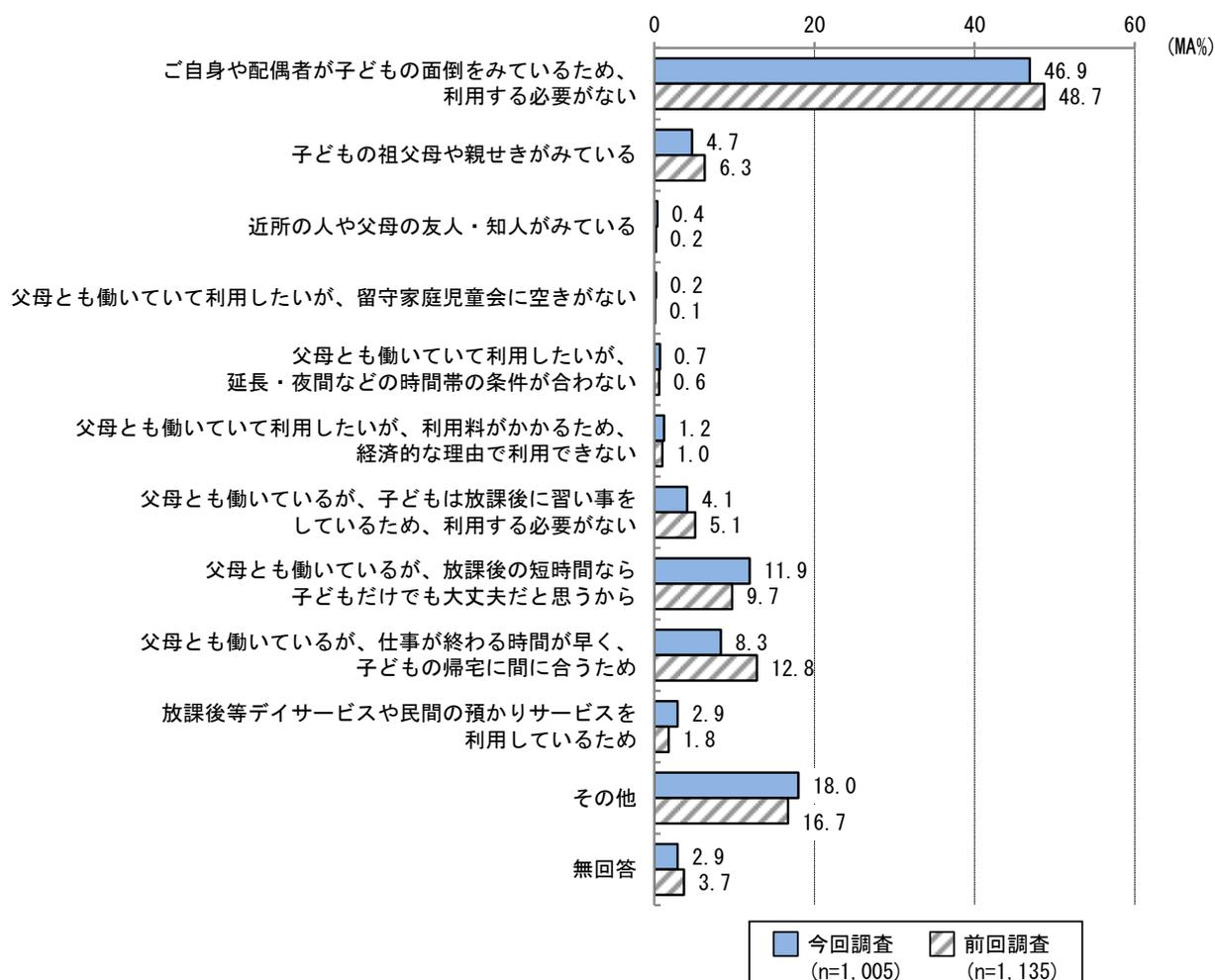
「留守家庭児童会を利用したい」人の利用したい学年は、「6年生まで」が62.2%と最も多くなっています。また「放課後子ども教室を利用したい」人の1週間あたりの利用希望日数は、「3日」が27.7%と最も多くなっています。(図3-7)

(8)留守家庭児童会を利用していない理由

(問16で「2. 利用していない」と回答した人に対して)

問16-7 留守家庭児童会を利用していない理由は何ですか。

【図3-8 留守家庭児童会を利用していない理由】



※複数回答として集計

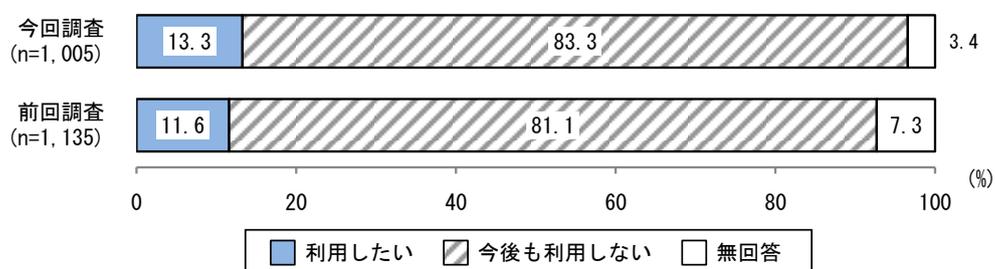
留守家庭児童会を利用していない理由は、「ご自身や配偶者が子どもみているため、利用する必要がない」が46.9%と最も多くなっています。(図3-8)

(9) 今後の留守家庭児童会の利用希望

(問16で「2. 利用していない」と回答した人に対して)

問16-8 お子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会を利用したいとお考えですか。(〇は1つ)

【図3-9 今後の留守家庭児童会の利用希望】



今後の留守家庭児童会の利用希望は、「利用したい」が13.3%、「今後も利用しない」が83.3%となっています。(図3-9)

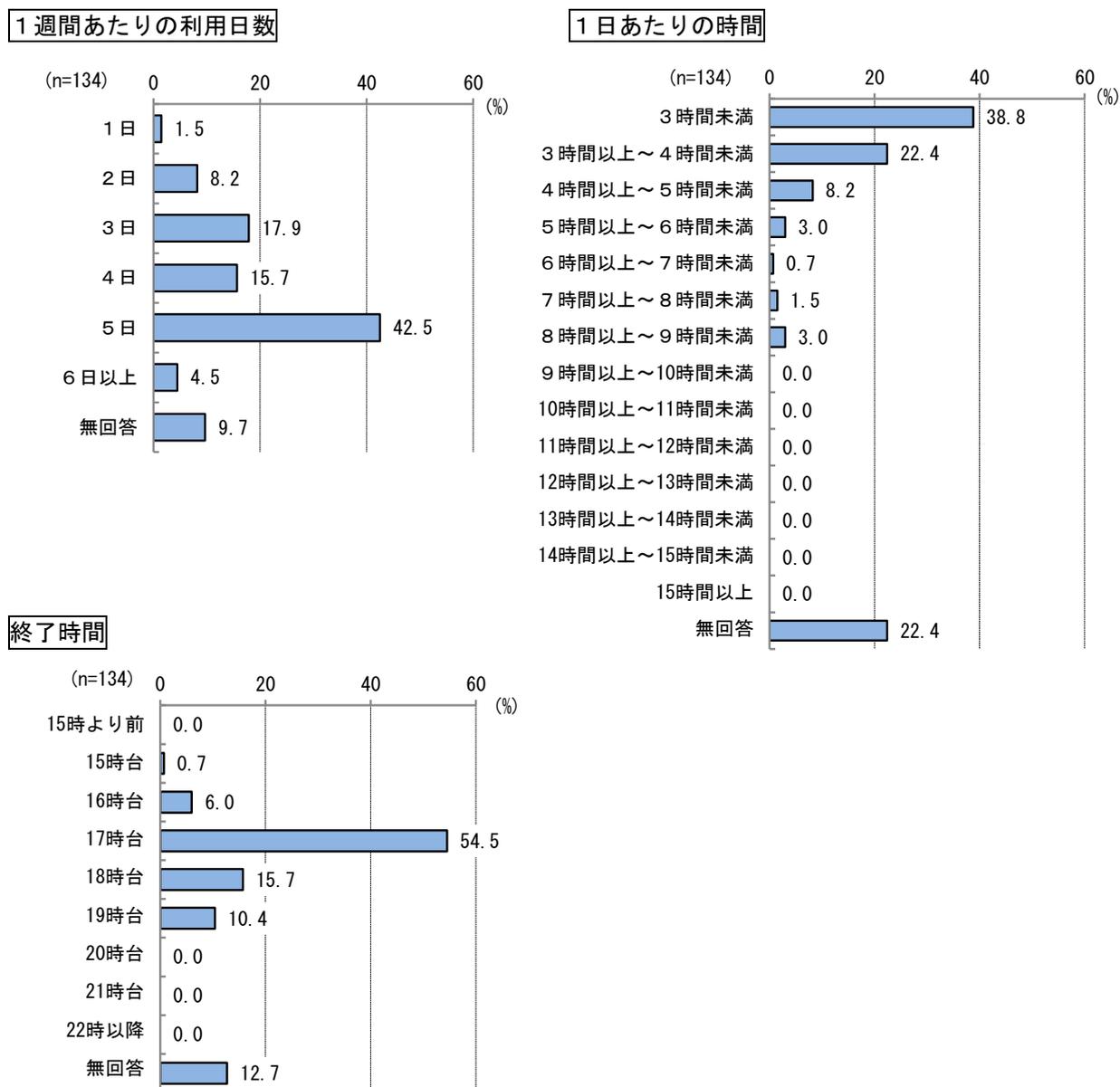
(10)今後の利用希望日数・時間

(問16-8で「1. 利用したい」と回答した人に対して)

問16-9 希望がある場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。

①平日の利用希望

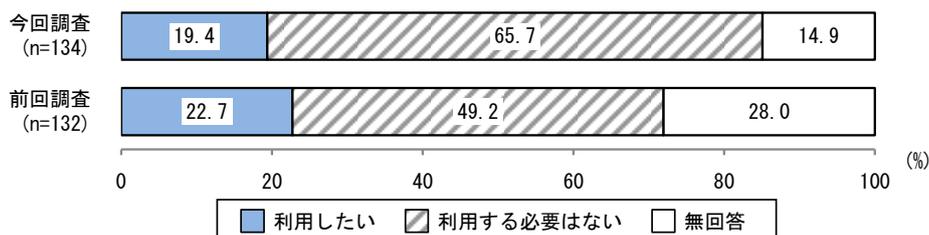
【図3-10① 今後の利用希望日数・時間（平日）】



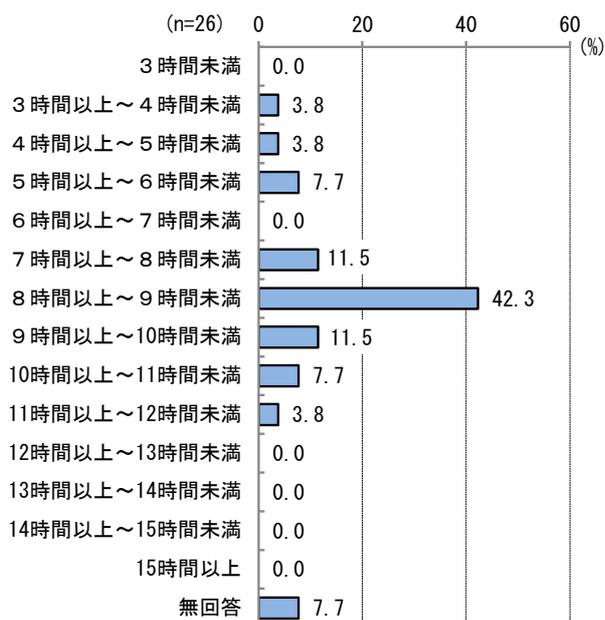
留守家庭児童会の平日の1週間あたりの利用希望日数は「5日」が42.5%と最も多くなっています。また1日あたりの時間は「3時間未満」(38.8%)が、終了時間は「17時台」(54.5%)が、それぞれ最も多くなっています。(図3-10①)

②土曜日の利用希望

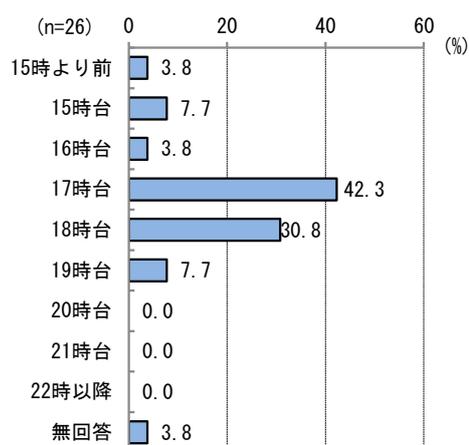
【図3-10② 今後の利用希望日数・時間（土曜日）】



1日あたりの時間



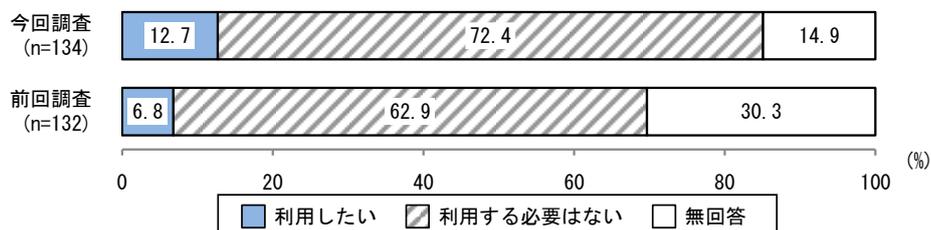
終了時間



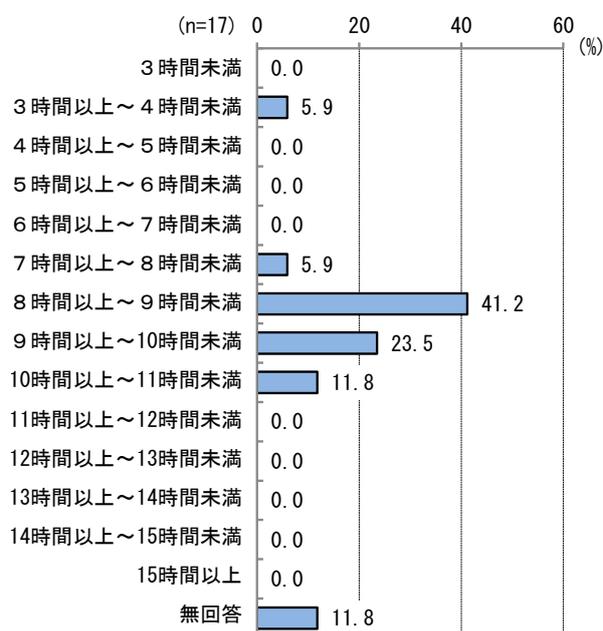
土曜日の利用希望については、「利用したい」は19.4%となっています。また1日あたりの時間は「8時間以上9時間未満」(42.3%)が、終了時間は「17時台」(42.3%)が、それぞれ最も多くなっています。(図3-10②)

③日曜日・祝日の利用希望

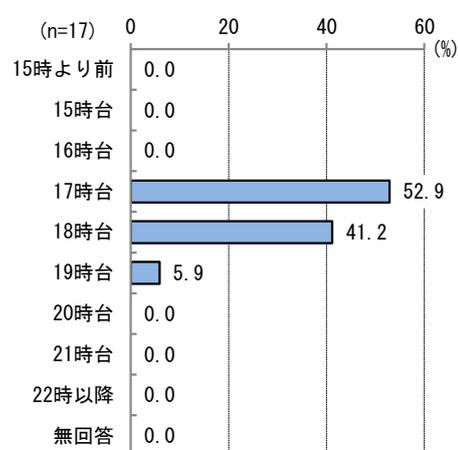
【図3-10③ 今後の利用希望日数・時間（日曜日・祝日）】



1日あたりの時間



終了時間



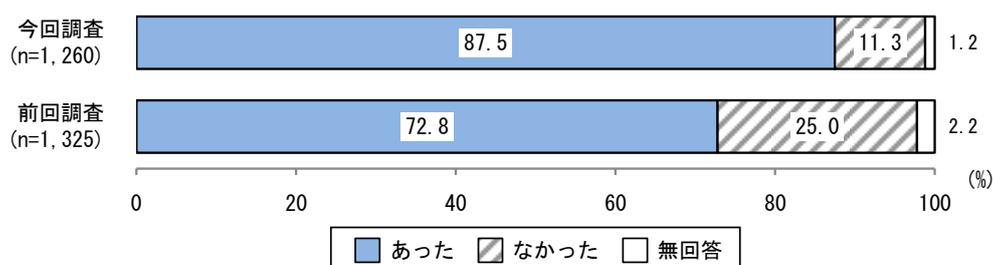
日曜日・祝日の利用希望については、「利用したい」は12.7%となっています。また1日あたりの時間は「8時間以上9時間未満」(41.2%)が、終了時間は「17時台」(52.9%)が、それぞれ最も多くなっています。(図3-10③)

4 病気になったときの対応や一時預かりの利用状況について

(1)子どもが病気やけがで小学校を休んだことの有無

問17 この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。(〇は1つ)

【図4-1 子どもが病気やけがで小学校を休んだことの有無】



子どもが病気やけがで小学校を休んだことの有無は、「あった」が87.5%、「なかった」が11.3%となっています。

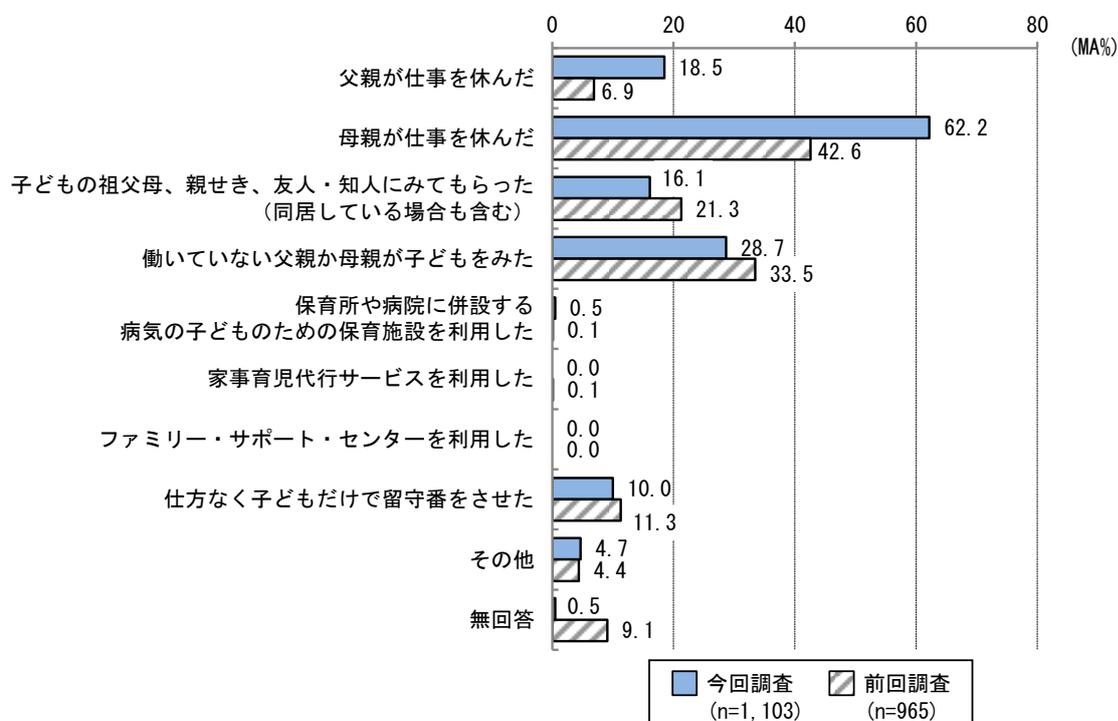
前回調査と比較すると、「あった」が14.7ポイント増加しています。(図4-1)

(2)1年間の対処方法

(問17で「1. あった」と回答した人に対して)

問17-1 この1年間で、お子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(〇はいくつでも)

【図4-2 1年間の対処方法】



子どもが病気やけがで小学校を休んだ場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が62.2%と最も多く、次いで「働いていない父親か母親が子どもをみた」が28.7%、「父親が仕事を休んだ」が18.5%となっています。(図4-2)

対処日数

【表4-2-1 1年間の対処方法（対処日数）】

	n	1日 ～ 2日	3日 ～ 5日	6日 ～ 10日	11日 ～ 20日	21日 ～ 30日	31日 以上	無回答
父親が仕事を休んだ	204	55.4	31.9	7.8	2.0	-	-	2.9
母親が仕事を休んだ	686	29.6	37.6	17.9	6.6	1.6	0.4	6.3
子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった	178	36.0	38.2	11.8	2.8	-	0.6	10.7
働いていない父親か母親が子どもをみた	317	11.4	30.6	32.5	12.6	2.5	0.9	9.5
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	6	50.0	50.0	-	-	-	-	-
家事育児代行サービスを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	110	62.7	29.1	4.5	-	-	-	3.6
その他	52	21.2	48.1	21.2	1.9	1.9	1.9	3.8

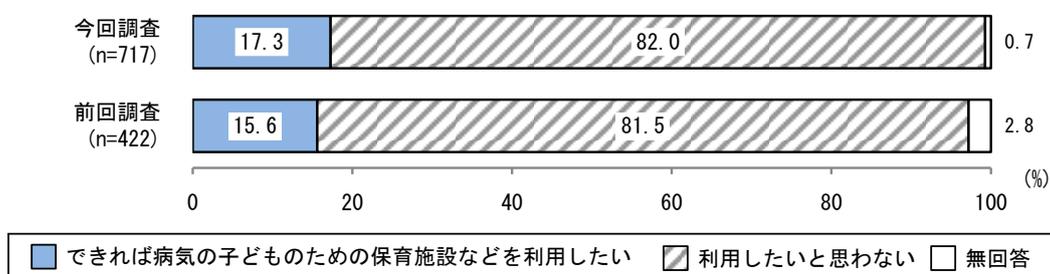
対処日数は、“父親が仕事を休んだ”は、「1日～2日」（55.4%）が、“母親が仕事を休んだ”は「3日～5日」（37.6%）がそれぞれ最も多くなっています。（表4-2-1）

(3) 病気の子どものための保育施設の利用希望

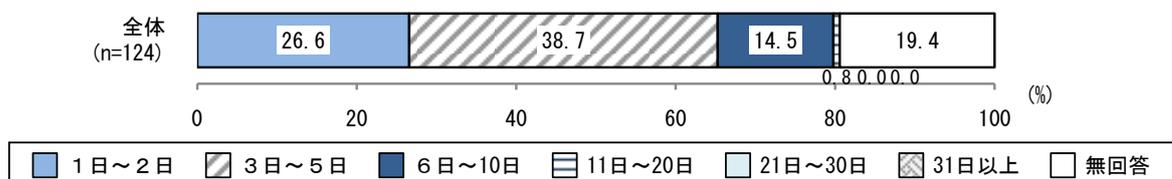
(問17-1で「1. 父親が仕事を休んだ」「2. 母親が仕事を休んだ」と回答した人に対して)

問17-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思いましたか。(○は1つ)

【図4-3 病気の子どものための保育施設の利用希望】



利用を希望する日数



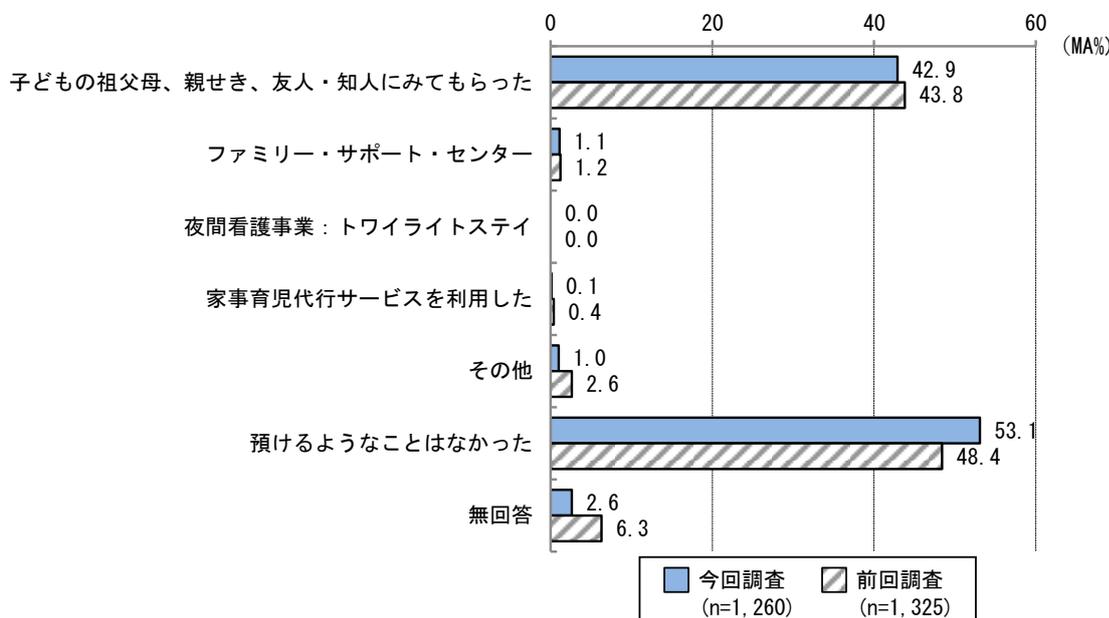
病気の子どものための保育施設の利用希望は、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が17.3%、「利用したいと思わない」が82.0%となっています。

利用を希望する人の希望日数は、「3日～5日」が38.7%と最も多く、次いで「1日～2日」が26.6%となっています。(図4-3)

(4)子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験

問18 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期的な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(〇はいくつでも)

【図4-4 子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験】



子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験は、「預けるようなことはなかった」が53.1%で最も多くなっています。預けた経験はある人では、「子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった」が42.9%で最も多くなっています。(図4-4)

年間日数

【表4-4-1 子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験 (年間日数)】

	n	(%)						
		1日 5 2日	3日 5 5日	6日 5 10日	11日 5 20日	21日 5 30日	31日 1 以上	無回答
子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった	540	28.0	31.5	19.6	7.6	3.3	5.0	5.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	14	28.6	35.7	7.1	14.3	7.1	-	7.1
夜間看護事業：トワイライトステイを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
家事育児代行サービスを利用した	1	-	-	-	-	-	100.0	-
その他	13	38.5	30.8	7.7	-	-	23.1	-

預けたことがある年間日数については、“子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった”と“ファミリー・サポート・センターを利用した”で「3日～5日」が最も多くなっています。(表4-4-1)

(5)泊りがけで子どもを家族以外に預ける必要性(短期入所生活援助事業の利用希望)

問19 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望の有無、必要な泊数をご記入ください。

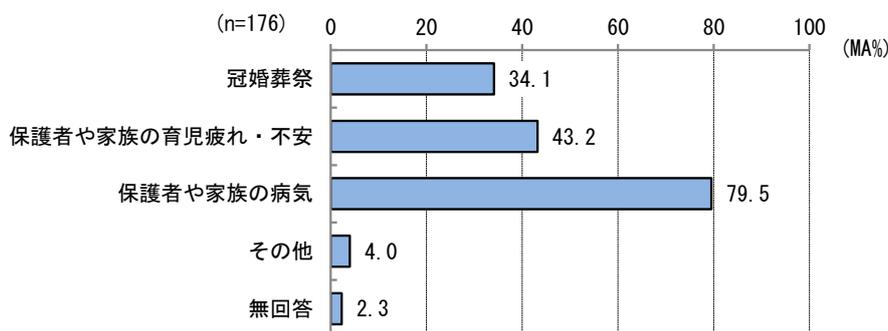
【図4-5 短期入所生活援助事業の利用希望】



泊りがけで子どもを家族以外に預けることについて、必要があり短期入所生活援助事業を「利用したい」は14.0%、「利用する必要はない」は82.9%となっています。(図4-5)

利用したい人の利用目的・年間泊数

【図4-5-1 短期入所生活援助事業の利用希望 (利用目的・年間泊数)】



	n	年間泊数 (%)						
		1泊 2泊	3泊 5泊	16泊 泊	21泊 泊	32泊 泊	3泊 1泊以上	無回答
短期入所生活援助事業を利用したい年間泊数	176	35.8	26.1	22.7	5.1	2.3	0.6	7.4
冠婚葬祭で利用したい	60	75.0	16.7	1.7	-	-	-	6.7
保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい	76	50.0	27.6	13.2	3.9	2.6	-	2.6
保護者や家族の病気で利用したい	140	48.6	32.1	11.4	1.4	-	0.7	5.7
その他の目的で利用したい	7	28.6	14.3	28.6	-	-	-	28.6

短期入所生活援助事業を利用したい人の目的は、「保護者や家族の病気」が79.5%と最も多くなっています。利用したい年間泊数は「1～2泊」が35.8%と最も多くなっています。またいずれの目的も「1～2泊」が多くなっています。(図4-5-1)

5 子どもの普段の生活について

(1) 平日の放課後・休日の過ごし方

問20 平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに枠内の選択肢から選び、番号をご記入ください。

【表5-1 平日の放課後・休日の過ごし方】

		(%)													
		n	授業などで学校にいる	留守家庭児童会で過ごす	放課後子ども教室（キッズラウンドなど）に参加する	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	家事育児代行サービスなどを利用する	家や公園などで友だちと過ごす	図書館や児童館、児童文化センターなど公共の施設にいる	地域活動、スポーツ活動）	学習塾や習い事へ行く	民間の学童保育や、放課後等デイサービスなどを利用する	家で、ひとりで勉強などをする	その他	無回答
平日	14～16時	1,260	77.9	11.7	7.6	9.9	0.2	10.7	1.0	0.3	3.2	2.0	3.7	0.6	3.3
	16～18時	1,260	2.6	13.4	4.0	39.3	0.2	39.2	3.2	1.4	44.1	4.2	17.5	1.2	2.8
	18～20時	1,260	-	1.2	0.2	78.3	0.1	3.3	-	1.0	21.3	0.3	9.5	0.9	4.8
	20時以降	1,260	-	0.1	0.1	86.4	-	1.4	-	0.2	2.3	0.1	4.9	1.7	6.6
休日		1,260	0.2	0.7	0.2	80.0	0.2	26.8	6.3	7.5	21.7	0.8	7.1	1.3	7.3

子どもの過ごし方について、“平日の14～16時”は「授業などで学校にいる」が77.9%と最も多くなっています。

“平日の16～18時”は「学習塾や習い事へ行く」が44.1%と最も多くなっています。

“平日の18～20時”と“平日の20時以降”は「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」がそれぞれ78.3%と86.4%と最も多くなっています。

“休日”は「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が80.0%と最も多くなっています。

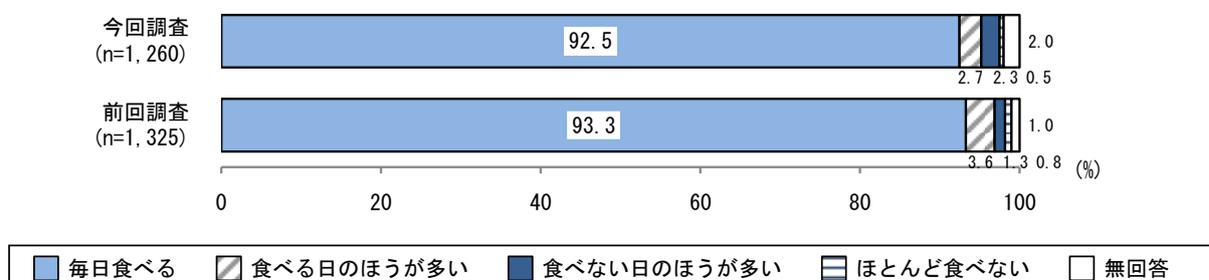
(表5-1)

(2)子どもの生活習慣

問21 お子さんの生活習慣についてお答えください。(○は1つ)

①朝食の状況(朝ごはんを食べますか。)

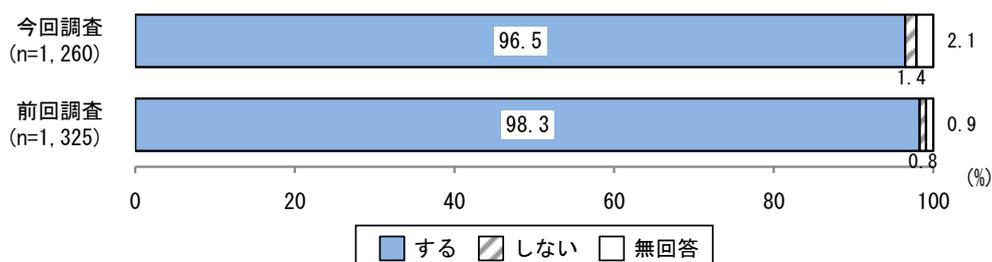
【図5-2① 朝食の状況】



朝食の習慣は、「毎日食べる」が92.5%と最も多く、次いで「食べる日のほうが多い」が2.7%、「食べない日のほうが多い」が2.3%、「ほとんど食べない」が0.5%となっています。(図5-2①)

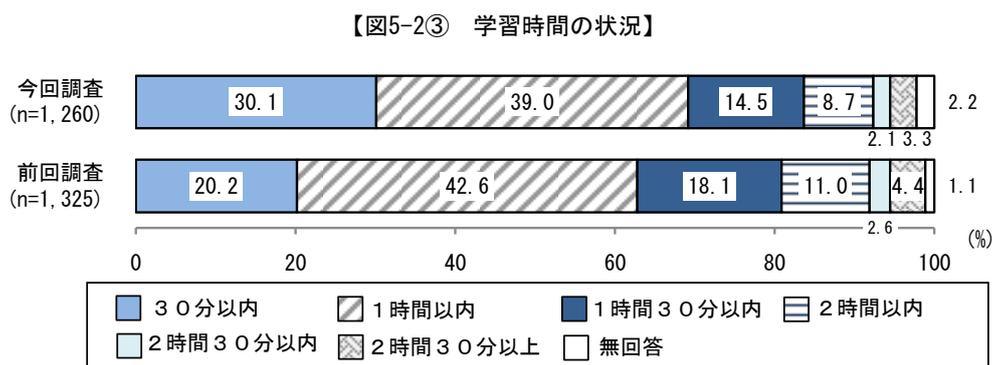
②家族との食事の状況(1日1回は家族と一緒に食事をしますか。)

【図5-2② 家族との食事の状況】



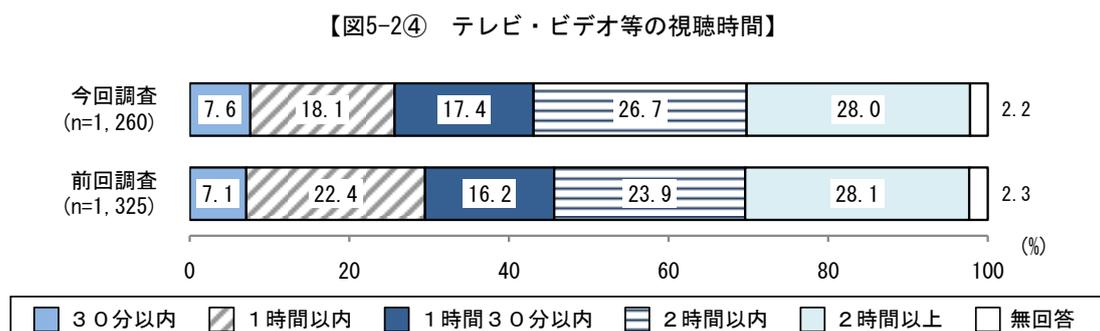
1日1回の家族との食事の有無は、「する」が96.5%、「しない」が1.4%となっています。(図5-2②)

③学習時間の状況(平日の1日あたりの学習時間は何時間ですか。)



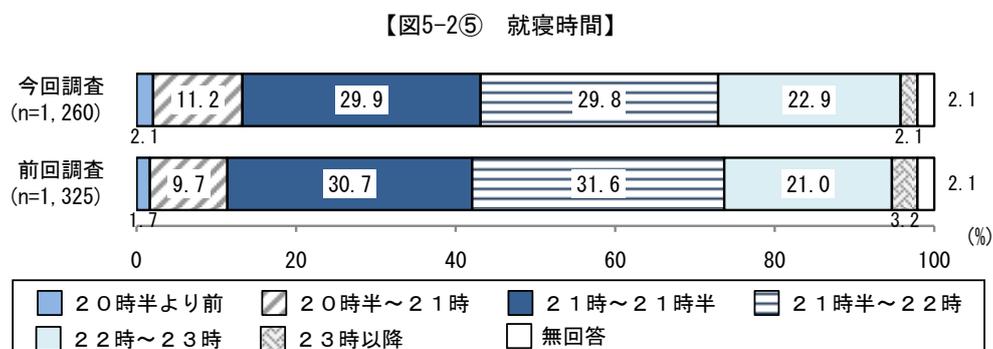
平日の1日あたりの学習時間は、「1時間以内」が39.0%と最も多く、次いで「30分以内」が30.1%、「1時間30分以内」が14.5%となっています。(図5-2③)

④テレビ・ビデオ等の視聴時間(平日のテレビ・ビデオ(ゲームを含む)の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。)



平日のテレビ・ビデオなどの1日あたり平均視聴時間は、「2時間以上」が28.0%と最も多く、次いで「2時間以内」が26.7%となっています。(図5-2④)

⑤就寝時間(就寝時刻は何時ですか。)

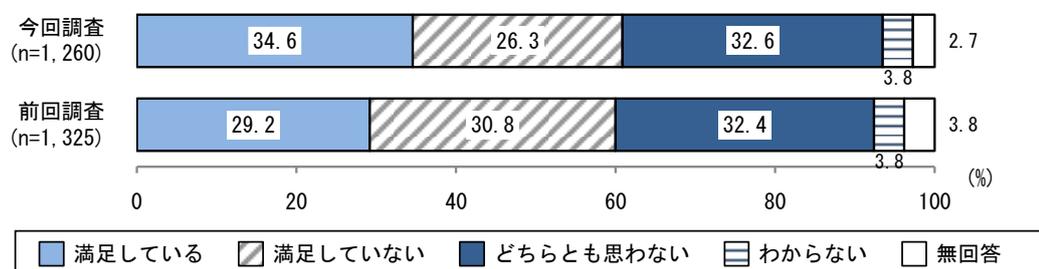


就寝時間は、「21時～21時半」が29.9%と最も多く、次いで「21時半～22時」が29.8%、「22時～23時」が22.9%となっています。(図5-2⑤)

(3)子どもの遊び場への満足度

問22 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(○は1つ)

【図5-3 子どもの遊び場への満足度】

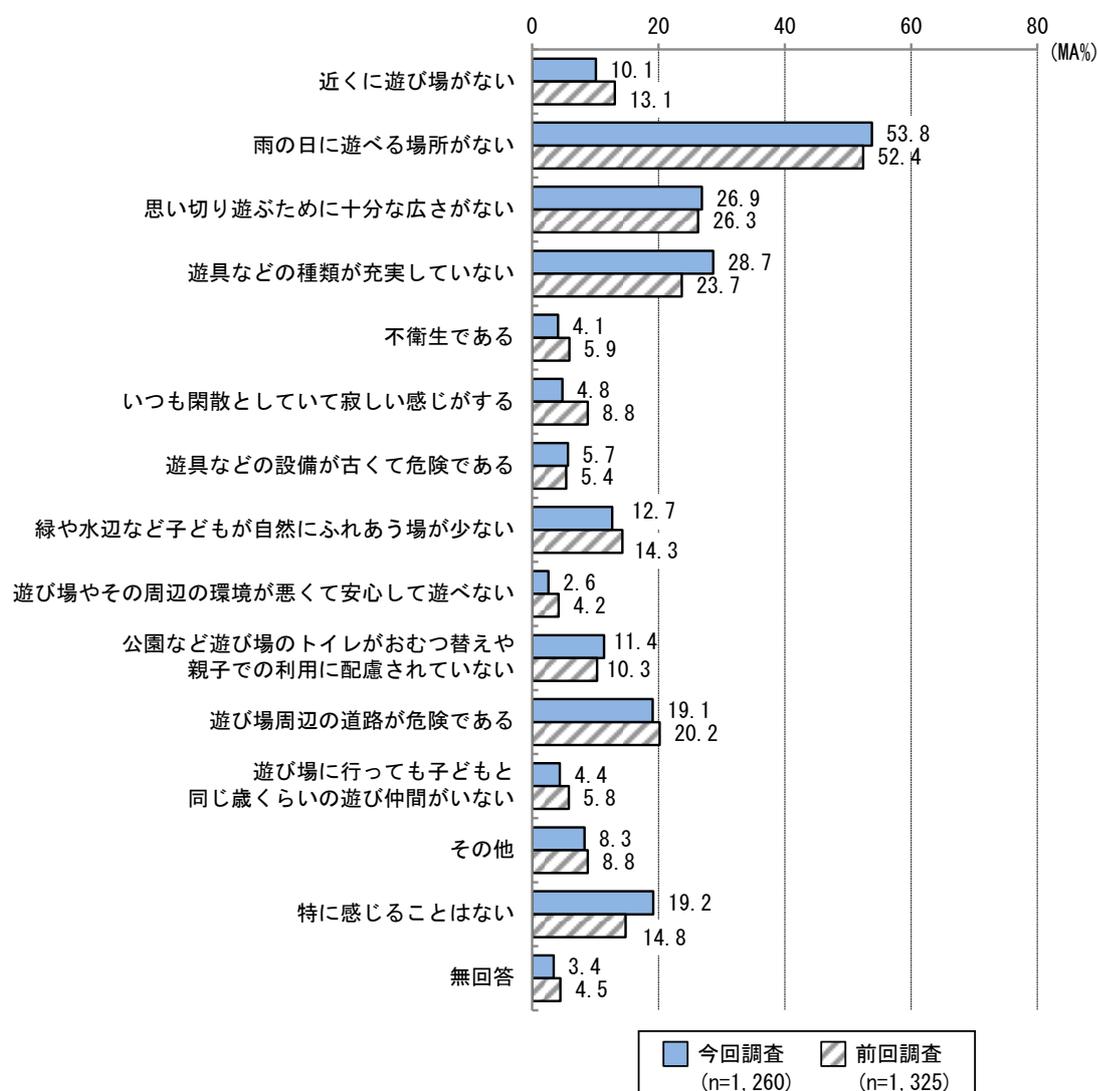


子どもの遊び場に関する満足度は、「満足している」が34.6%と最も多く、次いで「どちらとも思わない」が32.6%、「満足していない」が26.3%となっています。(図5-3)

(4)子どもの遊び場について感じること

問23 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

【図5-4 子どもの遊び場について感じること】

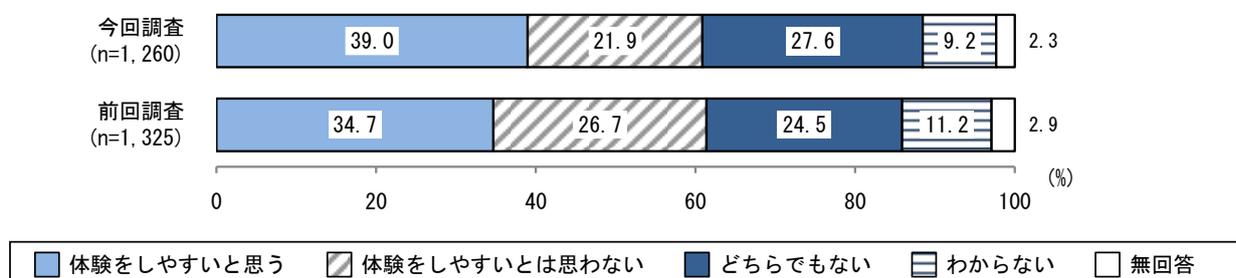


子どもの遊び場について感じることは、「雨の日に遊べる場所がない」が53.8%と最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が28.7%、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が26.9%となっています。(図5-4)

(5) 居住地域が子どもにとって体験しやすい環境か

問24 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験しやすい環境であると考えますか。(○は1つ)

【図5-5 居住地域が子どもにとって体験しやすい環境か】

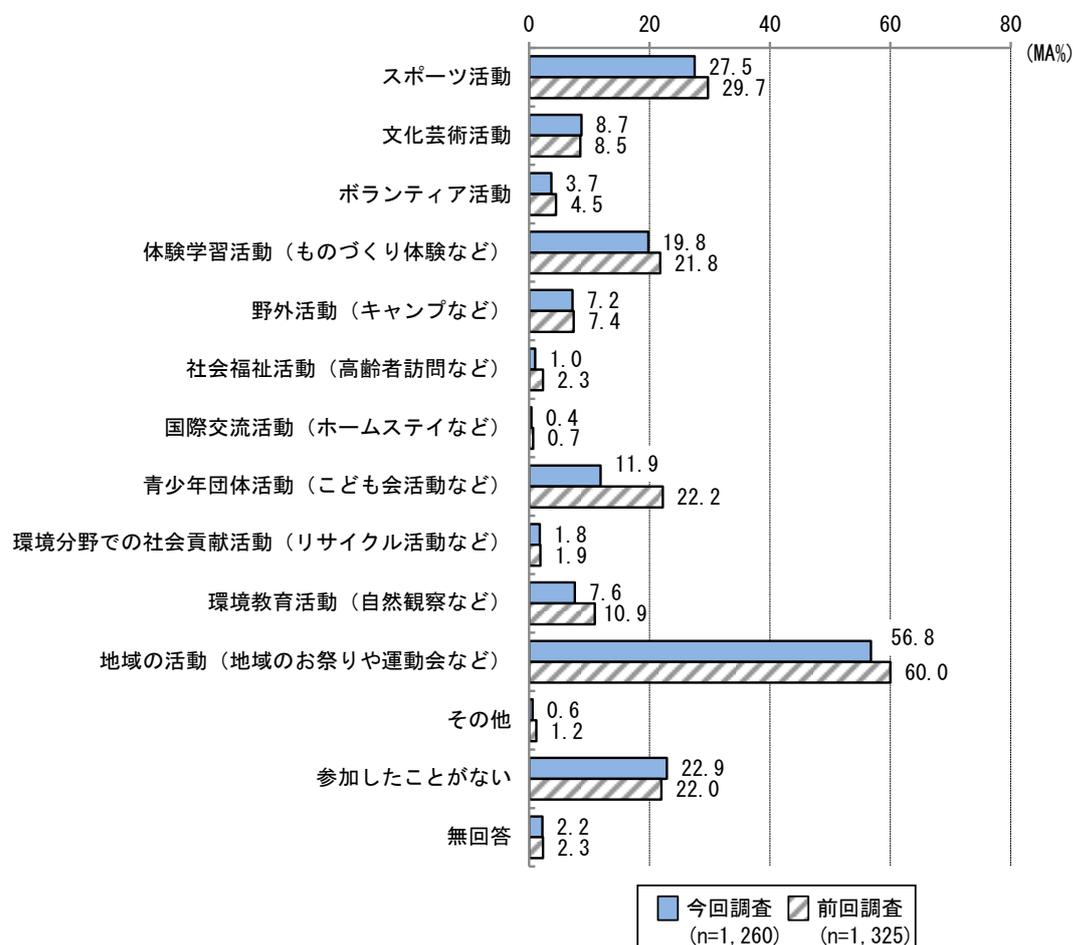


子どもにとって自然、社会、文化などの体験しやすい環境かは、「体験しやすいと思う」が39.0%と最も多く、次いで「どちらでもない」が27.6%、「体験しやすいとは思わない」が21.9%となっています。(図5-5)

(6)地域の活動への参加状況

問25 お子さんが参加したことがある地域での活動は何ですか。(〇はいくつでも)

【図5-6 地域の活動への参加状況】



子どもが参加したことがある地域活動は、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が56.8%と最も多く、次いで「スポーツ活動」が27.5%、「体験学習活動（ものづくり体験など）」が19.8%となっています。また「参加したことがない」は22.9%となっています。

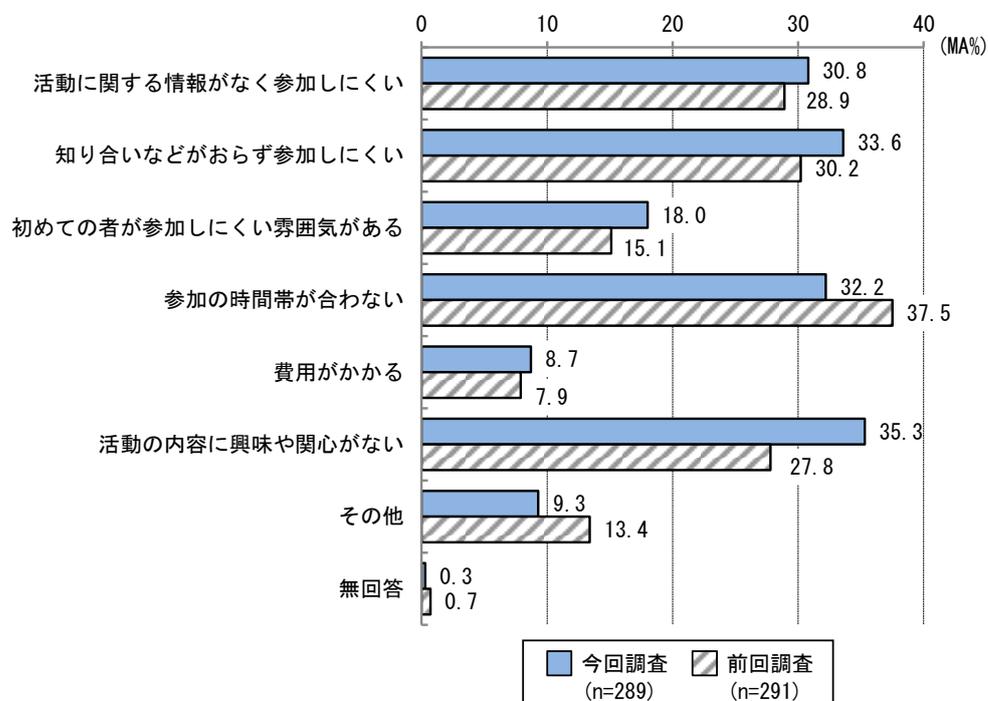
前回調査と比較すると、「青少年団体活動（こども会活動など）」が10.3ポイント減少しています。（図5-6）

(7)活動に参加したことがない理由

(問 25 で「13. 参加したことがない」と回答した人に対して)

問25-1 お子さんがこれまで参加したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【図5-7 活動に参加したことがない理由】

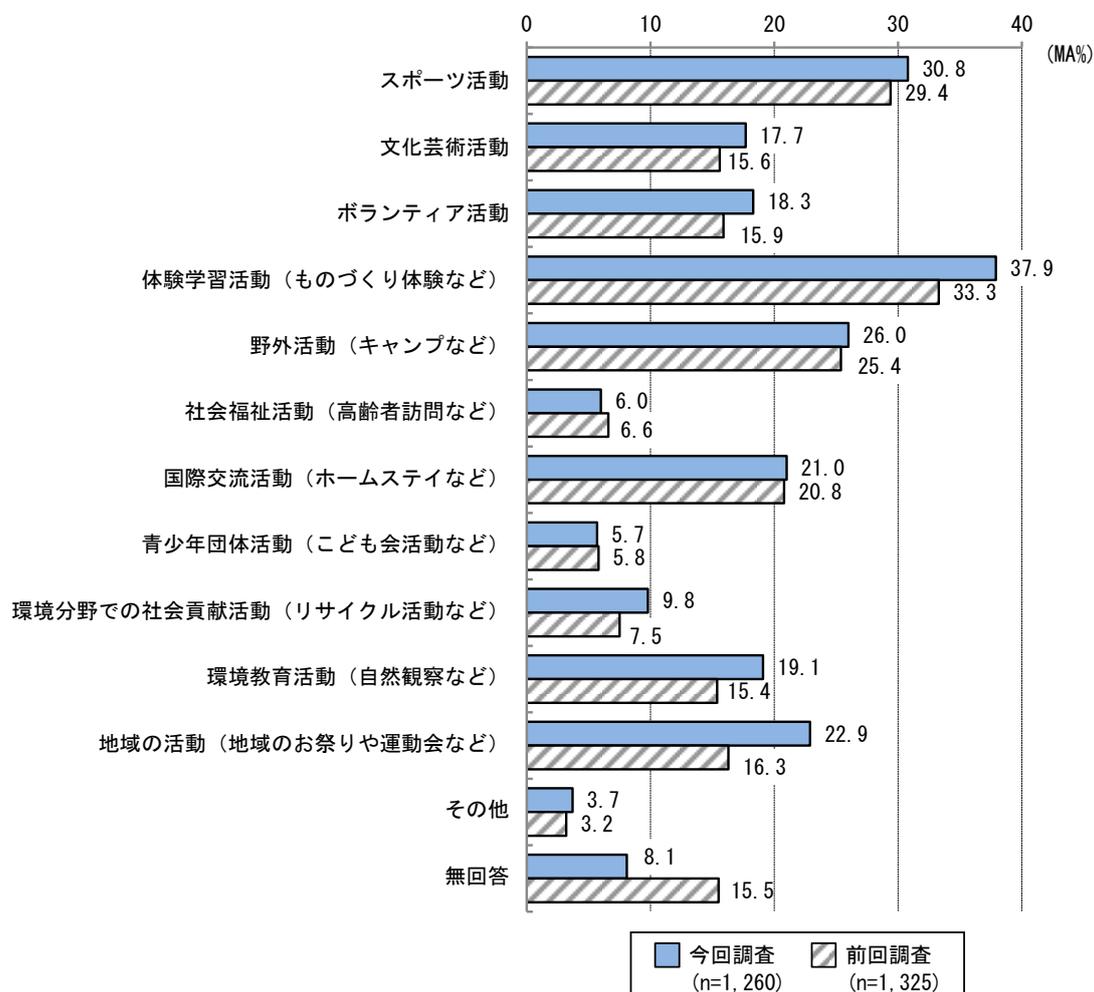


子どもが地域の活動に参加したことがない理由は、「活動の内容に興味や関心がない」が35.3%と最も多く、次いで「知り合いなどがおらず参加しにくい」が33.6%、「参加の時間帯が合わない」が32.2%、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が30.8%となっています。(図5-7)

(8) 今後参加させたい地域の活動

問26 お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域での活動は何ですか。(〇はいくつでも)

【図5-8 今後参加させたい地域の活動】



子どもに今後参加させたい地域の活動は、「体験学習活動 (ものづくり体験など)」が37.9%と最も多く、次いで「スポーツ活動」が30.8%、「野外活動 (キャンプなど)」が26.0%となっています。(図5-8)

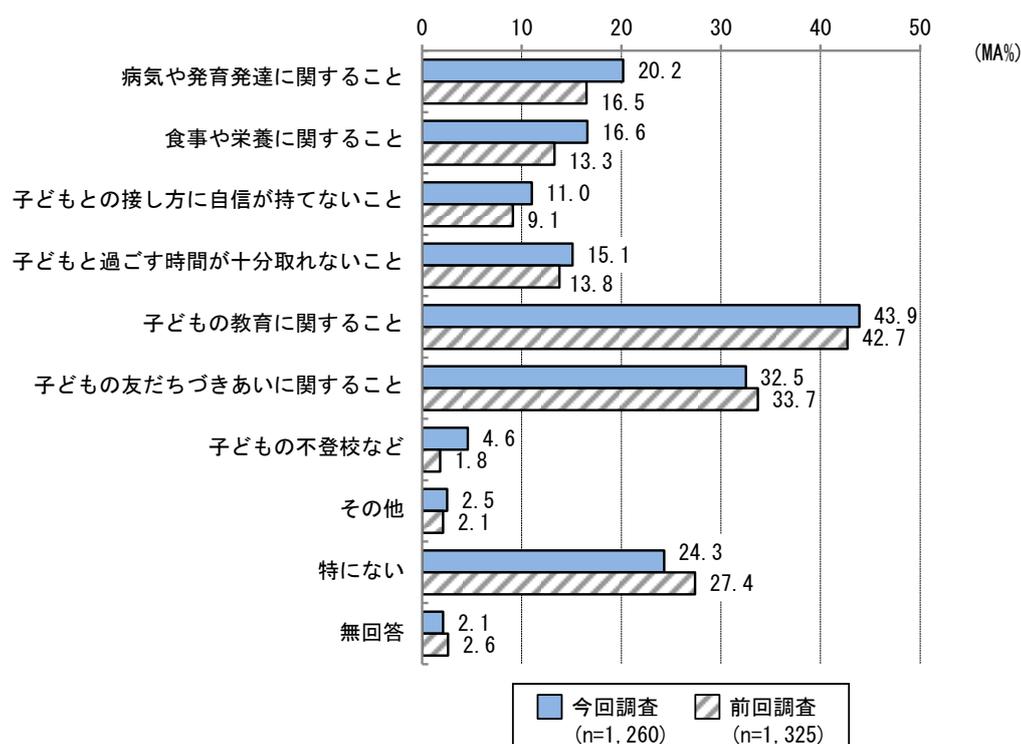
6 子育てに関する意識について

(1) 子育てに関する悩みや気になること

問27 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

① 子どもに関する悩み

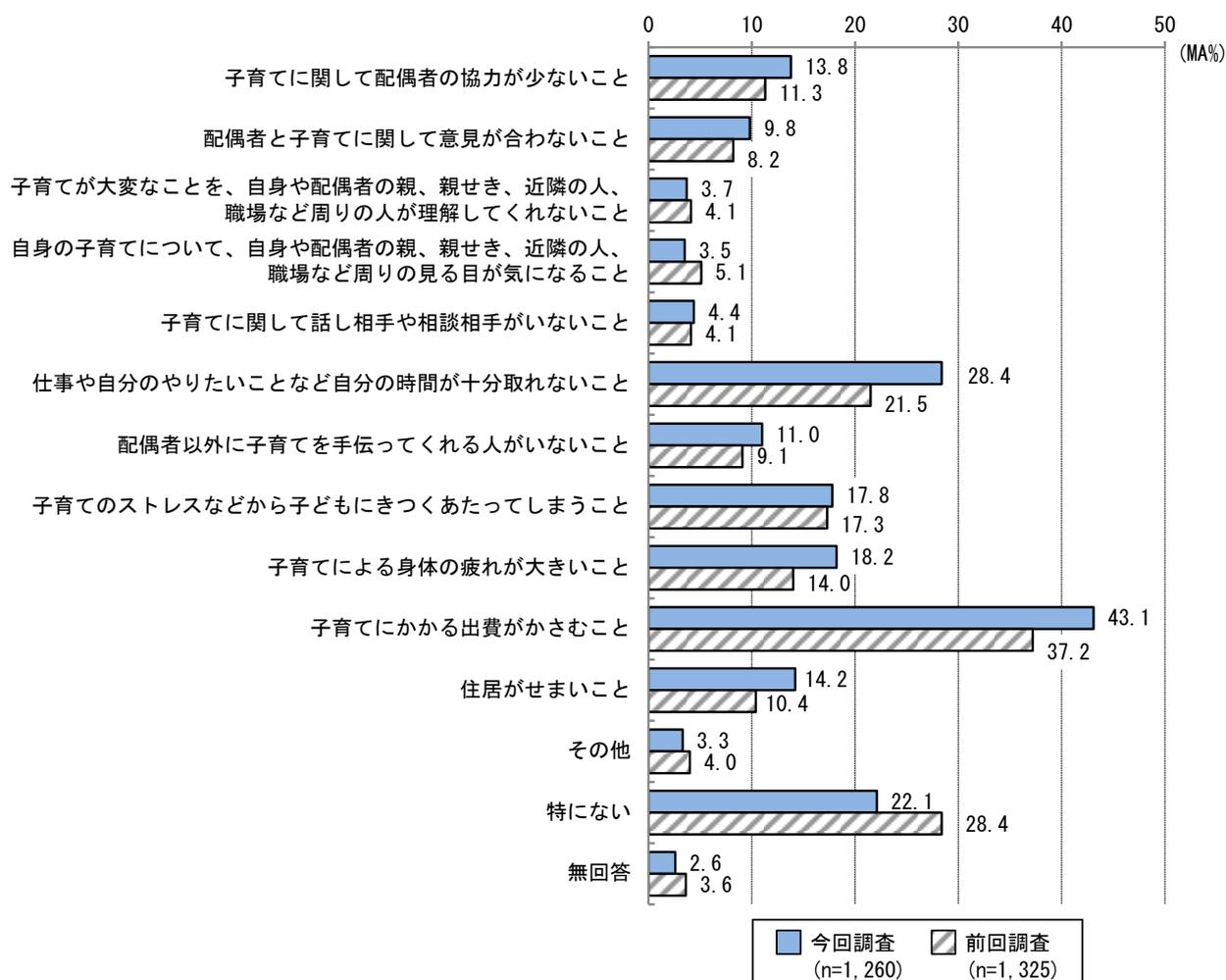
【図6-1① 子どもに関する悩み】



子どもに関する悩みは、「子どもの教育に関すること」が43.9%と最も多く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」が32.5%、「病気や発育発達に関すること」が20.2%、「食事や栄養に関すること」が16.6%となっています。(図6-1①)

②保護者自身に関する悩み

【図6-1② 保護者自身に関する悩み】

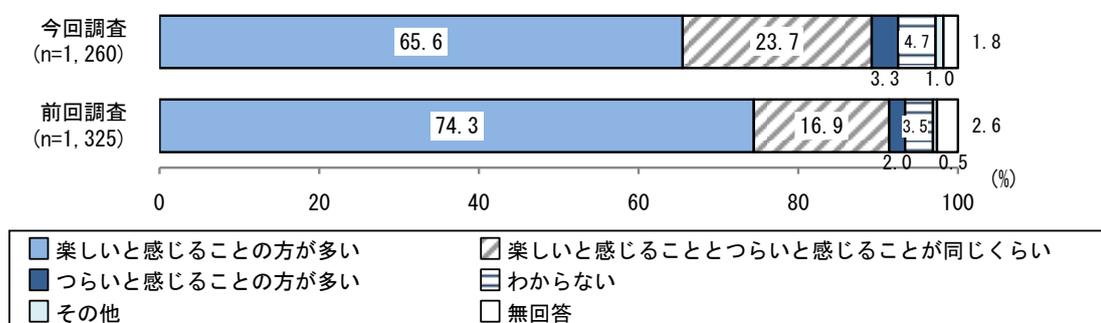


保護者自身に関する悩みごとは、「子育てにかかる出費がかさむこと」が43.1%と最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が28.4%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が18.2%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が17.8%となっています。(図6-1②)

(2)子育ては楽しいと感じることが多いか

問28 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(○は1つ)

【図6-2 子育ては楽しいと感じることが多いか】



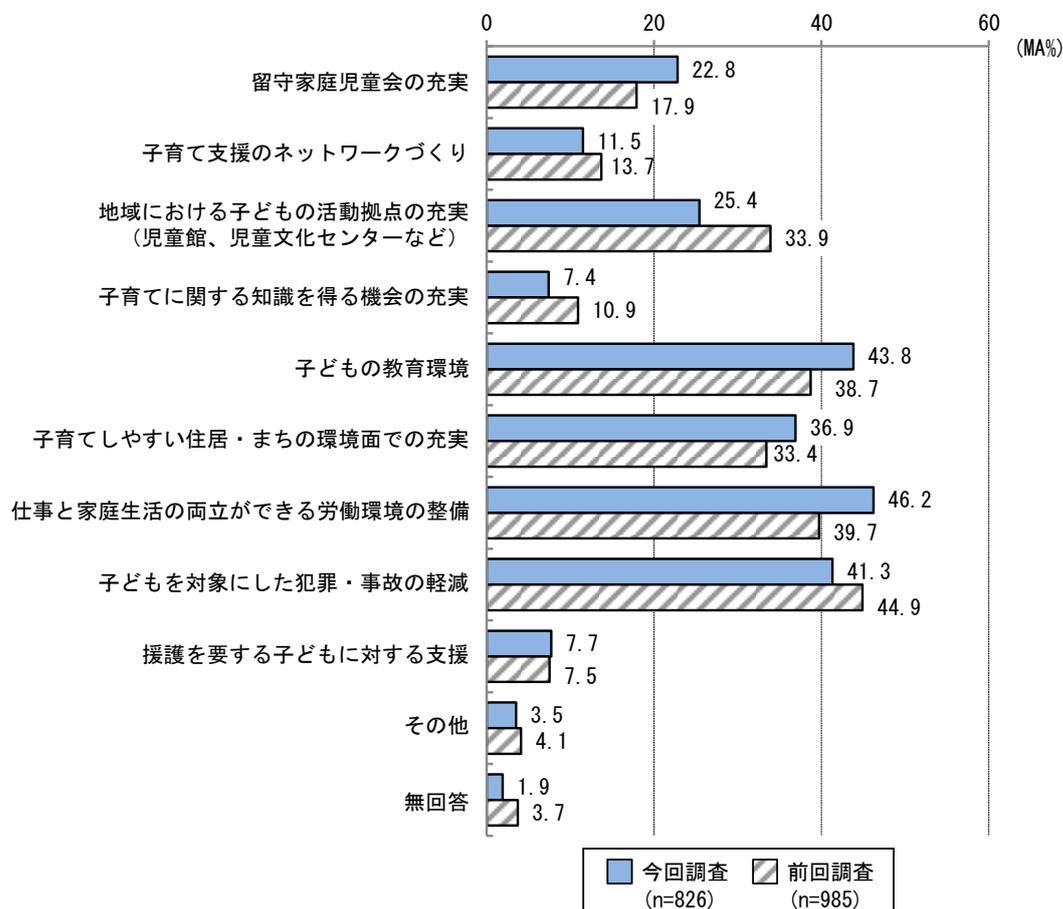
子育てを感じることは、「楽しいと感じることが多い」が65.6%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が23.7%となっています。(図6-2)

(3)有効と感じる支援・対策

(問28で「1. 楽しいと感じることの方が多い」と回答した人に対して)

問28-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

【図6-3 有効と感じる支援・対策】



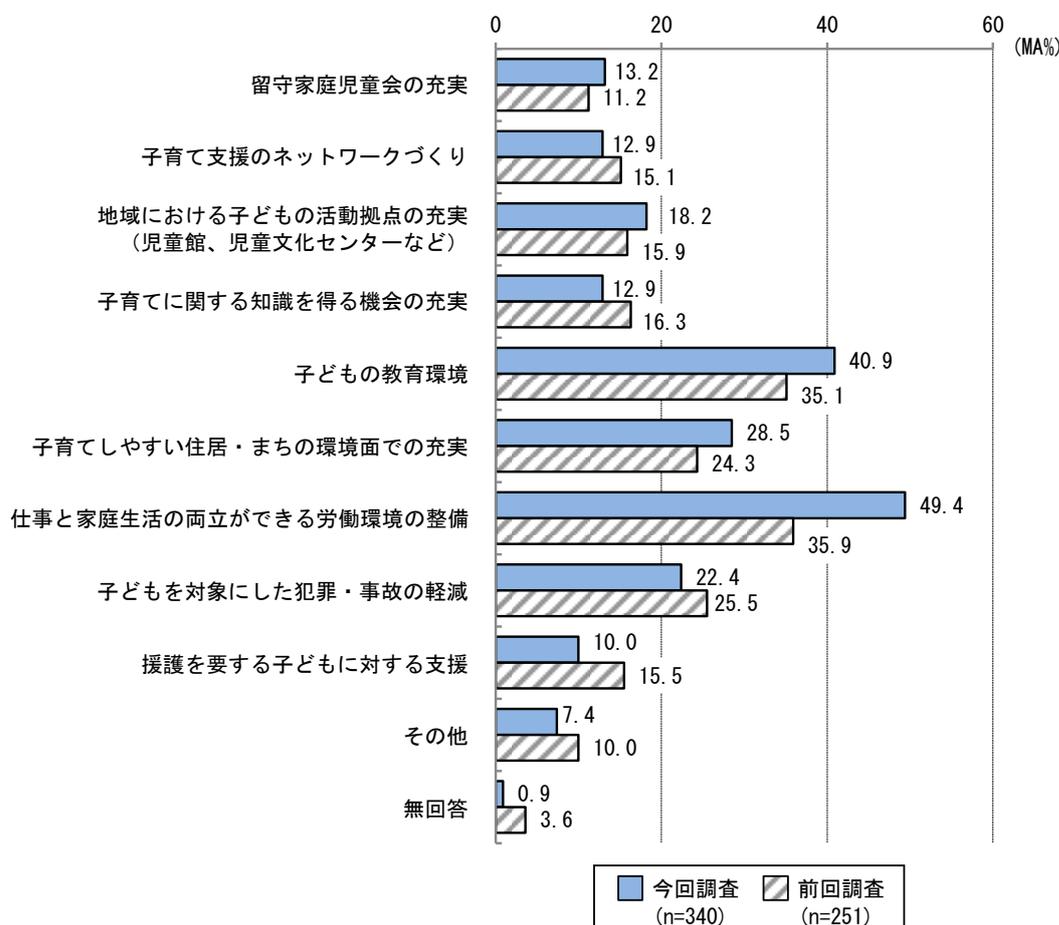
子育てをする中で有効と感じる支援・対策は、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が46.2%と最も多く、次いで「子どもの教育環境」が43.8%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が41.3%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が36.9%となっています。(図6-3)

(4)子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

(問28で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」と回答した人に対して)

問28-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。
(〇は3つまで)

【図6-4 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策】



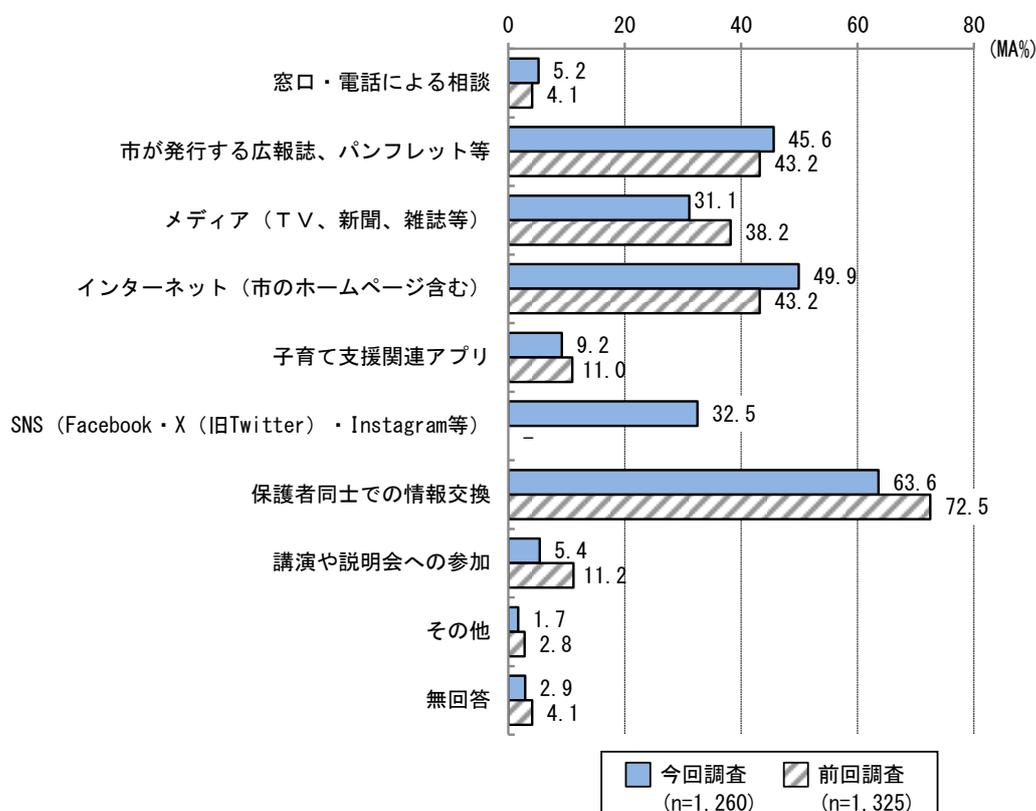
子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が49.4%と最も多く、次いで「子どもの教育環境」が40.9%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が28.5%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が22.4%となっています。

前回調査と比較すると、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が13.5ポイント増加しています。(図6-4)

(5)子育てに関する情報入手について

問29 子育てに関する情報を手に入れる手段として、特に活用しているもの、活用したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

【図6-5 子育てに関する情報入手について】



※『市が発行する広報誌、パンフレット等』は、前回調査では『広報誌、パンフレット・チラシ』
『インターネット (市のホームページ含む)』は、前回調査では『インターネットの記事、メールマガジン』
『子育て支援関連アプリ』は、前回調査では『スマートフォンの子育て支援アプリ』
『SNS (Facebook・X (旧Twitter)・Instagram等)』は今回調査のみの選択肢。

子育てに関する情報入手で活用している・活用したいものは、「保護者同士での情報交換」が63.6%と最も多く、次いで「インターネット (市のホームページ含む)」が49.9%、「市が発行する広報誌、パンフレット等」が45.6%、「SNS (Facebook・X(旧Twitter)・Instagram等)」が32.5%、「メディア (TV、新聞、雑誌等)」が31.1%となっています。(図6-5)

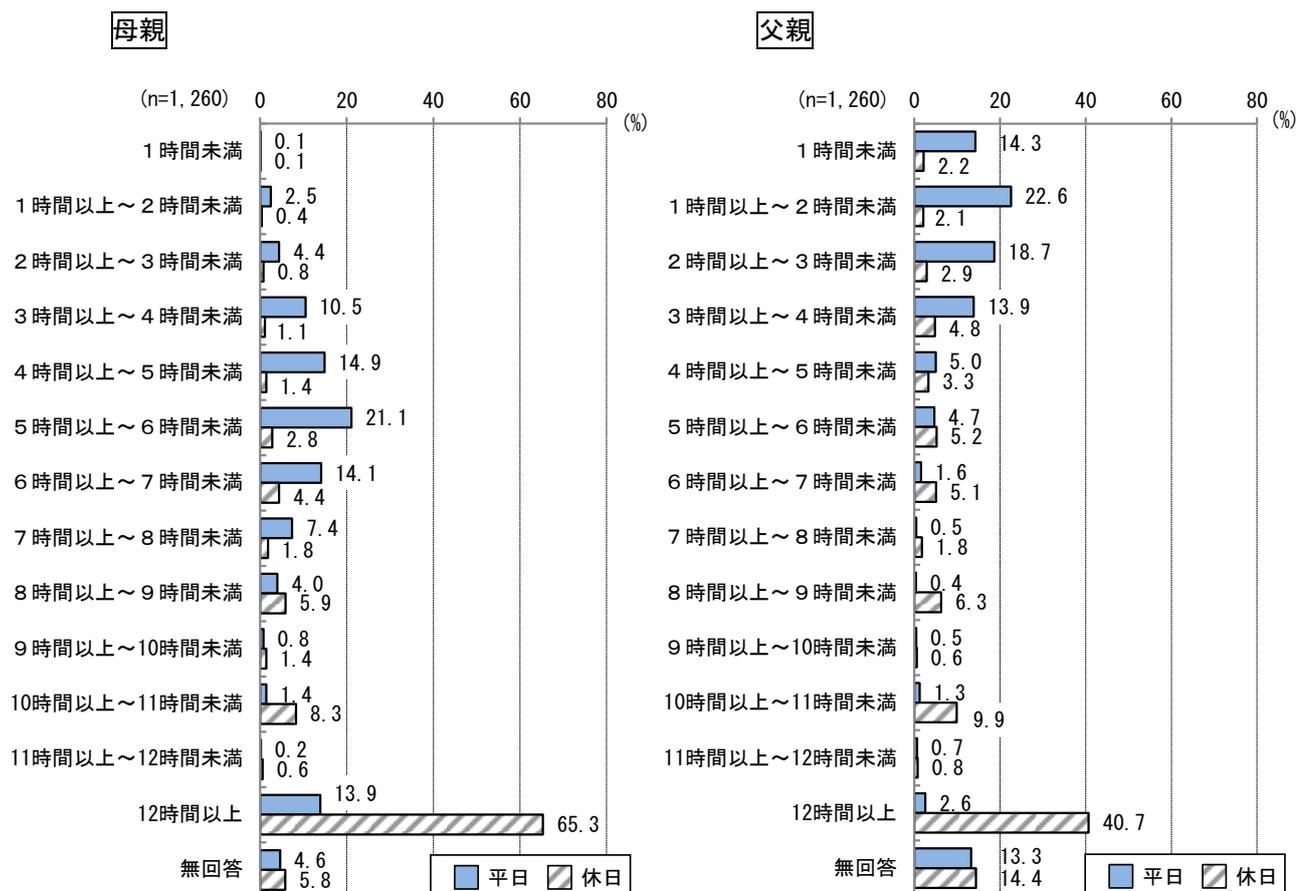
7 仕事と子育ての両立について

(1)子どもと過ごす時間

問30 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。枠内に1週間の平均的な時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。(○は1つ)

①子どもと過ごす一日あたりの時間

【図7-1① 子どもと過ごす一日あたりの時間】



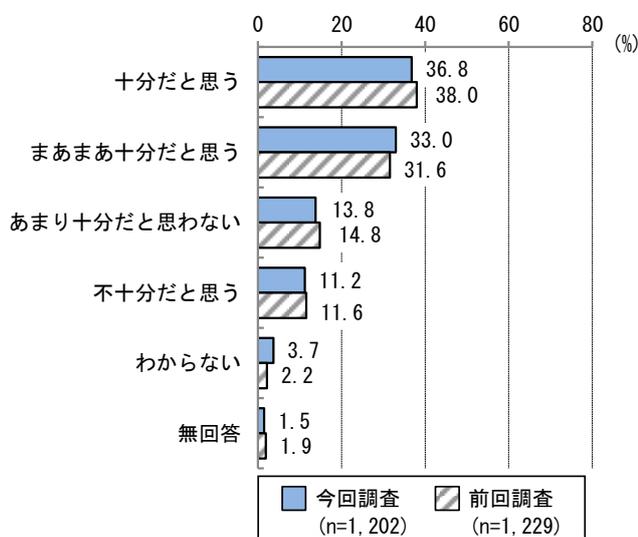
子どもと過ごす時間について、母親は、平日は「5時間以上～6時間未満」(21.1%)が、休日は「12時間以上」(65.3%)が、それぞれ最も多くなっています。

父親は、平日は「1時間以上～2時間未満」(22.6%)が、休日は「12時間以上」(40.7%)がそれぞれ最も多くなっています。(図7-1①)

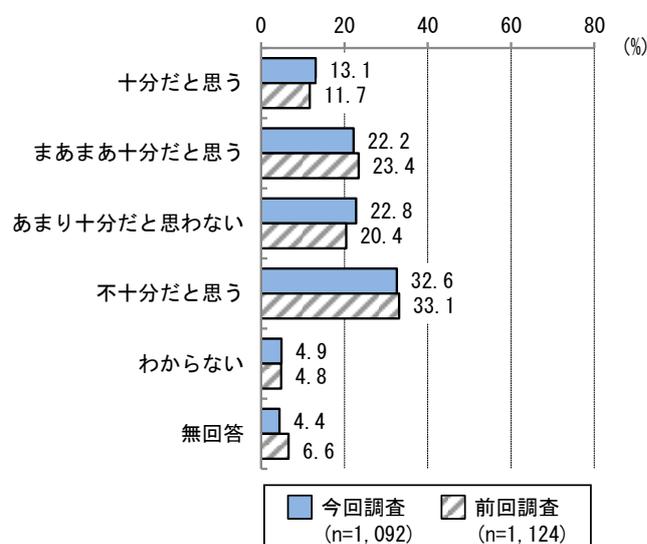
②子どもと過ごす時間は十分か

【図7-1② 子どもと過ごす時間は十分か】

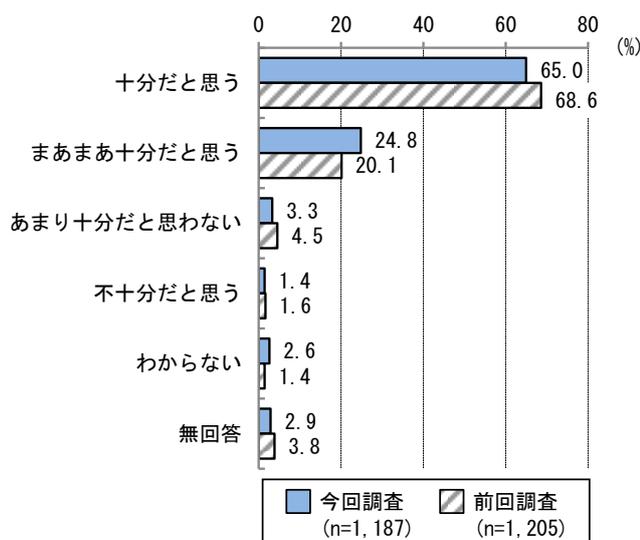
母親（平日）



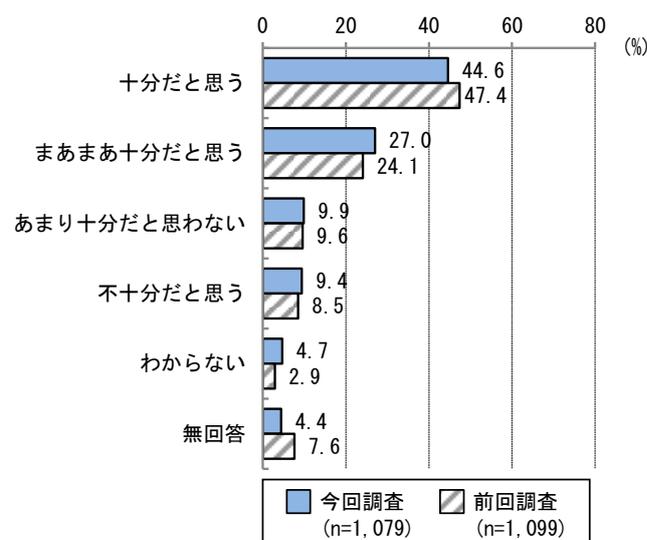
父親（平日）



母親（休日）



父親（休日）



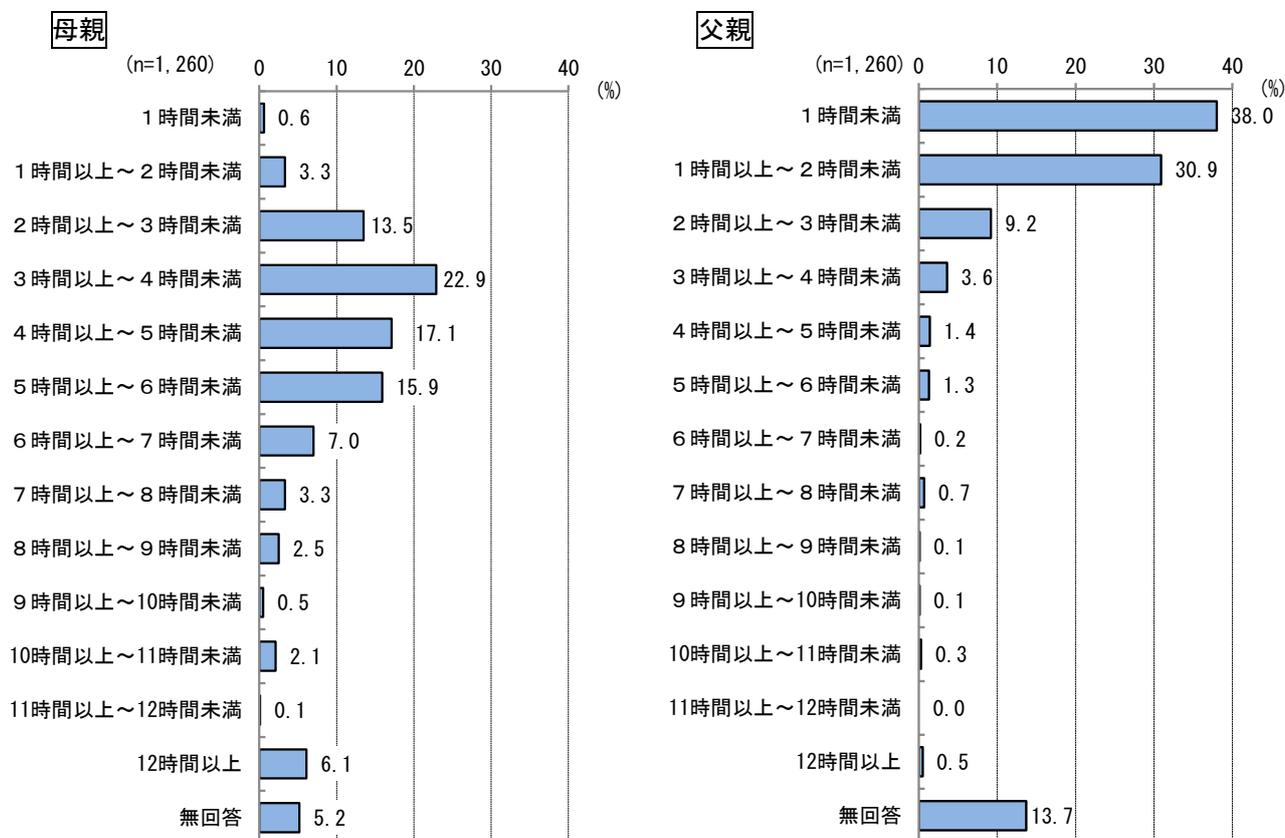
子どもと一緒に過ごす時間は十分かは、母親は平日、休日ともに「十分だと思う」が最も多くなっています。

父親は、平日は「不十分だと思う」が最も多く、休日は「十分だと思う」が最も多くなっています。(図7-1②)

(2)家事をする時間

問31 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をご記入ください。

【図7-2 家事をする時間】



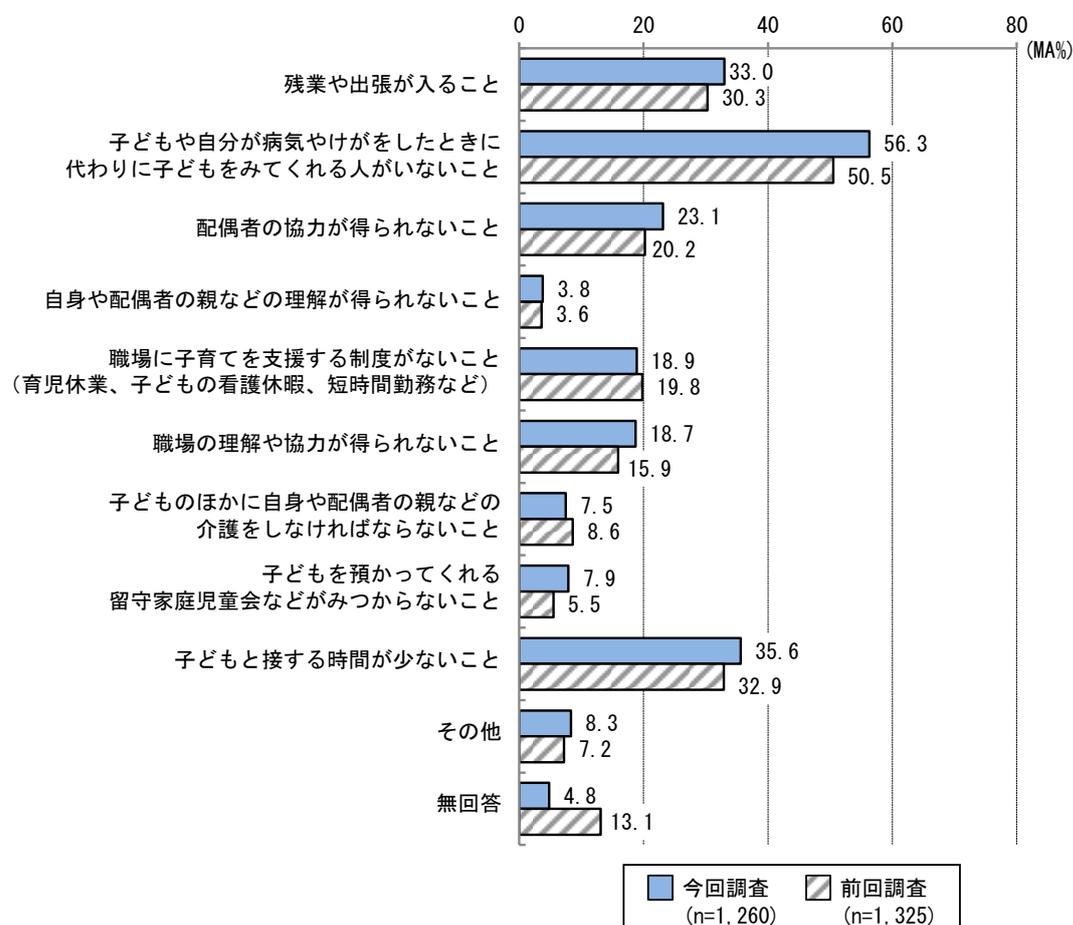
1日あたりの家事時間について、母親は「3時間以上～4時間未満」が22.9%と最も多くなっています。

父親は「1時間未満」が38.0%と最も多く、次いで「1時間以上～2時間未満」が30.9%となっています。(図7-2)

(3)仕事と子育てを両立させる上での課題

問32 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

【図7-3 仕事と子育てを両立させる上での課題】



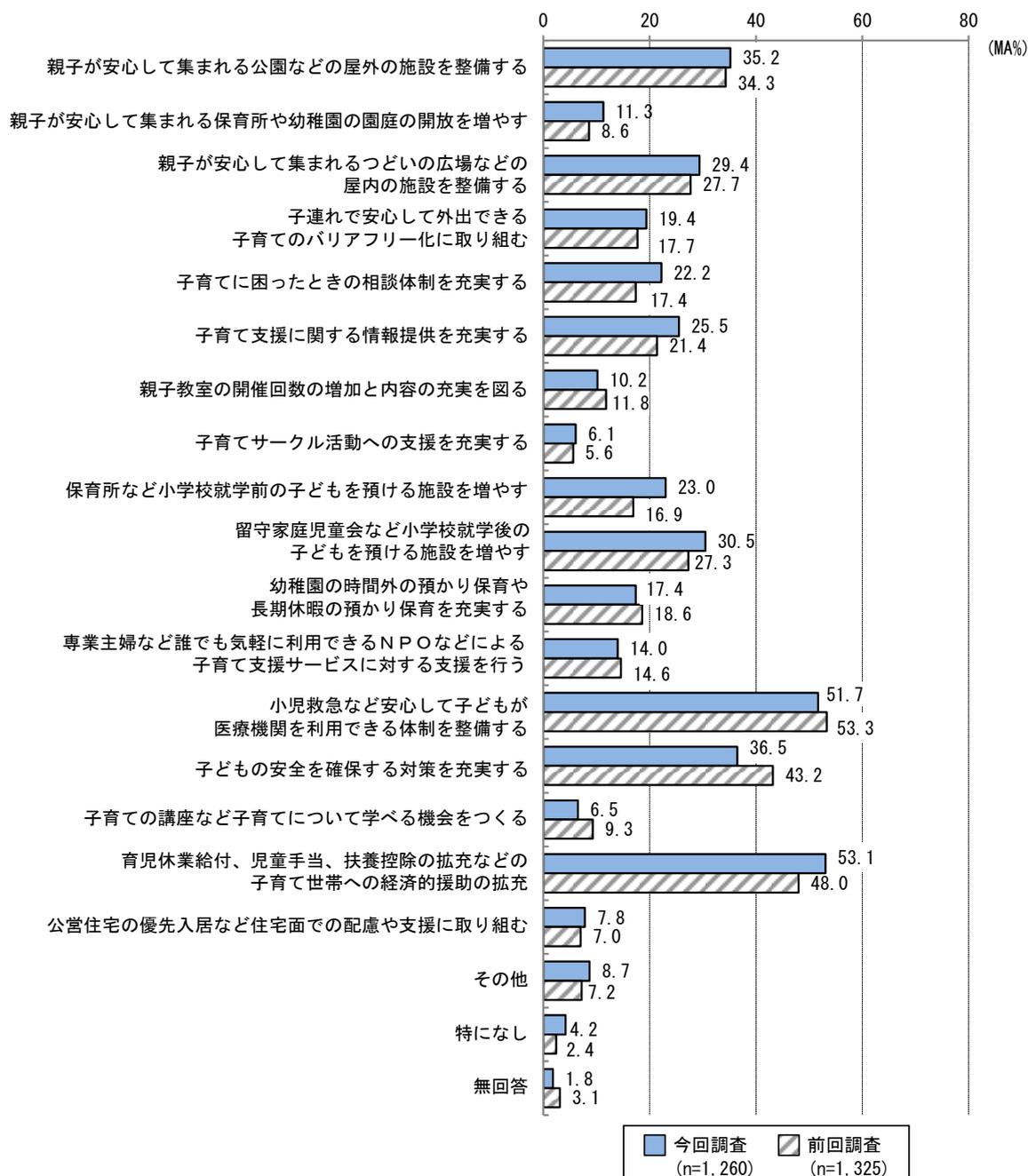
仕事と子育てを両立させる上での課題は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が56.3%と最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が35.6%、「残業や出張が入ること」が33.0%、「配偶者の協力が得られないこと」が23.1%、「職場に子育てを支援する制度がないこと」が18.9%となっています。(図7-3)

8 池田市の子育て環境や子育て支援について

(1) 充実してほしい子育て支援サービス

問33 あなたの子育て経験から、市役所などに対してどのような子育て支援サービスを充実してほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

【図8-1 充実してほしい子育て支援サービス】



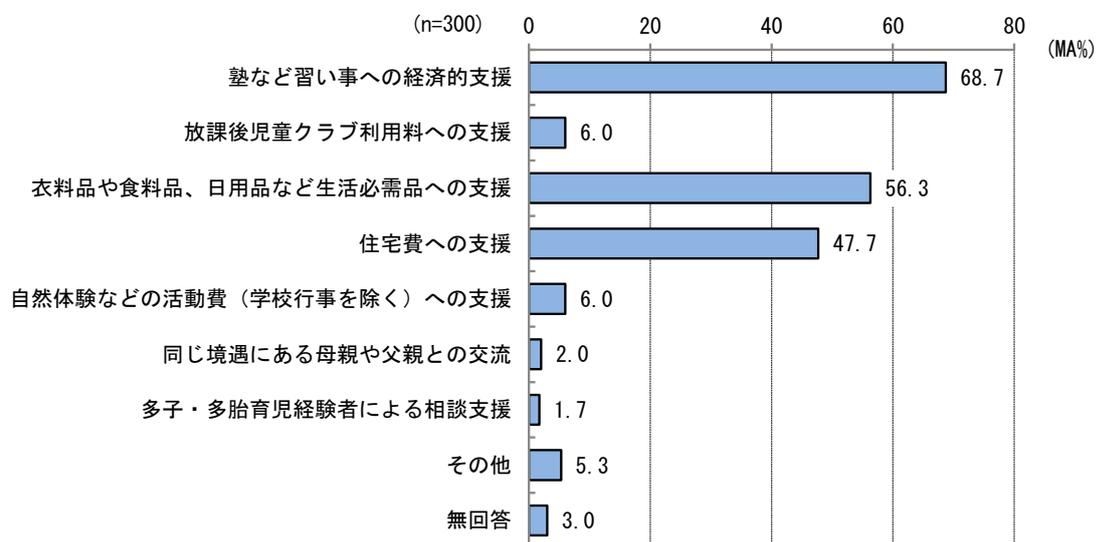
市役所などに対して充実してほしい子育て支援サービスは、「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が53.1%と最も多く、次いで「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が51.7%、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が36.5%となっています。(図8-1)

(2)子育ての負担を軽減するのに有効な支援サービス

(封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つの子)のお子さんがある方に対して)

問34 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。

【図8-2 子育ての負担を軽減するのに有効な支援サービス】



※『最も有効だと思うもの』と『2番目に有効と思うもの』を合わせた複数回答として集計

子育ての負担を軽減するのに有効だと思う支援は、「塾など習い事への経済的支援」が68.7%と最も多く、次いで「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が56.3%、「住宅費への支援」が47.7%となっています。(図8-2)

9 自由回答意見

(1)子育て環境や子育て支援に関する意見

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

調査票末尾の自由回答意見には、就学児童の保護者521名から、延べ835件の記入があり、以下の項目に関するご意見が寄せられました。

1. 子どもの教育や保育、子育て支援について

【保育所（園）について】：32件

- 待機児童の解消、定員の増枠、保育所（園）の増設について・・・・・・・・・・13件
- 入所の時期や選択の自由（兄弟同所など）について・・・・・・・・・・4件
- 保育料について・・・・・・・・・・4件
- 保育士について（質、待遇）・・・・・・・・・・2件
- その他（質、場所、保育時間、利用ルールなど）・・・・・・・・・・9件

【幼稚園について】：5件

- 保育料について・・・・・・・・・・2件
- その他（先生・教育の質、預かり保育など）・・・・・・・・・・3件

【学校について】：95件

- 給食（給食費の無償化続行、中学生までの継続、質）・・・・・・・・・・32件
- 教師の資質向上、増員について（外部委託も含む）・・・・・・・・・・11件
- 子供の精神面のサポートの拡充・・・・・・・・・・6件
- 教師の待遇改善（負担の軽減など）・・・・・・・・・・5件
- その他（指導内容（クラス管理、英語学習など）、PTA、設備など）・・・・・・・・41件

【留守家庭児童会について】：100件

- 利用学年の延長について・・・・・・・・・・38件
- 土日祝・長期休暇の利用について・・・・・・・・・・20件
- 運営方法や利用基準について・・・・・・・・・・11件
- 利用時間・利用日数の柔軟な対応について・・・・・・・・・・5件
- その他（指導員の資質向上、質、利用料、給食・おやつなど）・・・・・・・・26件

【相談・情報提供の場について】：37件

- 相談しやすい体制について・・・・・・・・・・21件
- 情報の発信・提供方法について・・・・・・・・・・8件
- 情報が入ってこないことについて・・・・・・・・・・5件
- その他（子育てへのポジティブな姿勢）・・・・・・・・・・3件

【その他保育支援について】：45件

- 発達に障害や遅れのある子どもの支援（放課後デイサービスなど）・・・・14件
- 病児保育施設の増設・・・・・・・・・・6件
- 一時預かりについて・・・・・・・・・・5件
- 病児保育の質・・・・・・・・・・3件
- その他（その他のサービスの提案、他市との比較、利用のしやすさなど）・・・・17件

【その他（学ぶ環境など）】：52件

- 塾等のサポートについて(金銭面、送迎など)・・・20件
- 学校間の教育格差の解消、学力向上について・・・10件
- 不登校児へのサポートの充実・・・10件
- その他（子どもをとりまく環境など）・・・12件

2. 保健・福祉について

【保健・医療について】：54件

- 産科・小児科が少ないことについて・・・21件
- 児童医療費助成の年齢延長・無料化について・・・15件
- 小児科の予約が取りづらいことについて・・・6件
- 急病時にすぐに診てもらえる施設がないことについて・・・5件
- 産後ケアについて・・・2件
- その他（医療の質、保健センター、健診、産前の支援など）・・・5件

【福祉について】：98件

- 経済的援助について（拡充、子の人数による制限緩和など）・・・86件
- ふくまる子ども券の復活について・・・3件
- その他（ゴミ袋・おむつなどの配布、エンゼル祝品制度など）・・・9件

3. 子育てを支援する施設・機会の提供について

【文化・学習・子育て支援施設について】：50件

- 児童文化センター・児童館について・・・17件
- 図書館について・・・13件
- プール・体育館について（増設、送迎）・・・6件
- その他（予約方法、利用時間、コロナ終息後の緩和、場所や駐車場など）・・・14件

【地域での交流・学習・行事について】：15件

- 体験型学習やイベントについて・・・7件
- 地域での交流の活性化について・・・5件
- その他（土日の開催、年齢指定のないイベントなど）・・・3件

4. 環境について

【公園について】：72件

- 室内で遊べる場（雨天、猛暑日用）・・・18件
- 公園の安全性・清潔さについて・・・11件
- 公園設備（トイレ、カフェ、駐車場等）の充実について・・・10件
- 公園遊具の充実について・・・8件
- 公園の増設について・・・5件
- その他（場所、ボール遊び可能な場、芝生のある公園など）・・・20件

【道路、公共施設について】：25件

- 道路・歩道の整備について(ガタガタ、狭いなど)・・・19件
- 子育てバリアフリー化について・・・1件
- その他（駅、電柱、駐車（輪）場など）・・・5件

【防犯・安全対策について】:20件

- 小児性犯罪者の監視システムの設置について（防犯カメラなど）・・・5件
- 喫煙マナーについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- その他（通学路の安全性、街灯が少ない、交通マナー、駅前の勧誘など）・・・13件

【街の環境について】:26件

- 子ども用品店が少ない(子ども服販売店の誘致・リサイクルの希望など)・・・18件
- 日用品の購入が不便（書店・ショッピングセンターがないなど）・・・6件
- その他（子供向けの飲食店の増設など）・・・・・・・・・・2件

5. その他

【働きながらの子育てについて】:24件

- 仕事と子育ての両立について・・・・・・・・・・・・・・・・15件
- 共働きできる環境づくりについて・・・・・・・・・・4件
- その他（子育て世代向けの仕事、復職支援、市による就労斡旋など）・・・5件

【行政への要望・感想】:85件

- 現状への満足感・・・・・・・・・・・・・・・・・・26件
- 他市との比較（主に箕面市、明石市、大阪市など）・・・13件
- アンケートの量、時期、結果公開について・・・・・・・・11件
- 「子ども・子育て支援日本一」ではまったくない・・・・・・・・3件
- その他（市の交通機関、申請方法、職員の対応など）・・・32件

IV 参考資料(調査票)

池田市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

一 就学前児童の保護者用調査票

皆さまには、日頃より市政推進ならびに本市子育て支援施策にご理解とご協力をたまわり、心よりお礼申し上げます。

さて、本市では子ども・子育て支援法に基づき5年を1期とする『池田市子ども・子育て支援事業計画』を策定するとともに、『「だったらいいな』を叶える いけだ』を掲げ、市民の皆さまが安心して子どもを産み育てられる環境づくりに向けて、子育て支援の取り組みを推進してまいりました。

このたび、次期子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、国の基本指針に即して、教育・保育・子育て支援に関する皆さまの利用希望調査を実施いたします。つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2023年(令和5年)12月

池田市長 瀧澤 智子

《調査について》

〇この調査は、市内にお住まいの小学校就学前までのお子さんがいいらっしゃる世帯の中から無作為に抽出し、協力をお願いするものです。

〇特にことわりのある場合以外は、**封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。**

〇この調査の内容は次のとおりです。

1. 家庭の基本情報について (問1～問17)
2. 幼稚園や保育所、認定子ども園など定期的にご利用したい施設について (問18～問21)
3. 一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて (問22～問28)
4. 子どもや子育て支援に関する意識などについて (問29～問49)

〇回答方法は、Webによる回答方法または紙の調査票に記入して返信用封筒で郵送する方法の2通りあります。

- (1) Webによるご回答
 - ・回答方法は、次ページ(2ページ)をごらんください。
 - ※Webでの回答は1回限りです。回答を送信すると、その後の修正はできません。
- (2) 紙の調査票によるご回答
 - ・こちらの調査票に記入後、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期限までにポストにご投入ください。

◆期限 令和5年12月22日(金)まで

〇ご回答いただく上で**ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。**

《問い合わせ先》 池田市 子ども・健康部 子ども・若者政策課
電話：072-754-7004

この調査は、パソコン・スマートフォン・タブレット端末でも回答できます！

- Webで回答された場合は、紙の調査票の返送は不要です。
- 携帯電話(ガラケー)では回答できませんのでご注意ください。

◆スマートフォン・タブレット端末の場合は、カメラで次の二次元バーコードを読み取ってください。



[二次元バーコード]

◆パソコンの場合は、次のURL(「https」から始まるアドレス)を検索画面に手入力し、エンターキーを押してください。

[URL] <https://en.surece.co.jp/2023ikedai/>

◆最初の画面が表示されたら、次のID・パスワードを入力し、「次へ」ボタンを押し、ログインしてください。

◇ID

◇パスワード

※ID・パスワードは、調査専用画面に入るための認証キーです。

回答者を特定するものではありません。

◆ログイン後は、質問の番号順に沿って回答してください。

問13 お子さんの子育てや教育のために、周囲（身近な人、市役所の職員など）からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

問14 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。(Oは1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問14-1 気軽に相談できる人や場所などについてお答えください。(Oはいくつでも)

1. 配偶者 2. 祖父母等の親族、同居している家族 3. 友人や知人 4. 近所の人 5. 地域子育て支援拠点（つどいの広場）の職員 6. 子育てサロン・子育てサークルやNPOなどの子育て支援団体 7. 児童館や児童文化センター 8. 幼稚園、保育所、認定こども園などの先生（保育士、保育教諭、教諭） 9. 民生委員・児童委員、主任児童委員 10. かかりつけの医師 11. 市役所の子育て支援担当の窓口 12. 市の保健福祉総合センターの窓口（保健師等） 13. 携帯電話やインターネットの交流サイト 14. キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等） 15. スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員） 16. その他（ ）
--

問15 お子さんの「母親」の働いている状況についてお答えください。
（自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。父子家庭の場合は記入不要です。Oは1つ）

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

1. フルタイムで働いている 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育児・介護休業中など） 3. パート・アルバイトなどで働いている 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育児・介護休業中など） 5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない	→ 次のページの問16へ
---	--------------

問15-1 平均的な就労状況についてご記入ください。

1週間あたり〔 〕日勤務	1日あたり〔 〕時間
家を出るのは〔 〕時頃	家に帰るのは〔 〕時頃

※自宅と職場が同じ場合は回答不要です。

→ 次のページの問15-2へ

問15-2 フルタイムへの転換希望がありますか。(Oは1つ)

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問16 お子さんの「父親」の働いている状況についてお答えください。
（自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。母子家庭の場合は記入不要です。Oは1つ）

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

1. フルタイムで働いている 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育児・介護休業中など） 3. パート・アルバイトなどで働いている 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・介護休業中など） 5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない	→ 問17へ
--	--------

問16-1 平均的な就労状況についてご記入ください。

1週間あたり〔 〕日勤務	1日あたり〔 〕時間
家を出るのは〔 〕時頃	家に帰るのは〔 〕時頃

※自宅と職場が同じ場合は回答不要です。

問16-2 フルタイムへの転換希望がありますか。(Oは1つ)

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問15または問16で「5.」または「6.」を選んだ、就労されていない方にお答えください。

問17 働きたいという希望はありますか。(Oは1つ)

また、該当する枠内に具体的な数字をご記入ください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに働きたい 3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに働きたい 3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間

→ 次のページの問17-1へ

問17-1 働きたい理由は何ですか。(Oはいくつでも)

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
2. 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)
3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
4. 人間関係を広げたいため
5. その他()

教育・保育施設などの利用について

問18 お子さんは、平日に、幼稚園や保育所、認定こども園とも園といった教育・保育施設などを「月単位で定期的」に利用していますか。(Oは1つ)

1. 利用している
2. 利用していない

問18-1 年間を通じて平日に定期的にご利用している施設についてお答えください。(Oはいくつでも)

1. 幼稚園 (通常の就園時間のみ利用する)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間に加えて定期的に預かってもらう)
3. 認可保育所 (市役所に申し込みで入る公立保育所や私立保育所で定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (主に3歳未満の子をおおむね6~19人預かる施設で、市役所が認可したもの)
6. 家庭的保育 (保護士などが自らの自宅などで5人以下の子どものみを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (会社や病院が主に従業員のために子どもを保育する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーマミー・サポート・センターなどが自宅を訪問して子どもを保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (市役所の委託を受けた社会福祉協議会に登録している近所の人が子どもを預かる事業)
11. その他()

問18-2 平日に定期的にご利用している教育・保育施設などについて、1週間に何日、1日あたり何時間ご利用していますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

1週あたり()日
1日あたり()時間(()時()分から()時()分まで)

問18-3 利用している教育・保育施設などの実施場所はどこにありますか。(Oは1つ)

1. 池田市内(自宅を訪問するサービスも含む) 2. 他の市町村()

問18-4 平日に定期的にご利用している理由は何ですか。(Oはいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が働いている
3. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
4. 保護者が家族・親族などの介護をしている
5. 保護者に病気や障がいがある
6. 保護者が学生である
7. その他()

次のページの問18-5へ

問18-5 教育・保育施設などを利用していない理由は何ですか。(Oはいくつでも)

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親せきがみている
3. 近所の人や友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所、認定こども園などの施設に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できない幼稚園や保育所、認定こども園などの施設がない
8. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()

すべての方におうかがいします。

問19 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日に「月単位で定期的」にご利用したいと考え教育・保育施設などをお答えください。(Oはいくつでも)

1. 幼稚園 (通常の就園時間のみ利用する)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間に加えて定期的に預かってもらう)
3. 認可保育所 (市役所に申し込みで入る公立保育所や私立保育所で定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (主に3歳未満の子をおおむね6~19人預かる施設で、市役所が認可したもの)
6. 家庭的保育 (保護士などが自らの自宅などで5人以下の子どものみを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (会社や病院が主に従業員のために子どもを保育する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーマミー・サポート・センターなどが自宅を訪問して子どもを保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (市役所の委託を受けた社会福祉協議会に登録している近所の人が子どもを預かる事業)
11. その他()
12. 特になし

問19-1 平日に定期的にご利用したい教育・保育施設などについて、1週間に何日、1日あたり何時間ご利用したいと思えますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

1週あたり()日
1日あたり()時間(()時()分から()時()分まで)

問19-2 利用したい教育・保育施設などの実施場所はどこにありますか。(Oは1つ)

1. 池田市内(自宅を訪問するサービスも含む) 2. 他の市町村()

問19-3 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。(Oは1つ)

1. はい
2. いいえ

問20 お子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、幼稚園や保育所、認定こども園といった教育・保育施設などの利用希望がありますか。(それぞれ○は1つ、希望がある場合は枠内に数字を記入)

※仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。
※これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 月に1～2回は利用したい ⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 月に1～2回は利用したい ⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで

問20の(1)(2)で、「3.」を選んだ方におうかがいします。(○はいくつでも)

問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため
5. その他 ()

問21 「1.」「2.」を選び、お子さんが「幼稚園」を利用している方におうかがいします。
問21 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。(○は1つ、希望がある場合は枠内に数字を記入)

※利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで

問21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物などの用事をまとめて済ませるため
3. 親など親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため
5. その他 ()

病気になることときの対応や一時預かりなどの利用状況について

問18で「1.」を選び、平日に定期的に教育・保育施設などを利用している方におうかがいします。
問22 この1年間に、お子さんが病気で、幼稚園や保育所、認定こども園などの施設を利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった 2. なかった

問22-1 この1年間で、お子さんが病気で幼稚園や保育所、認定こども園などの施設を利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(○はいくつでも、年間の日数を枠内に記入。半日程度についても1日としてカウント)

対処方法	日数(年間)
1. 父親が仕事を休んだ	日
2. 母親が仕事を休んだ	日
3. 子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	日
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	日
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他 ()	日

次のページの間22-5へ

問22-1で「1.」「2.」を選び、子どもの病気のため仕事を休んだ方におうかがいします。
問22-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思いましたか。(○は1つ、希望がある場合は枠内に数字を記入)

※これらの施設などの利用には、一定の利用料がかかります。また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい ⇒ () 日
2. 利用したいと思わない

問22-3 利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもを保育するサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育するサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもを保育するサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもを保育するサービス
5. その他 ()

次のページの間22-4へ

問22-4 その理由は何かですか。(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらおうのは不安である 2. サービスの質に不安がある 3. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、利便性がよくない 4. 利用料がかかる、高い 5. 利用料がわからない 6. 手続きなどサービスの利用方法がわからない 7. 父母が仕事を休んで対応するため 8. その他 ()

問22-5 「できれば仕事を手を休んで子どもをみたい」と思っています。

問22-6 「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思いましたか。(○は1つ、問22-1で選んだ「3.」から「9.」で記入した日数のうち、仕事を休んでお子さんの看病をしたと思う日数を枠内に記入)

<ol style="list-style-type: none"> 1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒ () 日 2. 仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい
--

問22-6 そう思われる理由は何かですか。(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの看護を理由にして休みがとれない 2. 自営業なので休めない 3. 休職の日数が足りないので休めない 4. その他 ()
--

問23 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを利用しましたか。(○はいくつでも、1年間のなおよその利用日数を枠内に記入)

※幼稚園や保育所、認定こども園などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。

利用したサービス	日数(年間)
1. 一時預かり(私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	日
2. 幼稚園の預かり保育(幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の幼稚園を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	日
3. ファミリー・サポート・センター(市役所の委託を受けた社会福祉協議会に登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス)	日
4. 夜間看護事業：トワイライトステイ(仕事などの理由により、児童養護施設などで休田や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	日
5. ベビーシッター	日
6. その他 ()	日
7. 利用していない	日

→ 次のページの問23-1へ

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 特に利用する必要がない 2. 利用したいサービスが地域にない 3. サービスの質に不安がある 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない 5. 利用料がかかる、高い 6. 利用料がわからない 7. ご自身がサービスの対象になるのかわからない 8. 手続きなどサービスの利用方法がわからない 9. その他 ()

問24 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施している「一時預かり」を利用したいと思いませんか。(○は1つ、利用したい場合、目的ごとに枠内に日数を記入)

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	合計	日
ア. 買物、子どもたちやご自身の買い物、リフレッシュ		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など		日
ウ. 不定期な仕事		日
エ. その他 ()		日
2. 利用する必要はない		

問24-1 問24の目的でお子さんさんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いませんか。(○はいくつでも)

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園・保育所などの施設で子どもを保育するサービス 2. 地域子育て支援拠点(つどいの広場)などの小規模な施設で子どもを保育するサービス 3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもを保育するサービス 4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもを保育するサービス 5. その他 ()

問25 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児見疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があるかと思いませんか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい	計	泊
ア. 冠婚葬祭		泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ. 保護者や家族の病気		泊
エ. その他（ ）		泊
2. 利用する必要はない		

地域子育て支援拠点（つどいの広場）の利用状況について

問26 現在、地域子育て支援拠点（つどいの広場）を利用していますか。（○はいくつでも、おおよその利用回数を枠内に記入）

※地域子育て支援拠点（つどいの広場）…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場。「わたぼうし」「ほっぺくん」「ほっぺくん」「くまのぼん」「てしまの森」です。

1. 地域子育て支援拠点
⇒1週間あたり〔 〕回 または1か月あたり〔 〕回程度
その他市が実施している類似の事業
(公立保育所・幼稚園の園庭開放などの地域交流事業や年齢別親子教室など)
(真体名:)

2. 地域子育て支援拠点
⇒1週間あたり〔 〕回 または1か月あたり〔 〕回程度
⇒1週間あたり〔 〕回 または1か月あたり〔 〕回程度

3. 利用していない

問26-1 利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 特に利用する必要がない

2. 地域子育て支援拠点というサービスを知らなかった

3. 利用したいが施設が近くにない

4. サービスの質に不満・不安がある

5. 利用できる時間・曜日など、サービスの使い勝手がよくない

6. 多数の親子と交流するのが苦手である

7. 子どもを連れて外出することがしんどい

8. その他（ ）

問27 地域子育て支援拠点について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ、希望がある場合は枠内に数字を記入）

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1週間あたり〔 〕回 または1か月あたり〔 〕回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週間あたり〔 〕回 または1か月あたり〔 〕回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない

問27-1 地域子育て支援拠点を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。（○は3つまで）

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供

2. 子育てに関する相談・援助

3. 地域の子育て関連情報の提供

4. 子育てに関する講習

5. 地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）

6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談

7. さまざまな世代との交流の場の提供

8. 家庭への訪問支援

9. その他（ ）

問27-2 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 現状の利用日数がちょうどいい

2. 特に利用する必要がない

3. 利用したいが施設が近くにない

4. サービスの質に不満・不安がある

5. 利用できる時間・曜日など、サービスの使い勝手がよくない

6. 多数の親子と交流するのが苦手である

7. 子どもを連れて外出することがしんどい

8. その他（ ）



5歳児の保護者におうかがいします：小学校就学後の放課後の過ごし方について

問28 お子さんが小学校に就学された後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年の時（1～3年生）と高学年の時（4～6年生）に分けて、それぞれ希望する場所に○をつけ、1週間あたりの希望日数をお答えください。また、「留守家庭児童会」を選んだ場合には、利用を希望する時間、学年もお書きください。

※「留守家庭児童会」…保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもが生活の場を提供するものです。池田市の場合、池田市立小学校全校に設置しています。利用にあたっては、月6,000～9,000円の保育料が発生します。

※「放課後子ども教室（キッズランドなど）」…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。利用料は無料です。
なお、新型コロナウイルスの影響で実施していない学校については、実施している場合を想定して回答してください。

希望する場所【番号に○、複数選択可】	1週間あたりの希望日数・時間【数字を記入】
1. 自宅	低学年（1～3年生） 週に〔 〕日くらゐ 高学年（4～6年生） 週に〔 〕日くらゐ
2. 子どもの祖父母・親せきの家、友人・知人の家	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ 下校から〔 〕時〔 〕分まで 〔 〕年生くらゐまで
3. 留守家庭児童会	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ
4. 放課後子ども教室（キッズランドなど）	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ
5. 図書館や児童館、児童文化センターなど	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ
6. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ
7. ファミリー・サポート・センター	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ
8. 民間の学童保育や一時預かりサービス、放課後等デイサービスなど	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ
9. その他（公民館、公園など）	週に〔 〕日くらゐ 週に〔 〕日くらゐ

問29-1 土曜日・日曜日・祝日・夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、留守家庭児童会の利用希望はありますか。（それぞれに○は1つ、利用したい時間帯を枠内に記入）

土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	〔 〕時〔 〕分から 〔 〕時〔 〕分まで
日曜日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	〔 〕時〔 〕分から 〔 〕時〔 〕分まで
長期の休暇期間中	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	〔 〕時〔 〕分から 〔 〕時〔 〕分まで

問29-2 留守家庭児童会の設置場所について、在籍している小学校以外の場所であっても利用しますか。（○は1つ）

※2023年（令和5年）12月現在、池田市の留守家庭児童会はすべて小学校内に設置されています。

1. 通学路に近い場所にある場合は利用する
2. 通学路になくても、小学校の校区内にある場合は利用する
3. 利用しない

お子さんの生活習慣や外出時の困りごと、遊び場について

問29 お子さんの生活習慣についてお答えください。（それぞれ○は1つ）

(1) 朝ごはんを食べますか。

1. 毎日食べる	2. 食べる日のほうが多い
3. 食べない日のほうが多い	4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1. する	2. しない
-------	--------

(3) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームを含む）の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

1. 30分以内	2. 1時間以内	3. 1時間30分以内
4. 2時間以内	5. 2時間以上	

(4) 就寝時刻は何時ですか。

1. 20時半より前	2. 20時半～21時	3. 21時～21時半
4. 21時半～22時	5. 22時～23時	6. 23時以降

問30 お子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありませんか。（○はいくつでも）

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない
7. 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとリラックスできるおおいがない
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11. その他（ ）
12. 待たない

問31 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。（○は1つ）

1. 満足している	2. 満足していない	3. どちらとも思わない	4. わからない
-----------	------------	--------------	----------

問22 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 遊び場に行っても子どもと同じくらい遊べる仲間が少ない
13. その他 ()
14. 特に感じることはない

子育てに対する意識について

問33 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(それぞれ〇はいくつでも)

- (1) 子どもに関すること
1. 病気や発育発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どもの教育に関すること
6. 子どもの友だちづきあいに関すること
7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など
8. その他 ()
9. 特になし

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいなこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. その他 ()
13. 特になし

問34 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いませんか。それともつらいと感じることが多いと思いませんか。(〇は1つ)

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいと感じることがつらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることが多い
4. わからない
5. その他 ()

問34-1 子育てをすす中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

1. 地域における子育て支援の充実 (一時預かり、育児相談など)
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における子どもの活動拠点の充実 (児童館、児童文化センターなど)
5. 親子が自由に過ごせる屋内施設の充実 (地域子育て支援拠点など)
6. 子育てに関する知識を得る機会の充実
7. 訪問型の支援サービスの充実
8. 健やかな妊娠・出産に対する支援
9. 子どもの教育環境
10. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
11. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
12. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
13. 援護を要する子どもに対する支援
14. その他 ()

問34-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域における子育て支援の充実 (一時預かり、育児相談など)
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における子どもの活動拠点の充実 (児童館、児童文化センターなど)
5. 親子が自由に過ごせる屋内施設の充実 (地域子育て支援拠点など)
6. 子育てに関する知識を得る機会の充実
7. 訪問型の支援サービスの充実
8. 健やかな妊娠・出産に対する支援
9. 子どもの教育環境
10. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
11. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
12. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
13. 援護を要する子どもに対する支援
14. その他 ()

問35 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもたちの話や世間話をする人はいますか。（〇は1つ）

1. いる	2. いない
-------	--------

問36 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。（〇は1つ）

1. 感じる	2. 感じない
--------	---------

問37 地域の人に支えられていると感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。そのように感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。（〇はいくつでも）

1. 近所の人 2. 同じ世代の子どもを持つ保護者 3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人 4. 地域活動を行っているNPOなどの人 5. 幼稚園、保育所、認定こども園などの先生（保育士、保育教諭、教諭） 6. 地域子育て支援拠点（つどいの広場）の職員 7. 市役所の職員 8. その他（ ）
--

問38 子育てに関する情報を手に入れる手段として、特に活用しているもの、活用したいと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

1. 窓口・電話による相談 2. 市が発行する広報誌、パンフレット等 3. メディア（TV、新聞、雑誌等） 4. インターネット（市のホームページ含む） 5. 子育て支援関連アプリ 6. SNS（Facebook・X（旧Twitter）・Instagram等） 7. 保護者同士での情報交換 8. 講演や説明会への参加 9. その他（ ）

問39 妊娠中に、市役所からの「妊娠や子育てに関する情報提供」の内容として、あればよかったもの、あってもよかったと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

1. 妊娠中の体調管理や心身の変化について 2. 出産（入院時）・育児の準備物品などについて 3. 産後の子育て生活（イメージ）について 4. 授乳に関すること 5. 子育てについての相談先・相談場所 6. 遊び場 7. 保育所入所に関すること 8. 地域の小児科 9. その他（ ）
--

仕事と子育ての両立について

問40 1日あたり子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。枠内に平均的な時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。（それぞれ〇は1つ）

		子どもと一緒に過ごす時間	時間は十分か
母親	平日	() 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない
	休日	() 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない
父親	平日	() 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない
	休日	() 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない

問41 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をご記入ください。

母親	() 時間
父親	() 時間

問42 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。（〇はいくつでも）

1. 残業や出張が入ること 2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと 3. 配偶者の協力が得られないこと 4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと 5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など） 6. 職場の理解や協力が得られないこと 7. 子どもを預かってくれる自身や配偶者の親などの介護をしなければならぬこと 8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと 9. 子どもと接する時間が少ないこと 10. その他（ ）

問43 お子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(それぞれ○は1つ)

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取った、あるいは今取っている ⇒ [] 日 3. 育児休業を取らずに働いた → その理由は、[] 4. 育児休業を取らずに離職した → その理由は、[]	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取った、あるいは今取っている ⇒ [] 日 3. 育児休業を取らずに働いた → その理由は、[] 4. 育児休業を取らずに離職した → その理由は、[]

【育児休業を取らなかった理由】

- 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 仕事が忙しかった
- 出産後すぐに仕事に復帰したかった
- 仕事に戻るのが難しかった
- 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 保育所などに預けることができた
- 配偶者が育児休業制度を利用した
- 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 子育てや家事に専念するため
- 職場に育児休業の制度がなかった
- 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 育児休業を取れることを知らなかった
- 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できなかった
- その他（ ）

問43-1 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(それぞれ○は1つ、育児休業を取得した人のお答えください)

母親	父親
1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた	1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた

問43-2 お子さんが1歳になったときに必ず保育所などに預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取りたいですか。または、保育所などに預けられたとしても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ、現在、育児休業中の人のお答えください)

母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取りたい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取りたい 2. 1歳になる前に復帰したい

次のページの問43-3へ

問43-1で母親、父親とも、またはいずれかで「1」を選んだ方におかいます。

問43-3 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何か月かのときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何か月かのときまで育児休業を取りたいですか。(それぞれに枠内に具体的な数字と該当する番号に○をご記入ください)

	母親	父親
実際の取得期間	[] 歳 [] か月 (○は1つ) 1. 4月の保育所一斉入所時に復帰(4月入所の申込みを行い、1~2月頃に復帰した場合は含みます。) 2. それ以外の時に復帰	[] 歳 [] か月 (○は1つ) 1. 4月の保育所一斉入所時に復帰(4月入所の申込みを行い、1~2月頃に復帰した場合は含みます。) 2. それ以外の時に復帰
希望の取得期間	[] 歳 [] か月 (○は1つ) 1. 満1歳まで 2. 出生後最初の4月の保育所一斉入所時まで 3. 出生後2回目の4月の保育所一斉入所時まで 4. その他()	[] 歳 [] か月 (○は1つ) 1. 満1歳まで 2. 出生後最初の4月の保育所一斉入所時まで 3. 出生後2回目の4月の保育所一斉入所時まで 4. その他()
3歳まで取得可能な場合の希望の取得期間	[] 歳 [] か月 ()	[] 歳 [] か月 ()

問43-3で実際の復帰と希望が異なる方におかいます。

問43-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。(それぞれ○は1つ)

	母親	父親
「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()
「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. その他()	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. その他()
「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()
「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. その他()	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. その他()

問43-1で母親、父親とも、またはいずれかで「1」を選んだ方におうかがいします。
 問43-5 育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。育児休業を終え、職場復帰するとき、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ○は1つ)

母親	父親
1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問43-6 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(枠内の選択肢の中からあてはまる番号をすべて選び、その番号を回答欄に記入してください。)

母親	父親

【制度を利用しなかった理由】

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務になると給与が減額される
4. 短時間勤務にするとは保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職である、祖父母などにみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問44 子どもが1歳(一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業などの期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。(○は1つ)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

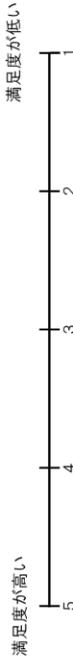
池田市の子育て環境や子育て支援について

問45 子育て支援に関する事業・サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものがありますか。また、今後、利用したいと思うものはありませんか。サービスごとに、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

	知っている	利用したことがある	今後利用したい
①妊娠期の教室や相談(マタニティクラス、ウェルカムベビークラス、電話相談など)(保健福祉総合センター内で実施)	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
②出産後〜1歳ごろの育児相談会、講習会など(保健福祉総合センター内で実施)	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
③家庭教育に関する学級、講座	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
④保育所や幼稚園の園庭などの開放	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑤児童館・児童文化センター	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑥子育ての相談	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑦市が発行する子育て支援情報のパンフレット	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑧養育支援訪問事業	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑨ファミリー・サポート・センター	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑩子育て支援活動推進補助金	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑪赤ちゃんステーション	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ
⑫子育て世代包括支援センター(にじいろ)(保健福祉総合センター内に設置)	はい / いいえ	はい / いいえ	はい / いいえ

※「養育支援訪問事業」…さまざまな原因で子育ての支援が必要な家庭に子育て経験者による家事や子育ての援助、保健師による訪問指導などを実施する。
 「子育て支援活動推進補助金」…市内で子育て支援活動を行う団体(子育てサークルなど)に対し、活動に要する費用の一部を補助する制度。
 「赤ちゃんステーション」…市内の公立保育所、公共施設等にあるオムツ替えや授乳ができるスペース。
 「子育て世代包括支援センター」…妊娠前から子育て期にわたる多様なニーズに対して総合的相談支援をするワンストップ拠点。センター内に情報提供・相談窓口「にじいろ」を設置。

問46 池田市の子育て環境や子育て支援への満足度についておうかがいします。(○は1つ)



問47 あなたの子育て経験から、市役所などに対してどのような子育て支援サービスを充実してほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する 2. 親子が安心して集まれる保育園や幼稚園の園庭の開放を増やす 3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する 4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む 5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する 6. 子育て支援に関する情報提供を充実する 7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数増加と内容の充実を図る 8. 子育てサークル活動への支援を充実する 9. 保育所など小学校就学前の子どもを預ける施設を増やす 10. 留守家庭児童会など小学校就学後の子どもを預ける施設を増やす 11. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する 12. 専業主婦（夫）など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う 13. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する 14. 子どもの安全を確保する対策を充実する 15. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる 16. 育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充 17. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む 18. その他 () 19. 特になし
--

問48 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さんがいる方におうかがいします。

(1) どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。(〇は最もあてはまるもの1つだけ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援 2. 外出時のタクシー利用への支援 3. 家事・育児等への訪問サービス支援 4. 同じ境遇にある母親や父親との交流 5. 多子・多胎育児経験者による相談支援 6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援 7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス 8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み 9. その他 ()
--

→該当しない場合は次のページの問49へ

(2) 2番目に有効だと思われる番号に〇をつけてください。(〇は2番目にあてはまるもの1つだけ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援 2. 外出時のタクシー利用への支援 3. 家事・育児等への訪問サービス支援 4. 同じ境遇にある母親や父親との交流 5. 多子・多胎育児経験者による相談支援 6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援 7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス 8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み 9. その他 ()
--

→該当しない場合は問49へ

問49 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご返函ください。

池田市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

一 就学児童の保護者用調査票

皆さまには、日頃より市政推進ならびに本市子育て支援施策にご理解とご協力をたまわり、心よりお礼申し上げます。

さて、本市では子ども・子育て支援法に基づき5年を1期とする『池田市子ども・子育て支援事業計画』を策定するとともに、『『だったらいいな』を叶える いけだ』を掲げ、市民の皆さまが安心して子どもを産み育てられる環境づくりに向けて、子育て支援の取り組みを進じてまいりました。

このたび、次期子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、国の基本指針に即して、教育・保育・子育て支援に関する皆さまの利用希望調査を実施いたします。つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2023年(令和5年)12月

池田市長 瀧澤 智子

《調査について》

○この調査は、市内にお住まいの小学校就学のお子さんがいらっしゃる世帯の中から無作為に抽出し、協力をお願いするものです。

○特にことわりのある場合以外は、**封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。**

○この調査の調査内容は次のとおりです。

1. 家庭の基本情報について (問1～問15)
2. 留守家庭児童会などの子育て支援サービスについて (問16～問19)
3. 子どもや子育て支援に関する意識などについて (問20～問35)

○回答方法は、Webによる回答方法または紙の調査票に記入して返信用封筒で郵送する方法の2通りあります。

(1) Webによるご回答

- ・回答方法は、次ページ(2ページ)をごらんください。
- ※Webでの回答は1回限りです。回答を送信すると、その後の修正はできません。

(2) 紙の調査票によるご回答

- ・こちらの調査票に記入後、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期限までにポストにご投入ください。

◆期限 令和5年12月22日(金)まで

○ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

《問い合わせ先》 池田市 子ども・健康部 子ども・若者政策課
電話：072-754-7004

この調査は、パソコン・スマートフォン・タブレット端末でも回答できます！

- Webで回答された場合は、紙の調査票の返送は不要です。
- 携帯電話(ガラケー)では回答できませんのでご注意ください。

◆スマートフォン・タブレット端末の場合は、カメラで次の二次元バーコードを読み取ってください。



[二次元バーコード]

◆パソコンの場合は、次のURL(「https」から始まるアドレス)を検索画面に手入力し、エンターキーを押してください。

[URL] <https://en.sureee.co.jp/2023ikedat/>

◆最初の画面が表示されたら、次のID・パスワードを入力し、「次へ」ボタンを押し、ログインしてください。

◇ID

◇パスワード

※ID・パスワードは、調査専用画面に入るための認証キーです。

回答者を特定するものではありません。

◆ログイン後は、質問の番号順に沿って回答してください。

問13 お子さんの「母親」の働いている状況についてお答えください。
 (自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。父子家庭の場合は記入不要です。○は1つ)
 ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

1. フルタイムで働いている
 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中など)
 3. パート・アルバイトなどで働いている
 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中など)
 5. 以前は働いていたが、今は働いていない
 6. これまで働いたことがない

→ 問14へ

問13-1 平均的な就労状況についてご記入ください。

1週間あたり [] 日勤務	1日あたり [] 時間
家を出るのは [] 時頃	家に帰るのは [] 時頃

※自宅と職場が同じ場合は回答不要です。

問13-2 フルタイムへの転換希望がありますか。(○は1つ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問14 お子さんの「父親」の働いている状況についてお答えください。
 (自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。母子家庭の場合は記入不要です。○は1つ)
 ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

1. フルタイムで働いている
 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中など)
 3. パート・アルバイトなどで働いている
 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中など)
 5. 以前は働いていたが、今は働いていない
 6. これまで働いたことがない

→ 次のページの間15へ

問14-1 平均的な就労状況についてご記入ください。

1週間あたり [] 日勤務	1日あたり [] 時間
家を出るのは [] 時頃	家に帰るのは [] 時頃

※自宅と職場が同じ場合は回答不要です。

問14-2 フルタイムへの転換希望がありますか。(○は1つ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問13または問14で「5.」または「6.」を選んだ、就労されていない方にお答えください。

問15 働きたいという希望はありますか。(○は1つ)
 また、該当する枠内に具体的な数字をご記入ください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったころに働きたい 3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間	1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったころに働きたい 3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間

問15-1 働きたい理由は何か。(○はいくつでも)

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
 2. 将来への備えのため (子どもの教育費、老後の備えなど)
 3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
 4. 人間関係を広げたいため
 5. その他 ()

留守家庭児童会の利用について

問16 現在、留守家庭児童会を利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している
 2. 利用していない ⇒ 8ページの問16-7へ

問16-1 留守家庭児童会について、最も多いパターンとして、1週間に何日、1日あたり何時間 (何時まで) 利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字をご記入ください。

現在	平日 (月曜日 から金曜日)	1週間あたり [] 日	1日あたり [] 時間
学校の長期休業期間中・代休日など	《就課後から [] 時 [] 分まで》	1週間あたり [] 日	《就課後から [] 時 [] 分まで》
希望	平日 (月曜日 から金曜日)	1週間あたり [] 日	1日あたり [] 時間
学校の長期休業期間中・代休日など	《就課後から [] 時 [] 分まで》	1週間あたり [] 日	《就課後から [] 時 [] 分まで》

問16-2 土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望がありますか。(それぞれに○は1つ) 希望がある場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。

※仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。

土曜日	1. 利用する必要はない [] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで	2. ほぼ毎週利用したい [] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで	3. 月に1~2回利用したい [] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで
日曜日・祝日	1. 利用する必要はない [] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで	2. ほぼ毎週利用したい [] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで	3. 月に1~2回利用したい [] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで

問16-2で「3.」を選んだ方におうかがいします。(○はいくつでも)

1. 月に数回仕事が入るため
 2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
 3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
 4. 息抜きのため
 5. その他 ()

問16-4 留守家庭児童会を利用されている理由は何ですか。(○は最もあてはまるもの1つだけ)

1. 保護者が働いている
 2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
 3. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
 4. 保護者に病気や障がいがある
 5. 保護者が学生である
 6. その他 ()

問16-5 現在通っている留守家庭児童会にどのようなことを希望しますか。(○はいくつでも)

1. 朝の利用時間を延長する
 2. 夕方の利用時間を延長する
 3. 施設や設備を改善する
 4. 指導内容を工夫する
 5. スタッフ体制を充実させる
 6. 保護者の経済的負担を軽減する
 7. その他 ()
 8. 特になし

問16-6 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(○はいくつでも)

1. 留守家庭児童会を利用したい ⇒小学 [] 年生まで利用したい
 2. 放課後子ども教室を利用したい ⇒週 [] 日利用したい
 3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
 4. 子どもに自宅の留守番をやらせたい
 5. その他 ()

※「放課後子ども教室」(キッズランドなど) …地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。利用料は無料です。
 なお、新型コロナウイルスの影響で実施をしていない学校については、実施している場合を想定して回答してください。

問16-7 留守家庭児童会を利用していない理由は何ですか。(○は最もあてはまるもの1つだけ)

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
 2. 子どもの祖父母や親せきがみている
 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 5. 留守家庭児童会に空きがない
 6. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 7. 留守家庭児童会に空きがない
 8. 留守家庭児童会に空きがない
 9. 留守家庭児童会に空きがない
 10. 留守家庭児童会に空きがない
 11. その他 ()

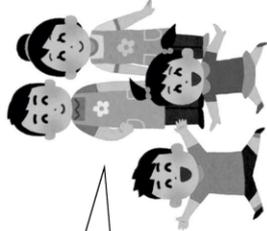
問16-8 お子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会を利用したいとお考えですか。(○は1つ)

1. 利用したい
 2. 今後利用しない

問16-9 希望がある場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。

1週間あたり [] 日/1日あたり [] 時間 / [] 時 [] 分まで

土曜日	1. 利用したい ⇒1日あたり [] 時間 [] 時 [] 分まで	2. 利用する必要はない
日曜・祝日	1. 利用したい ⇒1日あたり [] 時間 [] 時 [] 分まで	2. 利用する必要はない



ご協力ありがとうございます。
 アンケートはちょうど半分です。
 よろしくお願います。

病気になるったときの対応や一時預かりなどの利用状況について

問17 この1年間に、お子さんが病気を休まなければならなかった場合はありますか。(○は1つ)

1. あった 2. なかった

問17-1 この1年間で、お子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対応方法とその日数は何日くらいですか。(○はいくつでも、年間の日数を枠内に記入。半日程度についても1日としてカウント)

対応方法	日数(年間)
1. 父親が仕事を休んだ	日
2. 母親が仕事を休んだ	日
3. 子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	日
4. 働いていない父親が母親が子どもをみた	日
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	日
6. 家事育児代行サービスを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センター(市役所の委託を受けた社会福祉協議会に登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス)を利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他()	日

問17-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思いましたか。(○は1つ、希望がある場合は枠内に数字を記入)

※これらの施設などの利用には、一定の利用料がかかります。また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい ⇒ [] 日

2. 利用したいと思わない

問18 自用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。

(○はいくつでも、1年間のおおよその利用日数を枠内に記入)

※子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。

利用したサービス	日数(年間)
1. 子どもの祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	日
2. ファミリー・サポート・センター(市役所の委託を受けた社会福祉協議会に登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス)	日
3. 夜間看護事業：トワイライトステイ(仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	日
4. 家事育児代行サービスを利用した	日
5. その他()	日
6. 預けるようにならなかった	日

問19 病名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の養育費や育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があるかと思いませんか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります)。

利用したい	計	泊
7. 冠婚葬祭		泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ. 保護者や家族の病気		泊
エ. その他()		泊
2. 利用する必要はない		泊

お子さんの普段の生活について

問20 平日の放課後および休日のお子さんのお普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに枠内の選択肢から選び、番号をご記入ください。(それぞれに番号はいくつでも)

平日		休日
14~16時	16~18時	18~20時
		20時以降
		休日

1. 授業などで学校にいる

2. 留守家庭児童会で過ごす

3. 放課後子ども教室(キッズランドなど)に参加する

4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす

5. 家事育児代行サービスなどを利用する

6. 家や公園などで友達と過ごす

7. 図書館や児童館、児童文化センターなど公共の施設にいる

8. 地域活動に参加する(子ども会活動、スポーツ活動)

9. 学習塾や習い事へ行く

10. 民間の児童保育や一時預かりサービスなどを利用する

11. 家で、ひとりで勉強などをする

12. その他()

問21 お子さんの生活習慣についてお答えください。(それぞれ○は1つ)

(1) 朝ごはんを食べますか。

1. 毎日食べる

2. 食べる日のほうが多い

3. 食べない日のほうが多い

4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1. する

2. しない

(3) 平日の1日あたりの学習時間は何時ですか。(塾での学習時間も含まず。)

1. 30分以内

2. 1時間以内

3. 1時間30分以内

4. 2時間以内

5. 2時間30分以内

6. 2時間30分以上

(4) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームを含む）の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 | |

(5) 就寝時刻は何時ですか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時 | 3. 21時～21時半 |
| 4. 21時半～22時 | 5. 22時～23時 | 6. 23時以降 |

問22 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(○はい1つ)

- | | | | |
|-----------|------------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない | 3. どちらとも思わない | 4. わからない |
|-----------|------------|--------------|----------|

問23 お住まいの地域の子ども遊び場について日頃感じることは何ですか。(○はいいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 近くに遊び場がない | 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない | 4. 遊具などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である | |
| 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない | |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない | |
| 10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない | |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である | |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間が少ない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特に感じることはない | |

問24 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとつて

自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(○はい1つ)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 体験をしやすと思う | 2. 体験をしやすとは思わない |
| 3. どちらでもない | 4. わからない |

問25 お子さんが参加したことがある地域での活動は何ですか。(○はいいくつでも)

- | | | |
|-----------------------|-----------------------------|-------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化芸術活動 | 3. ボランティア活動 |
| 4. 体験学習活動 (ものづくり体験など) | 5. 野外活動 (キャンプなど) | |
| 6. 社会福祉活動 (高齢者訪問など) | 7. 国際交流活動 (ホームステイなど) | |
| 8. 青少年団体活動 (こども会活動など) | 9. 環境分野での社会貢献活動 (リサイクル活動など) | |
| 10. 環境教育活動 (自然観察など) | 11. 地域の活動 (地域のお祭りや運動会など) | |
| 12. その他 () | | |
| 13. 参加したことがない | | |

問25-1 お子さんがこれまで参加したことがない理由は何ですか。(○はいいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい | 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい |
| 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある | 4. 参加の時間帯が合わない |
| 5. 費用がかかると感じる | 6. 活動の内容に興味や関心がない |
| 7. その他 () | |

問26 お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域での活動は何ですか。(○はいいくつでも)

- | | | |
|-----------------------|-----------------------------|-------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化芸術活動 | 3. ボランティア活動 |
| 4. 体験学習活動 (ものづくり体験など) | 5. 野外活動 (キャンプなど) | |
| 6. 社会福祉活動 (高齢者訪問など) | 7. 国際交流活動 (ホームステイなど) | |
| 8. 青少年団体活動 (こども会活動など) | 9. 環境分野での社会貢献活動 (リサイクル活動など) | |
| 10. 環境教育活動 (自然観察など) | 11. 地域の活動 (地域のお祭りや運動会など) | |
| 12. その他 () | | |

子育てに対する意識について

問27 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(それぞれ○はいいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| (1) 子どもに関すること | |
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと |
| 5. 子どもの教育に関すること | 6. 子どもの友だちづきあいにすること |
| 7. 子どもの不登校など | 8. その他 () |
| 9. 特にない | |

(2) ご自身に関すること

- | |
|--|
| 1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと |
| 2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと |
| 3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと |
| 4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと |
| 7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 8. 子育てでのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと |
| 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 10. 子育てにかかると出費がかさむこと |
| 11. 住居がせまいこと |
| 12. その他 () |
| 13. 特にない |

問28 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(〇は1つ)

1. 楽しいと感じることの方が多い	()
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	
3. つらいと感じることの方が多い	
4. わからない	
5. その他 ()	

問29-1 子育てをきく中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

1. 留守家庭児童会の充実	()
2. 子育て支援のネットワークづくり	
3. 地域における子どもの活動拠点の充実 (児童館、児童文化センターなど)	
4. 子育てに関する知識を得る機会の充実	
5. 子どもの教育環境	
6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	
7. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	
8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	
9. 支援を要する子どもに対する支援	
10. その他 ()	

問29-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇は3つまで)

1. 留守家庭児童会の充実	()
2. 子育て支援のネットワークづくり	
3. 地域における子どもの活動拠点の充実 (児童館、児童文化センターなど)	
4. 子育てに関する知識を得る機会の充実	
5. 子どもの教育環境	
6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	
7. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	
8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	
9. 支援を要する子どもに対する支援	
10. その他 ()	

問29 子育てに関する情報を手に入れる手段として、特に活用しているもの、活用したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 窓口・電話による相談	()
2. 市が発行する広報誌、パンフレット等	
3. メディア (TV、新聞、雑誌等)	
4. インターネット (市のホームページ含む)	
5. 子育て支援関連アプリ	
6. SNS (Facebook、X (旧Twitter)・Instagram等)	
7. 保護者同士での情報交換	
8. 講演や説明会への参加	
9. その他 ()	

仕事と子育ての両立について

問30 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。枠内に平均的な時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。(それぞれ〇は1つ)

子どもと一緒に過ごす時間		時間は十分か
母親	平日 () 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない
	休日 () 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない
父親	平日 () 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない
	休日 () 時間	1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない 4. 不十分だと思う 5. わからない

問31 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をご記入ください。

母親	父親
() 時間	() 時間

問32 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 残業や出張が入ること 2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと 3. 配偶者の協力が得られないこと 4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと 5. 職場に子育てを支援する制度がないこと (育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など) 6. 職場の理解や協力が得られないこと 7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならぬこと 8. 子どもを預かってくれる留守家庭児童会などがみつからないこと 9. 子どもと接する時間が少ないこと 10. その他 ()
--

池田市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査報告書

令和6年（2024年）3月

〈発行〉池田市 子ども・健康部 子ども・若者政策課

〒563-8666 池田市城南1丁目1番1号

電話：072-754-7004